

多摩川鳥類カウント再現

2021年

蓮尾 純子

共同研究者

増田 直也

御手洗 望

井上 太志

川内 博

徳長 ゆり香

鈴木 遼太郎

【目次】

序章	まえがきにかえて	-----	1
	多摩川とともに	-----	2
	多摩川に生きる鳥たち	-----	5
第1章	多摩川鳥類カウント調査概要	-----	13
	1. 調査のあらまし	-----	14
	2. 各調査区間の概要	-----	18
第2章	調査結果及び考察	-----	51
	1. 多摩川鳥類カウント 調査結果概要	-----	52
	2. 多摩川鳥類カウント 特記すべき鳥	-----	60
	3. 多摩川鳥類カウント 3回にわたる調査結果の比較	-----	62
	4. 多摩川河川敷における人の利用状況	-----	135
第3章	関連事項	-----	142
	1. 台風19号発生にともなう多摩川出水被害	-----	143
	2. 1980～1990年代に見た多摩川の鳥	-----	155
第4章	あとがきにかえて	-----	156
	1. 成果報告書作成にあたって	-----	157
	2. 謝辞	-----	158
	3. グループ参加者による“ひとこと感想”	-----	158
第5章	関係資料	-----	162
	・多摩川鳥類カウント 調査範囲地図	-----	164
	・多摩川鳥類カウント 調査実施内容	-----	173
	・多摩川鳥類カウント 調査結果一覧	-----	197
	・参考文献	-----	258
	・掲載写真撮影者一覧	-----	258

序章

まえがきにかえて

40 年前の多摩川下り

もう 40 年くらい前のことになりますが、小学校高学年の子供達と奥多摩の御岳山から多摩川^{ゼロ}地点までを自転車で下ったことがあります。総勢 30 名余。トラックで自転車を御岳山のケーブル下まで運び、そのトラックが伴走して、リタイア組を救助という試みでした。

約 75km の道のりで、最初は急坂の多い青梅街道を走り、羽村辺りからはあまり整備されていない、河原沿いの道を進みました。府中辺りからは堤防上のサイクリングロードを快適に走ります。

川幅がだんだん広くなるにつれて、水の色や臭い、生えている草、河原で遊んでいる人々、家が多くなったり、車が増えてきたりと、川や流域の移り変わりに子供達も目を瞠^{みは}っていました。

多摩川の概要

多摩川の源は山梨県にある東京都の水源涵養^{かん}林で、笠取山（標高 1953m）の山頂近くの水干（沢の水が枯れてなくなる所）とされています。水干から落ちる最初の一滴が丹波川などの川となって私たちの水瓶である奥多摩湖（小河内ダム）にいったん貯水され、そこから多摩川に放流されます。

日本の川は急勾配だといわれますが、多摩川はその中でも 1、2 を争う、急流です。上流部の河道は狭く、蛇行を繰り返し、美しい渓谷となっていますが、川面を覗くのも困難な渓谷です。



写真 0-1-01

水干

撮影:山道省三

写真 0-1-02

奥多摩湖（小河内ダム）を望む

撮影:増田直也

写真 0-1-03

上流部の渓谷

撮影:増田直也

そんな流れも小作と羽村の堰で、大半の水が取水され、山口貯水池（狭山湖）等に貯水されます。羽村堰から下流 40km ほどが中流域となりますが、浅川や秋川などの支流が流れ込み、多摩川の流れは途絶えることはありません。中流域は丘陵、台地、に囲まれた低地になりますが、勾配もなだらかになり、堤防もあり、河川敷には自然のなかの散策路や公園やグラウンドなどが整備されています。

多摩川最後の堰、調布堰から^{ゼロ}地点までの約 13.5km が下流域となり、潮の干満により海水が上がってくる汽水域となります。川幅も河川敷も広くなり、河川敷は野球場やサッカー場、ゴルフ場などになっていますが、広大なアシ原や干潟などの自然も残されています。

羽田空港付近まで下ると、多摩川幹川 138km の終着点、^{ゼロ}地点。もう海が見えてきます。秋にはハゼ釣りをする人々で賑わい、漁船がもやいされ、海が近いことを感じさせてくれるのです。

2019年～2020年(2021年)多摩川鳥類カウント調査

このプロジェクトは建設省の委託で行われた1976年6月～1977年5月までの12ヵ月、青梅市の万年橋から河口までの全域で毎月、鳥類のカウントをし、1万分の1白図に、見られた鳥の数や行動を記入したものを下敷きにしています。故蓮尾嘉彪氏らが調査の中心であったことから蓮尾家にこの時の原図が保存されており、できるだけこの時と同じやり方で鳥をカウントし、変遷を見たいという呼びかけから、調査がスタートしました。

1970年代の多摩川中流、下流域は人口が急激に増え、家庭排水や工場排水が流れ込み、かつてないほど汚染されていたのです。川遊びや水浴場としての利用は姿を消し、生き物たちも上流部へ退行していきました。調布取水堰などでは合成洗剤の泡が雪のように舞い、1970年には調布堰からの飲み水としての取水が停止されました。1976年の調査時も汚染は改善されていませんでした。



写真 0-1-04
二子砂利舟 (大正末期)
砂利の採掘は堤防の破壊、河床の低下、水質汚濁など環境破壊の一因となった。砂利の需要は多く、運搬用の鉄道が出来るほどだったが、ダムや堰が出来た為、上流からの石の供給もなくなり、多摩川では1965年に全面禁止となった。
撮影者不明

写真 0-1-05
狛江の水害による家屋の流失
1974年
写真:国土交通省

写真 0-1-06
洗剤の泡立つ調布取水堰
1970年9月、水質悪化のため、調布取水堰での上水の取水が停止された。
1975年
撮影:山道省三

当時と同様の詳細な調査を再現しようと、調査区域の中流域から下流域の約60kmの区間をA～Nまで14区間に割り振り、各担当者が月1回の調査を行うことになりました。調査メンバーは長年、多摩川の鳥類を観察しているベテランから現役の学生もいます。

調査は2019年6月から始まり、公益財団法人東急財団からの助成をうけ、運営費にあてることができました。

この調査の期間中、大きなできごとがふたつありました。ひとつは2019年10月に発生し、激甚災害とされた台風19号によって河川の状況が一変してしまったことです。この時のことを多摩川の自然を守る会の柴田隆行氏は「多摩川は各地で河川敷運動場や人工公園等をもとの礫河原に戻した。これを私は「自然による礫河原再生」と呼んでいる。」と記しています。

これまで調査を進めてきた調査員からも、調査コースを歩けなくなったとか、通行止めになってコースを変更した、やぶこぎで苦労していたところが洪水で一掃されて、見通しがよくなり、調査がし

やすくなった、などの報告がありました。この台風による調査への影響は大きく、台風前と後では鳥相が大きく変わってしまったという報告もありました。また 10 月に予定されていた交流会も台風と重なり、中止になりました。

もうひとつの大きなできごとが新型コロナ禍です。メールでのやりとりでは、調査が終了する 5 月以降もこの調査ネットワークをどうやって継続・活用していけるか、などの提案もありましたが、コロナ禍の影響で会議なども中止となり、4、5 月の調査は 2021 年に延期されるという事態になりました。

変わりゆく、多摩川

フーテンの寅さんがうたた寝している川は江戸川ですが、多摩川もいくつかのドラマの舞台背景となっています。1974 年におこった狛江の水害で 19 棟の家が流されました。濁流の流れを変えたのはニヶ領用水へ水を流すための宿河原堰で、多摩川左岸の堤防が決壊しました。この水害を素材にして書かれたのが、山田太一作、八千草薫主演でテレビドラマになった「岸辺のアルバム」です。(原作を未読の方にはお勧めです)。

1976 年の鳥類調査はこの水害の 2 年後ですから、詳しい状況はわかりませんが、本調査で遭遇した台風 19 号のような影響があったかも知れません。

最近の多摩川は下水処理能力が上がって水質も改善され、処理水の水温が高いため、外来種で全長 2 m もあるアリゲーターガーが我が物顔で飛び跳ねたり、ペットとして飼われ、放流されて繁殖した、外来種が多く確認されています。

野鳥の世界ではどんなことが起こっているのでしょうか。本調査で確認された様々な変化に関し、その原因が解明され、未来の多摩川のあり方の指針が示されればと思います。



写真 0-1-07

開発が進む、多摩川河口部（海老取川合流付近）

2020.10.4 撮影:増田直也

かつては大型のシギが飛来したが、今、その姿はない。

チュウシャクシギやキアシシギが見られた左岸側の干潟も護岸工事にもない消滅した。

◆本稿執筆にあたっては NPO 法人多摩川センター、山道省三、堺かなえ両氏に協力いただいた。

多摩川に生きる鳥たち

(写真・解説) 大塚 豊

多摩川近くの世田谷区に生まれ育って現在まで、多摩川の様々な動植物に親しんできました。今回の調査担当した区間 E など、主に多摩川の中流～下流域で、近年に撮影した鳥の写真から選び出してご紹介します。大幅なトリミングなどにより不鮮明な写真が含まれることをご容赦ください。



写真 0-2-01 キジ

2018. 05. 22 多摩市 周年



写真 0-2-02 コハクチョウ*

2014. 02. 13 調布市 冬・稀



写真 0-2-03 オカヨシガモ

2014. 03. 28 調布市 冬



写真 0-2-04 ヨシガモ

2017. 03. 23 調布市 冬



写真 0-2-05 ヒドリガモ

2015. 02. 25 大田区 冬



写真 0-2-06 アメリカヒドリ

2015. 02. 25 大田区 冬・稀 右はヒドリガモ♀



写真 0-2-07 マガモ

2014. 02. 18 川崎市 冬



写真 0-2-08 カルガモ

2021. 05. 18 狛江市 周年



写真 0-2-09 ハシビロガモ

2017. 01. 17 大田区 冬



写真 0-2-10 オナガガモ

2013. 02. 12 大田区 冬



写真 0-2-11 シマアジ

2017. 03. 23 調布市 冬・稀 右はコガモ♀



写真 0-2-12 コガモ

2015. 02. 25 大田区 冬

撮影地は市区町村名で表記してあります。具体的な場所は、〈大田区〉河口付近・六郷干潟・調布堰、〈世田谷区〉野川合流点・兵庫島、〈狛江市〉ニヶ領 宿河原堰・五本松付近、〈調布市〉ニヶ領 上河原堰、〈府中市〉大丸堰、〈川崎市〉河口付近・ニヶ領 宿河原堰、〈多摩市〉大栗川合流点、〈羽村市〉羽村堰、などとなります。また、多摩川で見られる季節を大まかに示しました。



写真 0-2-13 ホシハジロ
2016. 02. 09 大田区 冬



写真 0-2-14 キンクロハジロ
2013. 03. 20 調布市 冬



写真 0-2-15 スズガモ
2019. 11. 29 大田区 冬



写真 0-2-16 ホオジロガモ
2017. 01. 08 羽村市 冬



写真 0-2-17 コウライアイサ*
2017. 10. 30 狛江市 冬・稀 撮影:大塚恵子



写真 0-2-18 カイツブリ
2019. 04. 02 調布市 周年



写真 0-2-19 カンムリカイツブリ
2014. 02. 10 調布市 冬



写真 0-2-20 ハジロカイツブリ
2015. 12. 14 大田区 冬



写真 0-2-21 キジバト
2018. 10. 23 大田区 周年



写真 0-2-22 カワウ
2020. 01. 21 狛江市 周年



写真 0-2-23 ゴイスギ
2020. 10. 02 府中市 周年



写真 0-2-24 ササゴイ
2019. 05. 22 大田区 夏



写真 0-2-25 アオサギ
2021. 05. 18 狛江市 周年



写真 0-2-26 ダイサギ
2021. 06. 03 狛江市 周年



写真 0-2-27 コサギ
2019. 10. 21 狛江市 周年



写真 0-2-28 クイナ
2019. 11. 16 狛江市 冬



写真 0-2-29 バン
2015. 03. 02 大田区 周年



写真 0-2-30 オオバン
2014. 02. 09 調布市 冬



写真 0-2-31 ツツドリ
2018. 10. 23 大田区 春秋



写真 0-2-32 アマツバメ
2019. 04. 02 調布市 春秋



写真 0-2-33 ヒメアマツバメ
2021. 05. 18 世田谷区 周年



写真 0-2-34 イカルチドリ
2014. 02. 18 川崎市 周年



写真 0-2-35 コチドリ
2021. 05. 18 世田谷区 夏



写真 0-2-36 セイタカシギ
2018. 10. 23 大田区 周年



カワウとダイサギの群れ

写真 0-2-97 2017. 10. 31 世田谷区
餌となる魚が豊富な場所に多くの
水鳥たちが集まる。



写真 0-2-37 タシギ
2019. 01. 21 大田区 冬



写真 0-2-38 キアシシギ
2021. 05. 20 狛江市 春秋



写真 0-2-39 イソシギ
2014. 02. 18 川崎市 周年



写真 0-2-40 オジロトウネン
2016. 03. 20 狛江市 冬



写真 0-2-41 ユリカモメ
2019. 01. 21 大田区 冬



写真 0-2-42 ウミネコ
2018. 09. 10 川崎市 周年



写真 0-2-43 カモメ
2019. 01. 21 大田区 冬



写真 0-2-44 セグロカモメ
2014. 03. 07 川崎市 冬



写真 0-2-45 コアジサシ
2020. 06. 29 調布市 夏



写真 0-2-46 ミサゴ
2015. 11. 17 調布市 冬



写真 0-2-47 トビ
2016. 01. 19 調布市 周年



写真 0-2-48 ハイタカ
2014. 02. 18 川崎市 冬



コアジサシ

写真 0-2-98 2021. 05. 20 狛江市
宿河原堰の堰堤上に営巣すること
もあるが、障害も多い。



写真 0-2-49 オオタカ
2014. 01. 02 調布市 周年



写真 0-2-50 ノスリ
2019. 01. 21 大田区 冬



写真 0-2-51 トラフズク
2019. 11. 16 世田谷区 冬 竹藪に隠れて休息



写真 0-2-52 カワセミ
2020. 03. 24 狛江市 周年



写真 0-2-53 コゲラ
2010. 03. 19 日野市 周年



写真 0-2-54 チョウゲンボウ
2017. 11. 01 調布市 周年



写真 0-2-55 ハヤブサ
2016. 01. 19 調布市 冬



写真 0-2-56 モズ
2015. 03. 25 調布市 周年



写真 0-2-57 オナガ
2018. 01. 06 調布市 周年



写真 0-2-58 ハシボンガラス
2021. 01. 17 羽村市 周年 オニグルミを採食



写真 0-2-59 ハシブトガラス
2020. 06. 03 調布市 周年



写真 0-2-60 シジュウカラ
2019. 04. 02 調布市 周年



コサギの群飛

写真 0-2-99
2019. 11. 19 調布市
秋季には渡りの群れが飛来する。



写真 0-2-61 ヒバリ
2014. 04. 05 調布市 周年



写真 0-2-62 ツバメ
2016. 04. 20 調布市 夏（稀に越冬）



写真 0-2-63 コシアカツバメ
2019. 09. 07 府中市 夏



写真 0-2-64 イワツバメ
2014. 04. 19 調布市 夏（稀に越冬）



写真 0-2-65 ヒヨドリ
2016. 04. 05 羽村市 周年



写真 0-2-66 ウグイス
2021. 05. 04 調布市 周年



写真 0-2-67 エナガ
2019. 11. 19 調布市 周年



写真 0-2-68 メジロ
2021. 04. 19 世田谷 周年



写真 0-2-69 オオヨシキリ
2018. 06. 01 羽村市 夏



写真 0-2-70 セッカ
2017. 10. 31 狛江市 周年



写真 0-2-71 ムクドリ
2019. 01. 21 大田区 周年



写真 0-2-72 シロハラ
2016. 02. 03 川崎市 冬



ユリカモメ 写真 0-2-100
2017. 10. 31 世田谷区
かつては大群が見られたが、近年は
激減している。



写真 0-2-73 ツグミ
2019. 04. 02 調布市 冬



写真 0-2-74 ノハラツグミ*
2013. 03. 04 大田区 冬・稀



写真 0-2-75 ジョウビタキ
2015. 02. 21 川崎市 冬



写真 0-2-76 ノビタキ
2017. 02. 15 多摩市 春秋 稀な越冬中の個体



写真 0-2-77 スズメ
2015. 02. 25 大田区 周年



写真 0-2-78 キセキレイ
2020. 01. 21 世田谷区 周年



写真 0-2-79 ハクセキレイ
2020. 06. 03 府中市 周年



写真 0-2-80 セグロセキレイ
2014. 02. 18 川崎市 周年



写真 0-2-81 タヒバリ
2021. 01. 11 狛江市 冬



写真 0-2-82 カワラヒワ
2021. 05. 18 狛江市 周年



写真 0-2-83 ベニマシコ
2015. 01. 12 調布市 冬



写真 0-2-84 シメ
2013. 02. 21 府中市 冬

今回の鳥調査では全区間 (A~N)、全期間 (2019 年 6 月~2021 年 5 月) を通して、合計 121 種 (外来 5 種含む) ほどが記録されていますが、そのうち 92 種 (外来 4 種含む) の写真をここに紹介することができました。また、今回の調査および過去の調査で記録リストになかった 4 種 (コハクチョウ、コウライアイサ、ノハラツグミ、シベリアジュリン) の写真も参考 (*) として加えてあります。



写真 0-2-85 イカル
2016. 04. 05 羽村市 周年



写真 0-2-86 ホオジロ
2021. 05. 18 世田谷区 周年



写真 0-2-87 ホオアカ
2014. 04. 05 調布市 冬



写真 0-2-88 カシラダカ
2014. 02. 13 調布市 冬



写真 0-2-89 アオジ
2014. 02. 21 調布市 冬



写真 0-2-90 シベリアジュリン*
2014. 04. 26 調布市 冬・稀



写真 0-2-91 コジュリン
2014. 02. 21 調布市 冬・稀



写真 0-2-92 オオジュリン
2015. 03. 02 大田区 冬



写真 0-2-93 カワラバト(ドバト)
2017. 06. 19 川崎市 周年・外来種



写真 0-2-94 ホンセイインコ
2017. 02. 22 大田区 周年・外来種



写真 0-2-95 ガビチョウ
2016. 04. 05 羽村市 周年・外来種



写真 0-2-96 カオグロガビチョウ
2015. 02. 21 川崎市 周年・外来種

このページを作成して、鳥たちの栄枯盛衰を改めて感じさせられました。過去にはごく普通に生息していた鳥が姿を消してしまったり、逆に過去には稀だった鳥が急に数を増やしたり、様々です。過去と今回の調査との狭間に突如生息域を広げ、再び姿を消したツリスガラなど、その原因はわからないことばかりです。だからこそ、鳥の観察や調査は奥が深くて楽しいのかも知れません。

第 1 章
多摩川鳥類カウント
調査概要

1. 多摩川鳥類カウント 調査のあらまし

はじめに

多摩川の鳥類の網羅的カウント調査については、河口から青梅までをカバーしたものが、1970年代と1980年代にそれぞれ1回、計2回が行われた。21世紀の状況を調査したいという声は以前からあったが、具体化に向けて進み始めたのは2018年秋のこととなる。

野鳥には夏鳥や冬鳥といった季節変化があることは一般にもよく知られている。従って、鳥類の調査は1年間をひとつの単位として行われることが多い。当調査も、当初の目論見としては、2019年6月から2020年5月にかけての1年間、過去の調査に準じた形で調査を行い、過去の調査との経年変化を見ようというものだった。

しかし、調査期間中にふたつの予測しなかったできごとが起きた。ひとつが令和元年東日本台風（台風19号）であり、今ひとつが新型コロナウイルスの感染拡大である。

この台風19号の特徴は大量の雨量にあった。多摩川も氾濫危険水位を大きく超え、溢水による浸水などが盛んに報道された。河川敷への影響も大きく、濁流が引いた後、森林化していた中洲が砂礫地に戻ったところも多い。この河川環境の大きな変化とそれが鳥類に対する影響を観察できるという千載一遇の機会となった。

新型コロナウイルスはネガティブな影響を与えた。2020年4月に東京に第1回目の緊急事態宣言が発出され、同月予定されていた11回目の調査と翌月5月の最終回調査は中止となった。調査メンバー内での議論の結果、2021年4月と5月に調査を行い、1年間のデータを揃えることとした。

調査の目的

上記の通り、基本の目的は、現在の多摩川の鳥類の状況と、1970年代および1980年代の多摩川の鳥類の状況とを比較し、どのような変化があるのか（またはないのか）、変化があった場合、その変化はどのような意味を持つものか、を探ろうというものである。

従って、調査は月1回の年12回行い、過去調査と同じ地域区分およびコースで鳥の生息環境や行動と関連づけた定量データを収集した。こうして、過去2回の調査（1976年6月～1977年5月、1986年9月～1987年8月）データとの比較可能性を確保し、定性的分析及び定量的分析の双方を可能にした。

一方、令和元年東日本台風（台風19号）による河川環境の大規模変化の影響については、理想的には台風前の12ヵ月と台風後の12ヵ月のデータとの比較分析が望ましいが、今回調査では台風前4ヵ月、台風後8ヵ月となり、かつ季節が異なる。このように限られたデータながらも比較分析を行い、河川環境のあり方に対する議論の一助としたい。

調査の方法

1976～1977年に行われた建設省委託の鳥類カウントのやり方を中心とした。

同時期に行われた日本野鳥の会調査（とうきゅう環境浄化財団助成）のやり方も参考とする。

2019年6月～2020年5月、各月1回、河口（0 kmポイント）から青梅市の万年橋（61.8 km）に至る多摩川で、鳥類のカウントを行う予定だった。ただし4、5月は翌2021年に調査を延期。

河口から万年橋までの61.8 km全体を14区間に分け、橋から橋まで（おおむね4 km前後、最長は6 km弱）をそれぞれのチームが受け持つ。調査区域は図1-1-1に示す。双眼鏡、また必要な区間は望遠鏡を使用。

時刻は朝、できるだけ6時（冬期は7時すぎ）スタートが望ましい。止むを得ない場合は9時までは許容範囲とした。河川敷内（堤防上は含む）で見られた鳥全部を記録。調査ルートはだいたい毎回同じように設定し、地図上に記入する。人が通れるところを基準とし、やぶこぎ等の無理はしない。

地図上（2500分の1Googleマップ写真地図を調査票として準備）の記入欄に、番号ごとに種類、数、行動、環境等を書き込む。重点記録種（以下に列挙）は地図上に見られた位置を番号で記入。重点記録種以外の位置落としは無理のない範囲で。

重点記録種

- シギ・チドリ類全般
- 止まっている猛禽類
- 数十羽以上の雁鴨類
- 5羽以上で採食するカワウ
- 数十羽で採食するスズメ・カワラヒワ
- モズ
- イソヒヨドリ

調査票（写真地図）には1 kmごと（後に500 mごと）に区分線が入っている。現地でのこの線の位置を確かめ、記入時に留意。（とりまとめは1 kmの区分線を基準として行う）1 kmごとの区分線、橋、そのほか分かりやすい目印を決めておき、通過時の時刻を記入。

調査地図は、現地野帳として残す。読みにくい場合は清書する。

各調査区間で、出発地点と終了地点の橋近くから定点写真を撮影し、景観写真としてとりまとめる。

余力がある時は人の利用状況調査（1976年の日本野鳥の会調査にならう）も実施。

調査票への記入事項

日時、場所（区間）、天候、風向き、調査者名（全員）、初参加の際は交通費

鳥の種類、数、行動（略号。以下に詳細）、環境区分

行動の略号

F；飛翔(Flying)、flu;飛び立つ(fly up、flush)、D；降りる(down)、fe；採餌(feeding)、

S；囀り(song)、V；地鳴き(voice)、R；休息(rest)、N；営巣(nest)、

環境区分の詳細

中洲 水面 水際 湿地 砂礫地 裸地（路上を含む） アシ（オギ）原 草地 芝地 灌木（植込みを含む） 林（独立樹を含む） 崖 構造物（橋など）

表 1-1-1 調査区間一覧 調査の方向と左岸・右岸

区間	範囲（河口よりの距離）	調査の方向	調査経路
A	河口（0 km）—六郷橋（5.7 km）	上流→下流	右岸
B	六郷橋—多摩川大橋（8.6 km）	上流→下流	左岸
C	多摩川大橋—丸子橋（13.1 km）	上流→下流	左岸
D	丸子橋—二子橋（17.8 km）	下流→上流	左岸
E	二子橋—小田急線（23.0 km）	下流→上流	左岸
F	小田急線—多摩川原橋（27.9 km）	下流→上流	左岸・12月から右岸
G	多摩川原橋—是政橋（31.5 km）	上流→下流	右岸
H	是政橋—関戸橋（34.6 km）	下流→上流	左岸
I	関戸橋—日野橋（39.9 km）	上流→下流	左岸
J	日野橋—多摩大橋（43.7 km）	下流→上流	左岸
K	多摩大橋—拝島橋（46.4 km）	下流→上流	左岸
L	拝島橋—多摩橋（50.9 km）	上流→下流	左岸
M	多摩橋—多摩川橋（56.4 km）	下流→上流	左岸（一部は右岸）
N	多摩川橋—万年橋（61.8 km）	上流→下流	左岸（一部は右岸）

表 1-1-2 調査担当者一覧

区間	調査担当者（順不同）
A	石井隆 井沢哲舜 鈴木直樹 黒田清恵 菊田清子 蓮尾純子
B	川沢祥三 増田直也 伊東真寿美 池田直樹
C	吉村理子 川沢祥三 廣田行雄 田仲謙介 鈴木勇之介 山名憲明 重原美智子
D	澤村信之 深沢典子 小谷海斗 石井えみ
E	大塚豊 小俣信一郎 大塚恵子 稲積遥 青井七海
F	高田陽 三間久豊 今西一果 菅澤颯人 新橋拓也 星野悠太
G	徳長ゆり香 松脇菜那子 神田凧 工藤愛加 水井元太 福倉大輔 鈴木遼太郎 伊原兵吾 大島遥香
H	鈴木遼太郎 原島小百合 大島遥香 藤田翔伍 水井元太 宇賀神美紀 神田凧 安藤衿子 松脇菜那子 工藤愛加 鈴木勇之介 徳長ゆり香 團野江里 鈴木直樹
I	井上太志 御手洗望
J	菊地真樹 加藤ななえ 谷田部佑 西森奈々子 西村拓真 出縄美香 深山敦司 真柳元 眞砂野溪
K	北村亘 金子裕策 古山諒 古口大雅 鈴木サホ
L	川内博 川内桂子 平林輝美 陰山拳
M	真柳元
N	御手洗望

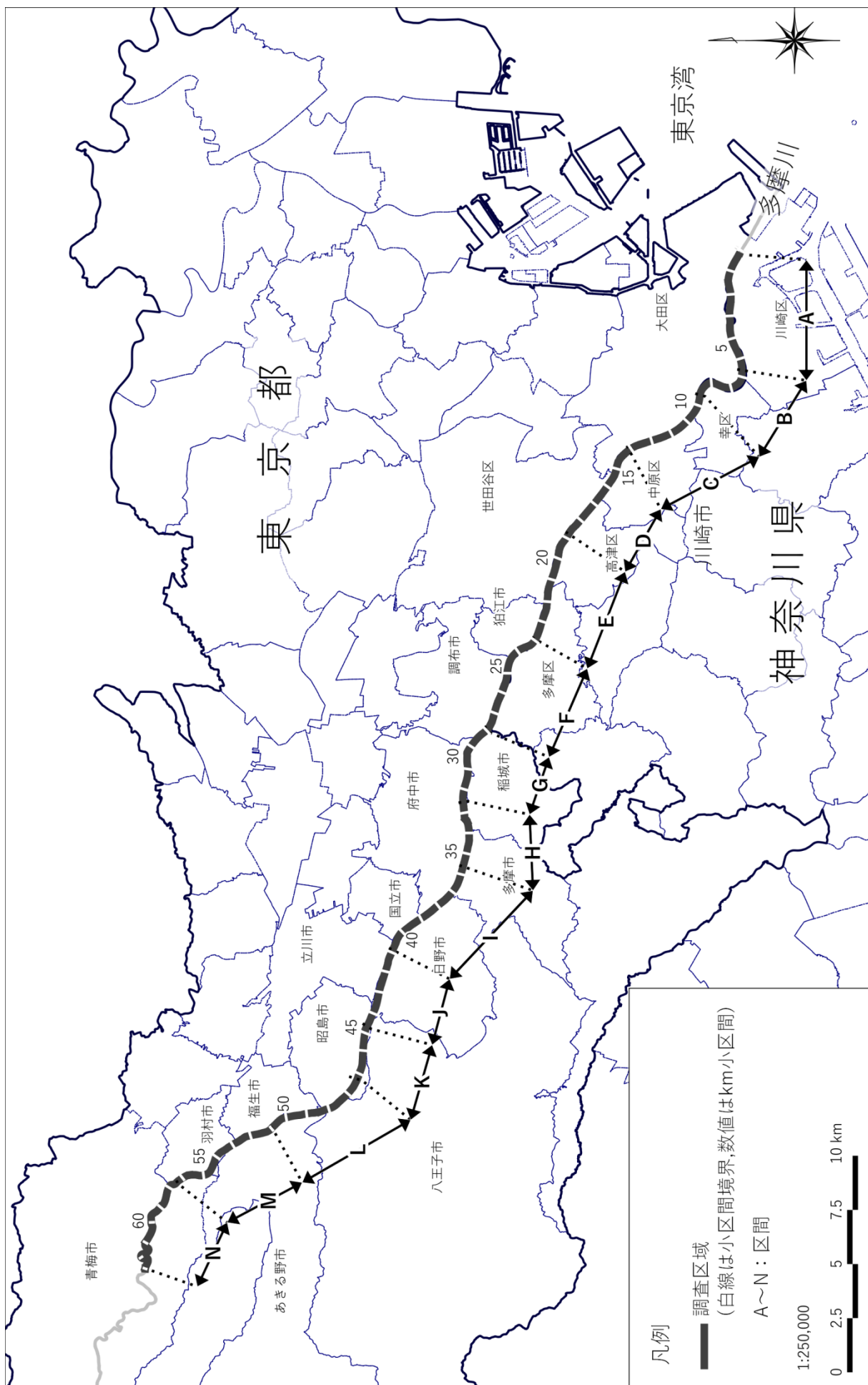


図 1-1-1 調査区域 (国土交通省国土数値情報ダウンロードサイトのデータを加工して作成)



2. 各調査区間の概要 まとめ 増田直也

各調査区間の概要をそれぞれの担当者がまとめた。調査そのものは上流から下流へ歩いたところも、その逆もあるが、キロ程別の概要はすべて下流から上流へととりまとめている。

写真 1-2-01 多摩川幹川 138km の終着点、0 キロポスト 2016 年撮影

区間 A 0km～六郷橋 調査は右岸、上流～下流へ

区間 A は調査地の中で最も河口寄りの調査区間で、多摩川が川崎市と大田区の県境にあたる。右岸を遊歩道に沿って 1～3 名で歩いて調査した。観察道具はスコープ、双眼鏡で主に右岸の河川敷と対岸までの川の中及びそれらの上空で観察された鳥を、河口部では識別できる限りの範囲の鳥をカウントした。右岸の護岸の下に鳥がいる場合は遊歩道からでは死角となるため、川岸まで下りて調査を行った。

2～1km 地点にあるねずみ島と呼ばれる中洲の小島は定期的に伐採が入り、調査期間中では 2019 年 10 月に伐採されたため、カワウやアオサギをはじめとした島の木にとまる鳥の姿が少なくなった。1 km～河口地点では 2017 年から羽田連絡道路の建設が行われており、2019 年 12 月以降 400m 地点から河口部への立ち入りができなくなった。干潟への影響、特にシギ・チドリに対する影響についてはバードリサーチで行われる”全国シギチドリ類一斉カウント調査”の結果が待たれる。

【0km～1km】 2017 年から羽田連絡道路の建設が行われており、2019 年 12 月以降 400m 地点から河口部への立ち入りができなくなった。干潮時には干潟が出現し、過去には多くのシギ・チドリ類が渡りの時期に利用していたが現在では激減し、主に春の渡り時に少数が見られる。満潮時はスズガモやホオジロガモなどのカモ類が多い。土手の斜面は草地でホオアカなどの鳥も見られる。

【1km～2km】 水面の鳥がメイン。2 km 辺りから河口にかけ、海辺のセグロカモメなどのカ

モメ類やスズガモなどのカモ類が見られる。右岸上流側はアシ原環境。下流側は護岸され土手の斜面の草地ではヒバリやハクセキレイなどが見られる。

【2km～大師橋】 区間中で最も広いアシ原が見られ、オオジュリン、ホオジロ、スズメ、シジュウカラなどがアシ原で採餌する様子が多く観察された。中洲にねずみ島という小島があり、木が生えているとカワウやアオサギが多く止まるが、定期的に伐採される都度、島を利用する鳥の数に大きく変化が見られた。

【大師橋～3km】 左岸の対岸付近には干潮時に大きな干潟が形成され、カワウやアオサギ、カモ類が多く見られた。

【3km～4km】 右岸下流側は広めのアシ原で、オオジュリンやホオジロなどが多い。上流側は主に芝生の草地環境で、ハクセキレイ、ツグミなどになる。川をまたいで送電線がかかっており、水上部では多くのカワウが止まる。

【4km～5km】 水面の鳥がメイン。左岸にアシ原があるため、アシ原と川の境界部で休んだり採餌したりする鳥が多くみられる。また、干潮時には対岸付近に干潟がみられ、カワウやカモ類が多く観察される。右岸には広めの河川敷や川岸に狭いアシ原があり、ムクドリ、カワラヒワ、スズメ、ハクセキレイなど芝生環境の鳥が多くみられた。

【5km～六郷橋】 水面、水際にいる鳥がメイン。調査範囲に河川敷はなく、土手の斜面の草地と護岸された川の環境である。草地はスズメやハクセキレイ、ムクドリが採餌に使う程度でそのほかの鳥はあまり利用していないようだった。右岸の川の中には護岸ブロックが多くみられ、それに付着した藻類を食べにオオバンやヒドリガモが多く見られた。

鈴木直樹



写真 1-2-02
電線にとまるカワウ
2021.5.2



写真 1-2-03
左岸ワンドの水鳥たち
2020.4.21



写真 1-2-04
冬季、左岸に多いセイタカシギ
2021.1.9

区間 B 六郷橋～多摩川大橋 調査は左岸、上流～下流へ

この区間は、多摩川が海にそそぐ少し手前で大きく左右に蛇行している。広い河川敷、左岸は大田区が多摩川緑地、右岸は川崎競馬の練習場などに利用されているが、2019年10月の台風19号により大きな被害を受けた。

【六郷橋～6km】 六郷橋のすぐ上に、京浜急行線、JR線の橋脚が連続して架かっている。旧六郷橋跡の石積み（台風19号で壊れた）の上で時折、イソヒヨドリが鳴いていた。堤防上の6km

ポイントは JR 線の上流側脇にあるが、調査範囲は、京浜急行の線路より下流になる。京急線までの水際の道はうっそうとしたアシ原の中だったが、台風 19 号でゴルフ練習場のフェンスが流され、広い河原の脇を歩けるようになり、以後こちらにコース変更した。小さな水路や池があり、アオジやシジュウカラなど小鳥類が多く観察できたが、電車の通過音に鳥の声がかき消されることも多かった。

【6km～7km】 大田区のグラウンドが並んでいる地域。整備の車が入ると土埃が舞い、そのあとをムクドリが餌を探している。台風 19 号のあとは、草地に堆積した泥が重機でよせられ、大きな山がいくつも出現した。運動場の植栽は根こそぎ流され、水際の木々は傾き、高い枝にプラごみをぶら下げたま残されていた。岸边には実のなる灌木や中高木があり、ホームレスの餌やりにかワラバトやヒドリガモが群れていた。

【7km～8km】 流れは右に大きく曲がり、六郷土手が突き出して、水際から堤防までは 500m 近くあり望遠鏡で観察できる範囲でのカウントになった。グラウンドの端には川の流れに残された長さ 100m くらいのひょうたん池があり、釣り場になっている。釣り人が、タガメがいたと写真を見せてくれた。対岸には川崎競馬の練習場があり、高い避雷針の鉄塔の途中にカラスの営巢の形跡があった。右岸の水際はアシ原で、ところどころ狭い泥干潟にカモやサギ類が観察できた。

【8km～多摩川大橋】 流れは多摩川大橋の少し手前から左に曲がり、右岸の川崎側に広い河川敷が広がる。左岸は災害時に大型の船が着ける船着き場（岸壁のみ）が整備され殺風景。台風 19 号のあと、数ヶ月は泥に埋まり、堤防上を歩いた。伊東真寿美



写真 1-2-05
陸にあがり、餌をついばむ
ヒドリガモ
2020.2.12



写真 1-2-06
台風で破損した旧六郷橋石積み跡に
とまるインヒヨドリ♀
2020.1.14



写真 1-2-07
川崎競馬練習場の避雷針（右岸）と競技
カヌーの練習をする学生たち
2020.2.12

区間 C 多摩川大橋～丸子橋 調査は左岸、上流→下流へ

川幅が広く水面が開けていて、河川敷や堤防上の歩道・自転車道は人の利用も多い。川岸には樹木が多く、水面を望めない箇所もある。右岸は基本的に川岸しか見えない。

当区間を含む河口から調布取水堰（13.3km）までは潮汐（約 1m）の影響を受け、満潮時には中州が水没する。大潮干潮時（9 月調査時）は全域で両岸に泥地が出現した。

水鳥類は区間全体で見られる。冬にはヒドリガモやオオバンが数百羽規模でいたが、草地上でも採餌するため、右岸での見落としもあり得る。

【多摩川大橋～9km】 左岸河川敷は主に芝地、草地。左岸河川敷が比較的狭いため、グラウンドはないが、人の利用は多い。

【9km～10km～ガス橋】 左岸川岸は樹木が多く、水面を臨む場所にアクセスできない箇所もある。左岸河川敷は主に芝地、草地。左岸河川敷は下流に向かって徐々に狭まるため、グラウンドは少ないが、人の利用は多い。送電線があり、カワウがとまる。カオグロガビチョウの声が聞かれた調査回が複数回あった。チョウゲンボウのつがいが見られた。左岸 10km～9km 間には水門とポンプ場の施設（矢口ポンプ所排水樋管）あり。施設にはカワラバトやユリカモメ（冬季）が多く、給餌する人がいるようだ。同小区間の清掃工場付近には、7 月調査時にヒメアマツバメが見られたが、営巣実績もあるとのこと。

【ガス橋～11km】 左岸河川敷は主に芝地、草地、グラウンド。ガス橋下ではカヌー教室が開催されることがあり、近隣区間の水上に出航していることもある。

【11km～12km】 左岸河川敷は主に芝地、草地、グラウンド。中州があり、干潮時に犬を連れて散歩者が入っているのを一度見た。中州にはシギ・チドリが入ることもある。

【12km～13km～丸子橋】 調査は中原街道（片側 2 車線）が通る丸子橋からスタート、すぐに 13km ポストに到達。左岸河川敷は主に芝地、草地。球技場、ゴルフ練習場などグラウンドが多く、人の利用も多い。台風 19 号でグラウンドは水没するも順調に復旧が進み、12 月の調査ではいくつか使用されるようになっていた。途中で東海道新幹線の鉄道橋あり。中州があり、シギチドリが入ることもある。冬にはイカルチドリが付近に滞在する。都内にあったホンセイインコの壱が 2017 年頃から等々力緑地（川崎市中原区）に移り、朝の飛び立ちが増えて、調査でもよく記録された。

吉村理子



写真 1-2-08
コースまである多摩川最大の
ゴルフ練習場（右岸）2021.6.13



写真 1-2-09
採餌するセグロカモメと見守る？トビ
2020.2.8



写真 1-2-10
新幹線とグラウンドで競技する人
（左岸）2021.6.13

区間D 丸子橋～二子橋 調査は左岸、下流～上流へ

中原街道が通る丸子橋（河口から 13.1km、橋長 406m）～田園都市線が走る二子橋（17.8km、橋長 440m）間の 4.7km で、キロ杭 14km、15km、16km、17km を含む。途中の 16.5km 地点に、第三京浜道が通る新多摩川大橋（橋長 383m）が位置する。

調査ルートは下流側の丸子橋から上流側にある二子橋までの左岸（東京都側）の河川敷で、概

ね川岸の散策路に沿って調査した。このルートには、野球場、サッカー場、テニスコート、子供の遊び場などが点在する。調査は以下の6小区間に分けて3~4名で実施している。

【丸子橋~14km】 丸子橋から調査開始。約100m上流側の13.2km地点に東急東横線/目黒線の多摩川橋梁(橋長381.5m)がある。中洲でカモ類やカワウの群れが休息し、水際で採餌。高水敷草地でオオバンの群れが採餌し、護岸の傍らではコガモ群が休息。台風19号で護岸が一部破壊され、立ち入り禁止とされたが、特別許可で調査でき感謝。13.3km地点に調布取水堰(取水所と防潮堰。大田区田園調布1丁目地先で、管理は国交省)とアユ遡上の魚道がある。構造物付近ではカワウ、サギ類が採餌、休息していた。13.5km地点に国交省京浜河川事務所運営の田園調布(上)水位流量観測所あり。13.7km付近から左岸には高水敷が広がり、元巨人軍グラウンドほか草地が展開している。

【14km~15km】 14.2km地点には上沼部排水樋管があり、大田区と世田谷区の境になっている。サッカー場、テニスコートを含め広大な河川敷(広いところで幅約180m)が展開、川沿いにアズマネザサの群落、エノキの樹林帯、アレチウリの群生性が見られる。草本が繁茂していた中洲は台風19号により、砂礫地に変貌。台風19号の影響で土砂が堆積し、河川沿いの散策路はところどころ深く抉り取られ、立ち入り禁止区域もあり、水辺の鳥の調査はできない場所もあった。この状況は第三京浜までほぼ同じである。中洲で休息するアオサギ28羽、草地で採餌するムクドリ240羽が見られた。7月にはツバメ25羽の採餌飛翔が確認された。

【15km~16km】 15.2km地点に等々力排水樋管、15.4km地点に玉川排水樋管(等々力溪谷公園内を流れる谷沢川が注ぎ込む)がある。等々力排水樋管が流れ込む川岸前には広大な砂礫中洲が広がる。15.4km地点では仮称・等々力大橋(目黒通りと川崎市宮内新横浜線を結ぶ長さ約390m、完成2025年)の基礎工事が始まり、工事圧/人圧は避けられない。周辺の構造物はカワラバトの群れ、セキレイ類の採餌場になる。灌木混在の草原で、巣立ちヒナ2羽を含めた4羽のモズが6月に観察された。

【16km~新多摩川橋】 第三京浜道下流側の小規模な中洲水際で、イカルチドリほか渉禽類、セキレイ類、休息中のカワウ群も見られた。16.4km地点に下野毛排水樋管があり、河岸に小規模なワンド、広い砂礫地の中洲があって、コチドリなどの繁殖も期待される。

【新多摩川橋~17km】 河川敷は下流部分の半分以下と狭くなり、河畔林も小規模となるが、広大な砂礫地の中洲が展開している。中洲の川崎側に本流があり、この川岸にもアプローチできる。30羽のヒメアマツバメやユリカモメの群れが観察され、猛禽類も出現することがある。9月には樹林帯を飛ぶカワラヒワ50羽が確認されている。世田谷区立二子玉川公園や二子玉川駅から近く、河川敷を散策する人、芝地で遊ぶ子供が多く見られる。

【17km~二子橋】 17.7km地点に国交省の水位観測所が設置されており、二子玉川駅や兵庫島公園からも近く、散策者が多い。広大な中洲の一部にヤナギなどが生育。8月には81羽のスズメの群れがセイバンモロコシの実を採餌していた。17.1km地点の河岸/中洲に幅約100m、奥行き数メートルのアシ原(一部オギも混在)が帯状に展開。

澤村信之



写真 1-2-11
調布取水堰
2021.6.13



写真 1-2-12
台風後、集結しているカワウ
二子橋下流、中州 2019.10.20



写真 1-2-13
下野毛排水桶管合流付近のワンド
2021.4.15

区間 E 二子橋～小田急線 調査は左岸、下流～上流へ

17.8km 地点の二子橋（東急線の二子玉川駅付近）から、23km 地点の小田急線（和泉多摩川駅付近）までの 5.2km の距離で、下流から上流に向かって左岸側に調査ルートを設定して調査した。開始地点と終了地点以外は交通の便がさほどよくなく、一般の人々は比較的少なめだった。

【二子橋～18km】 17.8km 地点の二子橋付近で支流の野川が合流し、多摩川と野川とに挟まれた河川敷内には兵庫島と呼ばれる小高い丘がある。わずか 0.2km の小区間だが、環境が多様で観察種類数も比較的多い。台風 19 号では、二子橋北詰近くの左岸で越水して住宅への浸水被害が起きた。

【18km～19km】 国道 246 号の新一子橋が多摩川をまたぐ 18km 地点から上流の 19km 地点まで、左岸側の高水敷はグラウンドなどの芝地や草が広がり、セキレイ類やヒバリ、カワラヒワなどが多い。低水敷はアシやセイバンモロコシなど丈の高い草で覆われていたが、台風 19 号で流失して砂利が剥き出しになったところが増えた。右岸側は堤防近くまで川の流れが接近し、河川敷はほとんどない。右岸 18.5km 地点で支流の平井川が合流し、合流点付近の橋ではヒメアマツバメが多数営巣していて、よく周辺を飛び交っている。

【19km～20km】 19～19.5km 地点までは前の小区間と同様に左岸側の高水敷はグラウンドだが、19.5～20km 地点までは河川敷の幅が狭くなり、堤防と川岸との間に帯状に樹林や竹林が密生している。この林ではトラフズク 1 羽が 11 月に記録された。一方、右岸側の高水敷にはグラウンドの芝地や樹林が広がるが、左岸からは大型の鳥以外はほとんど確認できない。右岸側の低水敷は砂礫地や草地になっていて、セキレイ類やイカルチドリなどが観察される。

【20km～21km】 20km 地点には高圧送電線が通り、20.5km 付近には東名高速道が横切っていて遠方からよく目立つ。左岸の高水敷には、警視庁白バイ訓練場が帯状に伸びているほか、野球、サッカーのグラウンドがあり、休日には人出が多く、セキレイ類以外は多くない。高水敷と低水敷の間にはヤナギなどの樹林地が広がり、ホオジロ類やツグミ類などが、水際は砂利の川原で、カワウやサギ類などが見られる。21km 付近の低水敷は川の流れの名残の水溜りがあり、カワセミがよく観察される。

【21km～22km】 左岸の高水敷はかなり狭く、前の小区間からの白バイ訓練場が 21.3km 地点辺りまで続く。左岸の低水敷はヤナギ類などの樹林地と草草が広がり、小さな水溜りや流れもあり、変化に富んだ環境となっている。鳥類や昆虫類などの生き物も様々生息し、「狛江市水辺の楽校」（ビオトープ）として人々に親しまれているが、台風 19 号により大きな被害を受けた。右岸にも樹林地や草草があったが、その多くが流失した。

【22km～23km】 区間 E の中では鳥類の種類数と個体数がかつとも多く見られる小区間。中間の 22.5km 地点にある宿河原堰を境にして、下流側と上流側とで様相は大きく異なる。堰の下流側の低水敷は川の流が幅広い瀬になっていて、川床の地層が露出しているところもかなりある。カモ類、カモメ類、サギ類、オオバン、シギ類、セキレイ類など様々な鳥類が観察された。一方、上流側は水が溜まって流は緩慢になり、広い水面にはカモ類やカイツブリ類、オオバン、カワウなどが観察された。また、堰の堰堤はカモ類、カモメ類、サギ類、カワウなど水鳥の休息場所となっている。堰の上流側左岸の高水敷はグラウンドの芝地や草草になっていて、セキレイ類、ホオジロ類、ヒバリなどが観察された。なお、台風 19 号の後は大型重機による堰の修復が行われ、鳥類の生息はかなり不安定になった。

大塚 豊



写真 1-2-14
キアシシギ 2021.5.5



写真 1-2-15
宿河原堰 2021.6.3



写真 1-2-16
イカルチドリ 2021.1.11

区間 F 小田急線～多摩川原橋 調査は左岸/12月から右岸、下流～上流へ

調査は左岸（6月～11月）のち右岸（12月～3月）。工事が始まったことにより変更。下流から上流へ。右岸の道はうっそうとして夏は通りにくいという事情もあった。

26km 地点にある二ヶ領上河原堰より下流は川幅が狭く、礫河原が広く広がる。堰から上流 1km までは川幅が広い。

台風 19 号以降は樹木が流され、藪の多くは消失、以降はホオジロ類が少なかった。26～28km 地点付近では冬季を中心に日によってヒメアマツバメの群れが見られる。セキレイ類、サギ類は全体を通してみられ、カモ類は二ヶ領上河原堰より上流に多い。

【小田急線～24km】 調査は小田急線鉄道橋より上流側にある多摩水道橋からスタート。右岸河川敷は樹木が多い。藪を中心に草草、グラウンドの芝地など。礫河原は両岸にあるが右岸のほうが広い。広い礫河原にはセキレイ類、サギ類のほか、ハシボソガラスが多い。樹木や藪の多い地

点では、アオジやシロハラが見られた。

【24km～25km】 左岸に水門あり。開始地点から川が蛇行しており、礫河原が左岸に 600m ほど続く。そこから再び蛇行し、右岸に藪や草地が広く張り出す。台風 19 号により、藪や草地の多くが流失し砂に覆われた。そのため冬季のホオジロ類がとて少なかった。左岸の畑付近では周年オナガ、ムクドリが見られる。

【25km～26km】 中洲は主に①左岸水門の前 ②二ヶ領上河原堰下の 2 ヵ所。右岸水門にはカワラバトが多い。堰下流部はサギ類の採餌が多い。コアジサシが見られた。

【26km～27km】 二ヶ領上河原堰上にはカワウやカモ類が多く羽を休めている。右岸の河川敷はとて狭い。堰上流部は川幅が広く流れも緩やかなためカモ類やオオバンが多い。京王相模原線鉄道橋がかかる。

【27km～多摩川原橋】 27km 地点からはまた川幅が狭まり、礫河原が広がる。右岸は階段状の護岸。右岸護岸の段差の影に、コガモが多い時は 200 羽以上。冬季はセキレイ類が特に多く見られる。多摩川原橋付近にイワツバメが多く見られる。 新橋拓也



写真 1-2-17
小田急線と多摩水道橋
2021.4.10



写真 1-2-18
カワウの群れ、ねぐらへ移動（上河原堰/左岸）
2019.11.24



写真 1-2-19
コアジサシ（上河原堰下流の中洲/
左岸）2020.6.29

区間 G 多摩川原橋～是政橋 調査は右岸、上流～下流へ

区間 G は、左岸が府中市・調布市、右岸が稲城市に位置する、是政橋～多摩川原橋に挟まれた約 3.4km の区間である。堤外地は緩い勾配があり、是政橋付近で 38m、多摩川原橋付近で 28m と東方向に低くなる。区間内に、河口から 28、29、30、31km 地点の杭が設置されている。調査は右岸で上流から下流へと向かう。

2019 年 10 月の台風 19 号直後は、河川敷一帯に土砂が堆積し砂礫地が増大した場所もあったが、2020 年現在（執筆時）は前年度と変わらぬ景観に戻りつつある。しかし、河川敷の運動グラウンドの多くは未だ整備中であり、防球フェンスも取り外されたままである。

【多摩川原橋～28km】 20m ほどの極めて狭い区間である。左岸側に幅 100m の中洲があり、通年セキレイ類、サギ類が記録される。冬季にはオオバンが水際からグラウンドへ上って集団採餌することがある。

【28km～29km】 右岸には堤防際にハリエンジュ、シュロや常緑樹からなる河畔林があり、オオタカやコジュケイが記録され、コゲラやエナガなど森林性の鳥もみられる。水際には一年生草本が侵入した広い砂礫地が続くが、夏季にはオギなどの群生で、川に近づくことは困難である。区間東の堤防側に多摩川緑地公園がある。水際の砂礫地には樹木や流木があり、スズメやカワラヒワのほか、モズの餌場となっている。

【29km～30km】 下流から順に北多摩一号水門、稲城大橋、大丸谷戸川水門がある。稲城大橋の下流側は、G区間で唯一、冬にカモ類が多い。右岸の堤防際には上流から草地が続き、ハリエンジュが侵入して低木林化しつつある。水際の砂礫地は幅 200mになり、イカルチドリの記録が多い。稲城大橋付近では右岸に広い砂礫地が形成され、河道は大きく左岸側に寄る。周辺でサギ類やカワウの捕食や休息が見られる。稲城大橋より上流はやや深く、カワウやカイツブリ類が採餌する。左岸には大きな砂礫地が出現し、河道は右岸側に寄る。右岸には大きな中州と水路状のワンドがあり、中州付近ではキジやカワセミの記録が多い。大丸谷戸川水門周辺は釣り人が多いが、イカルチドリが現れることもある。

【30km～31km】 浅くて流速が速いため水鳥は少ない。右岸は稲城北緑地公園で、広いグラウンドが堤防際まで続き、カワラヒワ、ムクドリ、ハクセキレイの集団採餌がよく見られ、防球フェンスの上にモズや猛禽類がとまっていた。水際には広い砂礫地があって、通年セキレイ類が多く（冬はタヒバリも）、時にコチドリ、イカルチドリも見られる。区間東側からは、河川敷にタチヤナギ、オニグルミ、ハリエンジュの河畔林と草地が広がりはじめ、ガビチョウやウグイスも記録される。繁殖期にはヒバリやセッカなど草原性の鳥類、越冬期にはツグミ、カシラダカ、アオジなどが見られるが、夏季は人の背丈以上に草本が密生し、アレチウリなどの蔓植物で藪となり、河川敷から河道はほとんど見えない。

【31km～是政橋】 砂礫地の中州といくつかの溜まりがあり、水際で休息するカルガモや採餌するサギ類、セキレイ類が通年見られ、カワラヒワが水浴びに来る。左岸には、幅 200mにわたり一年生草本による草地があり、タチヤナギ、オニグルミ、ハリエンジュの河畔林が上流から続く。河畔林はアレチウリやノブドウが密生して藪となり、入れない。右岸には最長幅 100m程の砂礫地が広がるが、夏～秋には草丈の低いイネ科草本が侵入し草地化しつつある。ホオジロや集団で採餌するカワラバトが多い。

徳長ゆり香



写真 1-2-20
キジ 2020.1.29



写真 1-2-21
河畔林 2020.9.28



写真 1-2-22
ニホンイタチ 2021.4.24

区間H 是政橋～関戸橋 調査は左岸、下流～上流へ

区間 H は、左岸が府中市、右岸が多摩市・稲城市に位置する、関戸橋～是政橋に挟まれた約 2.5km の区間である。堤外地は緩い勾配があり、関戸橋付近で 47m、是政橋付近で 39m と東方向に低くなる。区間内に、河口から 32、33、34km 地点の杭が設置されている。

調査は左岸の下流から上流へ。河道に沿って上空をサギ類、カワウが多く通過するほか、トビやオオタカ、チョウゲンボウなどの猛禽類がしばしば飛ぶ。夏季はツバメ類の飛翔が多く、ヒメアマツバメも記録される。

【是政橋～32km】 河道が右岸側に大きく曲がり、左岸には幅 300m にわたって一年生草本および若干の樹木が生える草地が広がる。夏季にはオギなどの草本が人の背丈まで伸び、堤防上からは河道はほとんど見えない。繁殖期にはヒバリやセッカなど草原性の鳥類が多く、越冬期にはツグミ、カワラヒワ、カシラダカ、アオジなどが記録される。

【32km～33km】 左岸側に府中市郷土の森公園があり、河川敷はグラウンド、バーベキュー場として利用されている。右岸側には南多摩水再生センターがあり、これより上流の堤外地への立ち入りはできない。河道には大丸用水堰があり、堰より下流は流速が速く、上流は緩やかである。堰上流には大きな中州があり、河道を 2 本に分岐させている。堰には年間を通してサギ類、カワウが集まり、堰下流に集まる魚を捕食している。またこの小区間は区間 H 内において唯一、カモ類やカイツブリ、オオバンなど水面に浮かぶ水鳥が多い。左岸側の河川敷は人の利用が多いため、シバや草丈の低い草本が優占し、ところどころにタチヤナギ、オニグルミ、ハリエンジュの木立がある。

【33km～34km】 右岸側が「たまーゆめ崖線」の一部、高さ約 30m の切り立った崖となり、崖上には桜ヶ丘カントリークラブがある。左岸側は幅 150～200m にわたって草地が形成され、堤防際はタチヤナギ、オニグルミ、ハリエンジュの河畔林となる。河道は中州によって複雑に分岐し、右岸にもっとも近い河道には支流の大栗川が合流している。この区間は河道の分岐が多いため、流路は細く、流速は速い。渇水期には河道の周囲に大小多くのワンド、溜まりが形成されるが、増水すると本流に合流する。水鳥は少ないが、左岸の草地や河畔林ではホオジロやシジュウカラをはじめ、コゲラやエナガなど森林性の鳥類もみられる。繁殖期にはオオヨシキリが数羽渡来。右岸側の崖地にはノスリ、オオタカなどの猛禽類の姿がみられるほか、崖の樹林でカワウが集団で休息をとることがある。

【34km～関戸橋】 右岸側に野鳥観察小屋、交通公園、野球場、小学校などがあり、河川敷は小規模な草地となっている。左岸側は下流小区画と同様、幅 200m 前後の草地、河畔林が形成されているが、関戸橋近くではグラウンドや砂礫地も存在する。河道は 2 本に分岐し、関戸橋にほぼ直行して流れる。鳥は下流小区間とほぼ同様であるが、ホオジロが多く、左岸ではキジもしばしば記録される。旧関戸橋橋梁にはイワツバメの集団営巣地があり、毎シーズン 40 羽以上の渡来がみられたが、2020 年春の解体工事により消滅した。隣には新橋梁が建設されているが、現在の

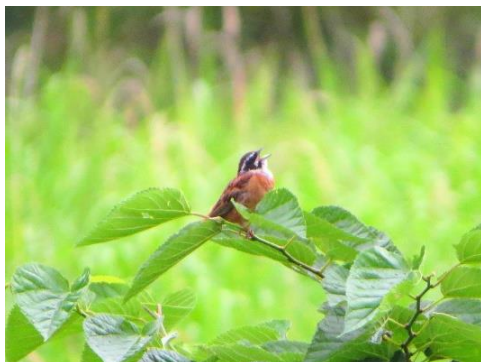


写真 1-2-23
ホオジロ 2019.6.23



写真 1-2-24
モズ 巣立ち雛 2021.5.3



写真 1-2-25
ヒガンバナ 2019.5.3

区間 I 関戸橋～日野橋 調査は左岸、上流～下流へ

流速の早いところが多い。陸域は砂礫地と樹林、草地がみられ、砂礫地ではイカルチドリやコアジサシ、樹林帯ではトビやハシブトガラスの営巣が見られた。

中央高速道路橋脚でイワツバメが集団繁殖し、ヒメアマツバメも混じる。

台風 19 号で日野橋の橋脚が陥没したため、陸域の大規模改修工事が行われ、左右岸とも流路が狭くなり、堤外地の面積の多くが造成された裸地になった。

府中四谷橋上流の鉄塔線上にはカワウの集団休息地が見られた。

台風による影響：2019 年 10 月 12 日に発生した台風 19 号による大出水は、約 30mm/h の降水により河道域内の環境を大幅に変化させた（気象庁 2020）。これにより、10 月 20 日に実施した調査では、河川の流形が大幅に変化し、特に府中四谷橋下流側の樹林環境や草地環境が完全に消失した。これにより、一定期間は荒地と化し、鳥類が極めて少なかった。水域の形状は大きく変化したものの、水域の鳥には大きな変化はなく、陸域の藪地の消失で、ガビチョウやウグイスなどが減少した。

【関戸橋～36km】 流路は早瀬がほとんどで、川幅は狭いが蛇行しながら流れる複雑な水域環境。陸域は砂礫地と一部樹林化が混在するモザイク状の環境であったが、上流側に比べ人工的な利用が多く、鳥類相は単調で、河岸にサギ類、陸域にムクドリやホオジロなど。堤防草地は、チヨウゲンボウの狩場になっていた。関戸橋の改修工事のため出水前から河川敷内に工事用車両や作業員が入っており、出水後はより人為的な改変が見られた。

【36km～37km】 陸域が極めて広く、一部樹林化が進んでいた。そのため、ウグイスやガビチョウ、オナガなどが広く見られた。中州には砂礫地が広がり、イカルチドリが見られ、右岸側の聖蹟桜ヶ丘寄りの砂礫地には 5 月までコアジサシの求愛求餌や抱卵が見られた。ただし、その後繁殖失敗を確認しており、出水などが要因と考えられる。冬季には、右岸側の水路にコガモの集

団休息がみられた。2019年10月12日の大出水後は、中州の陸域改修が進みほとんどが工事用車両の移動路となった。鳥は極めて少ないが、ヒバリには好適な生息環境となっていた。

【37km～38km】 流路は、早瀬、平瀬など比較の流れが速く、サギ類やカワウなどの休息や採餌場として周年利用されていた。上流端には四谷本宿床固が左右岸に広く渡り、イソシギ、セグロセキレイ、サギ類などの好適な休息、採餌場となっていた。下流側は左右岸に広く砂礫地が広がり、秋から冬に多数のタヒバリが越冬のために渡来していた。また、右岸側の砂礫地にはイカルチドリが見られた（繁殖は未確認）。

【38km～39km】 流路は、開放的な水面と緩やかで水深の深いトロが連続していた（台風19号前後変化なし）。釣り人が多く、一部鳥の餌付けをしていたことから、石田大橋直下の橋脚付近には周年オオバンやカルガモの水鳥、カワラバトが多数みられた。やや下流側には、冬季にカモ類（コガモが優占種）の集団休息がみられた。石田大橋の橋梁部や柱などにはイワツバメがコロニーを形成し、6月頃より繁殖を開始していた。一部経年的にヒメアマツバメが数ペア繁殖し、イワツバメの繁殖終了後も、峙として留まり続けていた。陸域は右岸側に広く、下流の浅川合流部まで連続し、広い樹林帯を形成していた（多摩川機能空間区分によると生態系保持空間に指定）。継続的にツミ成鳥が飛び、狩場としているらしい。樹林帯にはトビやハシブトガラスの営巣地が複数見られた。環境は台風19号前後で大きく変化しなかった。

【39km～日野橋】 早瀬と平瀬の流れがやや早い流路があり、日野橋橋脚直下は淵となる。陸域は砂礫地が広く、流路との間にイソシギやセキレイ類がおり、早朝にはカワウの集団移動がみられた。台風19号後、日野橋の橋脚陥没を受け、陸域の大規模改修が実施された後、堤外地の面積を人工的な造成裸地が占め、左右岸ともに流路が狭くなった。カワウの集団移動などは出水後見られず、水域の生態系が大きく変化した可能性がある。左岸側の河川敷には広く草地（主にセイタカアワダチソウなどが疎らに生育）があり、ホオジロやアオジが頻繁にみられた。39～39.5kmの左岸側には大きな緑地帯があり、河川内には細流があって、複数の冬鳥やカワセミなどの採餌環境となる。小鳥類が休息や採食に利用するため、オオタカの狩場にもなった。 井上太志



写真 1-2-26
タヒバリ 2021.1.30



写真 1-2-27
ヒメアマツバメ 2019.7.7



写真 1-2-28
京王線 2019.7.29

区間 J 日野橋～多摩大橋 調査は左岸、下流～上流へ

区間 J は左岸が立川市、昭島市、右岸が日野市、八王子市に位置する、日野橋～多摩大橋間の

約 3.7km の区間である。同区間には 41、42、43km 地点に杭が設置されている。公園や運動場として整備されている場所も多い。ススキなど草本に覆われる場所もあり、樹林地や、右岸には岩や石もあった。台風 19 号により草地の多くはなぎ倒され、歩道が泥に覆われ、破損した箇所も多かったが、2020 年にはほぼ復旧されて台風前の景観を取り戻している。しかし橋の架け替え工事が続くため、鳥は寄り付きにくい。

【日野橋～41km】 左岸が公園、運動場として整備されている箇所が多く、立日橋から支流の分岐が見られる。分岐点の近くではアオサギが休み、キセキレイも見られた。日野橋すぐの水門付近には冬季にカイツブリやコガモが飛来した。運動場、公園のほかは草本で覆われることが多く、ススキも見られた。日野橋周辺にはカワラバトが多く、草地ではアオジやホオジロなどのほか、オオヨシキリも見られた。台風 19 号後、橋の架け替え工事などで鳥が寄り付きにくくなった。

【41km～42km】 河道は芝地と草本類が優先し、後半からは川沿いに樹木が立ち並ぶ区間もあった。最初の区間とは異なり、ヒメアマツバメやコシアカツバメも出現している。芝地ではハクセキレイが採餌し、ムクドリやヒヨドリの集団も観察された。台風による被害は歩道の破損が最も大きく、倒木も散見された。野球場では漂流物の漂着が多く、中央本線の橋梁付近の草地が一斉になぎ倒されて、鳥が見られないことがあった。

【42km～43km】 左岸が狭くなって草本で覆われ、区間の前半は樹林地であった。右岸には岩や石の箇所もある。樹林地ではオオタカなど、猛禽類が比較的よく見られた。中州ではコチドリも散見され、カワウも多い。後半は堤防に上がるため、見通しはよく、中州や対岸もよく見えた。直前までの区間とは観察種が異なり、モズもよく見られた。台風による被害はあったが、前半は樹林地、後半は狭い左岸と堤防が大半のためか、目立つ変化はなかった。

【43km～多摩大橋】 前区間同様、左岸が狭く、右岸が広い。左岸は公園として整備されている箇所もあり、樹木が立ち並ぶところもある。右岸側の池に水鳥が多く飛来し、キンクロハジロなども見られた。多摩大橋では、チョウゲンボウやトビといった猛禽類を観察できた。多摩大橋付近では台風後、流路が変化したようで、サギ類がほとんど見られなくなった。 菊地真樹



写真 1-2-29
多摩大橋から下流を望む
2021.5.12



写真 1-2-30
ツバメのねぐら入り（多摩大橋下流右岸アシ原ねぐら）上空
2019.8.2

区間K 多摩大橋～拝島橋 調査は左岸、下流～上流へ

区間Kは全体として左岸側の河原が広く右岸側が逆に狭かった。左岸側の前半（下流側）は野球場などの運動施設があり、ムクドリなどが芝生の上で採餌していた。後半（上流側）は河畔林が発達した部分が多く、河川の鳥の観察が困難であった。調査は左岸側を下流から上流にかけて行なった。全体的にガビチョウの鳴き声がよく聞こえたのが印象的だった。

【多摩大橋～44km】 短い区間だが、河川への流入口があり、冬季はカモ類が多く集結していた。また、流入口から河川にかけては多くのハクセキレイやセグロセキレイのほかにタヒバリなども確認された。多摩大橋付近ではイワツバメの飛来を多く確認したが、営巣は不明。台風後は河川の幅が狭くなり、右岸側の河原が広がったが、観察される種などに特に変化は見られなかった。

【44km～45km】 左岸側は野球場などの運動施設が存在し、芝生ではムクドリやハクセキレイ、セグロセキレイなどが採餌する様子が多く観察され、冬にはツグミなども同様に芝生上で見られた。河川沿いの藪ではホオジロなどを多く確認している。途中にある八高線の高架下付近ではコチドリやイソシギなどを確認した。この区間の河川は浅く、サギ類がいることもあるがその密度は薄かった。右岸側の植生は草本が中心であり、セッカの鳴き声がよく聞かれた。

【45km～46km】 下流側は草地に疎らに樹木が生えており、上流側は発達した河畔林が広がっていた。下流側ではシジュウカラやヒヨドリなどの一般的な鳥類が多く確認された。河川が見えるポイントは少なく、サギ類やカワウなどが疎らに見られるのみであった。上流側は河川を直接見られる場所がなく河畔林の中を歩く調査になり、水辺の鳥よりも森林性の鳥が中心となった。途中にある日野用水堰ではハクセキレイ、セグロセキレイなどのほかにシギ・チドリ類を頻繁に観察することができた。右岸側にはサギとカワウの混合コロニーが形成され、幼鳥らしき姿も確認されている。また堰の上流部分の川幅が広がっており、水深も深くなっているのか、カイツブリなどが年間を通して確認された。

【46km～拝島橋】 非常に短い区間であるため、観察種数は少ないが、市街地が近いせいかカワラバトやスズメなどがよく見られる。左岸の河畔林が発達しているため見通しが悪く、水鳥などの確認は難しかったが、拝島橋からはサギ類などを見ている。 北村 亘



写真 1-2-31
米軍機(横田基地)/くじら運動公園付近
2019.12.11



写真 1-2-32
多摩大橋 2019.12.11



写真 1-2-33
コガモ 2019.12.11

区間 L 拝島橋～多摩橋 調査は左岸、上流～下流へ

調査区域の中で最上流に近い場所で、福生市、昭島市内を流れている。調査は上流の多摩橋（福生市）～下流の拝島橋（昭島市）までの約 5 km の左岸。調査員は 3 名（途中で 1 名増加）。

調査開始地点の 51km 地点標識は、多摩橋の 10m 上流にあり、最終地点の 47km 地点は拝島橋の下流 300m 辺りにあるはずだが、土手の歩道には標識が見つけれず、歩測で約 300m の見当をつけた。川岸は歩けるような道はないと思われるが踏査していない。台風 19 号のため、調査地全域で洪水によるダメージが大きく、6～9 月と、台風後の 10 月～とでは、河川敷の緑地、公園の状態に違いが出ている。とくに多摩橋～昭和用水堰の間ではその影響が大きい。

【46km～47km】 拝島橋の上から、約 300m の下流の状況を調べ終了としている。ゲートボール場などがある拝島自然公園をまわり、拝島橋へ。土手上の道が続き、右手には砂利、土など道路用の資材置き場の工場があり、左手は立ち入れない程の密な林となっている。釣り人が作ったと思われる道をたどり川辺の河原に立ち、状況を調べている。水害で水流や崖などに影響があったと思われる。

【47km～48km】 堤防上の道の左は森ともいえる林になり、川面は見えず、岸に近づくことも困難なので、拝島水道橋沿いに林を抜けて、川辺に出て生息状況を調べている。小学校跡、人家などがあり、堤防上に 48km 地点の標識がある。河川林には水害の跡が見られた。堤防上の道を進むと昭和用水堰がある。ここは秋川との合流点で、水面が広がり、かつてはカモ類、サギ類などの水鳥が多数見られたが、本調査では冬場になってもカモ類はほとんどおらず、年間を通して水鳥が少ないのに驚いた。

【48km～49km】 雑木林越しに多摩川が見え、土手の道に 48km の標識がある。この間、左手は林に覆われ、川を見ることができない。石の多い河原での調査をした後、ゲートボール場やテニスコート、野球場などがある福生南公園を歩き、広場や雑木林の間を通り、細い水路を越すと昭島市の水鳥公園に入る。ここからの調査は堤防上の通路となり、草原の野球場を過ぎると土手下には熊川住宅が並んでいて、市民農園がある。ここでは畑だけでなく稲作も行っている（堤防の外で調査対象地外。出水の被害なし）。

【49km～50km】 途中から護岸が施された川岸を歩く。中州があり、カワセミ、セキレイ類、サギ類を見かける。川岸の草原では秋にノビタキ、冬にジョウビタキなどを認めた。睦橋の手前が福生南園となる。ここで小休止をしてトイレをすませる。49km の標識は公園内の崖下にあり、崖の上には寺院、酒蔵（石川酒造）がある。雑木林が続き、川岸は歩けないので堤防上の道を歩いている。左手の川側は雑木林、右手はコンクリート造りの団地（南田園など）が並んでいる。土手には草が生い茂り、時々草刈りが行われている。団地のそばのためか、ハシブトガラス、スズメなども目につく。

【50km～51km】 JR 五日市線の鉄橋すぐ近くに 50km 地点がある。4 月下旬に実施した下見では、河原でイカルチドリ、セグロセキレイの囀りが聞かれ、カジカガエルの鳴声ともに、のどか

な雰囲気のところだった。台風 19 号の後は、一面砂で覆われ、交通標識、柵などが埋没し、木々はなぎ倒され、ごみがバックネット、網などに引っかかっていた。その後、調査に行くたびに整備されているが、道半ばである。一帯は広い河川敷の中の一部に川が流れているといった状態である。河原は大小の丸石で形成されていて、雑草がところどころに生えている程度。グラウンドなどもあり、平井川と合流する周辺は雑木林で覆われている。河原から川岸に上がると多摩川中央公園となっていて、道の近くは草原に灌木が混じっているといった状況。多摩橋下をくぐると 51km 標識。台風後の状況は昭和用水堰付近まで同じ。川内 博



写真 1-2-34
JR 五日市線 2021.5.15

写真 1-2-35
ノビタキ 2019.10.21

写真 1-2-36
拝島水道橋 2021.5.15

区間M 多摩橋～多摩川橋 調査は左岸（一部右岸）、下流～上流へ

区間Mは福生市とあきる野市とを結ぶ多摩橋より、羽村市と青梅市とを結ぶ多摩川橋に至る約 5340m の区間であり、51km 杭から 56km 杭を含む。標高は約 110～135m となる。

【多摩橋～51km】 20m ほどの狭い区間である。河川敷の東側半分は草の茂った河原となっていたが、台風 19 号により砂礫地となり、流量が多い時は河川敷全体に流れが広がる。流量が少ない時は中洲が散在し、サギ類が休息や採餌を行う。調査路は東岸。

【51km～52km】 永田橋を含む。51km 杭を過ぎると、流れは東に近づき、永田橋では河川敷の東側を流れる。川幅はやや狭く急な流れとなっている。河川敷の西側は河畔林だったが、台風 19 号により一部が砂礫地となり、2020 年（執筆時）現在草原化が進んでいる。岸は樹林を残した公園（福生柳山公園）。川には水量により出沒する砂礫の中洲が広がり、渉禽類が見られる。調査路は東岸。初夏には西の草花丘陵とともにホトトギスの声が聞こえる。東岸は墓地の擁壁と護岸に挟まれる。

【52km～53km】 河川敷の西側に広く河畔林が広がる。この河畔林は台風の影響が少ない。河川敷の東側の南半分は、芝生を主とした公園（福生かに坂公園）となる。この区間を中心に秋川漁協の鮎の友釣り専用区となっており、季節には水面に防鳥テープなどが設置される。調査路は東岸だが、53km 杭手前まで高い樹木により水面は見難い。52.9km 付近に京浜河川事務所の監視カメラが設置されている。

【53km～54km】 羽村大橋、羽村堰下橋、羽村取水堰を含む。53km 杭から羽村大橋の間では

川は東岸近くを流れ水面が見渡せる。西側は河畔林となっている。調査路は東岸。羽村大橋は水面からの高さ約 17m のコンクリート橋であり、橋桁の裏および側面にイワツバメが営巣している。ただし、拡幅工事が計画されている。羽村大橋から羽村堰下橋までは、2 段の堰により流水は広く緩やかとなっている。羽村堰下橋から羽村取水堰付近は公園風に整備されている。取水堰下も流水は広くなっており、水量により堰上を浅く水が流れる時にはシギ、チドリ、セキレイなどが堰上で採餌していることがある。羽村取水堰付近から羽村大橋付近までは、台風 19 号により河床が大きく破壊された部分があり、2020 年（執筆時）現在も完全には復旧されていない。

【54km～55km】 東岸の大部分を宮ノ下運動公園が占める。台風 19 号以前は、運動公園と流れとに挟まれた区域が当区間で唯一の砂礫地であり、イカルチドリが見られた。台風により運動公園は全面が砂礫に覆われたが、2020 年（執筆時）現在運動公園に戻す工事が行われている。工事のため周辺の河川敷は立入禁止となっており、水面は堤防上の遊歩道から部分的にしか見えない。なお、西岸は台風以前より一部立入禁止区域となっているが多くの釣り人が往来している。運動公園を過ぎると、阿蘇神社参道となり高木が密生する。調査路は東岸。54.0km 付近に京浜河川事務所の監視カメラが設置されている。

【55km～56km】 東岸には川沿いの道が少なく、河川敷を見ることが出来る場所は、阿蘇神社、羽西 2 丁目の一部、小作取水堰管理橋の 3 ヶ所しかない。西岸からは河川敷を見ることが出来るが、往復の距離を考慮して調査路とはしていない。東岸の 55km 杭は阿蘇神社の椿林に囲まれ、水面は見えない。椿林にはヒヨドリが蜜を求めて集まる。阿蘇神社本殿前からは多摩川本流および灌漑用水への導水路が見える。本流と導水路を隔てる中洲は、台風以前には灌木が茂っていたが現在は砂礫地となっている。阿蘇神社から羽西 2 丁目までは住宅地の中を通る。羽西 2 丁目には河岸段丘上に張り出すように作られた歩道があり、ここから河川敷を見渡すことが出来る。2020 年（執筆時）現在、本流と導水路の流路工事が行われている。小作取水堰までは住宅地。小作取水堰管理橋からは下流は阿蘇神社、上流は多摩川橋までの視界がある。小作取水堰管理橋と 56km との間は 50m ほどの狭い区域であり、水面が広がる。

【56km～多摩川橋】 320m の距離である。西岸の 56km 杭は確認できるが、東岸の 56km 杭は未確認である。この区間は東岸を取水設備、西岸を住宅に囲まれ、小作取水堰管理橋と多摩川橋の 2 ヶ所からの観察となる。水量が多い時には湖状で流れが緩くなる。冬季にはカモ、カイツブリは通年見られる。取水設備の沈砂池にカモが休息していることもある。 真柳 元



写真 1-2-37
カワラヒワ 2019.12.11



写真 1-2-38
朝霧/多摩橋と永田橋の間 2019.7.24



写真 1-2-39
サギ類 2019.9.28

区間N 多摩川橋～万年橋 調査は左岸（一部右岸）、上流～下流へ

区間Nは、青梅市と羽村市を結ぶ多摩川橋(56.5km 付近)から青梅市中央部の万年橋までの約5.2kmの区間である。多摩川橋は河口から56.5km 付近、万年橋は62.0km 付近に位置する。この区間の多摩川は台地面を浸食した段丘崖に挟まれ、蛇行した河道沿いに高水敷は不連続に点在している。堤防がなく、高水敷と低水路の境界に一部護岸がされるのみである。そのため、大部分で河川区域に沿った調査ルートが設定できず、河川区域に最も近い道路を調査ルートに設定せざるをえなかった。河川区域内の目視観察は各橋梁からと、調査ルートに点在する展望が効く地点からに限定された。河川区域外からの観察は、河川区域内から聞こえる鳴き声による確認、河川区域内の上空を通過する個体の確認のみである。

【多摩川橋～57km】 河道は右曲りで流下。上流側は早瀬と淵が連続するが、下流は平瀬になる。左岸の上流側には高水敷が形成され、グラウンドとして利用されているが、下流側の水衝部は礫層を主とした浸食崖になっている。右岸は低水敷となり、ハリエンジュなどの高木、ツルヨシなどの高茎草地、植生が疎らな砂礫地となる。河川横断物は多摩川橋に併設された人道橋、56.8km 付近に圏央道（首都圏中央連絡自動車道）がある。

【57km～58km】 河道は左曲がり、次いで右曲がりに蛇行して流下している。上流側は早瀬と淵が連続するが、下流は平瀬になる。左岸の上流は低水敷となり、ハリエンジュなどの高木、ツルヨシ、オギなどの高茎草地、植生が疎らな砂礫地となっているが、下流側は高水敷があり、グラウンドとして利用されている。右岸の上流は広葉樹林、竹林などが成立する崖線林、グラウンドとして利用されている高水敷、砂礫地、高茎草地が成立する低水敷が連続している。河川横断物はない。

【58km～59km】 河道は右曲がりで流下している。平瀬が多いが、早瀬と淵が一部にみられる。左岸は水衝部となり、主に広葉樹林からなる崖線林となっている。右岸は砂礫地、高茎草地が成立する低水敷が広がり、高水敷にはグラウンドとなっている。河道内には砂礫地の中州がある。河川横断物は59km 付近に下奥多摩橋がある。

【59km～60km】 河道はほぼ直線的で、下流側で左曲がりに流下している。平瀬が多いが、早瀬と淵が一部にみられる。左岸上流は主に落葉樹林からなる崖線林となっているが、下流では砂礫地、高茎草地が成立する低水敷が形成されている。右岸は広葉樹林、竹林などの崖線林が連続しているが、一部に砂礫地の寄洲ができています。河道には砂礫地の中州がある。河川横断物は59.7km 地点付近に調布橋がある。

【60km～61km】 地点の間は右曲がり、左曲がり、右曲がりに蛇行して流下している。特に上流側の釜の淵公園付近は曲率が高い。早瀬と淵が連続し、直線的な部分には平瀬が見られる。左岸の上流側は広葉樹林の崖線林になっており、水衝部は基盤岩の露岩が見られる。鮎美橋(60.6km 付近)より下流は堤防があり、低水敷には砂礫地やツルヨシなどの高茎草地が成立している。堤外地は住宅地である。堤防より下流は再び広葉樹林の崖線林になっている。右岸上流部は堤防が

あり、低水敷には砂礫地やツルヨシなどの高茎草地在り成立している。堤外地は釜の淵公園で、落葉広葉樹林や植栽園地がある。河道には砂礫地の中州があるほか、基盤岩の一部が露出している。河川横断物は 60.6km 付近に人道橋である鮎美橋がある。

【61km～万年橋】 河道は上流が直線的で、下流側は左曲がり、右曲がり蛇行して流下している。早瀬と淵が連続し、直線的な部分には平瀬がみられる。左岸の上流は広葉樹林、竹林などが成立する崖線林となり、下流側は堤防があり、砂礫地、高茎草地在り成立する低水敷となっている。堤外地は住宅地、公園として利用されている。右岸の上流は広葉樹林、竹林などの崖線林となり、下流側は堤防、砂礫地の寄洲がある。右岸の水衝部は基盤岩の露岩が見られる。河道には砂礫地の中州があるほか、基盤岩の一部が露出している。河川横断物は 61.2km 付近に人道橋である柳淵橋がある。

御手洗 望



写真 1-2-40
釜の淵基盤岩/釜の淵公園付近
2019.12.22



写真 1-2-41
早瀬/鮎美橋から下流
2019.12.22



写真 1-2-42
広葉樹林（崖線林）/調布橋付近
2019.8.17









各区間の季節別景観写真一覧

本稿で整理した各区間について、各季節毎の多摩川の景観写真を、下流端からは上流方向、上流端からは下流方向を撮影し、次頁より一覧で示した。

【区間 A】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影 (河口にて)			
	春季 (2021.4.22) 写真 1-2-43	夏季 (2019.7.19) 写真 1-2-44	
			
	秋季 (2019.9.21) 写真 1-2-45	冬季 (2019.12.26) 写真 1-2-46	
上流端より下流方向撮影 (六郷橋にて)			
	春季 (2021.4.22) 写真 1-2-47	夏季 (2019.7.19) 写真 1-2-48	
			
	秋季 (2019.9.21) 写真 1-2-49	冬季 (2019.12.26) 写真 1-2-50	









【区間 B】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影 (六郷橋にて)			
	春季 (2021.4.23) 写真 1-2-51	夏季 (2019.7.30) 写真 1-2-52	
			
	秋季 (2019.10.31) 写真 1-2-53	冬季 (2020.1.14) 写真 1-2-54	
上流端より下流方向撮影 (多摩川大橋にて)			
	春季 (2021.4.23) 写真 1-2-55	夏季 (2019.7.30) 写真 1-2-56	
			
	秋季 (2019.10.31) 写真 1-2-57	冬季 (2020.1.14) 写真 1-2-58	








【区間 C】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影 (多摩川大橋にて)			
	春季 (2021.4.18) 写真 1-2-59	夏季 (2019.7.20) 写真 1-2-60	
			
	秋季 (2019.10.20) 写真 1-2-61	冬季 (2020.1.11) 写真 1-2-62	
上流端より下流方向撮影 (丸子橋にて)			
	春季 (2021.4.18) 写真 1-2-63	夏季 (2019.7.20) 写真 1-2-64	
			
	秋季 (2019.10.20) 写真 1-2-65	冬季 (2020.1.11) 写真 1-2-66	

【区間 D】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影（丸子橋にて）			
	春季（2021.4.18） 写真 1-2-67	夏季（2019.7.24） 写真 1-2-68	
			
	秋季（2019.9.22） 写真 1-2-69	冬季（2019.12.21） 写真 1-2-70	
上流端より下流方向撮影（二子橋にて）			
	春季（2021.4.18） 写真 1-2-71	夏季（2019.7.24） 写真 1-2-72	
			
	秋季（2019.9.22） 写真 1-2-73	冬季（2019.12.21） 写真 1-2-74	

【区間 E】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影 (二子橋にて)			
	春季 (2021.4.19) 写真 1-2-75	夏季 (2019.7.23) 写真 1-2-76	
			
	秋季 (2019.9.22) 写真 1-2-77	冬季 (2019.12.14) 写真 1-2-78	
上流端より下流方向撮影 (小田急線にて)			
	春季 (2021.4.19) 写真 1-2-79	夏季 (2019.7.23) 写真 1-2-80	
			
	秋季 (2019.9.22) 写真 1-2-81	冬季 (2019.12.14) 写真 1-2-82	

【区間 F】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影 (小田急線にて)			
	春季 (2021.4.10) 写真 1-2-83	夏季 (2019.7.20) 写真 1-2-84	
			
	秋季 (2019.10.3) 写真 1-2-85	冬季 (2020.1.11) 写真 1-2-86	
上流端より下流方向撮影 (多摩川原橋にて)			
	春季 (2021.4.10) 写真 1-2-87	夏季 (2019.7.20) 写真 1-2-88	
			
	秋季 (2019.10.3) 写真 1-2-89	冬季 (2020.1.11) 写真 1-2-90	









【区間 G】

		景観写真一覧			
下流端より上流方向撮影 (多摩川原橋にて)			春季 (2021.4.11) 写真 1-2-91	夏季 (2019.7.15) 写真 1-2-92	
			秋季 (2019.9.22) 写真 1-2-93	冬季 (2020.1.29) 写真 1-2-94	
	上流端より下流方向撮影 (是政橋にて)			春季 (2021.4.11) 写真 1-2-95	夏季 (2019.7.15) 写真 1-2-96
				秋季 (2019.9.22) 写真 1-2-97	冬季 (2020.1.29) 写真 1-2-98

【区間 H】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影（是政橋にて）			
	春季（2021.4.25） 写真 1-2-99	夏季（2019.7.15） 写真 1-2-100	
			
	秋季（2019.9.22） 写真 1-2-101	冬季（2020.1.12） 写真 1-2-102	
上流端より下流方向撮影（関戸橋にて）			
	春季（2021.4.25） 写真 1-2-103	夏季（2019.7.15） 写真 1-2-104	
			
	秋季（2019.9.22） 写真 1-2-105	冬季（2020.1.12） 写真 1-2-106	









【区間I】

		景観写真一覧		
下流端より上流方向撮影（関戸橋にて）				
	春季（2021.4.25）	写真 1-2-107	夏季（2019.7.29）	写真 1-2-108
				
	秋季（2019.9.28）	写真 1-2-109	冬季（2019.12.14）	写真 1-2-110
上流端より下流方向撮影（日野橋にて）				
	春季（2021.4.25）	写真 1-2-111	夏季（2019.7.29）	写真 1-2-112
				
	秋季（2019.9.28）	写真 1-2-113	冬季（2019.12.14）	写真 1-2-114



【区間J】

		景観写真一覧		
下流端より上流方向撮影 (日野橋にて)				
	春季 (2021.5.15)	写真 1-2-115	夏季 (2019.7.27) 写真 1-2-116	
				
	秋季 (2019.9.29) 写真 1-2-117	冬季 (2019.12.29) 写真 1-2-118		
上流端より下流方向撮影 (多摩大橋にて)				
	春季 (2021.5.15)	写真 1-2-119	夏季 (2019.7.27) 写真 1-2-120	
				
	秋季 (2019.9.29) 写真 1-2-121	冬季 (2019.12.29) 写真 1-2-122		

【区間 K】

		景観写真一覧		
下流端より上流方向撮影 (多摩大橋にて)				
	春季 (2021.6.22)	写真 1-2-123	夏季 (2019.7.3)	
				
	秋季 (2019.9.21)	写真 1-2-125	冬季 (2019.12.16)	写真 1-2-126
上流端より下流方向撮影 (拝島橋にて)				
	春季 (2021.6.22)	写真 1-2-127	夏季 (2019.7.3)	写真 1-2-128
				
	秋季 (2019.9.21)	写真 1-2-129	冬季 (2019.12.16)	写真 1-2-130

【区間 L】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影 (拝島橋にて)			
	春季 (2021.4.8) 写真 1-2-131	夏季 (2019.7.24) 写真 1-2-132	
			
	秋季 (2019.10.25) 写真 1-2-133	冬季 (2020.2.11) 写真 1-2-134	
上流端より下流方向撮影 (多摩橋にて)			
	春季 (2021.4.8) 写真 1-2-135	夏季 (2019.7.24) 写真 1-2-136	
			
	秋季 (2019.10.25) 写真 1-2-137	冬季 (2020.2.11) 写真 1-2-138	

【区間 M】

		景観写真一覧		
下流端より上流方向撮影 (多摩橋にて)				
	春季 (2021.4.9)	写真 1-2-139	夏季 (2019.7.17)	写真 1-2-140
				
	秋季 (2019.9.13)	写真 1-2-141	冬季 (2019.12.12)	写真 1-2-142
上流端より下流方向撮影 (多摩川橋にて)				
	春季 (2021.4.9)	写真 1-2-143	夏季 (2019.7.17)	写真 1-2-144
				
	秋季 (2019.9.13)	写真 1-2-145	冬季 (2019.12.12)	写真 1-2-146

【区間 N】

		景観写真一覧	
下流端より上流方向撮影 (多摩川橋にて)			
	春季 (2021.4.18) 写真 1-2-147	夏季 (2019.6.23) 写真 1-2-148	
			
	秋季 (2019.10.24) 写真 1-2-149	冬季 (2020.1.6) 写真 1-2-150	
上流端より下流方向撮影 (万年橋にて)			
	春季 (2021.4.18) 写真 1-2-151	夏季 (2019.6.23) 写真 1-2-152	
			
	秋季 (2019.10.24) 写真 1-2-153	冬季 (2020.1.6) 写真 1-2-154	

第 2 章

調査結果及び考察

1. 多摩川鳥類カウント 調査結果概要 (1)～(4)まとめ 御手洗望

(1) 全区間・全期間の出現種

2019年6月から2020年3月までと、中断期間を挟んだ2021年4月から5月の12ヵ月の調査で、全区間で17目40科122種の鳥類を確認した。

出現種一覧

キジ目	ハト科	ムナグロ
キジ科	キジバト	イカルチドリ
キジ	カツオドリ目	コチドリ
カモ目	ウ科	シロチドリ
カモ科	カワウ	セイタカシギ科
オシドリ	ペリカン目	セイタカシギ
オカヨシガモ	サギ科	シギ科
ヨシガモ	ゴイサギ	タシギ
ヒドリガモ	ササゴイ	クサシギ
アメリカヒドリ	アマサギ	タカブシギ
マガモ	アオサギ	キアシシギ
カルガモ	ダイサギ	イソシギ
ハシビロガモ	チュウサギ	オジロトウネン
オナガガモ	コサギ	ハマシギ
コガモ	ツル目	カモメ科
ホシハジロ	クイナ科	ユリカモメ
キンクロハジロ	クイナ	ウミネコ
スズガモ	バン	カモメ
シノリガモ	オオバン	セグロカモメ
ホオジロガモ	カッコウ目	オオセグロカモメ
ミコアイサ	カッコウ科	コアジサシ
カワアイサ	ホトトギス	タカ目
カイツブリ目	ツツドリ	ミサゴ科
カイツブリ科	アマツバメ目	ミサゴ
カイツブリ	アマツバメ科	タカ科
カンムリカイツブリ	アマツバメ	トビ
ミミカイツブリ	ヒメアマツバメ	ツミ
ハジロカイツブリ	チドリ目	ハイタカ
ハト目	チドリ科	オオタカ

ノスリ	ウグイス科	ベニマシコ
フクロウ目	ウグイス	シメ
フクロウ科	エナガ科	イカル
トラフズク	エナガ	ホオジロ科
ブッポウソウ目	メジロ科	ホオジロ
カワセミ科	メジロ	ホオアカ
カワセミ	ヨシキリ科	カシラダカ
キツツキ目	オオヨシキリ	アオジ
キツツキ科	コヨシキリ	クロジ
アリスイ	セッカ科	コジュリン
コゲラ	セッカ	オオジュリン
アカゲラ	ミソサザイ科	
アオゲラ	ミソサザイ	外来種
ハヤブサ目	ムクドリ科	キジ目
ハヤブサ科	ムクドリ	キジ科
チョウゲンボウ	コムクドリ	コジュケイ
ハヤブサ	カワガラス科	ハト目
スズメ目	カワガラス	ハト科
モズ科	ヒタキ科	カワラバト
モズ	シロハラ	インコ目
カラス科	アカハラ	インコ科
オナガ	ツグミ	ホンセイインコ
ハシボソガラス	ジョウビタキ	スズメ目
ハシブトガラス	ノビタキ	チメドリ科
シジュウカラ科	イソヒヨドリ	ガビチョウ
ヤマガラ	スズメ科	カオグロガビチョウ
シジュウカラ	スズメ	
ヒバリ科	セキレイ科	その他
ヒバリ	キセキレイ	カモ目
ツバメ科	ハクセキレイ	カモ科
ショウドウツバメ	セグロセキレイ	キンクロハジロ
ツバメ	ビズイ	x ホシハジロ
コシアカツバメ	タヒバリ	
イワツバメ	アトリ科	(17目 40科 122種)
ヒヨドリ科	アトリ	
ヒヨドリ	カワラヒワ	

(2) 区間ごとの出現種数

調査地域全体及び小区間ごとの出現種の分類群を表 2-1-1 に整理した。ここでは 10 個の小区間を合わせた 10km 区間の出現種数とした。なお 61、62km 小区間は 51～60km 小区間と併せて集計した。また、全体と 10km 区間の全出現種数と主な 3 目の出現種数の推移を図 2-1-1 に示す。

全体では合計 17 目 122 種の鳥類を確認した。10km 区間ごとの種数は 69～92 で推移し、最下流の 1～10km 区間から上流に向かって種数が増加する傾向にあった。上流寄りの 41～50km 区間で最大になり、最上流部の 51～62km 区間では減少して最少となった。

出現種の分類群の割合では、全体を通して最も多かったのはスズメ目の 48 種で、全体の 39.3% を占めた。次いでカモ目、スズメ目がそれぞれ 18 種で全体の 14.8% を占めた。

10km 区間ごとの出現種の分類群の割合でも、スズメ目はいずれの 10km 区間でも最も多くを占め、次いでカモ目、チドリ目の種数が多い傾向は共通していた。これらの 3 目はそれぞれの 10km 区間の出現種の 2/3 程度を占めていたが、下流から上流にかけての種数の推移には違いがあった。スズメ目は 28～43 種で推移し、下流から上流に向かって増加し、上流寄りの 41～50km 区間で最大になり、最上流部の 51～62km 区間では減少した。カモ目は 8～11 種で推移し、下流から上流にかけて増減の傾向は明らかでない。チドリ目は 5～11 種で推移し、下流から上流に向かって減少する傾向にあった。

表 2-1-1 全体・10km 区間ごとの目別種数と割合

10km区間 種数・割合 目	全体		1～10km		11～20km		21～30km		31～40km		41～50km		51～62km	
	種数	(%)	種数	(%)	種数	(%)	種数	(%)	種数	(%)	種数	(%)	種数	(%)
キジ目	2	1.6					2	2.3	2	2.6	2	2.2	2	2.9
カモ目	18	14.8	11	15.3	10	12.8	11	12.8	8	10.3	12	13.0	10	14.5
カイツブリ目	4	3.3	4	5.6	3	3.8	2	2.3	2	2.6	4	4.3	2	2.9
ハト目	2	1.6	2	2.8	2	2.6	2	2.3	2	2.6	2	2.2	2	2.9
カツオドリ目	1	0.8	1	1.4	1	1.3	1	1.2	1	1.3	1	1.1	1	1.4
ペリカン目	7	5.7	5	6.9	5	6.4	6	7.0	5	6.4	7	7.6	3	4.3
ツル目	3	2.5	1	1.4	1	1.3	3	3.5	1	1.3	1	1.1	1	1.4
カッコウ目	2	1.6					1	1.2			1	1.1	1	1.4
アマツバメ目	2	1.6	2	2.8	2	2.6	1	1.2	1	1.3	2	2.2	1	1.4
チドリ目	18	14.8	11	15.3	10	12.8	10	11.6	8	10.3	5	5.4	5	7.2
タカ目	6	4.9	2	2.8	5	6.4	5	5.8	6	7.7	5	5.4	4	5.8
フクロウ目	1	0.8			1	1.3								
ブッポウソウ目	1	0.8	1	1.4	1	1.3	1	1.2	1	1.3	1	1.1	1	1.4
キツツキ目	4	3.3	1	1.4	1	1.3	2	2.3	3	3.8	3	3.3	2	2.9
ハヤブサ目	2	1.6	2	2.8	2	2.6	2	2.3	2	2.6	2	2.2	1	1.4
スズメ目	48	39.3	28	38.9	33	42.3	37	43.0	35	44.9	43	46.7	32	46.4
インコ目	1	0.8	1	1.4	1	1.3			1	1.3	1	1.1	1	1.4
合計種数	122	100.0	72	100.0	78	100.0	86	100.0	78	100.0	92	100.0	69	100.0

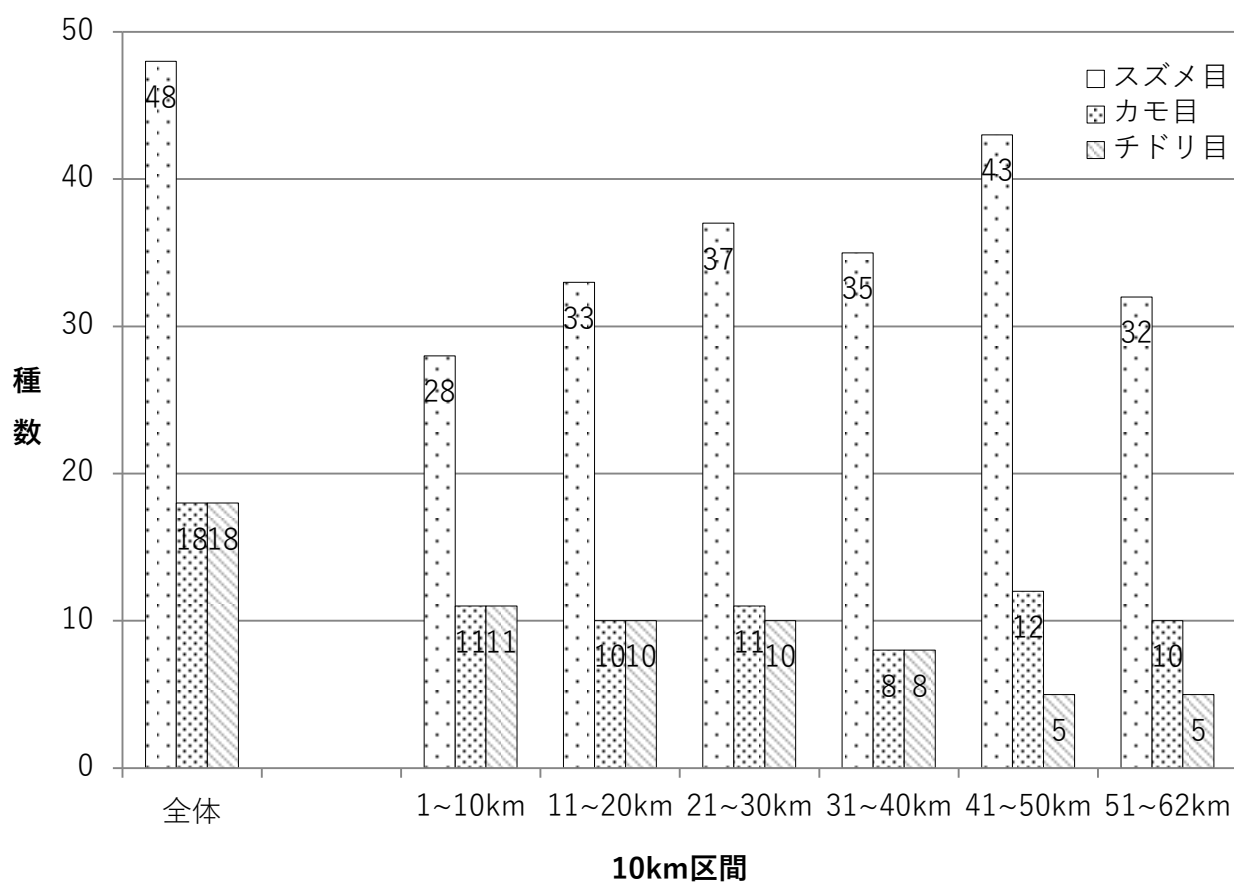
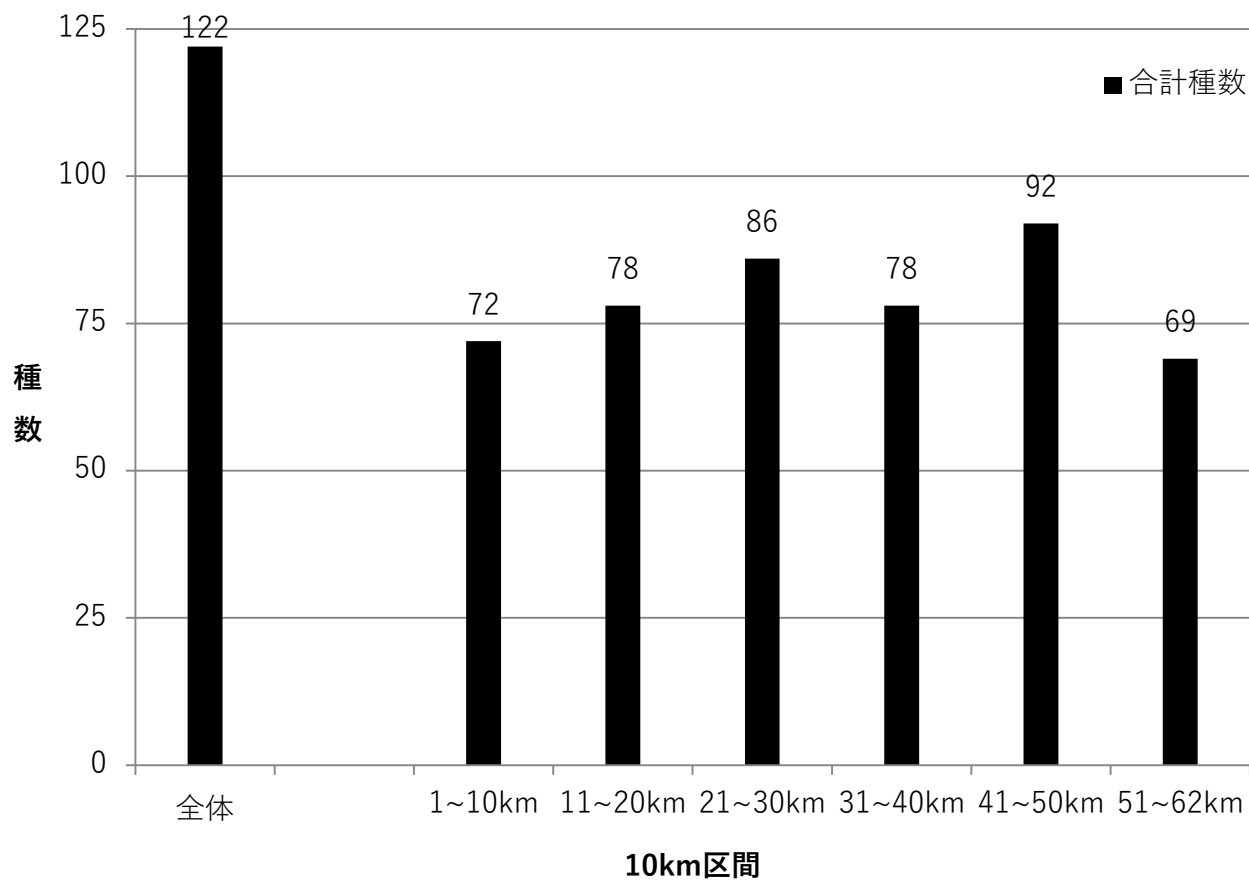


図 2-1-1 全体・10km 区間ごとの種数の推移 (上段：全分類群 下段：主な 3 目)

(3) 月ごとの出現種数

調査を実施した全期間および月ごとの出現種の分類群を表 2-1-2 に整理した。

全期間で合計 17 目 122 種の鳥類を確認した。月ごとの種数は 52～80 で推移し、調査を開始した初夏の 6 月から 8 月までは調査期間を通して種数が少なく、秋季の 9 月以降から増加し、1、2 月に最大となった。その後、4 月までは大きな変化はないが、5 月になり減少した。繁殖期より越冬期に種数が多い傾向となった。

出現種の分類群の割合では、全体を通して最も多かったのはスズメ目の 48 種で、全体の 39.3% を占めた。次いでカモ目、スズメ目がそれぞれ 18 種で全体の 14.8% を占めた。

月ごとの出現種の分類群の割合でも、スズメ目はいずれの小区間でも最も多くを占め、次いでカモ目、チドリ目の種数が多い傾向は共通していた。また、夏季から初秋季にかけては一時的にペリカン目が増加し、カモ目より多かった。これらの 4 目のそれぞれの調査月の出現種の 2/3 以上を占めていたが、調査期間を通じての種数の推移には違いがあった。スズメ目、カモ目、チドリ目は繁殖期より越冬期に種数が多い傾向は同じであったが、スズメ目は 23 種が最大 35 種に増加したのに対して、チドリ目は 4 種が最大 11 種、カモ目は 1 種が最大 15 種に増加しており、越冬期に増加する割合が大きかった。ペリカン目は越冬期よりも繁殖期の方が種数は多く、カモ目より多くなっていた。

表 2-1-2 全期間・月ごとの目別種数

目	調査年月 全期間	調査年月											
		2019/6	2019/7	2019/8	2019/9	2019/10	2019/11	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2021/4	2021/5
キジ目	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2
カモ目	18	1	2	1	3	8	12	13	15	14	12	12	4
カイツブリ目	4	1	1	2	1	1	2	4	3	3	2	2	1
ハト目	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
カツオドリ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ペリカン目	7	6	4	5	6	4	3	3	3	3	3	4	4
ツル目	3			1	1	1	2	1	1	2	1	1	1
カッコウ目	2	1	1		1	1							
アマツバメ目	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2
チドリ目	18	8	6	4	4	9	7	8	8	9	11	7	6
タカ目	6	2	3	2	4	4	4	5	5	4	4	4	3
フクロウ目	1						1						
ブッポウソウ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
キツキ目	4	1	2	2	2	1	3	3	1	2	3	2	2
ハヤブサ目	2	2		2	2	2	1	2	2	2	2	2	2
スズメ目	48	23	25	26	24	31	34	31	34	33	33	35	25
インコ目	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計種数	122	53	52	52	56	70	77	78	80	80	79	78	57

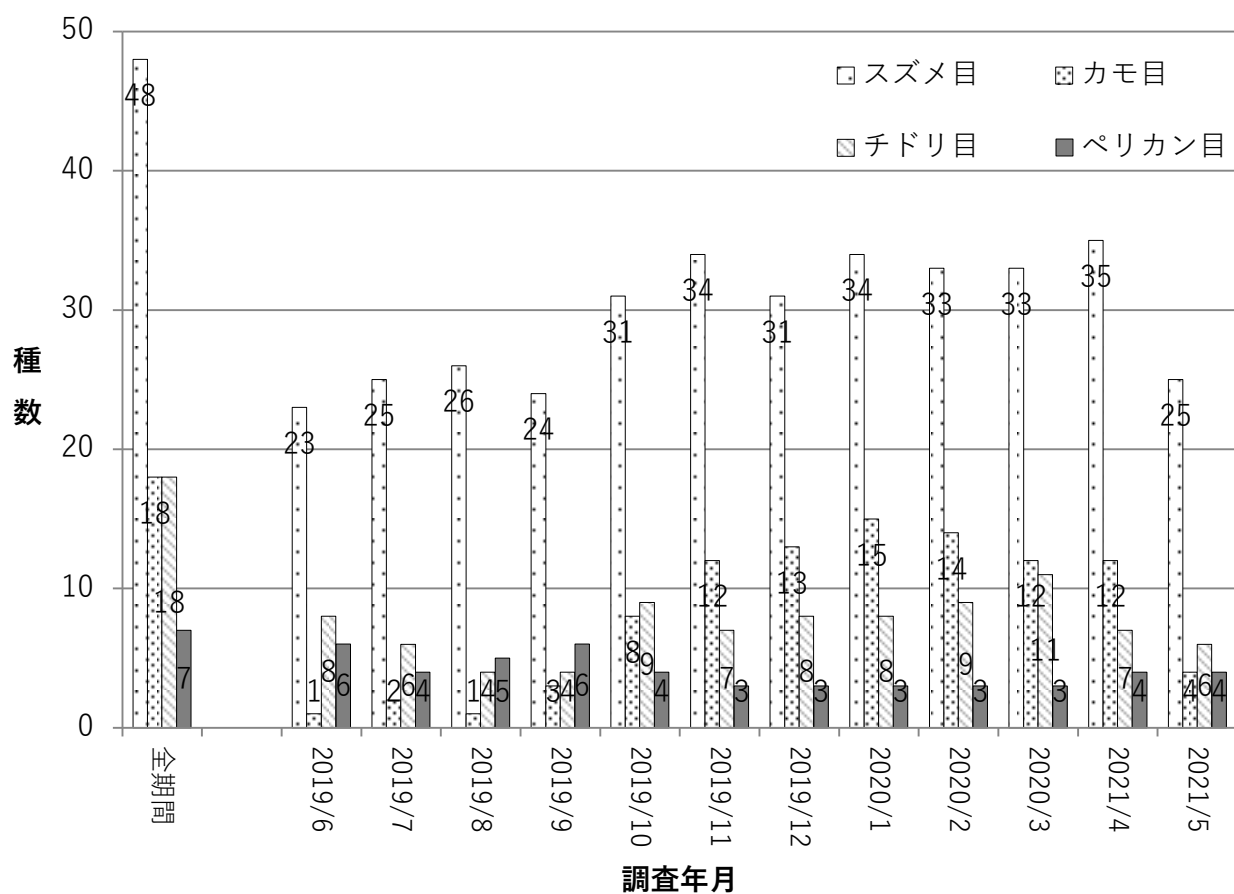
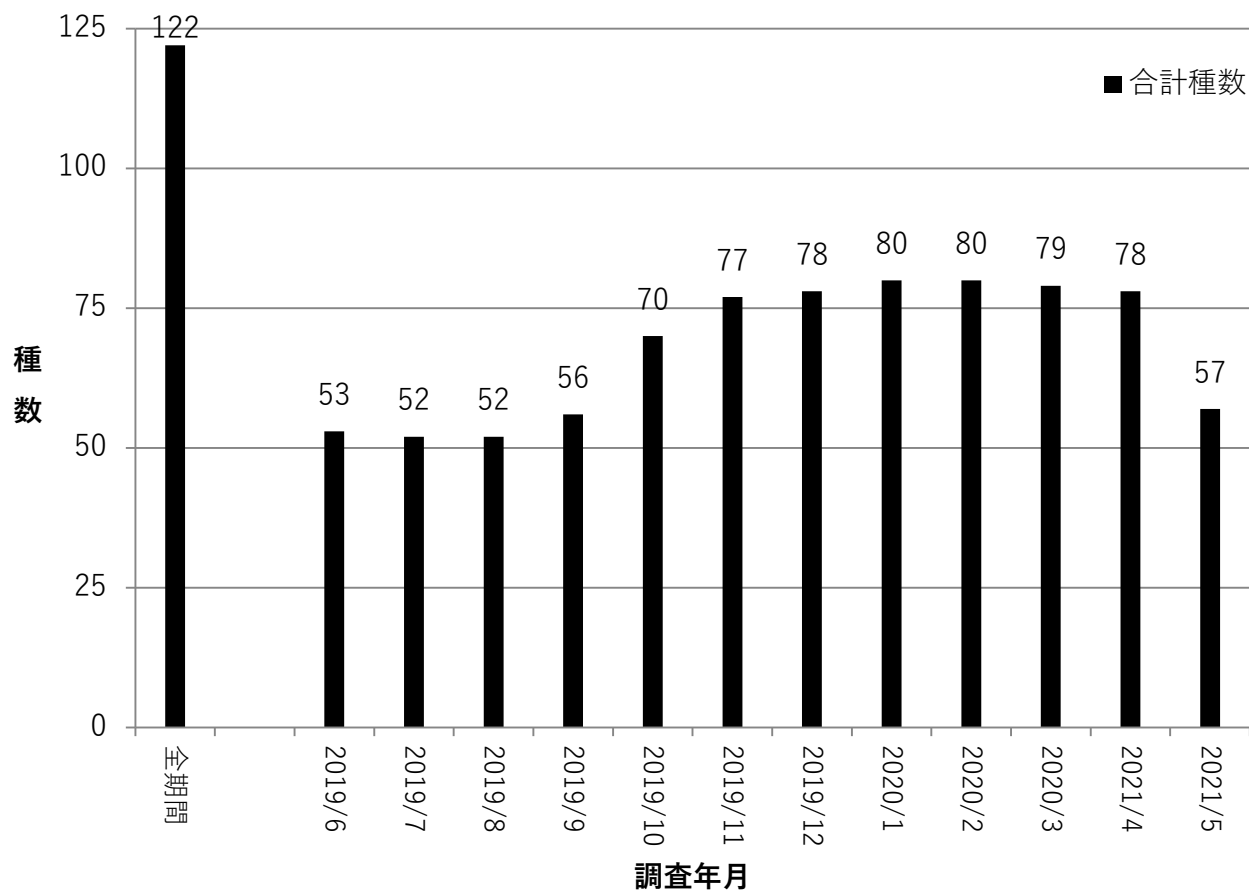


図 2-1-2 全期間・月ごとの種数の推移（上段：全分類群 下段：主な4目）

(4) 月ごとの優占種

調査を実施した全期間及び月ごとに、調査地全体の合計個体数が多い種類（優占種）の上位 10 種を表 2-1-3 に整理した。

優占種上位 10 種になった回数が特に多かったのは、カワウ、カワラバト、スズメ（12 ヶ月のうち 12 回）、ムクドリ（11 回）であった。これらはいずれも留鳥で、特に春季から秋季にかけては優占種の順位も高かった。冬季になるとコガモ、ヒドリガモ、オオバンが優占度の上位を占めるようになった。

表 2-1-3 全期間・月ごとの優占種上位 10 種の個体数

年月	2019/6		2019/7		2019/8		2019/9		2019/10		2019/11	
優占度 順位	種名	数	種名	数	種名	数	種名	数	種名	数	種名	数
1	ムクドリ	1314	ムクドリ	1714	ムクドリ	1955	カワウ	1196	ヒヨドリ	4150	カワウ	2341
2	スズメ	627	カワウ	780	スズメ	1137	ムクドリ	1058	カワウ	2564	ヒドリガモ	847
3	カワラバト	507	スズメ	641	カワウ	849	スズメ	723	スズメ	954	ヒヨドリ	567
4	カワウ	425	カワラバト	566	カワラバト	433	カワラバト	491	ムクドリ	784	カワラバト	542
5	ツバメ	370	ツバメ	320	ダイサギ	249	カワラヒワ	477	カワラバト	523	ユリカモメ	512
6	イワツバメ	293	カルガモ	199	ツバメ	189	ハシボソガラス	245	カワラヒワ	522	オオバン	498
7	シジュウカラ	194	ヒヨドリ	170	ハクセキレイ	177	ヒヨドリ	226	ハシボソガラス	494	コガモ	427
8	カワラヒワ	170	ハシボソガラス	159	シジュウカラ	173	アオサギ	220	アオサギ	404	スズメ	373
9	ヒヨドリ	152	アオサギ	155	アオサギ	145	ダイサギ	180	ダイサギ	303	ハクセキレイ	307
10	カルガモ	142	シジュウカラ	154	ヒヨドリ	140	カルガモ	153	ハクセキレイ	291	カワラヒワ	306
11以下	その他	1503	その他	1261	その他	1038	その他	1180	その他	2219	その他	2917
年月	2019/12		2020/1		2020/2		2020/3		2021/4		2021/5	
優占度 順位	種名	数	種名	数	種名	数	種名	数	種名	数	種名	数
1	コガモ	1072	オオバン	1191	オオバン	1180	ユリカモメ	1172	カワラバト	676	ムクドリ	809
2	ヒドリガモ	933	ヒドリガモ	1038	ヒドリガモ	1120	ヒドリガモ	1045	ムクドリ	636	カワウ	781
3	オオバン	858	コガモ	968	コガモ	1039	オオバン	1007	カワウ	626	スズメ	704
4	カワウ	741	ムクドリ	775	カワラバト	626	ムクドリ	888	オオバン	587	カワラバト	592
5	カワラバト	645	カワラバト	556	ムクドリ	559	コガモ	765	スズメ	430	イワツバメ	326
6	ヒヨドリ	569	スズメ	548	スズメ	355	カワラバト	454	コガモ	355	ツバメ	303
7	ムクドリ	561	ユリカモメ	533	ハシボソガラス	304	スズメ	397	イワツバメ	284	カルガモ	181
8	スズメ	517	カワウ	421	カワウ	300	カワウ	383	ヒヨドリ	243	ハシボソガラス	177
9	ハクセキレイ	431	ハクセキレイ	399	ハクセキレイ	298	ハクセキレイ	376	ハシボソガラス	232	ヒヨドリ	133
10	ユリカモメ	410	ヒヨドリ	335	カワラヒワ	274	ハシボソガラス	363	カワラヒワ	220	オオヨシキリ	124
11以下	その他	3312	その他	2791	その他	2491	その他	2971	その他	2474	その他	1774

・優占種上位10位内に入った回数が多い種類（12か月のうち11～12回）を網掛けした。

(5) 繁殖鳥について

まとめ 蓮尾純子

2019年6月から2020年3月、2021年4、5月の調査期間中に繁殖の様子が観察された鳥を一覧にまとめた。合わせて過去2回の調査報告書からの状況を並べた。

2019年からの調査では、過去2回と比べ、河川敷内に大きな樹木や樹林が育っており、このためカワウやアオサギ、カラス類など大型の鳥の営巣も見られている。

コアジサシの営巣が確認され、特に台風19号の襲来後は複数個所の砂利場での営巣が見られた。

各所の橋梁でイワツバメのコロニーが見られた。イワツバメのコロニー；(大師橋?)、東久地橋、稲城大橋付近、関戸橋、石田大橋、多摩大橋、羽村大橋

一部にはヒメアマツバメの巣もあった。ヒメアマツバメの巣；東久地橋、石田大橋(4~11月まで営巣、その後越冬に利用)、羽村大橋

繁殖状況の把握は不十分ではあるが、今後の参考とするために掲げた。

表 2-1-4 繁殖状況

種類	1976~	1986~	2019~	種類	1976~	1986~	2019~
ウズラ	○	—	—	ハシボソガラス	○	A→◎	◎A
キジ	◎	A→◎	○A	ハシブトガラス		○	◎A
カルガモ	◎	B→◎	◎A	シジュウカラ	◎	B→◎	○B
カイツブリ	◎	A→◎	○C	ヒバリ	◎	A→◎	◎A
キジバト	○	A→◎	◎A	ツバメ		C→○	
カワウ			◎A	イワツバメ	◎	A→◎	◎A
ヨシゴイ	◎		—	ヒヨドリ		B→◎	○B
アオサギ			◎A	ウグイス		C→○	◎B
ダイサギ			(—)	エナガ			○C
コサギ			◎A	メジロ		○	○C
ヒクイナ	○		—	オオヨシキリ	◎	A→◎	◎B
バン	◎	A→◎	(—)	セッカ	◎	A→◎	◎B
カッコウ		○	—	ムクドリ	◎	A→◎	◎A
ヒメアマツバメ	◎	—	◎A	カワガラス		○	(—)
イカルチドリ	◎	B→◎	◎A	イソヒヨドリ			○C
コチドリ	◎	B→◎	◎B	スズメ	◎	A→◎	◎A
シロチドリ	○		(—)	キセキレイ	◎	B→◎	○C
イソシギ	○	A→◎	○B	ハクセキレイ	○	B→◎	○B
タマシギ	○	—	—	セグロセキレイ	○	B→◎	○B
コアジサシ	○		◎A	カワラヒワ		C→○	○B
トビ			◎A	ホオジロ	◎	C→○	○C
カワセミ	◎	○	○B	コジュケイ	◎		○C
ヤマセミ	◎	○	—	カワラバト	◎	C→○	◎A
コゲラ		○	?	ベニスズメ	○	○	—
チョウゲンボウ			(—)	キンパラ	○	—	—
モズ	○	B→◎	◎A	ガビチョウ	—	—	○C
オナガ	○	C→○	?	カオグロガビチョウ	—	—	○C

◎；営巣・卵・幼鳥（飛翔力がないかごく若い個体）が確認された種

○；繁殖の可能性あり

A；繁殖の確証

B；繁殖確実だが、営巣場所が河川敷内に特定し得ない

C；繁殖を推定し得るが、確実とまでは言い難い

2.多摩川鳥類カウント 特記すべき鳥 川内 博

シノリガモ〔カモ目カモ科〕

東京では冬鳥として、東京湾で稀に記録されている(江東区東雲運河 1996年2月雄1羽、中央防波堤埋立地 2012年3~4月雄1羽、2012年11月~2013年3月雌1羽)。この鳥の冬季の生息環境は岩礁のある海で、内陸部の水辺での観察はあまりない。

今回、2020年1月6日の定期調査中に、昭島市拝島町の多摩川[47km地点]で雄若鳥1羽と雌型1羽を観察した。場所は拝島橋の上流の、川筋が狭くなったところで、急流のような流れに逆らうように泳ぎ、しばしば潜るような行動をしていた。2羽とも比較的若い個体と思われ、一緒に行動していた。なおカモ類はほかには見かけなかった。

急流で泳ぐ姿は、テレビ番組で撮られた、東北地方の繁殖地の川での状況を彷彿とするものであった。



写真 2-2-1 シノリガモ
東京都昭島市拝島町・多摩川 2020.1.6 撮影:川内 博

イソヒヨドリ〔スズメ目ヒタキ科〕

本種は、日本では主に岩礁のある海辺に生息しているが、近年日本各地で内陸部に進出する傾向が見られている。

この鳥は従来から内陸部の水辺などでも観察されることがあり、例えば東京湾から100km 遡った奥多摩町奥多摩湖のダムサイトで発見されている(1980年1月雌1羽)。そのほか、中央区銀座などの繁華街、板橋区坂下のような住宅街など、都内各地で単発的に観察される事例が年に1、2例報告されていた。

しかし、1994年3月に、JR中央線八王子駅構内で観察され、2009年に繁殖が確認されて以来、海辺から40km離れた丘陵地の八王子市内を中心に繁殖活動が広がり、最近是多摩地域全体に広がる傾向が見られている。

今回の調査では、多摩川河口から39km あたりまで点々と観察されている。ただし、羽数はほとんど1羽で、しかも8~5月の期間なので、繁殖については不明である。



写真 2-2-2 イソヒヨドリ 東京都江戸川区・江戸川
2019.1 撮影:川内 博

ガビチョウ〔スズメ目チメドリ科〕

本来日本に生息しない、中国から東南アジア原産の外来鳥で、鳴声を楽しむため愛玩用として移入された個体が逃げ出したり、放鳥されたものが起源とされている。

本種が野外で目立ちだしたのは1990年代からで、日本野鳥の会東京主催の高尾山探鳥会（八王子市）では1996年10月が初記録で、1998年5月以降毎月記録されるようになっていく。また、多摩川の大栗川合流点付近[33km 地点]で行われている多摩川探鳥会（多摩市）では、2001年6月に初記録され、2005年からは毎月観察されるようになっていく。

今回の調査では、下流の丸子橋付近[15km 地点]（世田谷区）から最上流の万年橋[62km 地点]（青梅市）までほぼ全域で記録されている。特に日野橋上流[41km 地点]から永田橋付近[52km 地点]の河川敷に広がる雑木林には本種が多数生息している。なお本種は、外来生物法で特定外来生物と指定されている。



写真 2-2-3 ガビチョウ 東京都武蔵村山市 都立野山北公園 2011.6 撮影:川内 博

カオグロガビチョウ〔スズメ目チメドリ科〕

ガビチョウと同じく中国～東南アジアに生息するチメドリの仲間で、外来鳥として特定外来生物に指定されている。1970年代後半から世田谷区内の多摩川左岸（玉堤1丁目地先）の竹林で複数個体が繰り返し観察された。1982年には町田市と五日市町（現あきる野市）で生息が見られ、繁殖も記録されている。その後日の出町や八王子市、青梅市へ広がり、杉並区や大田区、川崎市（多摩川右岸）からも報告されている。

今回の調査では、多摩川大橋上流[10km 地点]から多摩大橋付近[44km 地点]まで点々と記録されたが、ほとんど単発である。ただ10km地点では5～9月まで観察されているので、定着の可能性がある。また、世田谷区玉川一丁目地先の多摩川河川敷[18km 地点]で12羽の群れが観察、撮影されている。同地二子玉川公園の樹林帯で2020～2021年に繁殖した可能性が高い。

ガビチョウとは生息環境がやや異なり、分布域は近年あまり広がっていないようである。



写真 2-2-4 カオグロガビチョウ 東京都 世田谷区・多摩川 2021.3.20 撮影:増田直也

3. 多摩川鳥類カウント 3回にわたる調査結果の比較 蓮尾純子

はじめに

1976年6月～1977年5月、1986年9月～1987年8月、2019年6月～2020年3月、2021年4・5月に、各月1回行われた河口から青梅市万年橋に至る61.8kmの区間での鳥類カウントの結果を比較した。解説にあたっては煩雑さを避けるため、1976～1977年調査については「1976年」、1986～1987年調査については「1986年」、2019年～2021年調査については「2019年」と記載している。

各表の内容

表2-3-A 合計種数・合計個体数 キロ程ごとの様子 1kmごと、各月ごとの合計種数と合計個体数を一覧できるようにした。

表2-3-B・表2-3-C 3回の調査で記録された全種を掲げ、河口からのキロ程を10kmごとに6つに分けて、それぞれの記録状況を概観した。月ごと、1kmメッシュごとの最大数を示したものが表2-3-B、6つの区間で記録された月数を●◎○で示し、生息状況を示したものが表2-3-Cとなる。

表2-3-D 注目種一望 記録個体数や出現状況が多いものを中心に、増減の傾向が著しいものを加え、69種を「注目種」として拾った。これらについて3回の結果が一望できるよう表2-3-Dにまとめた。

表2-3-E 「注目種」について、日本野鳥の会東京で月例探鳥会として行われている多摩川探鳥会の概数記録と、本カウントの33～35km（探鳥会に近い範囲）の記録を合わせて一望した。

表2-3-F 日本野鳥の会東京の月例探鳥会のうち水鳥中心の6ヵ所（多摩川を含む）で、「注目種」の概数カウントを種ごとに表にまとめ、そのうち動向が明瞭な10種（オナガガモ、カルガモ、カワウ、オオバン、シロチドリ、キアシシギ、ユリカモメ、シジュウカラ、ヒバリ、スズメ）を参考として挙げた。

表2-3-A（1～10） 合計種数・合計個体数 キロ程ごとの様子

表2-3-A（1～10）には合計種数と合計個体数をキロ程ごと、月ごとに示した。

1986年は9月から開始しているため、翌年6～8月の記録を前に置き、各年とも6～5月までの12ヵ月を一連として並べている。

種数・個体数は、全部の合計、カモ・サギ・バン等の水鳥の合計、チドリ目の合計（シギチドリ、カモメ等）、スズメ目の合計、その他（猛禽・カワセミ・キツツキ・アマツバメほか）の合計と、種数・個体数を5通りで示した。段階を設けて色分けしたが、種数、個体数共にグループごとに大きな差があるので、段階分けは各グループで異なっている。

このほかに外来種（カワラバトやガビチョウほか）がある。全部の種数や個体数の合計はこれを含んでいるが、グループとしての作表は省いた。

表2-3-A-1・2 全部の合計種数・合計個体数

合計種数は各月ごとに見ると1986年が多く（63～82種）1976年が少ない（47～72種）。2019年は中間で52～81種となっている。概して是政橋～拝島橋（31～47km）の種数が多いが、2019年は

丸子橋から宿河原堰堤（12～23 km）も割合多かった。（表 2-3-A-1）

合計個体数は、種数と同様に月ごとに見ると、1976 年（6 千～2 万 6 千）、1986 年（6 千～2 万 3 千）と概ね同様で、どちらも 12～2 月が多い。2019 年は 6 千～1 万 3 千と格段に少なくなっている。過去 2 回の調査では六郷橋から河口までのカモメ類やカモ類が多数を占めていたのに対し、2019 年は水鳥類が少なく、この区間の個体数が少ないことが大きな理由と思われる。（表 2-3-A-2）

表 2-3-A-3・4 カモ・サギ・バン等水鳥類（カワウ、カイツブリ類含む）の合計種数・合計個体数

カモ・サギ・バン等水鳥類（カワウ、カイツブリ類を含む）の種数は、全体の合計と傾向が似ている。各月ごとに見ると 1976 年が少なく（10～18 種）、1986 年が多く（11～22 種）、2019 年は中間（8～23 種）。1976 年は大丸用水堰（32 km）と睦橋下（48 km）に種数が多く、1987 年は是政橋～拝島橋と河口域、2019 年は東名高速上～上河原堰堤（21～26 km）で多かった。（表 2-3-A-3）

同、個体数は過去 2 回については六郷橋から河口での数が圧倒的に多く、是政橋周辺がこれに続き、拝島橋上手に至る。2019 年については多摩川大橋（8 km）丸子橋（12～14 km）京王相模原線（26 km）あたりが多かった。（表 2-3-A-4）

表 2-3-A-5・6 チドリ目（シギ・チドリ・カモメ・アジサシ類）合計種数・合計個体数

チドリ目鳥類の種数は、だいぶ様子が異なっている。1987 年の河口域が圧倒的に多いが、1976 年についてはだいぶ上流域（48 km あたり）の拝島橋まで、6～7 種と比較的種類数が多い状態が続いている。一方、2019 年はほぼ全域で 4 種以下、28 km より上手では 0～2 種となっている。（表 2-3-A-5）

個体数についても、過去 2 回では河口域で 1000 羽をこえていたものが、2019 年には最大で 371 羽、22 km より上手では最大が 16 羽とたいへん少ない。（表 2-3-A-6）

表 2-3-A-7・8 スズメ目合計種数・合計個体数

スズメ目鳥類の種数は、1976 年合計が 18～30 種、1986 年は 19～32 種、2019 年は 21～33 種と右肩上がりになっている。メッシュグラフで見ても、52 km より上手を除き、広い範囲で 2019 年の種類数がやや多めになっているように見受けられる。（表 2-3-A-7）

一方、個体数はそうではなかった。2019 年は、移動するヒヨドリが全区間でたいへん多かった 10 月を除けば、合計個体数はほとんど 3 千羽台にとどまった。河川敷の草木が 10 月の台風で流されてしまい、餌がとれなくなった影響も少なからずあるように見受けられる。（表 2-3-A-8）

表 2-3-A-9・10 その他鳥類（猛禽類・キジ科・ハト科・ホトトギス科・カワセミ科・キツツキ科・アマツバメ科など）合計種数・合計個体数

その他鳥類の種数は、1976 年は 4～10 種、1986 年は 6～10 種、2019 年は 10～14 種で、スズメ目と同じく右肩上がりと言える。（表 2-3-A-9）

ただし、この仲間は大きな群れとなることはめったにない。このため、個体数合計はそれほど多くはならない。色分けで最高ランクの赤が示されているところは、ヒメアマツバメの群れが記録されたためである。しかし、種数と同じく、個体数もキジ類を除けば漸増の傾向があるようだ。（表 2-3-A-10）

表 2-3-B・表 2-3-C 記録された鳥種・数・出現について

表 2-3-B・2-3-C では、全体を一望するために、3 回の調査で記録された全種類を表に掲げた。調査区間を河口からのキロ程 0～10 km、同 11～20 km、以下同様に 21～30 km、31～40 km、41～50 km、51～62 km の 6 区間に分けた。

各区間で、1 km メッシュについて、種ごとに記録された最大数（12 ヶ月を通じて）を記し、段階分けし地色を着色した（表 2-3-B）。また、同じく区間ごと、種ごとに記録された月数を確かめて、留鳥（周年生息）、夏鳥、旅鳥、冬鳥にわけ、1 年間の記録が 1 回（月）のものを○、2 回（月）以上を◎、留鳥（周年生息）では 10 回以上、夏鳥・旅鳥では 4 回以上、冬鳥では 5 回以上記録されたものを●として、段階分けに着色したものと合わせた（表 2-3-C）。

以下、表 2-3-B・2-3-C から見てとれる概況を記す。

【キジ類】；ウズラは 1976 年の調査時のみ記録され、以後見られていない（消滅）。1976 年当時は繁殖の可能性ありと書かれている。キジについても明瞭な減少傾向。

【ガンカモ類】；オオハクチョウは偶発的に渡来したものが何ヵ月か滞在。カモ類は概して 2019 年に明瞭な減少。都下のほかの探鳥地でも同様な傾向があることから、台風による特殊な傾向とは言い難い。なかでもオナガガモの激減は著しい。最普通種というべきカルガモ（繁殖種）やコガモでも減少傾向は明らか。

【カイツブリ類】；カンムリカイツブリは 2019 年のみに記録されている。東京湾各所でハジロカイツブリとともに明瞭に増加した種類。

【ハト類】；最普通種のキジバトは後述する注目種中（表 2-3-D）では 2019 年に減少傾向。

【カワウ】；明瞭な増加傾向。

【サギ類】；ヨシゴイは 2019 年には記録されず。ササゴイも著しく減少、ゴイサギも減少している。その一方でアオサギ、ダイサギは増加傾向。

【クイナ類】；繁殖種であったヒクイナが 1976 年には複数回記録されているのに対し、1986 年には 1 個体 1 回のみで、2019 年には記録なし。同様にバンの記録も著しく少なくなった。一方、オオバンは冬鳥として 2019 年には著しく増加している。

【ホトトギス類】；カッコウが 2019 年に記録されず、逆にホトトギスの記録が増えている。

【アマツバメ類】；1976 年に繁殖も記録されたヒメアマツバメは 1986 年には記録がなかったが、2019 年には繁殖を含めて、個体数・記録回数とも多かった。

【チドリ類】；概して激減。中でも留鳥タイプだったシロチドリの減少（消滅）は著しい。

【シギ類】；セイタカシギ（2019 年のみ出現）を除きほぼ全種が激減または消滅の傾向。

【カモメ類・アジサシ類】；概して右肩下がり。個体数・出現回数ともに減っている。

【タカ類】；トビを除き記録個体数が 1～2 羽程度と少ないが、記録回数を合わせてみると、明らかに漸増の傾向が見られる。

【フクロウ類】・【カワセミ類】・【キツツキ類】・【ハヤブサ類】；カワセミ、コゲラ、アオゲラ、チョウゲンボウ、ハヤブサは漸増。他種は横這いか漸減。

表2-3-B-1 多摩川鳥類カウント 出現羽数（1kmメッシュ中最大記録）による段階分け

5-1

		1羽		2~10羽		11~50羽		51~100羽		101羽以上					
鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km	鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
ウズラ	1976~	-	-	-	1	7	-	スズガモ	1976~	-	-	-	-	-	-
留鳥	1986~	-	-	-	-	-	-	冬	1986~	757	-	-	1	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	101	1	9	-	-	-
キジ	1976~	2	4	2	5	7	4	シノリガモ	1976~	-	-	-	-	-	-
留鳥	1986~	1	6	1	2	6	6	偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	2	3	5	3		2019~	-	-	-	-	2	-
オオハクチョウ	1976~	-	-	-	-	2	1	ホオジロガモ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬(偶)	1986~	-	-	-	-	-	-	冬	1986~	1	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	4
オシドリ	1976~	-	1	-	-	-	9	ミコアイサ	1976~	-	-	1	31	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	2	冬	1986~	-	-	4	64	16	-
	2019~	-	-	-	-	-	5		2019~	-	-	-	-	2	2
オカヨシガモ	1976~	-	1	7	35	-	-	カワアイサ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	4	15	62	75	16	-	冬	1986~	-	-	-	-	11	-
	2019~	2	9	111	58	14	-		2019~	-	-	-	2	-	1
ヨシガモ	1976~	-	-	-	5	12	2	カイツブリ	1976~	-	7	5	21	8	2
冬	1986~	-	10	1	12	4	-	留鳥	1986~	15	33	80	46	49	10
	2019~	-	-	8	7	-	2		2019~	1	3	5	6	7	6
ヒドリガモ	1976~	7	125	96	136	200	29	カンムリ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	4	160	209	143	68	9	カイツブリ	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	188	314	216	-	5	-	冬	2019~	28	6	8	1	2	1
アメリカヒドリ	1976~	-	-	-	-	-	-	アカエリ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	1	1	-	-	カイツブリ	1986~	1	-	-	-	-	-
	2019~	1	-	-	-	-	-	冬	2019~	-	-	-	-	-	-
マガモ	1976~	6	9	14	6	47	17	ミミカイツブリ	1976~	-	-	-	-	1	-
冬	1986~	359	21	32	22	93	19	冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	2	2	18	2	1	21		2019~	1	-	-	-	2	-
カルガモ	1976~	710	49	300	155	132	24	ハジロカイツブリ	1976~	-	-	-	3	-	-
留鳥	1986~	239	36	73	98	113	37	冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	11	34	18	21	21	16		2019~	13	1	-	-	1	-
ハシビロガモ	1976~	27	35	74	33	70	1	キジバト	1976~	1	7	8	16	4	5
冬	1986~	1	24	78	30	14	1	留鳥	1986~	25	22	34	30	16	20
	2019~	1	1	15	3	1	-		2019~	12	9	9	6	14	5
オナガガモ	1976~	###	311	545	447	319	97	アオバト	1976~	1	-	-	-	-	-
冬	1986~	###	282	335	310	213	62	偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	2	1	16	-	9	1		2019~	-	-	-	-	-	-
シマアジ	1976~	-	-	-	-	2	-	オオハムカ	1976~	1	-	-	-	-	-
旅	1986~	-	-	-	1	-	-	シロエリオオハム	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-	偶	2019~	-	-	-	-	-	-
トモエガモ	1976~	-	-	-	4	2	-	カワウ	1976~	1	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-	周年	1986~	44	584	253	56	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	731	384	300	275	101	24
コガモ	1976~	400	192	201	313	509	394	ヨシゴイ	1976~	-	-	-	-	1	-
冬	1986~	136	125	244	227	149	167	夏	1986~	1	1	1	-	-	-
	2019~	28	148	270	153	130	18		2019~	-	-	-	-	-	-
ホシハジロ	1976~	160	238	2	1	-	-	ゴイサギ	1976~	1	1	3	3	2	-
冬	1986~	503	7	3	2	-	-	周年	1986~	20	7	23	12	9	4
	2019~	35	1	14	-	2	-		2019~	-	1	1	2	1	-
キンクロハジロ	1976~	250	272	19	29	1	-	ササゴイ	1976~	-	1	5	8	31	5
冬	1986~	136	33	136	154	-	-	夏	1986~	1	-	2	7	14	5
	2019~	115	2	55	1	10	4		2019~	-	-	-	-	1	-

表2-3-B-2 多摩川鳥類カウント 出現羽数（1kmメッシュ中最大記録）による段階分け

5-2

		1羽		2~10羽		11~50羽		51~100羽		101羽以上					
鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km	鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
アマサギ	1976~	1	-	1	-	-	-	ダイゼン	1976~	3	2	6	-	-	1
夏	1986~	1	20	-	2	-	-	冬	1986~	20	-	-	1	-	-
	2019~	1	-	2	-	1	-		2019~	-	-	-	-	-	-
アオサギ	1976~	2	1	7	11	-	-	イカルチドリ	1976~	-	1	12	11	16	13
留	1986~	28	4	3	19	26	-	留鳥	1986~	19	4	7	10	15	39
	2019~	9	44	34	25	19	13		2019~	-	14	6	2	5	5
ダイサギ	1976~	6	1	8	9	3	1	コチドリ	1976~	3	18	7	12	10	5
留	1986~	21	22	7	12	3	-	夏	1986~	9	7	16	7	9	2
	2019~	5	39	41	36	29	17		2019~	3	10	8	2	6	2
チュウサギ	1976~	4	-	1	2	1	-	シロチドリ	1976~	600	26	30	19	12	-
夏	1986~	1	3	3	1	-	1	留鳥（激減）	1986~	305	-	-	1	-	-
	2019~	1	2	3	1	2	-		2019~	-	-	-	-	2	-
コサギ	1976~	83	12	21	23	22	13	メダイチドリ	1976~	122	3	-	-	2	-
留	1986~	29	15	16	34	14	9	旅	1986~	247	1	-	-	-	-
	2019~	8	14	86	77	4	2		2019~	-	-	-	-	-	-
カラシラサギ	1976~	-	-	-	-	-	-	セイタカシギ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	1	-	-	周年（偶）	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	13	-	-	-	-	-
クイナ	1976~	-	1	-	1	-	-	オオジシギ	1976~	-	-	-	4	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	1	-	旅	1986~	-	-	-	3	-	-
	2019~	-	-	1	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
ヒクイナ	1976~	1	-	4	1	1	1	チュウジシギ	1976~	-	2	-	-	1	-
夏（減）	1986~	-	-	-	-	-	1	旅	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
バン	1976~	4	2	9	2	5	2	タシギ	1976~	8	2	2	8	2	3
留（激減）	1986~	14	3	3	-	1	1	旅~冬	1986~	6	2	2	4	4	6
	2019~	-	-	1	-	-	-		2019~	1	-	2	-	-	-
オオバン	1976~	-	-	-	-	1	-	オグロシギ	1976~	-	-	-	-	-	-
留→冬	1986~	4	1	1	-	-	-	旅	1986~	26	-	-	-	-	-
	2019~	121	277	213	102	21	8		2019~	-	-	-	-	-	-
ホトトギス	1976~	-	-	-	-	-	-	オオソリハシシギ	1976~	6	-	-	-	-	-
旅（夏?）	1986~	-	-	-	1	-	1	旅	1986~	13	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	4	1		2019~	-	-	-	-	-	-
ツツドリ	1976~	-	-	-	-	-	-	チュウジャクシギ	1976~	-	-	-	-	1	-
旅	1986~	-	-	-	-	-	-	旅	1986~	8	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	1	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
カッコウ	1976~	-	-	-	-	2	-	ツルシギ	1976~	-	-	1	-	-	-
旅	1986~	-	-	-	-	1	1	旅	1986~	-	-	-	3	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
アマツバメ	1976~	-	-	-	-	-	-	コアオアシシギ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	4	-	1	旅（偶）	1986~	-	-	-	1	-	-
	2019~	2	1	-	-	3	-		2019~	-	-	-	-	-	-
ヒメアマツバメ	1976~	-	-	16	4	-	2	アオアシシギ	1976~	3	3	3	1	-	-
周年	1986~	-	-	-	-	-	-	旅	1986~	19	-	-	1	2	-
	2019~	20	50	90	40	1	4		2019~	-	-	-	-	-	-
タゲリ	1976~	-	-	-	-	-	-	クサシギ	1976~	-	-	1	3	2	6
偶	1986~	-	-	-	1	-	-	旅（冬）	1986~	-	-	-	3	7	1
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	3
ムナグロ	1976~	426	46	14	203	2	-	タカブシギ	1976~	-	-	1	10	1	-
旅	1986~	18	7	1	4	1	-	旅	1986~	-	1	-	1	-	-
	2019~	-	-	-	-	3	-		2019~	-	1	-	-	-	-

表2-3-B-3 多摩川鳥類カウント 出現羽数（1kmメッシュ中最大記録）による段階分け

5-3

1羽 2~10羽 11~50羽 51~100羽 101羽以上

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
キアシシギ	1976~	131	17	16	12	16	12
旅	1986~	177	-	5	36	4	8
	2019~	1	8	14	14	4	8
ソリハシシギ	1976~	3	-	-	-	-	-
旅	1986~	21	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
イソシギ	1976~	4	18	17	18	20	3
周年	1986~	2	4	11	25	11	4
	2019~	5	6	7	2	3	3
キョウジョシギ	1976~	119	1	-	-	1	-
旅	1986~	26	-	5	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ミュビシギ	1976~	2	-	-	-	-	-
旅(冬)	1986~	4	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
トウネン	1976~	1	-	1	-	-	-
旅	1986~	832	-	-	1	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
オジロトウネン	1976~	-	-	-	-	2	-
旅(冬)	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	1	-	-	-
ウズラシギ	1976~	-	-	2	-	-	-
旅	1986~	1	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
サルハマシギ	1976~	-	-	-	-	-	-
旅	1986~	3	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ハマシギ	1976~	358	34	21	12	8	-
冬	1986~	426	-	30	85	169	14
	2019~	-	5	4	-	-	-
キリアイ	1976~	-	1	-	-	-	-
旅	1986~	1	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
タマシギ	1976~	1	-	2	1	-	-
夏?	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ユリカモメ	1976~	###	497	316	146	64	38
冬	1986~	355	772	254	309	144	21
	2019~	371	109	53	7	-	-
ウミネコ	1976~	890	72	7	3	-	-
周年	1986~	379	18	9	1	2	-
	2019~	27	5	1	2	-	-
カモメ	1976~	34	-	-	-	-	-
冬	1986~	119	-	-	1	-	-
	2019~	1	-	-	-	-	-
シロカモメ	1976~	1	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
セグロカモメ	1976~	73	4	2	2	-	-
冬	1986~	12	31	15	10	3	-
	2019~	4	5	3	1	-	-

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
オオセグロカモメ	1976~	1	-	-	-	-	-
周年	1986~	1	-	-	-	-	-
	2019~	20	-	-	-	-	-
コアジサシ	1976~	140	27	15	-	-	-
夏	1986~	101	8	12	1	-	-
	2019~	22	3	22	3	-	-
アジサシ	1976~	190	19	8	7	-	-
旅	1986~	3	8	7	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ミサゴ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	1	1	1	1	1	-
トビ	1976~	4	5	4	2	4	2
周年	1986~	2	5	13	4	2	2
	2019~	5	6	4	7	3	2
チュウヒ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	1	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ツミ	1976~	-	-	-	-	-	-
周年?	1986~	-	-	-	-	-	1
	2019~	-	-	-	1	1	1
ハイタカ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬~周年	1986~	-	-	-	1	1	-
	2019~	-	1	1	1	-	-
オオタカ	1976~	-	-	-	-	-	2
冬~周年	1986~	-	-	-	-	1	1
	2019~	-	1	2	2	1	1
サンバ	1976~	-	-	-	-	1	-
旅	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ノスリ	1976~	-	-	1	-	-	1
冬	1986~	-	-	-	1	2	-
	2019~	-	1	1	1	2	1
トラフズク	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	1	-	-	-	-
コミミズク	1976~	-	1	-	-	-	-
冬	1986~	1	2	-	1	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
アカショウビン	1976~	-	-	-	-	-	1
夏	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
カワセミ	1976~	-	-	1	3	4	4
留鳥	1986~	-	1	2	4	4	3
	2019~	-	3	2	3	3	2
ヤマセミ	1976~	-	-	-	-	-	2
周年	1986~	-	-	-	3	-	2
	2019~	-	-	-	-	-	-
アリスイ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	1	1	-	-

表2-3-B-4 多摩川鳥類カウント 出現羽数（1kmメッシュ中最大記録）による段階分け

5 - 4

1羽 2~10羽 11~50羽 51~100羽 101羽以上

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
コゲラ	1976~	-	-	-	-	-	2
留鳥	1986~	-	1	-	-	1	2
	2019~	1	3	2	1	5	3
アカゲラ	1976~	-	-	-	-	-	1
周年	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	1	-
アオゲラ	1976~	-	-	-	-	-	2
周年	1986~	-	-	-	-	-	1
	2019~	-	-	-	1	1	2
チョウゲンボウ	1976~	2	1	1	2	1	-
周年	1986~	1	1	2	2	1	1
	2019~	2	2	4	4	1	-
コチョウゲンボウ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	1	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ハヤブサ	1976~	-	-	-	-	1	-
冬	1986~	1	-	-	-	1	-
	2019~	1	1	1	2	1	1
サンショウクイ	1976~	-	-	-	-	-	1
夏(偶)	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
サンコウチョウ	1976~	-	-	-	-	-	-
夏(偶)	1986~	-	-	-	-	-	1
	2019~	-	-	-	-	-	-
モズ	1976~	2	4	3	4	7	6
周年	1986~	2	7	4	2	4	9
	2019~	6	9	6	7	8	5
カケス	1976~	-	-	1	-	1	1
旅?	1986~	-	-	-	-	-	5
	2019~	-	-	-	-	-	-
オナガ	1976~	-	2	6	20	8	47
留鳥	1986~	-	-	12	4	53	34
	2019~	3	13	20	12	19	4
ハシボソガラス	1976~	8	12	6	62	33	10
留鳥	1986~	9	10	10	82	15	10
	2019~	26	54	100	46	30	67
ハシブトガラス	1976~	110	13	15	11	25	30
留鳥	1986~	19	35	12	36	116	12
	2019~	13	14	45	14	26	27
コガラ	1976~	-	-	-	1	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ヤマガラ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	1	-
ヒガラ	1976~	-	1	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	1
	2019~	-	-	-	-	-	-
シジュウカラ	1976~	-	2	2	8	-	7
留鳥	1986~	2	3	6	12	8	22
	2019~	6	15	17	12	22	17

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
ヒバリ	1976~	12	21	17	76	22	8
留鳥	1986~	7	19	22	21	13	6
	2019~	4	13	4	7	3	-
ショウドウツバメ	1976~	-	17	2	8	7	10
旅(秋通過)	1986~	-	-	-	-	5	-
	2019~	-	-	1	-	-	-
ツバメ	1976~	11	60	21	26	43	115
夏	1986~	150	29	31	27	62	43
	2019~	27	28	20	30	31	19
コシアカツバメ	1976~	-	-	2	2	50	-
夏	1986~	-	-	-	2	3	-
	2019~	-	1	30	5	11	-
イワツバメ	1976~	-	2	60	33	51	58
夏	1986~	128	26	197	89	21	27
	2019~	33	53	31	43	40	118
ヒヨドリ	1976~	3	17	12	70	32	25
周年	1986~	19	14	23	16	40	101
	2019~	48	300	147	375	334	132
ウグイス	1976~	-	-	2	3	2	3
冬→周年?	1986~	-	1	1	1	2	4
	2019~	2	4	4	5	12	7
エナガ	1976~	-	-	-	3	-	2
→周年	1986~	-	-	-	-	-	10
	2019~	-	1	10	10	23	19
エゾムシクイ	1976~	-	-	-	-	-	1
旅	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
センダイムシクイ	1976~	-	-	-	-	-	1
旅	1986~	-	-	-	-	-	2
	2019~	-	-	-	-	-	-
メジロ	1976~	3	-	-	-	-	3
周年	1986~	1	-	1	2	-	1
	2019~	12	10	6	8	24	6
シマセンニュウ	1976~	-	-	-	-	1	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
オオセッカ	1976~	1	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
オオヨシキリ	1976~	3	11	12	4	6	5
夏	1986~	8	11	7	5	10	12
	2019~	22	3	1	7	9	6
コヨシキリ	1976~	1	-	1	-	-	-
夏	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	1	-	-	-
セッカ	1976~	4	13	14	10	27	6
周年	1986~	6	10	11	12	10	3
	2019~	3	5	5	6	8	2
ミソサザイ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶?	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	1	-

表2-3-B-5 多摩川鳥類カウント 出現羽数（1kmメッシュ中最大記録）による段階分け

5 - 5

		1羽		2～10羽			11～50羽		51～100羽		101羽以上				
鳥種	調査年	～10	～20	～30	～40	～50	～62km	鳥種	調査年	～10	～20	～30	～40	～50	～62km
ムクドリ	1976～	367	181	380	299	122	90	ベニマシコ	1976～	-	-	-	-	-	-
留鳥	1986～	247	209	98	160	58	54	冬	1986～	-	-	-	-	2	1
	2019～	300	331	120	226	97	23		2019～	-	-	-	-	1	
コムクドリ	1976～	-	-	-	-	4	-	ウソ	1976～	-	-	-	-	-	-
夏	1986～	-	-	-	-	-	20	冬	1986～	-	-	-	-	-	6
	2019～	1	-	1	1	4	-		2019～	-	-	-	-	-	-
カワガラス	1976～	-	-	-	-	-	1	シメ	1976～	-	-	1	1	3	2
留鳥	1986～	-	-	-	-	-	4	冬	1986～	1	3	6	21	66	29
	2019～	-	-	-	-	-	1		2019～	-	3	4	11	31	3
シロハラ	1976～	-	-	-	1	-	-	イカル	1976～	-	-	-	-	1	18
冬	1986～	-	-	-	-	-	-	留鳥?	1986～	-	-	-	-	-	2
	2019～	1	1	1	1	4	2		2019～	-	-	-	-	10	4
アカハラ	1976～	-	-	-	-	-	1	ホオジロ	1976～	7	9	16	28	23	22
冬	1986～	-	-	-	-	-	1	留鳥	1986～	3	13	22	35	28	36
	2019～	-	-	1	-	1	1		2019～	3	3	8	13	19	8
ツグミ	1976～	54	121	30	23	16	13	ホオアカ	1976～	-	1	1	1	-	1
冬	1986～	70	39	29	17	56	15	冬	1986～	-	-	1	1	-	-
	2019～	12	29	8	7	12	14		2019～	-	-	-	1	1	-
ジョウビタキ	1976～	1	-	2	2	3	2	カシラダカ	1976～	2	8	76	90	53	50
冬	1986～	-	3	1	2	4	5	冬	1986～	39	72	9	78	13	24
	2019～	1	2	2	2	3	3		2019～	-	5	1	5	18	-
ノビタキ	1976～	-	-	-	2	-	1	アオジ	1976～	1	5	16	5	5	11
旅	1986～	-	-	-	-	6	1	冬	1986～	3	4	9	7	6	17
	2019～	-	-	-	-	1	2		2019～	7	6	7	10	23	10
イソヒヨドリ	1976～	1	1	-	1	3	-	クロジ	1976～	-	-	-	-	-	1
留?	1986～	1	-	-	-	-	-	冬?	1986～	-	-	-	-	-	-
	2019～	1	2	1	1	-	1		2019～	-	-	-	-	3	-
スズメ	1976～	242	513	334	240	233	231	コジュリン	1976～	-	-	-	-	7	-
留鳥	1986～	544	265	421	204	121	90	冬?	1986～	1	-	-	-	-	-
	2019～	81	92	200	44	76	56		2019～	1	-	-	-	-	-
キセキレイ	1976～	4	3	2	5	10	15	オオジュリン	1976～	12	2	2	2	6	3
留鳥	1986～	-	-	1	3	4	13	冬	1986～	64	5	3	17	4	3
	2019～	-	3	11	5	5	4		2019～	51	1	1	-	1	-
ハクセキレイ	1976～	24	31	22	15	26	40	コジュケイ	1976～	-	1	5	3	6	5
留鳥	1986～	11	21	30	23	12	6	留鳥	1986～	-	-	2	6	3	6
	2019～	23	36	70	30	50	12		2019～	-	-	1	1	4	3
セグロセキレイ	1976～	2	5	21	15	15	29	カワラバト	1976～	78	82	80	76	23	45
留鳥	1986～	-	3	16	18	37	24	留鳥	1986～	63	94	252	69	90	120
	2019～	-	10	6	9	10	11		2019～	95	143	73	57	57	60
ビンズイ	1976～	-	-	-	-	-	-	ホンセイインコ	1976～	-	1	-	-	-	-
冬	1986～	-	-	-	2	-	1	留鳥	1986～	-	-	-	-	-	-
	2019～	-	-	-	1	19	-		2019～	1	8	-	1	1	1
タヒバリ	1976～	1	16	20	18	28	8	ベニスズメ	1976～	2	4	40	8	8	2
冬	1986～	2	1	4	17	9	4	留鳥	1986～	1	3	2	11	2	3
	2019～	8	20	19	30	32	-		2019～	-	-	-	-	-	-
アトリ	1976～	-	-	-	-	-	70	ガビチョウ	1976～	-	-	-	-	-	-
冬	1986～	-	-	-	-	-	-	留鳥	1986～	-	-	-	-	-	-
	2019～	-	-	-	-	2	-		2019～	-	4	4	8	12	7
カワラヒワ	1976～	54	41	97	184	109	70	カオグロ	1976～	-	-	-	-	-	-
留鳥	1986～	145	192	79	119	73	72	ガビチョウ	1986～	-	-	-	-	-	-
	2019～	22	92	60	106	105	190	留鳥	2019～	2	2	1	-	1	-

表2-3-C-1 多摩川鳥類カウント 出現羽数と記録月数

○; 1回 ◎; 2回~ ●; 留鳥・周年 10回以上
 ●; 夏鳥・旅鳥; 4回以上 冬鳥; 5回以上

1羽 2-10 11- 51- 101- 301-

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
ウズラ	1976~	-	-	-	◎	◎	-
留鳥	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
キジ	1976~	◎	◎	◎	◎	●	●
留鳥	1986~	◎	◎	◎	◎	●	●
	2019~	-	-	◎	●	◎	◎
オオハクチョウ	1976~	-	-	-	-	◎	◎
冬(偶)	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
オンドリ	1976~	-	◎	-	-	-	◎
偶	1986~	-	-	-	-	-	◎
	2019~	-	-	-	-	-	◎
オカヨシガモ	1976~	-	◎	◎	◎	-	-
冬	1986~	◎	◎	◎	●	◎	-
	2019~	◎	◎	●	◎	◎	-
ヨシガモ	1976~	-	-	-	◎	◎	◎
冬	1986~	-	◎	◎	●	◎	-
	2019~	-	-	●	◎	-	◎
ヒドリガモ	1976~	◎	◎	●	●	●	◎
冬	1986~	◎	●	●	●	●	◎
	2019~	●	●	●	-	◎	-
アメリカヒドリ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	◎	◎	-	-
	2019~	◎	-	-	-	-	-
マガモ	1976~	●	◎	●	●	●	●
冬	1986~	●	◎	●	●	●	●
	2019~	●	◎	●	◎	◎	●
カルガモ	1976~	●	●	●	●	●	●
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
ハシビロガモ	1976~	◎	●	◎	●	●	◎
冬	1986~	◎	●	●	●	●	◎
	2019~	◎	◎	●	◎	◎	-
オナガガモ	1976~	●	●	●	●	●	●
冬	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	◎	◎	●	-	◎	◎
シマアジ	1976~	-	-	-	-	◎	-
旅	1986~	-	-	-	◎	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
トモエガモ	1976~	-	-	-	◎	◎	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
コガモ	1976~	●	●	●	●	●	●
冬	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
ホシハジロ	1976~	◎	◎	◎	◎	-	-
冬	1986~	●	◎	◎	◎	-	-
	2019~	●	◎	◎	-	◎	-
キンクロハジロ	1976~	◎	●	◎	◎	◎	-
冬	1986~	●	◎	◎	●	-	-
	2019~	●	◎	●	◎	◎	◎

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
スズガモ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	●	-	-	◎	-	-
	2019~	●	◎	◎	-	-	-
シノリガモ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	◎	-
ホオジロガモ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	◎	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	◎
ミコアイサ	1976~	-	-	◎	◎	-	-
冬	1986~	-	-	●	●	◎	-
	2019~	-	-	-	-	◎	◎
カワアイサ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	◎	-
	2019~	-	-	-	◎	-	◎
カイツブリ	1976~	-	●	◎	●	●	◎
留鳥	1986~	◎	●	●	●	●	◎
	2019~	◎	◎	●	●	●	●
カンムリ	1976~	-	-	-	-	-	-
カイツブリ	1986~	-	-	-	-	-	-
冬	2019~	●	●	●	◎	◎	◎
アカエリ	1976~	-	-	-	-	-	-
カイツブリ	1986~	◎	-	-	-	-	-
冬	2019~	-	-	-	-	-	-
ミミカイツブリ	1976~	-	-	-	-	◎	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	◎	-	-	-	◎	-
ハジロカイツブリ	1976~	-	-	-	◎	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	◎	◎	-	-	◎	-
キジバト	1976~	●	●	●	●	●	●
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
アオバト	1976~	◎	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
オオハムか	1976~	◎	-	-	-	-	-
シロエリオオハム	1986~	-	-	-	-	-	-
偶	2019~	-	-	-	-	-	-
カワウ	1976~	◎	-	-	-	-	-
周年	1986~	●	●	◎	◎	-	-
	2019~	●	●	●	●	●	●
ヨシゴイ	1976~	-	-	-	-	◎	-
夏	1986~	◎	◎	◎	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ゴイサギ	1976~	◎	◎	◎	◎	◎	-
周年	1986~	◎	◎	●	◎	◎	◎
	2019~	-	◎	◎	◎	◎	-
ササゴイ	1976~	-	◎	●	●	●	●
夏	1986~	◎	-	●	●	●	●
	2019~	-	-	-	-	◎	-

表2-3-C-2 多摩川鳥類カウント 出現羽数と記録月数

5-2

○; 1回 ◎; 2回~ ●; 留鳥・周年 10回以上
●; 夏鳥・旅鳥; 4回以上 冬鳥; 5回以上

1羽 2-10 11- 51- 101- 301-

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km	鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
アマサギ	1976~	○	-	○	-	-	-	ダイゼン	1976~	○	○	○	-	-	○
夏	1986~	○	○	-	◎	-	-	冬	1986~	●	-	-	○	-	-
	2019~	○	-	○	-	○	-		2019~	-	-	-	-	-	-
アオサギ	1976~	◎	○	○	◎	-	-	イカルチドリ	1976~	-	◎	◎	●	◎	●
留	1986~	●	◎	◎	◎	○	-	留鳥	1986~	○	◎	◎	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●		2019~	-	●	●	◎	●	●
ダイサギ	1976~	◎	◎	●	●	◎	○	コチドリ	1976~	●	●	●	●	●	◎
留	1986~	◎	●	●	●	◎	-	夏	1986~	◎	●	●	●	●	◎
	2019~	●	●	●	●	●	●		2019~	●	●	●	●	●	○
チュウサギ	1976~	○	-	◎	◎	○	-	シロチドリ	1976~	●	◎	◎	◎	◎	-
夏	1986~	○	○	○	◎	-	○	留鳥 (激減)	1986~	◎	-	-	◎	-	-
	2019~	◎	◎	◎	◎	○	-		2019~	-	-	-	-	◎	-
コサギ	1976~	●	●	●	●	●	●	メダイチドリ	1976~	●	◎	-	-	○	-
留	1986~	●	●	●	●	●	●	旅	1986~	●	○	-	-	-	-
	2019~	◎	●	●	●	●	◎		2019~	-	-	-	-	-	-
カラシラサギ	1976~	-	-	-	-	-	-	セイタカシギ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	○	-	-	周年 (偶)	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	◎	-	-	-	-	-
クイナ	1976~	-	○	-	○	-	-	オオジシギ	1976~	-	-	-	○	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	○	-	旅	1986~	-	-	-	○	-	-
	2019~	-	-	○	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
ヒクイナ	1976~	○	-	◎	◎	◎	○	チュウジシギ	1976~	-	○	-	-	○	-
夏 (減)	1986~	-	-	-	-	-	○	旅	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
バン	1976~	◎	◎	◎	◎	◎	○	タシギ	1976~	◎	◎	●	●	◎	○
留 (激減)	1986~	◎	◎	◎	-	○	○	旅~冬	1986~	◎	○	○	●	●	◎
	2019~	-	-	○	-	-	-		2019~	○	-	○	-	-	-
オオバン	1976~	-	-	-	-	◎	-	オグロシギ	1976~	-	-	-	-	-	-
留→冬	1986~	◎	◎	○	-	-	-	旅	1986~	◎	-	-	-	-	-
	2019~	●	●	●	●	●	◎		2019~	-	-	-	-	-	-
ホトトギス	1976~	-	-	-	-	-	-	オオソリハシシギ	1976~	○	-	-	-	-	-
旅 (夏?)	1986~	-	-	-	○	-	○	旅	1986~	◎	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	◎	○		2019~	-	-	-	-	-	-
ツツドリ	1976~	-	-	-	-	-	-	チュウシャクシギ	1976~	-	-	-	-	○	-
旅	1986~	-	-	-	-	-	-	旅	1986~	○	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	○	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
カッコウ	1976~	-	-	-	-	○	-	ツルシギ	1976~	-	-	○	-	-	-
旅	1986~	-	-	-	-	○	○	旅	1986~	-	-	-	○	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
アマツバメ	1976~	-	-	-	-	-	-	コアオアシシギ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	○	-	○	旅 (偶)	1986~	-	-	-	○	-	-
	2019~	○	○	-	-	◎	-		2019~	-	-	-	-	-	-
ヒメアマツバメ	1976~	-	-	◎	○	-	○	アオアシシギ	1976~	◎	◎	◎	○	-	-
周年	1986~	-	-	-	-	-	-	旅	1986~	◎	-	-	◎	○	-
	2019~	◎	●	◎	●	○	◎		2019~	-	-	-	-	-	-
タゲリ	1976~	-	-	-	-	-	-	クサシギ	1976~	-	-	○	●	●	◎
偶	1986~	-	-	-	○	-	-	旅 (冬)	1986~	-	-	-	◎	●	●
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	◎
ムナグロ	1976~	◎	◎	◎	◎	◎	-	タカブシギ	1976~	-	-	◎	◎	○	-
旅	1986~	◎	◎	○	◎	○	-	旅	1986~	-	○	-	○	-	-
	2019~	-	-	-	-	○	-		2019~	-	○	-	-	-	-

表2-3-C-3 多摩川鳥類カウント 出現羽数と記録月数

○; 1回 ◎; 2回~ ●; 留鳥・周年 10回以上
 ●; 夏鳥・旅鳥; 4回以上 冬鳥; 5回以上

1羽 2-10 11- 51- 101- 301-

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km	鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
キアシシギ	1976~	●	●	◎	●	◎	◎	オオセグロカモメ	1976~	◎	-	-	-	-	-
旅	1986~	◎	-	○	●	◎	◎	周年	1986~	○	-	-	-	-	-
	2019~	◎	○	○	○	-	○		2019~	◎	-	-	-	-	-
ソリハシシギ	1976~	◎	-	-	-	-	-	コアジサシ	1976~	●	●	●	-	-	-
旅	1986~	◎	-	-	-	-	-	夏	1986~	●	●	◎	◎	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	◎	○	◎	◎	-	-
イソシギ	1976~	●	●	●	●	●	◎	アジサシ	1976~	◎	◎	○	○	-	-
周年	1986~	◎	◎	●	●	●	◎	旅	1986~	○	○	○	-	-	-
	2019~	◎	●	●	●	●	◎		2019~	-	-	-	-	-	-
キョウジョシギ	1976~	◎	○	-	-	○	-	ミサゴ	1976~	-	-	-	-	-	-
旅	1986~	◎	-	○	-	-	-	冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	◎	○	◎	○	○	-
ミュビシギ	1976~	○	-	-	-	-	-	トビ	1976~	◎	◎	◎	●	◎	◎
旅(冬)	1986~	○	-	-	-	-	-	周年	1986~	◎	◎	●	●	●	●
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	◎	●	●	●	●	●
トウネン	1976~	○	-	○	-	-	-	チュウヒ	1976~	-	-	-	-	-	-
旅	1986~	◎	-	-	◎	-	-	冬	1986~	-	-	-	○	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
オジロトウネン	1976~	-	-	-	-	○	-	ツミ	1976~	-	-	-	-	-	-
旅(冬)	1986~	-	-	-	-	-	-	周年?	1986~	-	-	-	-	-	○
	2019~	-	-	○	-	-	-		2019~	-	-	-	◎	○	◎
ウズラシギ	1976~	-	-	○	-	-	-	ハイタカ	1976~	-	-	-	-	-	-
旅	1986~	○	-	-	-	-	-	冬~周年	1986~	-	-	-	○	○	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	○	○	○	-	-
サルハマシギ	1976~	-	-	-	-	-	-	オオタカ	1976~	-	-	-	-	-	○
旅	1986~	○	-	-	-	-	-	冬~周年	1986~	-	-	-	-	○	○
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	◎	◎	◎	◎	○
ハマシギ	1976~	◎	◎	◎	◎	○	-	サシバ	1976~	-	-	-	-	○	-
冬	1986~	●	-	●	●	●	◎	旅	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	◎	○	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
キリアイ	1976~	-	○	-	-	-	-	ノスリ	1976~	-	-	○	-	-	○
旅	1986~	○	-	-	-	-	-	冬	1986~	-	-	-	○	○	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	○	◎	◎	◎	○
タマシギ	1976~	○	-	○	○	-	-	トラフズク	1976~	-	-	-	-	-	-
夏?	1986~	-	-	-	-	-	-	冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	○	-	-	-	-
ユリカモメ	1976~	●	●	●	●	●	◎	コミミズク	1976~	-	◎	-	-	-	-
冬	1986~	●	●	●	●	●	●	冬	1986~	○	◎	-	○	-	-
	2019~	●	●	●	○	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
ウミネコ	1976~	●	●	●	◎	-	-	アカショウビン	1976~	-	-	-	-	-	○
周年	1986~	●	●	◎	◎	○	-	夏	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	◎	◎	-	◎	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
カモメ	1976~	○	-	-	-	-	-	カワセミ	1976~	-	-	○	◎	●	●
冬	1986~	●	-	-	○	-	-	留鳥	1986~	-	◎	◎	●	●	●
	2019~	◎	-	-	-	-	-		2019~	○	●	●	●	●	●
シロカモメ	1976~	○	-	-	-	-	-	ヤマセミ	1976~	-	-	-	-	-	◎
冬	1986~	-	-	-	-	-	-	周年	1986~	-	-	-	◎	-	◎
	2019~	-	-	-	-	-	-		2019~	-	-	-	-	-	-
セグロカモメ	1976~	●	●	○	○	-	-	アリスイ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	●	●	●	●	◎	-	冬	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	●	●	●	◎	-	-		2019~	-	-	○	○	-	-

表2-3-C-4 多摩川鳥類カウント 出現羽数と記録月数

5-4

○; 1回 ◎; 2回~ ●; 留鳥・周年 10回以上
 ●; 夏鳥・旅鳥; 4回以上 冬鳥; 5回以上

1羽 2-10 11- 51- 101- 301-

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
コゲラ	1976~	-	-	-	-	-	◎
留鳥	1986~	-	○	-	-	○	◎
	2019~	○	○	●	◎	●	●
アカゲラ	1976~	-	-	-	-	-	◎
周年	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	◎	-
アオゲラ	1976~	-	-	-	-	-	◎
周年	1986~	-	-	-	-	-	◎
	2019~	-	-	-	○	◎	◎
チョウゲンボウ	1976~	◎	◎	◎	◎	◎	-
周年	1986~	◎	○	◎	◎	◎	◎
	2019~	◎	●	◎	◎	◎	-
コチョウゲンボウ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	○	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ハヤブサ	1976~	-	-	-	-	○	-
冬	1986~	○	-	-	-	○	-
	2019~	◎	●	●	◎	◎	◎
サンショウクイ	1976~	-	-	-	-	-	○
夏(偶)	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
サンコウチョウ	1976~	-	-	-	-	-	-
夏(偶)	1986~	-	-	-	-	-	○
	2019~	-	-	-	-	-	-
モズ	1976~	◎	◎	◎	◎	●	●
周年	1986~	◎	◎	◎	◎	●	●
	2019~	◎	●	●	●	●	●
カケス	1976~	-	-	○	-	○	○
旅?	1986~	-	-	-	-	-	○
	2019~	-	-	-	-	-	-
オナガ	1976~	-	◎	◎	◎	◎	●
留鳥	1986~	-	-	◎	◎	●	●
	2019~	◎	◎	●	●	●	◎
ハシボソガラス	1976~	◎	●	●	●	●	●
留鳥	1986~	◎	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
ハシブトガラス	1976~	●	●	●	●	●	●
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
コガラ	1976~	-	-	-	○	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
ヤマガラ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	○	-
ヒガラ	1976~	-	○	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	○
	2019~	-	-	-	-	-	-
シジュウカラ	1976~	-	◎	◎	◎	-	●
留鳥	1986~	◎	◎	◎	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
ヒバリ	1976~	●	●	●	●	●	●
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	◎	●	●	◎	◎	-
ショウドウツバメ	1976~	-	◎	○	◎	◎	○
旅(秋通過)	1986~	-	-	-	-	○	-
	2019~	-	-	○	-	-	-
ツバメ	1976~	●	●	●	●	●	●
夏	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
コシアカツバメ	1976~	-	-	○	○	◎	-
夏	1986~	-	-	-	○	○	-
	2019~	-	○	◎	●	●	-
イワツバメ	1976~	-	◎	●	●	●	●
夏	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
ヒヨドリ	1976~	◎	●	●	●	●	●
周年	1986~	◎	●	●	●	●	●
	2019~	●	●	●	●	●	●
ウグイス	1976~	-	-	◎	◎	◎	◎
冬→周年?	1986~	-	○	◎	◎	◎	◎
	2019~	◎	◎	◎	◎	●	●
エナガ	1976~	-	-	-	○	-	◎
→周年	1986~	-	-	-	-	-	◎
	2019~	-	○	◎	◎	●	◎
エゾムシクイ	1976~	-	-	-	-	-	○
旅	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
センダイムシクイ	1976~	-	-	-	-	-	○
旅	1986~	-	-	-	-	-	◎
	2019~	-	-	-	-	-	-
メジロ	1976~	○	-	-	-	-	◎
周年	1986~	○	-	◎	○	-	◎
	2019~	◎	●	●	◎	●	●
シマセンニュウ	1976~	-	-	-	-	○	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
オオセッカ	1976~	◎	-	-	-	-	-
偶	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	-	-
オオヨシキリ	1976~	◎	●	●	●	●	●
夏	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	●	◎	◎	◎	●	●
コヨシキリ	1976~	○	-	○	-	-	-
夏	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	○	-	-	-
セッカ	1976~	●	●	●	●	●	◎
周年	1986~	◎	◎	◎	●	◎	●
	2019~	◎	◎	◎	◎	◎	◎
ミソサザイ	1976~	-	-	-	-	-	-
偶?	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	○	-

表2-3-C-5 多摩川鳥類カウント 出現羽数と記録月数

○; 1回 ◎; 2回~ ●; 留鳥・周年 10回以上
 ●; 夏鳥・旅鳥; 4回以上 冬鳥; 5回以上

1羽 2-10 11- 51- 101- 301-

鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km	鳥種	調査年	~10	~20	~30	~40	~50	~62km
ムクドリ	1976~	●	●	●	●	●	●	ベニマシコ	1976~	-	-	-	-	-	-
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●	冬	1986~	-	-	-	-	◎	◎
	2019~	●	●	●	●	●	●		2019~	-	-	-	-	◎	◎
コムクドリ	1976~	-	-	-	-	○	-	ウソ	1976~	-	-	-	-	-	-
夏	1986~	-	-	-	-	-	○	冬	1986~	-	-	-	-	-	○
	2019~	○	-	○	○	○	-		2019~	-	-	-	-	-	-
カワガラス	1976~	-	-	-	-	-	◎	シメ	1976~	-	-	○	○	○	◎
留鳥	1986~	-	-	-	-	-	●	冬	1986~	○	●	●	●	●	●
	2019~	-	-	-	-	-	◎		2019~	-	●	●	●	●	●
シロハラ	1976~	-	-	-	○	-	-	イカル	1976~	-	-	-	-	○	◎
冬	1986~	-	-	-	-	-	-	留鳥?	1986~	-	-	-	-	-	◎
	2019~	○	◎	◎	○	◎	◎		2019~	-	-	-	-	○	◎
アカハラ	1976~	-	-	-	-	-	◎	ホオジロ	1976~	○	◎	●	●	●	●
冬	1986~	-	-	-	-	-	○	留鳥	1986~	◎	◎	●	●	●	●
	2019~	-	-	◎	-	◎	○		2019~	◎	◎	●	●	●	●
ツグミ	1976~	●	●	●	●	●	●	ホオアカ	1976~	-	○	○	◎	-	○
冬	1986~	●	●	●	●	●	●	冬	1986~	-	-	○	◎	-	-
	2019~	●	●	●	●	●	●		2019~	-	-	-	◎	○	-
ジョウビタキ	1976~	○	-	○	●	●	●	カシラダカ	1976~	◎	◎	●	●	●	●
冬	1986~	-	◎	◎	◎	●	●	冬	1986~	◎	◎	●	●	●	●
	2019~	◎	◎	◎	●	●	●		2019~	-	○	◎	●	◎	-
ノビタキ	1976~	-	-	-	○	-	○	アオジ	1976~	○	◎	●	●	●	●
旅	1986~	-	-	-	-	◎	○	冬	1986~	●	◎	●	●	●	●
	2019~	-	-	-	-	○	○		2019~	●	●	●	●	●	●
イソヒヨドリ	1976~	◎	○	-	○	○	-	クロジ	1976~	-	-	-	-	-	○
留?	1986~	◎	-	-	-	-	-	冬?	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	◎	◎	◎	◎	-	○		2019~	-	-	-	-	○	-
スズメ	1976~	●	●	●	●	●	●	コジュリン	1976~	-	-	-	-	○	-
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●	冬?	1986~	○	-	-	-	-	-
	2019~	●	●	●	●	●	●		2019~	○	-	-	-	-	-
キセキレイ	1976~	○	◎	◎	●	●	●	オオジュリン	1976~	○	◎	◎	◎	●	◎
留鳥	1986~	-	-	◎	◎	◎	●	冬	1986~	◎	◎	◎	●	◎	◎
	2019~	-	◎	◎	●	◎	●		2019~	●	○	○	-	○	-
ハクセキレイ	1976~	●	●	◎	●	◎	◎	コジュケイ	1976~	-	◎	◎	◎	●	●
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	◎	留鳥	1986~	-	-	◎	◎	◎	●
	2019~	●	●	●	●	●	●		2019~	-	-	◎	◎	◎	◎
セグロセキレイ	1976~	◎	●	●	●	●	●	カワラバト	1976~	●	●	●	●	●	●
留鳥	1986~	-	◎	●	●	●	●	留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●
	2019~	-	●	●	●	●	●		2019~	●	●	●	●	●	●
ピンズイ	1976~	-	-	-	-	-	-	ホンセイインコ	1976~	-	◎	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	◎	-	◎	留鳥	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	◎	◎	-		2019~	○	●	-	○	○	○
タヒバリ	1976~	◎	●	●	●	●	●	ベニスズメ	1976~	◎	◎	●	◎	◎	◎
冬	1986~	◎	○	●	●	●	●	留鳥	1986~	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	2019~	◎	●	●	●	●	-		2019~	-	-	-	-	-	-
アトリ	1976~	-	-	-	-	-	○	ガビチョウ	1976~	-	-	-	-	-	-
冬	1986~	-	-	-	-	-	-	留鳥	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	-	-	-	-	○	-		2019~	-	◎	●	◎	●	●
カワラヒワ	1976~	●	●	●	●	●	●	カオグロ	1976~	-	-	-	-	-	-
留鳥	1986~	●	●	●	●	●	●	ガビチョウ	1986~	-	-	-	-	-	-
	2019~	●	●	●	●	●	●	留鳥	2019~	◎	○	○	○	○	-

【スズメ目の鳥（導入種・帰化種含め）】；増加、減少、傾向不明、に分けることができる。

明瞭な増加；シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、エナガ、メジロ、ガビチョウ

漸増；モズ、オナガ（?）、ハシボソガラス、シロハラ、アカハラ（?）、ハクセキレイ

傾向分からず；ハシブトガラス、ムクドリ、ジョウビタキ、ノビタキ、イソヒヨドリ、キセキレイ、
タヒバリ、カワラヒワ、シメ、ホオアカ、アオジ、カワラバト

漸減；ツバメ、イワツバメ、ツグミ、セグロセキレイ

明瞭な減少；ヒバリ、ショウドウツバメ、オオヨシキリ、セッカ、スズメ、ホオジロ、カシラダカ、
オオジュリン、コジュケイ、ベニスズメ

概して開けた裸地や草地の鳥が減少し、森林の鳥が増加した傾向が見られる。

3回の調査を通じ、全区間で●となった種類は以下。カルガモ、コガモ、キジバト、ハシブトガラス、ツバメ、ムクドリ、ツグミ、スズメ、カワラヒワ、カワラバト。同じく●中心で◎が4つ以下だった種類はコサギ、コチドリ、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ツグミ、ハクセキレイ。これらは多摩川で渡来時期にほぼ毎月、ごく普通に見られる種類ということになる。

1976年～1977年のみで記録された種類（ただし1回だけ記録の種は除く）は以下。ウズラ、オオハクチョウ、トモエガモ、チュウジシギ、タマシギ、オオセッカ。

1986～1987年のみでの記録種は以下。（同、1回のみ記録の種は除く）オグロシギ。

2019～2021年のみでの記録種は以下。（同、1回のみ記録の種は除く）カンムリカイツブリ、セイタカシギ、ミサゴ、アリスイ、ガビチョウ、カオグロガビチョウ。

1976年のみ記録のウズラとタマシギは、繁殖の可能性がありとされたが、以後の記録がない。

3回のうち1976年には記録されなかった種類は以下。アメリカヒドリ、スズガモ、ホオジロガモ、カワアイサ、ホトトギス、アマツバメ、ツミ、ハイタカ、ビンズイ、ベニマシコ。

同じく1986年には記録されなかった種類は以下。ミミカイツブリ、ハジロカイツブリ、ヒメアマツバメ、オジロトウネン、アカゲラ、コヨシキリ、シロハラ、アトリ、クロジ、ホンセイインコ。

2019年には記録されなかった種類は以下。シマアジ、ヨシゴイ、ヒクイナ、カッコウ、ダイゼン、メダイチドリ、オオジシギ、オオソリハシシギ、チュウシャクシギ、ツルシギ、アオアシシギ、ソリハシシギ、キョウジョシギ、ミユビシギ、トウネン、ウズラシギ、キリアイ、アジサシ、コミミズク、ヤマセミ、カケス、ヒガラ、センダイムシクイ。

2019年にはシギ・チドリ類がきわめて少なく、ほとんど記録されなかった。

表 2-3-D 注目種一望（1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果）

記録個体数や記録回数が多い鳥、また動向が気になる鳥69種を「注目種」として拾い、3回のカウント結果を一覧としてみた（御手洗のとりまとめによる）。その折、ぱっと見て傾向が分かるように、カウント数を段階分けして地色を着色し、河口からのキロ程と各月をメッシュとして表現した。

1976年と2019年は6月から始めているが、1986年は開始が9月である。傾向を見るために、この年については1987年6～8月を先において、どの年も6月から5月までの12ヵ間を一連とした。

表2-3-D-1 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 1

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~	1001~
オカヨシガモ		計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	0								
	9月	0								
	12月	30								
	3月	0								
1986～	6月	0								
	9月	0								
	12月	35								
	3月	185								
2019～	6月	0								
	9月	0								
	12月	171								
	3月	129								
ヨシガモ		計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	0								
	9月	0								
	12月	6								
	3月	13								
1986～	6月	0								
	9月	0								
	12月	17								
	3月	12								
2019～	6月	0								
	9月	0								
	12月	2								
	3月	3								
ヒドリガモ		計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	0								
	9月	0								
	12月	228								
	3月	225								
1986～	6月	1								
	9月	109								
	12月	488								
	3月	1210								
2019～	6月	0								
	9月	268								
	12月	847								
	3月	933								

表2-3-D-2 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 2

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~
				10	20	30	40	50	60
マガモ	1976～	6月	2						
		9月	32						
		12月	40						
		3月	4						
	1986～	6月	0						
		9月	91						
		12月	78						
		3月	86						
	2019～	6月	0						
		9月	8						
		12月	17						
		3月	3						
カルガモ	1976～	6月	389						
		9月	884						
		12月	1311						
		3月	1094						
	1986～	6月	536						
		9月	1032						
		12月	723						
		3月	528						
	2019～	6月	142						
		9月	153						
		12月	91						
		3月	18						
ハシビロガモ	1976～	6月	0						
		9月	0						
		12月	101						
		3月	3						
	1986～	6月	0						
		9月	0						
		12月	162						
		3月	80						
	2019～	6月	0						
		9月	4						
		12月	11						
		3月	9						

表2-3-D-3 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 3

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~	1001~
オナガガモ		計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	0								
	9月	0								
	12月	2394								
	3月	2478								
1986～	6月	0								
	9月	0								
	12月	2197								
	3月	2741								
2019～	6月	0								
	9月	0								
	12月	12								
	3月	2								
コガモ		計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	0								
	9月	229								
	12月	2100								
	3月	900								
1986～	6月	0								
	9月	56								
	12月	2419								
	3月	2039								
2019～	6月	0								
	9月	6								
	12月	427								
	3月	52								
ホシハジロ		計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	0								
	9月	0								
	12月	200								
	3月	1								
1986～	6月	3								
	9月	11								
	12月	410								
	3月	30								
2019～	6月	0								
	9月	0								
	12月	7								
	3月	0								

個々の種に見られる傾向

各キ口程・各月によるメッシュで見られた最大数と、時に月ごとの合計値を示した。

1【オカヨシガモ】 冬鳥として記録。東京湾岸では1980年代末～2000年代にかけて、少数ながら繁殖が見られているが、多摩川では繁殖の様子はないようだ。1986年の記録回数が多い。1976年は33 kmメッシュ2月の35羽が最大、1986年は34 kmメッシュ2月の75羽が最大、2019年は27 kmメッシュ11月の111羽が最大。

2【ヨシガモ】 冬鳥として渡来するが多くない。1976年は39 kmメッシュの8羽、1986年は38 kmメッシュの12羽、2019年は34 kmメッシュの7羽が最大。

3【ヒドリガモ】 冬鳥として渡来する普通種。1976年は稲城大橋（30 km下流）あたりを中心に最大31 km 12月の136羽、1986年は15～50 kmまで広く見られ、最大は29 km 2月の209羽、2019年は5～15 kmと河口寄りに移り、最大は13 km 11月の314羽。

4【マガモ】 冬鳥として渡来するが、1976年は少数が周年見られ、全域にわたって記録された。最大は49 kmの47羽。1986年も全域で見られているが、11～3月にかけて六郷橋～河口にまとまった大きな群れが入り、最大は5 km 2月の359羽。5月まで記録されたが夏季にはいない。2019年はとても少なく、最大は60 km 12月の21羽。

5【カルガモ】 ほぼ全域で周年見られ、繁殖もしている。2019年は過年に比べ著しく少ない。1976年の最大は5 km 11月の710羽で、500羽を越す記録が3例、100羽を越す記録が18例に上る。1986年の最大は2 km 8月の239羽、100羽を越す記録は6例。2019年もほぼ全域で記録はあるが、最大は13 km 11月の34羽に留まる。明瞭な減少。

6【ハシビロガモ】 冬鳥。ほぼ全域で見られるが、2019年は著しく少ない。1976年の最大は28 km 1月の74羽、1986年は28 km 12月の78羽、2019年は27 km 2月の15羽。

7【オナガガモ】 各地で10～3月にごく普通に見られる冬鳥。餌付けされている場所では他種を押しつけて最優先種となっていることが多い。2019年には全域で極端に減少している。鳥インフルエンザへの警戒のため、餌付けが中止された人為的な影響も少なからずあるのではないだろうか。

1976年、1986年ともほぼ全域で見られ、合計が数千羽になるばかりか、1000羽を越す群もいたが、2019年には数羽～ゼロのメッシュがほとんどを占めている。1976年の最大は5 km 12月4090羽、1986年は2 km 11月2575羽、2019年は23 km 1月の16羽。

8【コガモ】 同じく最普通種の冬鳥で9～4、5月まで見られる。他のカモ類と同様、2019年はぐっと減少している。1976年の最大は48 km 12月の509羽、1986年の最大は28 km 12月の244羽、2019年の最大は28 km 1月の270羽。数だけ見れば1986年より多いが、記録されたメッシュはずっと少なくなっており、全区間の合計数もはるかに少ない。

9【ホシハジロ】 冬鳥。主に15 km地点より下流で見られていたが、2019年は47 km地点でも記録されている。1986年が突出しており、2019年は他種同様少ない。1976年の最大は15 km 12月238羽、1986年では5 km 12月503羽、2019年は2 km 11月35羽。

表2-3-D-4 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果 4

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
1976～	6月	0								
	9月	0								
	12月	476								
	3月	40								
1986～	6月	0								
	9月	0								
	12月	149								
	3月	241								
2019～	6月	0								
	9月	0								
	12月	19								
	3月	50								
1976～	6月	7								
	9月	46								
	12月	191								
	3月	31								
1986～	6月	31								
	9月	70								
	12月	343								
	3月	85								
2019～	6月	7								
	9月	16								
	12月	51								
	3月	43								
1976～	6月	12								
	9月	136								
	12月	234								
	3月	102								
1986～	6月	123								
	9月	170								
	12月	280								
	3月	188								
2019～	6月	79								
	9月	68								
	12月	64								
	3月	84								

表2-3-D-5 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 5

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～
カワウ	1976～	6月	0						
		9月	0						
		12月	0						
		3月	0						
	1986～	6月	126						
		9月	50						
		12月	34						
		3月	1						
	2019～	6月	425						
		9月	780						
		12月	349						
		3月	196						
ササゴイ	1976～	6月	53						
		9月	60						
		12月	100						
		3月	16						
	1986～	6月	33						
		9月	21						
		12月	37						
		3月	69						
	2019～	6月	34						
		9月	5						
		12月	0						
		3月	0						
ゴイサギ	1976～	6月	17						
		9月	3						
		12月	3						
		3月	0						
	1986～	6月	46						
		9月	64						
		12月	103						
		3月	29						
	2019～	6月	6						
		9月	3						
		12月	19						
		3月	6						

表2-3-D-6 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 6

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~
アオサギ									
1976～	6月	0							
	9月	0							
	12月	3							
	3月	0							
1986～	6月	4							
	9月	10							
	12月	27							
	3月	4							
2019～	6月	100							
	9月	220							
	12月	106							
	3月	91							
ダイサギ									
1976～	6月	9							
	9月	21							
	12月	23							
	3月	12							
1986～	6月	17							
	9月	65							
	12月	27							
	3月	41							
2019～	6月	48							
	9月	249							
	12月	206							
	3月	122							
チュウサギ									
1976～	6月	0							
	9月	0							
	12月	0							
	3月	0							
1986～	6月	7							
	9月	0							
	12月	0							
	3月	0							
2019～	6月	1							
	9月	8							
	12月	0							
	3月	1							

10【キンクロハジロ】 冬鳥。36 kmより下流のほうが多いが、2019年にはこの限りではない。1986年が最大となったが、ホシハジロほど明瞭な傾向ではなかった。1976年最大は15 km 12月の272羽、1986年最大は36 km 3月の154羽、2019年は4 km 1月115羽。

11【カイツブリ】 周年生息し繁殖もしている。1976年には13 kmより下流での記録はないが、水質汚濁と関係があるのかもしれない。1976年最大は33 km 2月68羽、1986年最大は27 km 12月80羽、2019年最大は41 km 11月7羽。1986年が多く、2019年は極端に少ない。群れでの越冬が見られなかったこともあるが、四季を通じて少なかった。

12【キジバト】 全域に周年生息し繁殖。河川敷に樹林が増えた2019年は、増えてよさそうだが、記録数は明らかに少ない。1976年の最大は25 km 1月49羽、1986年の最大は25 km 12月34羽、2019年最大は43 km 1月14羽。台風による草木の流出で、採食場所が減少した可能性も考えられる。

13【カワウ】 1976年には河口近くで1羽が1回記録されたのみ。1986年には河口～37 kmまで各所で見られるようになり、最大は32 km 2月734羽。2、3月の合計値は1000羽をこえた。2019年は最上流部の62 km地点までの全域で、ほぼ毎月カワウが記録されており、最大は9 km 11月の731羽。10、11月の合計値は2000羽をこえている。水鳥のうち急増が明らかな種類。

14【ササゴイ】 1986年までは、5～9月まで記録された夏鳥タイプ。1976年には14～60 kmまで普通に記録され、40～48 kmが中心だった。最大は41 km 8月の31羽。1986年は23～54 kmの間（9月に5、6 km地点で各1羽記録）でほぼ毎月記録されたが、ほとんどは1、2羽程度。最大は45 km 8月の14羽。2019年には5月になって初めて、41 km地点で1羽が記録された。

15【ゴイサギ】 主に夜行性なので目に付きにくい、1年を通じて見られる。1976年は7～49 kmまで1～3羽が時折記録された。1回の全域合計値の最大は6月の17羽。1986年は記録例がずっと多くなり、2～53 kmまでほぼ全区画、主に5～9月に見られ、最大は23 km 8月23羽。2019年は1羽が（1回だけ2羽）、6～9月に数回記録されたのみ。

16【アオサギ】 冬鳥タイプだったが、個体数や出現区間、回数とも右肩上がりに増加し、周年見られるようになり、繁殖コロニーも見つかった。1976年は1～37 km間（主に31～37 km）で8～3月（主に冬）記録され、最大は36 km 2月11羽。1986年は0～50 km間で主に11～3月（冬）に多く、最大は5 km 11月28羽。合計値の最大は2月71羽。2019年は全区画でほぼ周年記録され、最大は18 km 10月44羽。合計値では7～1月、5月が100羽を超え、最大は10月404羽。

17【ダイサギ】 カワウ、アオサギとともに増加した種類。1976年は51 kmまで、10 km前後（ガス橋近辺）を除くほぼ全区間でほぼ周年記録され、最大は34 km 2月9羽。1986年は46 kmまでのほぼ全区間（7、8 km；多摩川大橋近くを除く）で周年、最大は12 km 7月22羽、1回の合計は8月65羽。2019年は62 kmまでのほぼ全区間で周年、最大は26 km 10月41羽、合計では10月の303羽。

18【チュウサギ】 夏鳥として少数が記録される。他のサギに混じる程度で傾向不明。

19【コサギ】 周年記録されるが、減少傾向。1976年最大は1 km 9月83羽で、1回の調査合計では9月が362羽。なお、他のサギやカモ類でも見られたことだが、10～12 kmでは記録なし。1986年最大は33 km 11月34羽、合計では9月の214羽。61・62 kmの記録なし。2019年は54 kmより上の記録はなし。最大は26 km 10月86羽、合計値では12月202羽。

表2-3-D-7 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 7

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~	1001~
コサギ	1976～	6月	30							
		9月	183							
		12月	144							
		3月	173							
	1986～	6月	59							
		9月	166							
		12月	134							
		3月	118							
	2019～	6月	69							
		9月	153							
		12月	202							
		3月	142							
バン	1976～	6月	5							
		9月	10							
		12月	0							
		3月	3							
	1986～	6月	4							
		9月	16							
		12月	2							
		3月	1							
	2019～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							
オオバン	1976～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							
	1986～	6月	0							
		9月	5							
		12月	2							
		3月	1							
	2019～	6月	0							
		9月	27							
		12月	498							
		3月	58							

表2-3-D-8 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 8

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~
ヒメアマツバメ	1976～	6月	2						
	9月	0							
	12月	0							
	3月	16							
1986～	6月	0							
	9月	0							
	12月	0							
	3月	0							
2019～	6月	52							
	9月	17							
	12月	8							
	3月	2							
	計	79							

		計	0km	10	20	30	40	50	60
ムナグロ	1976～	6月	0						
	9月	157							
	12月	0							
	3月	4							
1986～	6月	0							
	9月	23							
	12月	0							
	3月	0							
2019～	6月	0							
	9月	0							
	12月	0							
	3月	0							

		計	0km	10	20	30	40	50	60
イカルチドリ	1976～	6月	44						
	9月	63							
	12月	36							
	3月	72							
1986～	6月	3							
	9月	36							
	12月	49							
	3月	18							
2019～	6月	42							
	9月	72							
	12月	30							
	3月	21							

表2-3-D-9 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 9

			1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
コチドリ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	88 67							
	9月	91 14							
	12月	0 0							
	3月	13 56 72							
1986～	6月	90 63							
	9月	39 21							
	12月	0 0							
	3月	86 8							
2019～	6月	34 4							
	9月	0 0							
	12月	0 0							
	3月	22 45 52							

			0km	10	20	30	40	50	60
シロチドリ		計							
1976～	6月	28 29							
	9月	621 6							
	12月	139 66							
	3月	213 304 649 441 36							
1986～	6月	226 148							
	9月	536 59							
	12月	0 0							
	3月	134 13 53							
2019～	6月	2 1							
	9月	0 0							
	12月	0 0							
	3月	0 0							

			0km	10	20	30	40	50	60
メダイチドリ		計							
1976～	6月	0 155							
	9月	5 2							
	12月	0 0							
	3月	156 6							
1986～	6月	0 362							
	9月	30 0							
	12月	0 0							
	3月	24 351							
2019～	6月	0 0							
	9月	0 0							
	12月	0 0							
	3月	0 0							

20【バン】 1976年は少数がほぼ全域で夏鳥タイプとして記録されていた。最大は27 km 8月9羽。合計は8月34羽。1986年は2~5 kmの記録がほとんどで、冬も見られていたが、ほかでは14・15 km、26 km、46 km地点でいずれも2回の記録のみ。2019年は25 km 2月の1羽のみ。激減と言える。

21【オオバン】 1976年は48 km地点で12月と3月に1羽の記録のみ。1986年は5 kmと14・15 km区画で、10~4月に1羽（5 km 10月に4羽）が記録されたのみ。2019年には冬鳥としての渡来が一挙に増えており、主に11~5月に見られ、最大は11 km 1月277羽、合計値では1月1191羽。河口~57 km（31、32 kmの是政橋付近を除く）までほぼ全区画で見られた。冬鳥としてのオオバンの急増は東京湾三番瀬（全国的な傾向？）で2004~2005年の冬から見られている。

22【ヒメアマツバメ】 1976年、28 km地点での営巣が確認されている。記録は少数のみ。1986年には記録なし。2019年は主に9~39 kmでしばしば記録され、39 km地点の日野橋付近ではほぼ周年見られている。合計最大数は12月の178羽。

23【ムナグロ】 1976年には春秋の旅鳥として渡来。河口~47 kmまで記録され、最大は5 km 8月426羽。合計値では8月1137羽。1986年には数も出現区画も大幅に減り、42 km~河口までで、最大は1 km 9月18羽、合計値でも9月38羽。2019年は44 km 9月3羽の1例のみ。なお、近縁のダイゼンは1976年しか記録がなかった。

24【イカルチドリ】 多摩川の代表とも言える種類で、都内や東京湾の他所での記録はごく少ないが、多摩川では中流域より上手でほぼ周年見られ、繁殖もしている。1976年は16~62 kmまで記録され、最大は45 km 1月16羽、合計値では1月と5月に72羽。1986年は5 km、16 km（各1回のみ）、19~62 km、最大は52 km 11月39羽、合計値では11月90羽で、1976年よりやや多かった。2019年は13~62 km、最大は13 km 2月14羽、合計値では2月60羽。記録されなかった区間もあり、前2回より減少している。

25【コチドリ】 夏鳥。主に3~10月にほぼ全域で見られ、繁殖もしているが、2019年は数も出現も減少。1976年最大は18 km 7月の18羽。合計値では6月88羽。1986年は4~10 kmと59 kmより上の記録なし。最大は29 km 6月16羽、合計値では6月90羽。2019年は55 kmより上の記録はなく、全体に出現はまばら。最大は26 km 6月の8羽、合計値は6月31羽。

26【シロチドリ】 1976年は9~14 kmと49 kmから上手では記録がないが、ほかではだいたいの区間でほぼ周年記録されている。最大は1 km 3月565羽で、合計値では3月の699羽。1986年は河口~5 kmまでの間に集中しており、他所ではほとんど見られていない。また10~2月の記録はそれぞれ1、2回とごく限られている。最大は1 km 8月305羽、合計値は8月586羽。2019年は46 km 6月2羽と44 km 7月1羽の2例のみ。激減どころか、ほぼ消滅した種類ということになる。

27【メダイチドリ】 春秋に出現する旅鳥。出現はほとんどが河口~6 km間に限られ、2019年には記録なし。1976年最大は1 km 8月122羽、合計値は4月156羽。1986年最大は2 km 8月247羽、合計値は8月362羽で、1986年の方が多かった。

28【クサシギ】 ササゴイ、イカルチドリと並ぶ多摩川の代表格だが、減少。1976年には26~50 km間で1~3羽ながら周年に亘り記録。1986年には34~38 kmと46~53 kmで6、7月以外に記録され、最大は46 km 8月8羽、合計値は9月12羽。2019年には51 kmで3月3羽、4月2羽の記録のみ。

表2-3-D-10 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 10

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～
クサシギ	1976～	6月	0						
		9月	6						
		12月	5						
		3月	5						
	1986～	6月	0						
		9月	10						
		12月	6						
		3月	2						
	2019～	6月	0						
		9月	0						
		12月	0						
		3月	3						
タカブシギ	1976～	6月	0						
		9月	3						
		12月	0						
		3月	1						
	1986～	6月	0						
		9月	1						
		12月	0						
		3月	0						
	2019～	6月	0						
		9月	0						
		12月	0						
		3月	0						
キアシシギ	1976～	6月	19						
		9月	448						
		12月	0						
		3月	0						
	1986～	6月	7						
		9月	369						
		12月	0						
		3月	0						
	2019～	6月	1						
		9月	2						
		12月	0						
		3月	0						

表2-3-D-11 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 11

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
イソシギ	1976～	6月	76							
		9月	122							
		12月	128							
		3月	141							
	1986～	6月	53							
		9月	66							
		12月	80							
		3月	69							
	2019～	6月	32							
		9月	28							
		12月	13							
		3月	24							
キョウジョシギ	1976～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							
	1986～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							
	2019～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							
ハマシギ	1976～	6月	0							
		9月	8							
		12月	4							
		3月	57							
	1986～	6月	66							
		9月	145							
		12月	14							
		3月	452							
	2019～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							

表2-3-D-12 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 12

			1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
ユリカモメ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	0							
	9月	51							
	12月	253							
	3月	247							
1986～	6月	4							
	9月	235							
	12月	210							
	3月	243							
2019～	6月	0							
	9月	44							
	12月	410							
	3月	24							
ウミネコ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	4							
	9月	228							
	12月	8							
	3月	14							
1986～	6月	122							
	9月	236							
	12月	45							
	3月	31							
2019～	6月	24							
	9月	27							
	12月	0							
	3月	0							
コアジサシ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	40							
	9月	8							
	12月	0							
	3月	2							
1986～	6月	243							
	9月	12							
	12月	0							
	3月	41							
2019～	6月	39							
	9月	0							
	12月	0							
	3月	53							

29【タカブシギ】 かつては秋の渡り時に普通に見られた種だが、著しく減少。1976年は9月に28～37 km間で数例（37 km 10羽が最大）記録されたほかは、ほとんどが1羽1回のみ。合計値も9月19羽が最大。1986年は17 km 9月1羽、37 km 4月1羽のみ。2019年は17 km 5月に1羽のみ。

30【キアシシギ】 春秋の渡り時の最普通種だったが、減少が著しい。1976年にはほぼ全域にわたり8月（7～10月）と5月に記録されており、最大は1 km 8月131羽（合計では448羽）。1986年は記録のない区間が増え、最大は2 km 8月177羽（合計では369羽）。2019年には6月（2 km）と8月（1 km、9 km）にいずれも1羽、2021年5月には各所で記録され、23、28 kmで14羽、合計値56羽。

31【イソシギ】 大きな群れは作らないが、ほぼ全域にわたって周年生息、繁殖もしている。1976年の最大は45 km 9月20羽、合計値では8月128羽。1986年最大は38 km 2月25羽、合計値では8月80羽。2019年は16 km 10月6羽、合計では10月39羽。他のシギ・チドリ類と同様に減少の一途。

32【キョウジョシギ】 春秋の旅鳥として渡来。著しく減少し2019年調査では記録されず。1976年は1 km 8月119羽（合計は127羽）。1986年は1 km 8月26羽（合計は43羽）。ほとんどが河口～6 km地点まで（28 km 1羽の例あり）。

33【ハマシギ】 主に冬鳥として渡来。1986年に多く、2019年はごく少ない。1976年は大半が河口～3 kmまでの記録で、最大は2 km 4月358羽、合計値は452羽。19～24 km間や33 kmにも見られた。1986年は河口～5 kmと23～54 km間にも見られ、48 km地点には11～4月まで82～169羽とまとまった数がいた。最大は5 km 5月436羽。合計値は5月777羽。2019年は12月、1月に12～28 km間3～5羽が4例見られたのみ。

34【ユリカモメ】 主に冬鳥として9～5月に見られる。1976年には59 km地点までほぼ全域で見られ、最大は5 km 4月1750羽、合計値は1月3837羽。1986年も同様に最大は14 km 4月772羽、合計値では2月3115羽。2019年は34 kmから上手では記録されなくなり、最大は7 km 1月171羽、合計では3月1172羽。明瞭に減少している。原因の一つとして、東京湾の処分場で生ゴミを焼却後埋め立てるようになったため、餌資源として利用できなくなったことも挙げられるだろう。

35【ウミネコ】 東京圏ではほぼ周年記録されるが、ごく最近まで繁殖はしていなかった。数年来、上野の不忍池と周辺を中心に、ビルの屋上などでの繁殖が見られるようになっている。3回の調査では減少の一途。1976年は河口～35 kmまで見られ、中心は16 kmより下手。最大は1 km 8月890羽、合計では8月1224羽。1986年は河口～23 km、特に15 kmより下流が中心。最大は1 km 8月379羽、合計では8月の728羽。2019年は河口～14 kmがほとんどで（35 km、39 kmにも記録あり）、最大は1 km 7月27羽、合計では10月52羽。

36【コアシサシ】 もともと河原や海岸の裸地で繁殖する夏鳥。1970年代後半には河原の砂利場での繁殖は減り、大規模な埋立地や海岸などのコロニーが中心となった。2004年以降、大田区森ヶ崎下水処理場屋上での繁殖が地元の方々の努力で続いている。1976年には繁殖の可能性ありとされたが、1986年には記録数は増えたものの、繁殖は認められていない。2019年は36 km地点での営巣が確認できた（成功例にはならず）。1976年は河口～30 kmまで記録され、最大は3 km 9月41羽、合計では5月118羽。1986年は33 kmまで、最大は0 km 7月101羽、合計では6月243羽。2019年は36 kmまでばらばらと。最大は1 km 6月22羽、合計値も6月で35羽。

表2-3-D-13 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 13

			1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～						
トビ		計	0km	10	20	30	40	50	60						
1976～	6月	3													
	9月	14													
	12月	21													
	3月	13													
1986～	6月	18													
	9月	24													
	12月	34													
	3月	25													
2019～	6月	17													
	9月	38													
	12月	40													
	3月	52													
カワセミ		計	0km	10	20	30	40	50	60						
1976～	6月	9													
	9月	11													
	12月	11													
	3月	17													
1986～	6月	14													
	9月	26													
	12月	25													
	3月	31													
2019～	6月	16			1 1 1	2	1	1	1	2	2	1	1	1	1
	9月	30			1	2	3	1	2	1	1	1	1	1	1
	12月	24			1	1	2	2	2	1	1	2	1	1	2
	3月	22			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
コゲラ		計	0km	10	20	30	40	50	60						
1976～	6月	0													
	9月	0													
	12月	0													
	3月	2													
1986～	6月	2													
	9月	0													
	12月	0													
	3月	2													
2019～	6月	20			1	1	3	1	2	1	1	1	2	1	2
	9月	11			1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
	12月	13			1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
	3月	11			2	1	1	1	2	1	3	1	1	1	1

表2-3-D-14 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 14

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～
モズ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	5							
	9月	40							
	12月	32							
	3月	18							
1986～	6月	16							
	9月	76							
	12月	50							
	3月	45							
2019～	6月	13							
	9月	137							
	12月	63							
	3月	42							
オナガ									
		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	47							
	9月	70							
	12月	47							
	3月	51							
1986～	6月	26							
	9月	91							
	12月	85							
	3月	26							
2019～	6月	15							
	9月	54							
	12月	37							
	3月	26							
ハシボソガラス									
		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	74							
	9月	101							
	12月	47							
	3月	63							
1986～	6月	163							
	9月	190							
	12月	109							
	3月	143							
2019～	6月	136							
	9月	245							
	12月	207							
	3月	363							

表2-3-D-15 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 15

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~	1001~
ハシブトガラス	1976～	6月	53							
		9月	41							
		12月	116							
		3月	32							
		計	242							
1986～	6月	72								
	9月	213								
	12月	198								
	3月	208								
		計	691							
2019～	6月	110								
	9月	203								
	12月	67								
	3月	109								
		計	489							

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
シジュウカラ	1976～	6月	4							
		9月	2							
		12月	9							
		3月	18							
		計	23							
1986～	6月	18								
	9月	23								
	12月	60								
	3月	71								
		計	172							
2019～	6月	194								
	9月	125								
	12月	144								
	3月	158								
		計	621							

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
ヒバリ	1976～	6月	276							
		9月	148							
		12月	240							
		3月	207							
		計	871							
1986～	6月	184								
	9月	134								
	12月	183								
	3月	222								
		計	723							
2019～	6月	12								
	9月	6								
	12月	10								
	3月	29								
		計	57							

37【トビ】 少数だがほぼ全域で、ほぼ周年見られている。1976年よりも2019年のほうが記録された区間が多い。合計値の最大数は11月27羽。1986年では2月44羽、2019年は3月52羽。

38【カワセミ】 水質が改善されたこともあり、カワセミの数は増えてきたように見受けられる。1976年には29kmより上流部で記録され、合計最大値は3月17羽。1986年は14kmより上流部、合計最大値は3月31羽。2019年は4kmより上流部、合計最大値は9月30羽。

39【コゲラ】 最近都市部に進出してきた小型のキツツキ。1976年は61・62kmで1羽と2羽が記録されたのみ。1986年は49kmより上流で記録（1例のみ20km）、合計最大値は8月5羽。2019年は7km～ほぼ全域（11～20kmは記録なし）で見られ、合計最大値は6月20羽。明瞭に分布域を拡大。

40【モズ】 1976年はほぼ全区画でほぼ周年記録。14km～下流では4～10月は記録なし。合計最大値は10月40羽。1986年もほぼ同様だが、14km～下流の記録なしの時期は6～9月。合計最大値は10月76羽。2019年、6～8月の記録のない区間は10km～下手、26～30km、40～47km、49～54kmだった。合計最大値は10月の137羽。増加傾向のように見受けられる。

41【オナガ】 1976年は14kmより上手でまんべんなく記録され、47kmより上手ではほぼ周年見られた。最大は59km8月50羽、合計では11月72羽。1986年は10kmより上手でところどころ記録され、46kmより上手ではほぼ周年見られている。最大は47km10月53羽、合計では11月104羽。2019年はほぼ全域で概ね周年。前2回は少なかった45kmより下手の真冬の記録も増えている。最大は25km12月20羽、合計では10月54羽。生息域や生息時期は増えたが、増減の傾向は分からず。

42【ハシボソガラス】 河口～最上流部までほぼ全域で周年記録される。1976年には2～7kmの記録なし。最大は42km11月33羽、合計値も11月101羽。1986年最大は37km7月82羽、合計値も7月190羽。2019年最大は26km10月100羽、合計値も10月494羽。増加傾向が見てとれる。

43【ハシブトガラス】 全域で周年記録。1976年最大は2km9月110羽、合計値も9月で141羽。1986年最大は42km4月116羽、合計値も4月で381羽。2019年最大は30km10月45羽、合計値も10月で203羽。1986年が突出し、1976年は少ないように見受けられる。

44【シジュウカラ】 1976年にほぼ周年見られたのは52kmより上手。最大は56km9月10羽、合計値も9月24羽。1986年は42kmより上手で周年見られたほか、20～41km間でも概ね1年を通じて記録。最大は52km2月22羽、合計値も2月で95羽。2019年は14kmより上手でほぼ周年、41～53km間はほぼ毎月記録されている。最大は46km10月22羽、合計値は8月173羽。生息域も生息時期も増えており、明瞭な増加傾向が見られる。

45【ヒバリ】 1976年はほぼ全域で周年記録されているが、51～62kmでは秋冬の記録はごく少ない。最大は31km11月76羽、合計値は毎月100羽をこえ、12月275羽が最大。1986年は59kmより上手では記録されず、29～49kmではほぼ毎月記録あり。最大は35km7月と2月の21羽、合計値は229羽（5月）。2019年の記録は疎らになり、51kmより上手の記録はない。最大は20km2月の13羽、合計値も2月30羽。シジュウカラとは対照的で、明瞭に減少。

46【ツバメ】 夏鳥として渡来し4～9月までほぼ全区画で記録。1976年最大は54km6月115羽、合計値も6月972羽。1986年最大は5km7月150羽、合計値も7月749羽。2019年最大は41km6月31羽、合計値も6月で370羽。この年は12、1月にも見られた。減少の傾向があるようだ。

表2-3-D-16 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 16

			1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
ツバメ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	972							
	9月	188							
	12月	0							
	3月	195							
		476							
1986～	6月	542							
	9月	237							
	12月	0							
	3月	132							
		309							
2019～	6月	370							
	9月	188							
	12月	11							
	3月	146							
		303							
イワツバメ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	357							
	9月	63							
	12月	0							
	3月	57							
		190							
1986～	6月	272							
	9月	76							
	12月	0							
	3月	267							
		276							
2019～	6月	293							
	9月	5							
	12月	0							
	3月	160							
		284							
ヒヨドリ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	58							
	9月	138							
	12月	58							
	3月	208							
		259							
1986～	6月	78							
	9月	81							
	12月	101							
	3月	132							
		107							
2019～	6月	152							
	9月	226							
	12月	569							
	3月	178							
		133							

表2-3-D-17 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 17

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
ウグイス	1976～	6月	0							
		9月	0							
		12月	8							
		3月	15							
	1986～	6月	7							
		9月	2							
		12月	0							
		3月	9							
	2019～	6月	2							
		9月	12							
		12月	8							
		3月	18							
エナガ	1976～	6月	0							
		9月	3							
		12月	0							
		3月	1							
	1986～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	3							
	2019～	6月	0							
		9月	1							
		12月	0							
		3月	0							
メジロ	1976～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							
	1986～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							
	2019～	6月	0							
		9月	0							
		12月	0							
		3月	0							

表2-3-D-18 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 18

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~
オオヨシキリ									
1976～	6月	71							
	9月	8							
	12月	0							
	3月	2							
1986～	6月	168							
	9月	17							
	12月	0							
	3月	0							
2019～	6月	120							
	9月	9							
	12月	0							
	3月	0							
セッカ									
1976～	6月	214							
	9月	57							
	12月	12							
	3月	4							
1986～	6月	171							
	9月	154							
	12月	10							
	3月	5							
2019～	6月	83							
	9月	79							
	12月	11							
	3月	1							
ムクドリ									
1976～	6月	947							
	9月	305							
	12月	275							
	3月	282							
1986～	6月	453							
	9月	1687							
	12月	369							
	3月	333							
2019～	6月	514							
	9月	1058							
	12月	361							
	3月	309							

47【イツバメ】 夏鳥として渡来。ツバメより渡来、渡去とも早め。1976年は13 kmより上手で記録され、最大は28 km 7月60羽、合計値は6月357羽。1986年は1 km～全域で記録され、最大は28 km 5月197羽、合計値も5月528羽。2019年最大は54 km 5月118羽、合計値も5月で326羽。傾向は分からない。

48【ヒヨドリ】 1976年は32 kmより上手でほぼ周年記録されたが、35～39 km、41～45 kmでは7～9月の記録はない。最大は32 km 4月70羽、最大も4月で208羽。1986年は28 kmより上手でほぼ周年記録されたが、36 kmの記録なし。最大は53 km 10月101羽、合計値も10月で536羽。2019年は1～8 kmまでは6～8月の記録なし。10月には全域で渡り途中の群れが見られ、最大は32 km 10月375羽、合計値は10月4150羽にのぼる。1970年代から東京都内をはじめ、市街地でも普通に繁殖が見られるようになり、現在ではどこでもごくあたりまえの繁殖種となった。明瞭な増加傾向。

49【ウグイス】 1976年は主に冬鳥で、11～3月、23～60 km間で1～3羽が記録されている。合計値の最大は12月の15羽。1986年は少ないながら5～7月の記録があり、繁殖の可能性もある。14～61 km区間で1～2羽(52 km 4月に4羽、また3羽の記録数回)が見られ、合計値の最大は4月18羽。2019年は6、7月に14 kmより上手のほぼ全区画で記録されており、合計値の最大は6月100羽。明瞭な増加傾向と言ってよいだろう。

50【エナガ】 低山帯の鳥だが、近年になって東京圏では市街地に進出している。1976年は40 kmより上手で5例(最大3羽)の記録があるのみ。1986年は55 kmより上手で11～4月に4例で、合計最大数は2月16羽。2019年は20 kmより上手で断続的だがほぼ周年の記録があり、最大は46 km 1月の23羽、合計値では6月36羽。最近着実に増加か。

51【メジロ】 樹林の鳥だが、市街地や水辺への進出が目立っている。1976年、1986年とも1～3羽が時折という程度だったが、2019年にはほぼ全域、ほぼ周年に渡っての記録が得られた。最大は47 km 9月24羽、合計値も9月88羽。エナガと同様に最近増加。

52【オオヨシキリ】 夏鳥として5～9月に記録。1976、1986年ともほぼ全域で見られ、繁殖もしている。1976年最大は22 km 5月12羽、合計値も5月で109羽。1986年最大は52 km 6月12羽、合計値も6月168羽で、1976年より多い。2019年最大は9 km 6月22羽、合計値は5月の124羽でひけをとらないが、7、8月の記録は少ない。また11～33 km間については、6月は1羽ずつ3区画で記録されたのみ、同5月には1～3羽が7区画で記録されたのみだった。漸減か。

53【セッカ】 ほぼ全域で、ほぼ周年生息するが、冬の記録は少ない。1976年は60～62 kmは記録なし。最大は46 km 7月27羽、合計値は7、5月で234羽。1986年は59 kmより上手は記録なし、最大は35 km 7月12羽、合計値は5月203羽。2019年は56 kmより上手と12 kmより下手の記録なし。最大は41 km 8月8羽、合計値では6月83羽。確実な減少と言えるだろう。

54【ムクドリ】 ほぼ全域でほぼ周年見られる。1976年最大は30 km 10月380羽、合計値では8月1760羽。1986年最大は8 km 10月247羽、合計値では9月1687羽。2019年は56 kmより上手では記録が少ない。最大は12 km 8月331羽、合計値も8月で1955羽。傾向は分からない。

表2-3-D-19 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 19

		計	0km	10	20	30	40	50	60	
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~	1001~
ツグミ										
1976～	6月	0								
	9月	0								
	12月	23								
	3月	718								
1986～	6月	0								
	9月	0								
	12月	202								
	3月	478								
2019～	6月	0								
	9月	0								
	12月	178								
	3月	150								
スズメ										
1976～	6月	1005								
	9月	2276								
	12月	4230								
	3月	1040								
1986～	6月	990								
	9月	4239								
	12月	3657								
	3月	1044								
2019～	6月	627								
	9月	723								
	12月	517								
	3月	430								
キセキレイ										
1976～	6月	79								
	9月	53								
	12月	31								
	3月	45								
1986～	6月	58								
	9月	25								
	12月	7								
	3月	20								
2019～	6月	17								
	9月	6								
	12月	38								
	3月	8								

表2-3-D-20 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 20

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～
ハクセキレイ									
1976～	6月	8							
	9月	224							
	12月	243							
	3月	24							
1986～	6月	27							
	9月	284							
	12月	188							
	3月	46							
2019～	6月	66							
	9月	291							
	12月	398							
	3月	84							

		計	0km	10	20	30	40	50	60
セグロセキレイ									
1976～	6月	148							
	9月	218							
	12月	152							
	3月	76							
1986～	6月	128							
	9月	213							
	12月	114							
	3月	88							
2019～	6月	49							
	9月	119							
	12月	166							
	3月	60							

		計	0km	10	20	30	40	50	60
タヒバリ									
1976～	6月	0							
	9月	0							
	12月	186							
	3月	34							
1986～	6月	0							
	9月	0							
	12月	64							
	3月	102							
2019～	6月	0							
	9月	13							
	12月	140							
	3月	16							

55【ツグミ】 冬鳥として渡来、11～4月までほぼ全域で見られた。1976年最大は19km4月121羽、合計値では3月718羽。1986年は5月にも少なからず記録された。最大は8km1月70羽、合計値は4月697羽。2019年は前2回に比べて記録数が少なく、最大は45km11月30羽、合計値では12月178羽。減少傾向と言える。

56【スズメ】 周年、ほぼ全域でごく普通に見られるが、2019年は合計値や記録区間が明瞭に少なく、56kmより上手では秋冬の記録わずか。1976年最大は34km11月513羽、合計値は12月4280羽。最上流部には冬ほとんどいない。1986年最大は4km11月544羽、合計値は9月4235羽。58kmより上手は冬少ない。2019年は10月の台風で草木が流されて冬の餌がなく、個体数が増えず。52kmより上手では10羽を越す記録は4例のみ。最大は26km10月200羽、合計値は8月の1137羽。なお台風襲来前も個体数は前2回に比べると概して少なめだった。減少傾向と言ってよい。

57【キセキレイ】 1976年は16kmより上手（4kmの例あり）で記録され、32kmより上手では繁殖期も見られる。56kmより上手では周年記録。最大は61km6月15羽、合計値も6月79羽。1986年は22kmより上手で1～3羽が見られ、54kmより上ではほぼ周年記録。最大は61km6月13羽、合計値では7月58羽。2019年は11kmより上手で1～数羽が散見されている。最大は30km12月11羽、合計値も12月38羽。下流へ分布が広がったが、個体数は多くない。傾向は不明または漸減。

58【ハクセキレイ】 東京圏では1960年代末から海岸部などで繁殖が見られるようになった。多摩川では1976、1986年は主に冬鳥タイプで、5～7月の記録は少ないが、ほぼ周年記録あり。1976年最大は52km2月40羽、合計値では11月354羽。1986年最大は21km12月30羽、合計値も12月305羽。2019年最大は28km12月70羽、合計値も12月431羽。どの年も最上流部では少ない。傾向ははっきり見えないが漸増か。

59【セグロセキレイ】 12kmから河口での記録はごく少ない。周年生息し繁殖もしており、41kmより上手には普通。1976年最大は54km10月29羽、合計値も10月205羽。1986年最大は43km11月37羽、合計値も11月300羽。2019年最大は44km9月32羽、合計値では12月166羽。生息の中心となる30kmより上手では明瞭に減少。

60【タヒバリ】 冬鳥として11～4月に見られる。1976年最大は45km2月28羽、合計値では12月210羽。河口～7kmには記録なし。1986年最大は35km4月17羽、合計値も4月102羽。20kmより下手には少なく、12～18kmと59kmより上には記録なし。2019年最大は44km2月32羽、合計値は12月140羽。51kmより上には記録なし。合計値では1986年が少ないように見受けられる。

61【カワラヒワ】 ほぼ全域でほぼ周年見られた。多摩川ではスズメ、ムクドリと並ぶ最多、最普通種。1976年最大は34km1月184羽、合計値も1月1139羽。1986年最大は19km11月192羽、合計値も11月1744羽。2019年最大は54km9月190羽、合計値では10月522羽。草の実を主食とするため、台風で草藪が消滅した関係で11～2月の数が少ないのかもしれない。傾向は不明確。

62【ホオジロ】 30kmより上手ではほぼ周年見られ、繁殖もしているらしい。18km～河口では数も少なく記録も疎ら。1976年最大は31km1月28羽、合計値は3月298羽。1986年最大は53km地点11月と2月で36羽、合計値は1月432羽。2019年最大は44km1月19羽、合計値も1月で115羽。カワラヒワやスズメ等と同様、冬の群れが見られず数が少ない。

表2-3-D-21 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 21

			1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
カワラヒワ		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	52							
	9月	121							
	12月	866							
	3月	410							
	計	1439							
1986～	6月	109							
	9月	463							
	12月	1189							
	3月	502							
	計	2163							
2019～	6月	170							
	9月	522							
	12月	240							
	3月	116							
	計	1048							
ホオジロ									
		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	101							
	9月	177							
	12月	242							
	3月	298							
	計	828							
1986～	6月	90							
	9月	216							
	12月	432							
	3月	174							
	計	912							
2019～	6月	50							
	9月	63							
	12月	112							
	3月	82							
	計	307							
ホオアカ									
		計	0km	10	20	30	40	50	60
1976～	6月	0							
	9月	0							
	12月	2							
	3月	2							
	計	4							
1986～	6月	0							
	9月	0							
	12月	0							
	3月	0							
	計	0							
2019～	6月	0							
	9月	0							
	12月	1							
	3月	0							
	計	1							

表2-3-D-22 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 22

		計	0km	10	20	30	40	50	60
				1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~
カシラダカ	1976～	6月	0						
	9月	0							
	12月	322							
	3月	10							
	計	322							
1986～	6月	0							
	9月	0							
	12月	99							
	3月	4							
	計	99							
2019～	6月	0							
	9月	0							
	12月	16							
	3月	5							
	計	16							
アオジ	1976～	6月	0						
	9月	0							
	12月	25							
	3月	25							
	計	25							
1986～	6月	0							
	9月	0							
	12月	45							
	3月	6							
	計	45							
2019～	6月	0							
	9月	0							
	12月	106							
	3月	70							
	計	106							
オオジュリン	1976～	6月	0						
	9月	0							
	12月	8							
	3月	22							
	計	8							
1986～	6月	0							
	9月	0							
	12月	3							
	3月	39							
	計	3							
2019～	6月	0							
	9月	0							
	12月	15							
	3月	32							
	計	15							

表2-3-D-23 多摩川鳥類カウント 注目種一望 (1976～・1986～・2019～ 各1年間の結果) 23

			1～5羽	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	1001～
カワラバト	計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	289							
	9月	408							
	12月	220							
	3月	193							
1986～	6月	467							
	9月	881							
	12月	604							
	3月	345							
2019～	6月	517							
	9月	491							
	12月	626							
	3月	592							
ベニスズメ	計	0km	10	20	30	40	50	60	
1976～	6月	18							
	9月	36							
	12月	13							
	3月	19							
1986～	6月	7							
	9月	9							
	12月	3							
	3月	0							
2019～	6月	0							
	9月	0							
	12月	0							
	3月	0							
ガビチョウ	計	0km	10	20	30	40	50	60	
2019～	6月	51							
	9月	53							
	12月	33							
	3月	43							

63【ホオアカ】 冬季少数が見られるのみ。1976年には14～51 kmで1羽ずつ5例。1986年は23～39 kmで1羽ずつ4例。2019年は39～43 kmで1羽ずつ3例。

64【カシラダカ】 冬鳥として11～4月まで、概ね全域で見られた。1976年最大記録は31 km 11月90羽、合計値では3月326羽。11 kmより下手にはほとんど記録なし。1986年は8 kmより下手の記録なし。最大は35 km 1月78羽、合計値も1月で272羽。2019年は数が少なく記録も疎らで、最大でも5羽が2例。合計値では11月が16羽。右肩下がりに著しく減少した種の一つ。

65【アオジ】 冬鳥として10～4月まで、概ね全域で記録。カシラダカとは逆に若干増加が見られる。1976年は13 kmより下手はほとんど記録なし。最大は22 km 3月16羽、合計値3月79羽。1986年は7～12 kmの記録なし。最大は52 km 4月17羽、合計値も4月110羽。2019年最大は48 km 2月23羽、合計値も2月136羽。明瞭な増加傾向と言えそうだが、56 kmより上手の記録はごくわずか。

66【オオジュリン】 冬鳥としてアシ原にすむ。1976年は4～52 kmまでほぼ全域で10～3月まで少数記録。合計値最大は3月22羽。1986年は2～56 km間、10～4月まで散見。記録のない区間も多い。合計値最大は3月147羽。2019年は14 kmより下手（特に2～4 kmに集中）で見られ、15 kmより上手には1羽ずつ3例があるのみ。合計値最大は12月89羽。傾向は不明。

67【カワラバト】 野生化した飼鳥、ほぼ全域で記録。橋などの構造物に集まる。1976年最大は23 km 10月80羽、合計値では8月494羽。1986年は24 km 10月252羽（24 km地点はほぼどの月も100羽を超える数が記録された）、合計値は8月1009羽。2019年最大は13 km 12月143羽、合計値も12月で645羽。55 kmより上手にはほとんど記録なし。

68【ベニスズメ】 野生化した飼鳥で、草原などで秋に繁殖していた。1976年には57 kmまでのほぼ全域で散見。合計値最大は3月45羽。1986年にははるかに減少し、1～3羽が散見されたのみで、合計値最大は1月11羽（35 km 1月11羽）。2019年には記録なし。

69【ガビチョウ】 2001年頃より野生化が見られ、2006年頃より多摩川探鳥会では毎月記録されるようになった。1976、1986年の調査時にはまったく記録なし。2019年には15 kmから上手（30 kmより上）ではほぼ周年記録されている。最大は43 km 10月12羽、合計値も10月で53羽。

表 2-3-E 探鳥会記録と多摩川鳥類カウント記録（33～35 km区間）を合わせた一覧

河口の0 km標識から61.8 kmの青梅市万年橋に至る区間の鳥類カウントは、1976年～、1986年～、2019年～、の3回行われているが、1986年と2019年は30年以上も間があいている。3回の結果から個々の種の動向は明瞭に見て取れるが、30年もの空白の期間はどうか。これを補う意味で、続けられてきた日本野鳥の会東京の探鳥会での概数記録を10年ごとに拾ってみた。探鳥会のコースと多摩川カウントは観察場所が一致しているわけではないが、探鳥会コースに近い33 km～35 km間のカウント結果を概数記録と並べて一覧としたものが表 2-3-Eである。

注目種として拾った69種類については、表 2-3-Dと概ね同様の傾向が表 2-3-Eからも見てとれる。

ただし、1986年と2019年について、カウントと探鳥会の記録を並べて表示してみたが、それぞれ似ても似つかないという感じもないわけではない。場所や日時の差もちろんあるが、これは、いわば瞬間を切り取るカウント調査の抱える限界と言うべきものかもしれない。

表2-3-E-1 探鳥会記録と多摩川鳥類カウント記録 (33~35km区間) を合わせた一覧

		羽数		1~5		6~10		11~25		26~50		51~100		101~		301~					
カウント		← 探鳥会記録 →										カウント		← 探鳥会記録 →						カウント	
オカヨシガモ				1986		1996		2006		2016		2019		2019							
1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019					1976		1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019		
6月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	0	35	5±			8					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12月	29	59	16			0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1月	18	92	15			0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2月	35	104	○	6		58					0	1	0	0	0	0	0	0	7		
3月	0	62	10+	19		0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4月	0	4	1			0					0	0	2	0	0	0	0	0	0		
5月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヨシガモ				1986		1996		2006		2016		2019		2019							
1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019					1976		1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019		
6月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	0	35	5±			8					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12月	29	59	16			0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1月	18	92	15			0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2月	35	104	○	6		58					0	1	0	0	0	0	0	0	7		
3月	0	62	10+	19		0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4月	0	4	1			0					0	0	2	0	0	0	0	0	0		
5月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヒドリガモ				1986		1996		2006		2016		2019		2019							
1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019					1976		1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019		
6月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	0	66	20+			4					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	67	138	114	60+		0					0	0	14	4	1	0	0	0	0		
12月	78	117	100-	20+		10					0	0	4	7	3	6	9	0	0		
1月	6	155	50±	40+		0					0	0	1	9	5	2	28	0	0		
2月	23	142	○	100±		0					0	0	0	13	○	0	2	0	0		
3月	85	157	70+	50+		135					0	0	1	4	1	10	0	0	0		
4月	0	113	300±		2	0					0	0	1	2	20±		4	0	0		
5月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
マガモ				1986		1996		2006		2016		2019		2019							
1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019					1976		1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019		
6月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	0	66	20+			4					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	67	138	114	60+		0					0	0	14	4	1	0	0	0	0		
12月	78	117	100-	20+		10					0	0	4	7	3	6	9	0	0		
1月	6	155	50±	40+		0					0	0	1	9	5	2	28	0	0		
2月	23	142	○	100±		0					0	0	0	13	○	0	2	0	0		
3月	85	157	70+	50+		135					0	0	1	4	1	10	0	0	0		
4月	0	113	300±		2	0					0	0	1	2	20±		4	0	0		
5月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
カルガモ				1986		1996		2006		2016		2019		2019							
1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019					1976		1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019		
6月	53	26	17	25	6	4	9				0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	83	9	40±	50+	20+		0				0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	47	40	40±	14	12	1	5				0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9月	64	29	6	5	17	7	16				0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	102	113	30±	7	17		20				0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	84	68	17	13+	5		2				0	0	24	37			0	0	0		
12月	146	16	3	10+	1		0				0	0	30	12	20±		0	0	0		
1月	101	42	17+	20+	9		0				0	0	9	22	15	2		0	0		
2月	219	53	○	10-			0				0	0	8	32	○	3		0	3		
3月	73	64	15	10+		3	0				0	0	24	6	13			0	0		
4月	53	59	100+		5	11	1				0	0	0	4	2		2	0	0		
5月	44	44	20-	15±	5		2				0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハシビロガモ				1986		1996		2006		2016		2019		2019							
1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019					1976		1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019		
6月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	0	66	20+			4					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	67	138	114	60+		0					0	0	14	4	1	0	0	0	0		
12月	78	117	100-	20+		10					0	0	4	7	3	6	9	0	0		
1月	6	155	50±	40+		0					0	0	1	9	5	2	28	0	0		
2月	23	142	○	100±		0					0	0	0	13	○	0	2	0	0		
3月	85	157	70+	50+		135					0	0	1	4	1	10	0	0	0		
4月	0	113	300±		2	0					0	0	1	2	20±		4	0	0		
5月	0	0				0					0	0	0	0	0	0	0	0	0		
オナガガモ				1986		1996		2006		2016		2019		2019							
1976	198																				

表2-3-E-2 探鳥会記録と多摩川鳥類カウント記録（33～35km区間）を合わせた一覧

カウ ント	1～5		6～10		11～25		26～50		51～100		101～		301～				
	←	探鳥会記録	→	カウ ント	カウ ント		←	探鳥会記録	→	カウ ント	カウ ント						
カイツブリ			1986	1996	2006	2016	2019	2019	キジバト			1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	5	1	2				1	1	6月	0	2	14	4	3	6	1
7月	5	1		1				1	1	7月	2	6	7	8	2	2	1
8月	19	11		1				0	0	8月	2	5	7	10±	3	2	1
9月	28	3		6	1		1	0	0	9月	9	11	4	4	4	5	5
10月	23	21	2	4	2	1	2	2	2	10月	3	4	6	7	3	1	5
11月	14	46	12	10		2	4	4	4	11月	11	11	20+	2	3	1	3
12月	35	37	10+	11	2	4	3	3	3	12月	1	5	2	4	2	4	2
1月	53	42	10	9	1	6	7	7	7	1月	2	15	5	6	2	2	2
2月	68	39	○	20+	5	2	6	0	0	2月	0	5	○	5	3	5	1
3月	0	24	4	14	6	5	0	0	0	3月	15	11	3	5	15	2	1
4月	8	29	6	7	7	3	3	3	3	4月	7	11	8+	2	2	2	3
5月	1	4	3	2	7	0	0	0	0	5月	7	8	6+	3	3	2	2
カワウ			1986	1996	2006	2016	2019	2019	ササゴイ			1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	8	1	2	40	10	9	9	6月	0	1					0	
7月	0	1	10	12	20	10	10	10	7月	0	3	3				0	
8月	0	0	7	70+	500	60	77	77	8月	5	8	1	1			0	
9月	0	0	6	120+	280	200	45	45	9月	1	3	1	1			0	
10月	0	0	30+	450	350	130	255	255	10月	0	2	1				0	
11月	0	0	50±	170	80	23	23	23	11月	0	0					0	
12月	0	0	10-	73	70	4	4	4	12月	0	0					0	
1月	0	0	10+	10	4	6	6	6	1月	0	0					0	
2月	0	185	○	5+	15	6	6	11	2月	0	0					0	
3月	0	1	3	4	14	6	11	11	3月	0	0					0	
4月	0	0	2	5	5	13	13	13	4月	0	0					0	
5月	0	0	15+	7	7	16	16	16	5月	0	0					0	
ゴイサギ			1986	1996	2006	2016	2019	2019	アオサギ			1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	4	5					0	0	6月	0	0	8	6	8	5	9	
7月	0	3	1	1	1	0	0	0	7月	0	0	22+	10	10	5	9	
8月	0	7	1				0	0	8月	0	0	6	8	20	5	10	
9月	0	12	33	2			0	0	9月	0	0	3	3	15	7	5	
10月	1	2					0	0	10月	1	4	1	22	7	30	8	
11月	0	0	1				0	0	11月	1	0	16	13	8	5	5	
12月	1	0					0	0	12月	1	2	2	15	10	6	6	
1月	1	0					0	0	1月	1	2	1	18	7	6	7	
2月	0	0					0	0	2月	4	1	19+	1	5	4	4	
3月	0	0					0	0	3月	0	1	2	40+	4	3	3	
4月	0	0	3	7	7	4	0	0	4月	0	0		3	2	1	1	
5月	1	0					0	0	5月	0	0	10+	2	2	3	3	
ダイサギ			1986	1996	2006	2016	2019	2019	チュウサギ			1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	0	4	1	6	5	4	4	6月	0	0					0	
7月	0	0	3	6	6	8	6	6	7月	0	0	1				0	
8月	0	13	3	10+	10	30	8	32	8月	0	0	1				0	
9月	0	2	6	10+	4	20	25	3	9月	1	0			3		1	
10月	0	1	1	10±	3	60	10	49	10月	0	0				1	1	
11月	4	5	2	10-	7	7	45	45	11月	0	0					0	
12月	5	5	1	6	20+	10	1	1	12月	0	0					0	
1月	2	3	2	6	10	8	4	4	1月	0	0					0	
2月	19	12	○	2	3	3	1	1	2月	0	0					0	
3月	9	3	6	6	3	4	0	0	3月	0	0					0	
4月	0	1		3	2	4	4	4	4月	0	0					0	
5月	0	0	5	3	3	11	11	11	5月	0	0					0	
コサギ			1986	1996	2006	2016	2019	2019	バン			1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	3	2	19	3	5	5	1	8	6月	1	0					0	
7月	4	2	17	6	10+	1	15	15	7月	1	0					0	
8月	25	17	17	10+	20+	1	1	1	8月	0	0					0	
9月	31	28	12	10-	5	8	0	0	9月	2	0					0	
10月	21	27	11	30+	10	4	2	2	10月	0	0					0	
11月	13	37	27	50±	1	2	5	5	11月	0	0					0	
12月	18	31	20+	70+	50+	1	1	1	12月	0	0					0	
1月	13	6	8	50+	25	1	36	36	1月	0	0					0	
2月	30	50	○	20+	22	10	8	13	2月	0	0					0	
3月	11	18	10±	25+	4	15	1	1	3月	0	0					0	
4月	13	9	8	5	5	0	0	0	4月	0	0					0	
5月	13	1	7	5	6	0	0	0	5月	4	0					0	

註 1986年（カウント）は9月～翌年8月の記録（6月→5月の順に並び替えてある）
2019年（カウント）は6月～2020年3月、2021年4・5月の記録。他はすべて6月～翌年5月までの記録。

表2-3-E-3 探鳥会記録と多摩川鳥類カウント記録（33～35km区間）を合わせた一覧

		羽数 1～5				6～10		11～25		26～50		51～100		101～		301～	
カウント		← 探鳥会記録						→ カウント		← 探鳥会記録		→ カウント					
オオバン																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0															0
7月	0	0				／											0
8月	0	0															0
9月	0	0															0
10月	0	0				4	／										0
11月	0	0						22									27
12月	0	0				／		60									60
1月	0	0				／		35									36
2月	0	0						22	46								102
3月	0	0						28									23
4月	0	0	／			3	45	／	／								17
5月	0	0				／	／										0
ヒメアマツバメ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0											1	4			0
7月	0	0										3	1	3	／		1
8月	0	0										4		1			0
9月	0	0										1	4				1
10月	0	0										1	3	5	10		0
11月	0	0										10+		1	／		0
12月	0	0											20	／	／		0
1月	0	0										40+	1	／		100	0
2月	0	0	○									10+	10			60	0
3月	0	0										100+					0
4月	0	0												100	／	／	0
5月	0	0											3	20	／	／	0
ムナグロ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0															0
7月	0	0				／											0
8月	0	1															0
9月	7	2	23														0
10月	0	0															0
11月	0	0															0
12月	0	0				／											0
1月	0	0				／											0
2月	0	0															0
3月	0	0															0
4月	0	0															0
5月	0	9	10±			／	／										0
イカルチドリ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	8	1	2	3	1	3	1										0
7月	10	4	7	2	1	／											0
8月	2	8	7	1		15	9										0
9月	2	0			2	1	19	18									0
10月	12	7				8	19	13									0
11月	1	3	7+				12	／									0
12月	10	7	14	9	6	／	13										0
1月	1	19	6	7	2	／	1										0
2月	0	13	○	3	2	5	2										0
3月	1	15	3	5	4	／	／										0
4月	6	2	3	／	2	3	／										0
5月	16	3	7		1	／	／										0
コチドリ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	4	1	3	3	4	2	2										0
7月	0	12	12	1	5	3	／										0
8月	0	5	12	2													0
9月	0	9	1	7													0
10月	0	4	5														0
11月	0	0				／											0
12月	0	0				／											0
1月	0	0				／											0
2月	0	0															0
3月	0	0															0
4月	3	13	2	／	8	／	1										0
5月	0	7	5±	1	5	／	／										0
シロチドリ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0															0
7月	0	0															0
8月	0	0															0
9月	0	0															0
10月	0	1															0
11月	0	0	1														0
12月	0	0				／											0
1月	0	0				／											0
2月	0	0															0
3月	0	0															0
4月	0	0															0
5月	0	0				／	／										0
メダイチドリ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0															0
7月	0	0				／											0
8月	0	0															0
9月	0	0															0
10月	0	0															0
11月	0	0				／											0
12月	0	0				／											0
1月	0	0															0
2月	0	0															0
3月	0	0															0
4月	0	0															0
5月	0	0				／	／										0
クサシギ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0															0
7月	0	0				／											0
8月	0	1															0
9月	2	0															0
10月	1	4															0
11月	0	0				／											0
12月	0	0				／											0
1月	0	0				／											0
2月	0	0															0
3月	2	0															0
4月	1	0															0
5月	0	0				／	／										0
タカブシギ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0															0
7月	0	0	1			／											0
8月	0	0	1														0
9月	0	0															0
10月	0	0															0
11月	0	0				／											0
12月	0	0				／											0
1月	0	0															0
2月	0	0															0
3月	0	0															0
4月	0	0	1	／		／	／										0
5月	0	0				／	／										0
キアシシギ																	
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019										
6月	0	0	7		2												0
7月	0	0	27			／											0
8月	10	9	27														0
9月	0	2	2														0
10月	1	1															0
11月	0	0				／											0
12月	0	0				／											0
1月	0	0				／											0
2月	0	0															0
3月	0	0															0
4月	0	0															

表2-3-E-4 探鳥会記録と多摩川鳥類カウント記録（33～35km区間）を合わせた一覧

		羽数		1～5	6～10	11～25	26～50	51～100	101～	301～										
カウント		←		探鳥会記録				→		カウント		←		探鳥会記録		→		カウント		
イソシギ																				
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019				1986 1996 2006 2016 2019		2019							
6月	4	0	2	2	4	0	0	0	0	0	6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	19	12	8	2	0	/	0	0	0	0	7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	8	25	8	3	1	1	0	0	0	0	8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	6	7	1	4	4	6	0	0	0	0	9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	5	3	1	3	4	7	0	0	0	0	10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	3	2	2	1	3	4	0	0	0	0	11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	2	0	0	3	4	/	0	0	0	0	12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	1	0	1	1	2	/	0	0	0	0	1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	2	0	0	1	2	3	0	0	0	0	2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	2	1	2	2	2	/	0	0	0	0	3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	8	3	2	/	4	/	0	0	0	0	4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	7	11	5	5	4	/	0	0	0	0	5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
キョウジョシギ																				
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019				1986 1996 2006 2016 2019		2019							
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハマシギ																				
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019				1986 1996 2006 2016 2019		2019							
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	9月	1	5	0	0	0	0	0	0	0
10月	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10月	16	21	2	0	0	0	0	0	0
11月	0	91	35	0	0	/	0	0	0	0	11月	20	27	16	100+	2	0	0	0	7
12月	1	26	0	0	0	/	0	0	0	0	12月	27	50	20±	10-	0	0	0	0	0
1月	0	32	22	0	0	/	0	0	0	0	1月	52	64	24	50+	0	0	0	0	0
2月	0	41	0	0	0	/	0	0	0	0	2月	192	119	0	2	0	0	0	0	0
3月	12	48	38	0	0	/	0	0	0	0	3月	57	57	40±	5	0	0	0	0	0
4月	1	54	5	0	0	/	0	0	0	0	4月	68	91	3	/	0	0	0	0	0
5月	0	58	43+	0	0	/	0	0	0	0	5月	0	25	40+	0	0	0	0	0	0
ユリカモメ																				
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019				1986 1996 2006 2016 2019		2019							
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	9月	1	5	0	0	0	0	0	0	0
10月	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10月	16	21	2	0	0	0	0	0	0
11月	0	91	35	0	0	/	0	0	0	0	11月	20	27	16	100+	2	0	0	0	7
12月	1	26	0	0	0	/	0	0	0	0	12月	27	50	20±	10-	0	0	0	0	0
1月	0	32	22	0	0	/	0	0	0	0	1月	52	64	24	50+	0	0	0	0	0
2月	0	41	0	0	0	/	0	0	0	0	2月	192	119	0	2	0	0	0	0	0
3月	12	48	38	0	0	/	0	0	0	0	3月	57	57	40±	5	0	0	0	0	0
4月	1	54	5	0	0	/	0	0	0	0	4月	68	91	3	/	0	0	0	0	0
5月	0	58	43+	0	0	/	0	0	0	0	5月	0	25	40+	0	0	0	0	0	0
ウミネコ																				
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019				1986 1996 2006 2016 2019		2019							
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	2	0	0	/	0	0	0	0	7月	0	0	2	0	0	0	0	0	0
8月	0	1	2	0	0	/	0	0	0	0	8月	0	1	1	0	0	0	0	0	0
9月	1	0	0	0	0	/	0	0	0	0	9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	3	0	0	0	0	/	0	0	0	0	10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	1	0	0	0	0	/	0	0	0	0	11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	1	0	0	/	0	0	0	0	3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	2	0	0	/	0	0	0	0	4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コアシサシ																				
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019				1986 1996 2006 2016 2019		2019							
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6月	0	0	2	0	0	0	0	0	2
7月	0	0	2	0	0	/	0	0	0	0	7月	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8月	0	1	2	0	0	/	0	0	0	0	8月	0	1	0	0	0	0	0	0	0
9月	1	0	0	0	0	/	0	0	0	0	9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	3	0	0	0	0	/	0	0	0	0	10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	1	0	0	0	0	/	0	0	0	0	11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	1	0	0	/	0	0	0	0	3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	2	0	0	/	0	0	0	0	4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	5月	0	0	3	0	0	0	0	0	0
トビ																				
1976 1986		1986	1996	2006	2016	2019	2019				1986 1996 2006 2016 2019		2019							
6月	2	2	5	2	1	2	2	1	0	0	6月	1	1	3	2	1	0	0	0	0
7月	0	1	5	3	3	3	/	4	0	0	7月	0	1	1	2	4	/	0	0	0
8月	0	2	5	2	2	1	0	0	0	0	8月	2	5	3	4	1	3	0	0	0
9月	2	4	4	2	3	2	1	6	0	0	9月	2	1	2	4	2	4	2	1	0
10月	0	5	3	6	5	5	2	0	0	0	10月	0	3	3	3	2	3	2	0	0
11月	0	6	4+	2	6	5	5	5	0	0	11月	2	0	1	7	3	3	/	0	0
12月	0	5	3	5	3	/	5	6	0	0	12月	2	4	4	2	/	2	0	0	0
1月	0	5	7	3	2	/	5	2	0	0	1月	0	1	1	2	/	3	0	0	0
2月	2	3	0	2	6	3	5	5	0	0	2月	0	5	2	4	3	2	0	0	0
3月	2	2	12	4	7	5	/	4	0	0	3月	5	4	1	3	4	4	/	0	0
4月	0	5																		

表2-3-E-5 探鳥会記録と多摩川鳥類カウント記録（33～35km区間）を合わせた一覧

カウント	羽数					カウント	探鳥会記録					カウント
	1~5	6~10	11~25	26~50	51~100		101~	301~				
オナガ						ハシボソガラス						
1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	
6月 0 2	3 10+	0	6月 2 4	7 2 5 12 25	5	6月 2 4	7 2 5 12 25	5	6月 2 4	7 2 5 12 25	5	
ハシプトガラス						シジュウカラ						
1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	
ヒバリ						ツバメ						
1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	
イワツバメ						ヒヨドリ						
1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	
ウグイス						エナガ						
1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	1976 1986	1986 1996 2006 2016 2019	2019	

註 1986年（カウント）は9月～翌年8月の記録（6月→5月の順に並び替えてある）
 2019年（カウント）は6月～2020年3月、2021年4・5月の記録。他はすべて6月～翌年5月までの記録。

表2-3-E-7 探鳥会記録と多摩川鳥類カウント記録（33～35km区間）を合わせた一覧

カウント	羽数					カウント	探鳥会記録					カウント
	1～5	6～10	11～25	26～50	51～100		101～	301～				

1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	7	3	5	10	10	8	13
7月	17	10	2	17	10+	10	22
8月	6	13	2	20+	20+	10	9
9月	0	37	2	10+	20	16	20
10月	16	35	15+	15+	20	7	60
11月	25	88	40+	30+	30+	5	6
12月	173	80	40	50+	100	5	21
1月	224	56	80±	50+	150	3	31
2月	77	82	○	150+	20	15	4
3月	38	29	17+	30+	20	30	0
4月	2	3	2	6	6	6	3
5月	0	1	7+	3	5	1	1

1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	0					0
7月	0	0				1	0
8月	0	0					0
9月	0	0					0
10月	0	0					0
11月	0	1	2				0
12月	0	0					0
1月	0	0				1	0
2月	0	0				1	0
3月	0	0					0
4月	0	0					0
5月	0	0					0

1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	0					0
7月	0	0				1	0
8月	0	0					0
9月	0	0					0
10月	0	0					0
11月	52	8	5+				4
12月	6	20	5±	10-	2	2	0
1月	4	81	10	2+			0
2月	13	20	○	10±	1	6	0
3月	18	1	4+	8	8	8	0
4月	0	0				1	0
5月	0	0					0

1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	0					0
7月	0	0				1	0
8月	0	0					0
9月	0	0					0
10月	0	0					0
11月	3	2	4	3	4		1
12月	10	1	1	3	2	2	0
1月	9	4	3	7+		3	5
2月	9	8	○	10±	2	4	13
3月	6	3	3	7	3		1
4月	8	3	4	4	2	2	1
5月	0	0	1	1			0

1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	0					0
7月	0	0				1	0
8月	0	0					0
9月	0	0					0
10月	0	0					0
11月	0	0	5+				0
12月	0	1	1	3			0
1月	1	3	3				0
2月	2	3	○	2	1		0
3月	0	2	5	1			0
4月	0	2	6	3			0
5月	0	0					0

1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	6	35	13	50+	30	35	9
7月	31	74	50+	80+	30		6
8月	91	20	50+		30		2
9月	28	47	+	130	8	50	3
10月	41	22	50+	200	30	20	0
11月	13	36	34	50	18		12
12月	23	21	30	10		12	50
1月	9	36	200±	150		40	2
2月	51	19	○	50	50	10	3
3月	45	35	100+	50	30		3
4月	12	14	15	60			20
5月	6	31	+	50			4

1976	1986	1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月	0	0					0
7月	0	0					0
8月	0	0					0
9月	1	0					0
10月	5	2					0
11月	1	0					0
12月	1	0					0
1月	0	11					0
2月	0	0					0
3月	0	0					0
4月	0	0					0
5月	0	0					0

★1996年はカワラバトを記録していない

1986	1996	2006	2016	2019	2019
6月		1	6	5	3
7月		2	3	1	4
8月			3		2
9月		1	1	3	2
10月		1	1	1	3
11月		1	1	1	0
12月		1	1	1	0
1月					0
2月					0
3月		1	1	1	0
4月		1	1	1	3
5月		2	1	1	2

註 1986年（カウント）は9月～翌年8月の記録（6月→5月の順に並び替えてある）

2019年（カウント）は6月～2020年3月、2021年4・5月の記録。他はすべて6月～翌年5月までの記録。

表 2-3-F 注目種 6 ヶ所比較

注目種として拾った 69 種類他について、日本野鳥の会東京の月例探鳥会のうち、水辺を中心とした 6 ヶ所（谷津干潟、新浜、三番瀬、葛西、東京港野鳥公園、多摩川）における 1995 年 1 月からの概数記録（三番瀬は 1998 年から）をまとめた。ここにはそのうち増減の傾向が明瞭なもの 10 種（オナガガモ、カルガモ、カワウ、オオバン、シロチドリ、キアシシギ、ユリカモメ、シジュウカラ、ヒバリ、スズメ）を掲げる。同じ東京圏とは言え、多摩川と同様の傾向が他所でも見られることは注目に値する。

各表内に簡単な解説を加えた。

まとめ

足掛け 45 年、多摩川（河口～青梅市万年橋に至る 61.8 km）で行われた 3 回の 1 年間にわたる鳥類カウント結果を並べた。参考として、日本野鳥の会東京の月例探鳥会における概数記録も加えた。

この間に、多摩川周辺の環境、多摩川そのものの環境は大きく変わった。また今回の調査を実施した期間中、2019 年 10 月 12 日に襲来した台風 19 号により、河川敷内にも大きな変化があった。

鳥類のカウント結果には、これらの変化を反映したものもあると思われるが、それだけでは捉えきれない全国規模、もしくは地球規模の状況を反映したものもあるのかもしれない。本稿ではそこまでの分析には踏み込むことはできず、生データを中心とした表示と、若干の事実表記にとどめた。

結果概要

3 回のカウント結果では、1986 年が個体数、種類数ともに多めで、2019 年は概して少なかった。

2019 年の結果では、特にカモ、カモメ等の水鳥が少なく、さらにシギ・チドリ類についてはほとんどが 1976 年以降右肩下がりに激減または消滅しつつあった。

一方、猛禽類や低山帯の森林にすむ小鳥類などは 2019 年には明らかに多くなっている。

裸地や草原、湿地の鳥は激減または消滅している（ウズラ、タマシギ、ヒクイナなど）。

こうした傾向は、多摩川に限らず、東京湾岸の他所でも同様に見られるものだった。

表2-3-F-1 6か所比較 オナガガモ 谷津干潟を除き全体に著しく減少

																						1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~	1001~																			
谷津干潟																						1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		700	400	0	500	258	800	300	100	100	150	150	600	300	200	800	500	350	411	60	800	500	1000	450	300	3																					
2月		400	300	0	300	200	400	300	200	80	150	2000	250	150	150	500	300	500	500	60	1000	200	1500	500	350																						
3月		100	60	50	15	50	100	60	100	67	50	500	200	2	100	400	0	200	80	470	1500	150	800	80	80																						
4月	2	10	2	2	0	10	0	2	0	20	20	4	50	0	0	50	10	20	2	10	5	15	10	13	5																						
5月	4	3	5	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3																						
6月	3	3	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2																					
7月	3	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	2																					
8月	3	3	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2																						
9月	100	2	200	20	10	2	0	0	50	10	2	0	4	2	14	2	4	0	0	50	1	4	12	0	5																						
10月	700	500	400	350	300	300	200	200	250	70	150	100	300	300	50	10	1	15	2	10	100	120	200	124	25																						
11月	500	200	300	500	300	100	150	200	100	120	150	200	200	100	70	450	10	3	800	400	50	700	400	11	60																						
12月	350	300	400	300	200	200	250	150	150	100	150	1050	900	220	1000	600	400	150	500	120	800	500	500	350	300																						
新浜																						1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		800	1000	1000	200	318	285	350	278	350	346	158	473	157	150	130	334	180	160	240	135	180	11	50	120	30	32																				
2月		600	700	500	400	160	300	200	160	420	750	200	160	158	102	250	950	180	250	360	100	38	5	310	105	35	34																				
3月		80	300	80	30	150	300	90	90	300	42	150	70	85	130	130	55	75	80	155	180	8	20	30	21																						
4月	5	1	4	4	0	11	5	10	0	2	2	41	1	10	0	4	4	3	3	4	4	0	2	0	2	0																					
5月	4	0	3	2	1	1	2	3	0	3	2	0	5	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0																					
6月	3	2	1	1	2	2	2	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	2	1	2	0	0																					
7月	0	1	1	0	2	0	2	0	2	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	1	2	1	1	1	0	0																					
8月	2	0	1	0	2	1	1	0	4	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1																					
9月	15	0	0	2	2	0	0	0	7	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	1	10	2	2	0	0	1																					
10月	0	100	100	105	10	60	110	25	10	30	40	42	320	50	2	0	51	15	32	20	6	200	0	0	0	0																					
11月	300	400	160	220	170	100	250	100	130	200	120	620	160	250	85	110	60	40	15	90	20	13	50	1	40																						
12月	70	800	500	250	130	200	300	300	200	120	150	110	120	100	80	130	145	180	0	90	170	90	52	60	50																						
三番瀬																						1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020			
1月			500	200	200	200	100	40	150	100	400	100	250	300	150	300	中	200	100	200	40	200	100	95	50																						
2月			200	200	300	300	500	150	200	150	250	200	100	10	200	300	止	50	160	200	250	250	150	150	100																						
3月			0	50	200	200	100	50	150	150	30	200	150	150	100	100	中	30	100	300	200	100	50	50	100																						
4月			0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	50	0	0	3	東	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
5月			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
6月			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	本	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
7月			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	大	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
8月			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	農	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
9月			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	災	0	0	0	0	0	2	0	0	0																					
10月			100	1	0	0	0	13	0	18	0	30	0	1	0	0	の	9	0	0	0	0	0	0	0	0																					
11月			500	100	20	0	50	100	200	200	100	10	100	50	70	た	20	0	100	20	0	0	15	20	0																						
12月			100	150	200	50	300	150	150	200	150	200	150	80	100	め	100	100	20	200	25	0	21	30	0																						
葛西																						1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		100	100	200	100	50	40	50	30	30	30	30	2	20	1	15	5	5	10	1	11	5	3	6	8	0																					
2月		200	200	200	100	100	100	50	50	30	30	0	15	25	12	0	12	30	3	20	10	3	3	4	0	0																					
3月		20	100	40	15	20	10	10	10	6	20	10	2	5	0	0	0	3	2	2	2	0	2	0	0	0																					
4月	0	2	10	0	3	0	0	0	1	0	4	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0																					
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0																					
6月	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0																					
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0																					
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
9月	15	0	0	0	0	5	25	1	6	0	0	6	0	0	12	23	7	0	2	0	0	30	1	0	0	0																					
10月	30	50	0	50	20	100	20	30	20	1	10	50	2	0	1	56	5	0	1	2	3	9	0	0	0	0																					
11月	100	150	100	100	70	30	50	100	30	4	30	13	14	2	10	5	10	13	10	10	15	4	12	0	0	0																					
12月	100	100	200	50	30	100	100	60	20	10	10	20	20	1	2	3	10	17	0	30	2	0	2	0	0	0																					
東京港野鳥公園																						1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		20	5	1	2	10	50	0	5	0	0	0	1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0																				
2月		10	8	5	1	10	7	0	0	3	4	0	0	0	16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20	0																				
3月		10	5	0	0	2	40	4	10	0	0	0	2	6	1	0	0	14	2	0	0	0	0	0	0	0	0																				
4月	/	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0																				
5月	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																				
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																				
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																				
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																				
9月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																				
10月	15	30	2	0	2	4	5	0	4	0	0	2	0	11	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	12	12																					
11月	10	50	30	4	20	10	10	1	0	8	0	0	10	6	0	3	4	6	1	4	7	14	4	0	0	0																					
12月	10	20	10	10	5	10	10	0																																							

表2-3-F-2 6か所比較

カルガモ

谷津・新浜・三番瀬は減少。多摩川はよくわからず。

	1~5羽	6~10	11~25	26~50	51~100	101~	1001~																			
谷津干潟																										
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	60	60	0	100	10	15	15	10	2	8	0	0	0	0	0	0	0	2	0	15	4	2	5	0	2	12
2月	50	80	0	20	50	10	22	20	7	9	10	0	0	0	0	0	0	2	4	0	10	10	2	23	0	
3月	50	15	50	35	30	20	40	50	10	10	5	1	0	2	12	0	6	2	2	10	10	2	6	8	0	
4月	30	50	25	20	40	30	30	50	30	10	10	10	20	10	7	5	2	7	4	2	10	4	10	6	10	
5月	10	30	20	20	10	32	6	20	15	20	10	20	20	4	5	8	10	3	2	5	20	5	6	3	10	
6月	20	60	30	60	40	50	50	100	20	50	40	25	40	10	30	4	2	10	4	17	20	15	30	4	20	
7月	100	200	100	150	150	200	115	150	70	100	30	40	15	20	30	30	15	10	20	30	20	30	30	10	38	
8月	100	80	112	80	136	92	110	106	90	130	60	60	15	40	50	50	10	30	40	40	50	15	30	12	25	
9月	100	100	50	100	300	80	200	80	100	30	25	10	20	10	10	15	10	15	60	10	10	11	5	4	20	
10月	60	50	50	30	20	30	50	50	50	15	10	4	10	8	10	10	1	4	3	4	20	4	25	20	9	
11月	30	30	100	30	30	50	30	50	0	30	1	2	20	10	4	3	0	15	20	30	20	20	8	6	20	
12月	100	30	50	50	50	10	40	20	10	20	1	4	1	3	32	1	5	2	12	3	2	2	2	3	2	
新浜																										
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	50	10	80	60	42	26	50	31	25	14	7	10	10	9	8	7	4	8	30	6	2	6	2	2	3	2
2月	50	30	40	90	12	60	30	90	30	30	13	4	7	2	10	15	8	20	12	3	2	0	4	2	0	0
3月	20	100	40	30	25	20	20	30	15	40	17	10	10	14	4	7	12	8	6	10	5	9	0	4	0	0
4月	20	20	50	25	20	70	10	20	30	30	30	13	5	12	7	12	14	14	7	14	12	0	8	4	9	0
5月	15	10	20	15	24	30	10	20	26	17	23	23	30	28	16	16	18	18	18	14	16	10	17	18	2	0
6月	25	30	23	12	60	20	13	30	25	10	17	10	15	22	32	15	9	17	25	7	31	11	32	12	6	0
7月	20	35	60	38	20	31	19	40	32	45	23	50	20	20	25	29	26	6	40	8	26	10	35	28	0	0
8月	30	0	25	23	30	93	40	50	68	34	27	15	16	35	30	15	17	25	20	45	35	18	38	10	5	0
9月	50	50	90	28	60	85	30	100	30	35	40	50	25	30	35	20	41	40	30	17	35	34	11	8	1	0
10月	0	40	25	55	60	100	60	50	30	60	40	25	25	8	12	15	10	34	26	72	5	7	14	8	4	0
11月	20	50	10	10	80	40	11	25	20	30	30	6	30	60	7	15	5	7	6	12	9	4	5	8	8	0
12月	0	30	50	100	40	60	40	50	20	15	20	7	10	10	14	4	3	4	30	2	7	10	5	0	1	0
三番瀬																										
	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020			
1月			0	15	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	中	0	0	0	0	0	0	0	0
2月			10	5	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月			0	1	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	中	0	0	0	0	0	0	0	0
4月			4	0	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	東	0	0	2	0	0	0	0	0	0
5月			0	2	10	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月			6	0	0	0	2	0	0	1	0	0	1	2	2	0	本	0	0	0	0	0	2	0	0	0
7月			2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	大	0	0	0	0	0	0	0	0	5
8月			0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	震	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	災	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月			10	3	0	0	2	1	7	0	0	0	0	0	0	0	の	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月			6	3	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	た	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月			0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	め	0	0	0	0	0	0	0	0	0
葛西																										
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	30	50	50	30	30	50	200	30	40	40	110	40	70	70	20	60	75	30	20	30	70	40	40	40	40	
2月	30	100	55	10	30	50	50	40	50	25	0	40	25	30	60	30	50	30	30	20	60	50	50	50	80	
3月	60	60	100	50	20	150	50	50	60	50	50	10	30	50	30	30	30	30	40	30	30	30	20	35	46	
4月	10	50	30	30	50	50	50	100	50	70	20	20	50	30	16	40	50	50	30	35	50	20	30	20	20	
5月	30	20	30	50	50	30	0	50	40	36	45	43	40	40	80	30	50	30	50	40	50	40	30	20	10	8
6月	80	100	50	50	40	80	60	60	50	50	30	70	50	30	37	30	30	50	100	60	20	30	20	25	20	8
7月	30	50	50	100	50	70	200	100	100	100	126	110	41	80	80	40	100	100	80	70	50	50	93	35	50	35
8月	50	100	100	100	80	100	100	100	100	120	22	100	125	70	180	65	50	30	120	50	40	100	90	20	50	36
9月	100	0	100	80	30	50	50	80	100	0	60	50	50	80	63	20	50	50	60	20	60	30	15	20	41	0
10月	50	50	100	50	50	60	50	100	50	50	30	60	50	50	50	31	50	80	30	50	100	80	20	20	21	0
11月	50	100	30	60	70	0	50	50	50	30	30	40	50	50	22	25	40	50	50	50	40	60	60	50	100	0
12月	30	100	80	80	30	50	50	50	20	120	20	30	70	30	30	32	50	80	30	10	30	52	100	70	50	0
東京港																										
	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	20	50	50	50	30	20	2	15	2	4	23	27	17	10	10	3	10	1	1	2	0	0	6	2	2	
2月	50	50	30	70	20	15	10	2	6	3	25	30	11	7	21	35	0	6	0	1	0	0	0	5	15	0
3月	30	30	30	20	15	15	4	60	8	1	27	11	7	0	2	1	2	5	3	4	2	2	12	0	0	0
4月	30	20	20	30	12	10	10	30	30	2	20	20	12	15	20	4	5	12	5	3	5	10	6	8	1	0
5月	20	15	10	10	10	8	5	13	1	5	5	7	18	2	8	6	6	6	6	13	12	2	11	2	0	
6月	20	20	30	5	15	10	15	10	20	25	19	18	11	18	25	9	6	17	19	12	8	12	5	14	0	
7月	20	50	50	30	10	50	20	80	25	70	55	30	40	55	50	25	26	38	29	33	21	30	11	17	17	
8月	15	40	30	120	60	50	160	90	70	60	40	128	75	30	98	20	50	56	18	29	30	52	27	30	43	
9月	40	30	15	40	80	50	180	80	40	90	47	34	48	75	40	70	30	83	10	35	25	45	35	120	41	
10月	50	30	20	20	30	70	15	20	32	32	40	45	43	20	50	45	25	30	8	15	20	25	80	30	0	
11月	20	100	30	1																						

表2-3-F-3 6か所比較 カワウ

概して増加だが、葛西（東京港も？）では頭打ちかやや減少

1~5羽 6~10 11~25 26~50 51~100 101~ 1001~

谷津干潟

Table with 20 columns (years 1995-2020) and 12 rows (months 1-12) for the Tsurugikoshi area. Data values range from 0 to 5.

新浜

Table with 20 columns (years 1995-2020) and 12 rows (months 1-12) for the Niinaha area. Data values range from 0 to 1540.

三番瀬

Table with 19 columns (years 1998-2020) and 12 rows (months 1-12) for the Sanpanshi area. Includes text annotations like '東日本大震災のため'.

葛西

Table with 20 columns (years 1995-2020) and 12 rows (months 1-12) for the Kagoi area. Data values range from 0 to 2000.

東京港野鳥公園

Table with 20 columns (years 1995-2020) and 12 rows (months 1-12) for the Tokyo Bay Bird Sanctuary. Data values range from 0 to 98.

多摩川

Table with 20 columns (years 1995-2020) and 12 rows (months 1-12) for the Tamagawa area. Data values range from 0 to 4.

表2-3-F-8 6か所比較 シジュウカラ 明瞭な増加傾向。特に谷津・新浜

		シジュウカラ																									
		1~5羽				6~10				11~25				26~50				51~100				101~		1001~			
谷津干潟																											
		1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		0	5	0	0	1	0	6	0	2	2	1	5	4	6	5	8	10	10	3	5	7	10	30	20	30	
2月		0	3	0	1	0	0	10	2	1	4	5	2	2	5	4	15	5	10	15	15	15	30	15	15		
3月		0	3	0	0	2	0	3	0	2	2	5	3	5	2	6	0	10	15	10	10	10	10	10	10		
4月		0	0	0	2	0	2	0	1	0	1	2	2	3	5	2	5	5	4	1	5	10	3	10	10	20	
5月		0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	2	0	1	2	2	6	2	2	10	10	10	5	5	10	10	
6月		0	0	0	0	2	2	2	5	0	0	0	3	2	0	0	5	7	10	5	5	30	10	20	20	2	
7月		0	0	0	5	4	0	0	1	3	5	1	2	0	2	5	5	10	5	15	10	2	15	10	5	7	
8月		0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0	5	5	10	5	4	10	5	5	10	3	15	5	
9月		0	0	1	0	0	2	1	1	0	3	4	3	2	5	2	10	6	15	5	5	10	5	2	15	10	
10月		0	3	0	0	0	4	0	2	2	2	5	5	2	2	5	10	10	20	20	15	10	10	10	30		
11月		0	5	1	5	0	2	0	1	5	3	0	2	5	10	2	5	5	15	20	30	20	20	20	20	10	
12月		0	10	0	2	2	1	10	2	0	5	0	5	2	5	5	5	5	20	5	30	30	30	20	30	15	
新浜																											
		1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		0	0	3	2	0	0	0	10	2	1	6	0	5	1	0	1	0	2	20	3	4	8	8	21	5	10
2月		0	1	6	0	40	5	0	1	1	4	1	0	2	0	1	3	2	1	18	10	6	5	4	29	15	4
3月		0	0	3	0	0	10	0	5	2	1	2	0	0	5	0	1	1	5	8	3	7	10	17	6	22	
4月		0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	5	0	1	4	5	1	2	2	10	10	4	3	7	
5月		0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	2	1	10	1	1	10	10	5	
6月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	9	6	2	0	10	4	15	3	10	12	10	10	
7月		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7	0	5	0	1	10	30	5	1	6	8	15	2	
8月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	6	5	2	5	1	30	3	8	
9月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3	6	10	15	5	8	10	23	20	
10月		0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	10	3	1	0	5	12	9	4	6	5	27	6	0	
11月		0	5	0	0	0	0	3	0	2	5	0	2	0	0	0	1	2	10	5	14	0	8	9	18	14	
12月		3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	7	4	0	10	6	1	3	2	9	2	4	10	3	20	
三番瀬																											
		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020			
1月		0	0	0	0	0	0	4	2	0	2	0	1	0	0	中	2	3	0	0	0	1	0	1	0	1	
2月		0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	止	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
3月		0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	0	0	中	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
4月		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	東	0	0	0	3	1	1	0	0	0	0	
5月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	日	0	0	1	0	2	1	1	1	1	0	
6月		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	本	0	5	0	0	0	1	6	1	0	0	
7月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	大	1	0	5	2	2	1	0	1	0	1	
8月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	震	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	
9月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	災	3	0	2	2	0	0	0	0	0	0	
10月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	の	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1	
11月		0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	た	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	
12月		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	め	2	1	2	0	3	1	0	0	0	0	
葛西																											
		1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		0	4	2	0	0	0	2	4	0	5	2	20	5	2	8	2	2	8	8	10	5	10	10	3	20	
2月		0	5	2	0	2	0	5	0	10	5	10	10	10	5	4	0	10	15	5	5	10	10	10	20	15	
3月		5	2	0	0	3	0	10	2	0	10	0	10	2	0	1	5	3	20	5	5	10	5	5	2	15	
4月		2	3	1	2	0	1	0	2	2	2	0	5	3	2	1	6	6	5	5	2	1	10	5	10	10	
5月		0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	2	0	1	0	5	5	3	3	1	2	4	5	4	
6月		0	0	2	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	0	5	2	0	8	10	10	10	3	3	20	6	
7月		0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1	5	2	10	5	1	2	2	0	2	10	
8月		0	0	0	0	1	1	2	0	0	6	0	0	0	0	0	5	3	3	20	5	4	0	3	10	2	
9月		0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	2	5	5	5	5	10	10	5	7	20	10	15	5	
10月		10	5	1	5	0	0	10	2	8	5	0	8	5	10	15	10	6	20	1	20	5	15	10	10	30	
11月		0	10	0	0	1	0	5	3	1	5	0	8	2	5	3	5	3	20	8	10	15	3	15	8	20	
12月		0	5	0	0	5	0	2	10	5	3	2	10	5	0	2	3	3	5	4	4	10	10	2	2	20	
東京港野鳥公園																											
		1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		0	4	5	5	3	5	5	15	7	5	20	6	15	10	14	4	3	15	12	6	6	12	4	0	14	
2月		2	10	3	3	8	1	5	8	10	10	10	10	10	8	2	7	12	6	18	8	4	7	18	6	2	
3月		0	10	0	5	3	0	10	5	15	5	15	28	6	14	6	10	6	12	8	6	11	15	4	10	10	
4月		1	0	2	5	5	3	15	10	20	10	10	20	5	10	4	10	1	12	9	7	16	11	7	5	10	
5月		3	15	2	5	5	2	10	10	10	10	6	12	3	14	5	12	7	14	10	11	11	12	6	5	10	
6月		0	1	1	1	3	1	3	10	12	5	20	10	13	10	14	7	9	10	10	8	15	8	15	4	15	
7月		0	1	0	1	0	0	5	8	7	10	10	8	17	14	7	7	10	11	5	10	6	7	4	3	6	
8月		1	1	1	0	1	1	1	0	2	1	5	3	5	1	0	0	0	4	0	0	1	1	3	0	2	
9月		0	2	1	0	2	2	2	3	3	20	3	3	2	1	4	2	2	2	1	1	5	1	6	3	0	
10月		1	8	0	3	5	3	10	7	5	5	10	7	8	7	2	7	3	10	10	8	12	3	6	7	10	
11月		0	10	2	5	10	3	5	7	8	10	2	10	5	7	7	2	10	14	6	5	8	10	8	0	10	
12月		0	1	3	3	1	1	6	10	12	4	3	15	5	12	8	15	4	16	8	12	20	9	10	4	16	
多摩川																											
		1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		5	2	4	0	3	2	3	3	4	2	2	0														

表2-3-F-9 6か所比較 ヒバリ

概して減少の一途か

1~5羽 6~10 11~25 26~50 51~100 101~ 1001~

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	3	3	5	2	3	3	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4月	2	1	5	2	2	3	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
5月	3	1	5	5	3	1	1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
6月	1	5	3	1	1	2	0	2	1	0	2	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
11月	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	5	5	4	10	8	3	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	3	21	0	4	0	10	1	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	8	1	0
3月	15	2	2	2	10	1	0	5	4	2	5	4	0	3	1	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0
4月	5	10	10	10	0	20	15	10	10	8	7	2	10	6	3	2	2	2	2	4	3	1	0	1	1	1
5月	10	10	10	5	20	8	4	5	8	9	3	7	2	3	2	3	5	4	3	3	2	1	8	0	1	1
6月	20	0	11	0	10	0	10	5	6	0	3	0	0	1	0	1	0	4	3	0	3	3	2	0	0	0
7月	10	10	0	20	0	5	3	0	10	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1
8月	2	0	2	5	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
9月	1	0	1	4	2	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	2	0	3	0	2	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0
11月	5	10	5	6	5	5	0	1	0	10	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3	0	0	0	2	0	0
12月	3	3	1	7	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	2

	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020		
1月	5	3	3	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	中	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2月	5	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	5	2	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	5	5	5	2	3	2	3	2	1	2	2	0	1	東	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
5月	1	2	5	2	3	3	1	2	0	0	1	0	0	日	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
6月	5	5	1	2	3	2	3	2	3	1	1	0	0	本	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
7月	2	2	3	0	2	1	1	2	3	1	2	0	0	大	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
8月	5	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	震	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	5	3	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	災	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10月	2	3	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	1	0	0	2	2	10	2	0	0	2	1	0	2	た	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
12月	5	10	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	め	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	5	2	2	5	0	0	0	5	0	10	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	10	0	0	0	4
2月	5	5	5	10	5	0	1	5	3	6	0	0	0	1	0	0	0	0	4	2	3	7	0	0	0	3
3月	10	10	4	6	1	2	2	2	2	0	0	0	2	0	1	2	4	3	3	4	2	2	3	1	0	0
4月	10	4	15	5	15	5	3	3	2	3	2	4	0	10	1	2	3	1	1	6	2	1	1	0	2	2
5月	10	6	5	20	10	2	2	2	1	2	3	2	2	5	2	1	2	2	3	3	2	2	1	1	2	2
6月	20	10	10	5	5	3	2	1	5	3	2	5	2	1	2	0	5	3	5	3	5	1	1	0	1	1
7月	5	1	2	20	5	3	0	3	2	0	0	2	2	3	1	1	7	5	1	1	2	1	5	0	0	0
8月	0	5	1	0	0	1	2	0	0	0	2	1	4	0	1	0	3	0	3	1	4	1	2	0	1	0
9月	5	6	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	1	1	3	3	4	1	0	0	0
10月	0	10	1	5	1	1	3	3	3	0	0	0	2	1	0	1	2	2	15	10	0	1	0	1	0	0
11月	10	5	1	2	0	0	0	0	0	0	6	2	0	1	0	1	1	0	0	10	0	1	0	1	0	0
12月	10	5	0	2	0	0	1	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	6	10	0	0	1	0

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	3	2	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	10	10	10	0	8	3	3	2	5	0	1	3	3	8	6	5	10	10	7	5	4	6	5	3	1	0
2月	0	10	12	10	7	1	15	0	0	3	2	0	1	0	7	10	10	20	5	5	2</					

表2-3-F-10 6か所比較

スズメ

全体に減少傾向

1~5羽 6~10 11~25 26~50 51~100 101~ 1001~

谷津干潟

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		100	50	0	30	80	50	150	50	50	10	100	100	100	50	50	30	50	50	50	30	70	30	50	50	20
2月		50	50	0	100	50	80	100	100	40	100	100	50	100	50	50	100	30	30	50	50	50	50	50	20	50
3月		100	100	50	80	100	50	50	70	50	50	40	50	100	100	50	30	0	100	30	50	20	50	50	20	30
4月		100	50	50	100	50	100	100	30	50	50	50	50	80	50	50	50	50	50	10	30	20	30	30	20	30
5月		50	100	50	100	50	50	50	50	30	50	50	50	50	50	20	30	30	30	20	30	20	50	50	30	30
6月		50	50	50	200	30	50	50	60	50	50	50	50	70	30	50	100	50	50	30	50	30	20	30	50	50
7月		100	50	50	50	50	50	100	50	30	50	50	50	50	50	30	30	30	25	100	30	30	30	20	40	50
8月		50	50	50	50	100	40	50	50	30	50	50	50	50	50	30	30	50	40	30	40	40	30	50	0	30
9月		50	100	20	50	30	100	30	100	40	50	50	50	20	10	50	30	30	50	30	30	30	20	10	50	50
10月		50	50	50	50	20	150	200	50	80	10	50	50	30	50	20	30	50	50	80	30	30	80	50	80	80
11月		100	150	100	50	100	100	50	100	30	80	30	50	50	50	50	100	80	60	30	80	100	50	100	50	50
12月		50	100	100	50	80	80	100	100	50	100	50	100	100	50	30	30	80	50	80	60	100	100	50	150	50

新浜

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月	200	100	400	600	190	622	180	353	160	120	75	269	288	100	150	157	130	140	80	150	300	235	40	90	80	170
2月	200	150	500	250	30	100	200	300	200	130	350	150	120	120	100	100	150	160	280	150	50	30	150	300	80	110
3月	150	200	250	300	300	100	150	200	200	180	230	130	50	180	230	110	100	100	130	180	450	90	100	60	130	130
4月	100	150	150	200	50	250	200	100	250	60	70	150	80	120	14	90	60	120	100	250	60	80	4	80	22	22
5月	150	70	50	200	150	110	170	100	131	150	80	110	100	40	100	55	60	60	50	45	50	50	60	90	50	50
6月	100	50	100	50	70	50	120	100	80	50	100	30	10	130	150	100	100	80	80	50	158	80	130	50	15	15
7月	100	100	100	100	50	180	100	60	100	60	150	50	150	40	100	130	80	50	60	100	70	60	30	70	30	30
8月	50	0	150	400	250	152	100	30	157	90	156	96	55	100	140	84	180	40	30	150	100	80	100	300	50	50
9月	100	150	300	150	200	150	30	50	200	300	350	150	80	200	400	350	300	73	250	100	200	270	130	180	40	40
10月	0	300	1050	250	200	250	300	200	150	800	200	300	300	400	120	120	300	250	130	240	450	60	170	170	50	50
11月	100	500	300	400	289	200	300	350	400	500	200	200	150	300	150	200	150	150	50	150	30	60	70	170	250	250
12月	100	200	600	180	200	300	150	150	400	100	200	350	130	200	200	120	130	250	180	330	230	80	90	140	70	70

三番瀬

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月				200	100	50	100	30	30	100	50	5	50	50	50	30	100	中		20	50	50	50	30	30	20
2月				100	50	30	100	30	80	30	30	100	50	30	20	30	100	止		50	60	50	50	20	20	10
3月				0	50	50	100	50	60	10	100	40	50	50	50	50	20	中		10	100	30	50	30	20	20
4月				50	50	50	150	50	30	30	30	30	30	50	50	30	東	0	20	10	50	30	30	20	20	50
5月				10	50	30	50	30	30	30	30	30	30	50	30	30	日	50	50	30	20	30	30	20	20	9
6月				50	30	30	30	30	0	50	50	20	50	30	30	30	本	30	50	30	30	20	30	20	20	20
7月				50	50	20	10	30	30	50	50	10	50	30	20	30	大	10	30	40	30	10	20	20	20	20
8月				100	50	50	50	60	30	30	50	50	50	50	30	50	震	10	40	20	30	30	30	20	20	20
9月				30	30	50	50	30	50	30	50	30	50	30	30	30	災	30	30	30	0	110	20	100	0	20
10月				30	30	50	50	30	30	10	30	200	50	50	50	50	の	50	30	20	50	50	40	30	35	30
11月				50	50	20	20	50	50	30	50	30	50	30	10	50	た	30	50	50	50	30	30	30	30	20
12月				20	50	100	50	40	45	20	30	50	50	60	30	30	め	20	30	20	50	20	20	40	20	20

葛西

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		50	100	50	150	50	80	200	200	150	70	200	200	350	100	100	150	80	150	200	100	200	50	250	80	200
2月		200	300	300	100	200	100	150	100	100	100	180	700	100	150	150	120	50	80	300	50	100	200	150	20	20
3月		100	500	70	150	100	150	150	100	200	200	100	10	300	50	50	250	120	140	50	50	50	200	100	50	100
4月		100	50	50	100	50	150	50	70	150	50	100	100	150	70	100	200	50	80	50	80	100	100	30	100	60
5月		30	30	100	100	50	100	100	100	100	50	150	100	100	100	100	50	50	150	30	50	30	50	30	80	40
6月		100	100	100	100	150	100	100	50	100	100	80	50	100	30	50	76	80	60	30	50	50	50	30	100	50
7月		50	100	100	100	100	50	100	100	50	100	200	70	20	100	50	150	100	200	50	50	50	50	30	50	50
8月		150	100	100	100	100	150	50	50	150	100	50	200	150	50	50	40	144	150	50	30	30	50	50	100	30
9月		50	150	150	50	50	200	200	50	150	200	50	150	200	100	100	200	50	80	100	100	150	250	80	20	50
10月		23	100	200	200	100	80	150	100	100	150	50	200	100	300	200	200	100	150	70	150	50	100	100	100	10
11月		400	500	100	200	150	50	70	150	70	70	150	100	130	100	100	60	150	80	200	50	300	150	100	400	400
12月		200	600	300	150	150	250	150	150	200	200	150	300	350	200	150	50	150	60	100	100	200	200	50	300	300

東京港野鳥公園

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
1月		30	20	25	3	8	8	10	5	10	1	10	8	10	10	20	18	3	10	20	25	8	30	11	5	7
2月		30	20	40	3	50	10	8	0	10	10	5	11	7	2	20	5	20	0	1	0	2	25	50	0	2
3月		5	5	10	10	5	15	2	15	20	21	7	3	3	8	5	10	30	20	10	4	11	20	3	3	3
4月		6	10	20	10	50	20	15	8	25	20	18	11	5	45	10	7	0	2	0	5	5	9	12	6	6
5月		10	0	0	3	10	5	15	5	10	7	10	35	3	10	5	10	15	12	25	18	7	30	6	10	10

4. 多摩川河川敷における人の利用状況 鈴木遼太郎（日本獣医生命科学大学）

はじめに

多摩川は、東京都と神奈川県という大都市圏を流れる一級河川であり、流域住民のレクリエーションの場として活用されている。河川敷には、都市部では貴重である大規模なオープングラウンドが存在し、中流域より下流ではその多くが公園やグラウンドとして利用されている。グラウンドでは野球、サッカー、ラグビーなど様々なスポーツが行われており、週末にはバーベキューやテントを張る人々もよく見られる。禁止されている区域もあるものの、ラジコン飛行機、ドローン、凧などを飛ばす人々も見られ、多様なレクリエーションの場として利用されていることが伺える。また堤防上は景色がよいので、サイクリングや散歩をする住民が多く見られる。河川敷だけでなく、河川そのものもレクリエーションの場として重要である。その代表として釣りが挙げられる。多摩川には一年を通して様々な淡水魚が生息するため、春はマルタウグイ、初夏はアユなど常に釣り人が見られる。また、多摩川は自然護岸の河川であり、高い生物多様性を誇るエリアであるため、バードウォッチングや昆虫採集などをする人々も多い。

このように多摩川は多くの人々に利用されているが、過剰な利用（オーバーユース）は植生の踏み荒らし、動植物の乱獲、人の存在による動物の逃避など、生物多様性の保全上、様々な問題を引き起こす。人々の利用環境や利用目的の把握は、生物多様性保全とレクリエーションの両立を目的とした河川管理のために重要である。そこで、2019～2021年の期間に、区間 H（府中市是政地区～多摩市関戸地区）において河川敷の利用調査を行った。本項ではこの調査結果を概説し、日本野鳥の会が1976年に実施した「多摩川鳥類等生態調査」のデータと比較する。そして、人の利用が多摩川の鳥類に及ぼす影響について考察する。

（1）2019年～2021年の利用状況

2019年～2021年の期間内に、計8回の調査を実施した（2019年6月、7月、10月、11月、12月、2020年2月、2021年4月、5月）。調査日はすべて土曜日、日曜日であり、時間は午前8時から11時の間であった。調査区間は東京都府中市「是政橋」から多摩市「関戸橋」までの約3kmであり、鳥類カウント日と同日に左岸側を歩いて、堤外地および堤防上にいる人を全てカウントし、利用環境と利用目的を記録した。

①利用人数の月変化

河川敷を利用する人数の月変化を図2-4-1に示した。利用人数は10月に最も多く、11月に最も少なかった。利用者の数は月により125～785人と大きな変動がみられた。季節に関して際立った傾向はみられないものの、5月と10月に多くの利用者が記録されたことから、春期、秋期の気候の良い時期に人出が増えることが示唆された。天候に関しては、雨のみが利用人数に負の影響を及ぼすと考えられた（開始時が雨天であった7月は、気温が同程度の6月、10月に比べて人数が極端に少なかった）。これは雨天の場合、グラウンドで行われる団体スポーツが実施されず、またバーベキューなどの

行楽客も減少するためと考えられる。また河川敷で催されるスポーツイベントも利用人数に影響を及ぼす。例えば、後述する「利用目的」に着目した場合、4月は利用者全体の30%以上を「スポーツ」が占めているが、当日は堤防上においてマラソン大会が実施されていた。

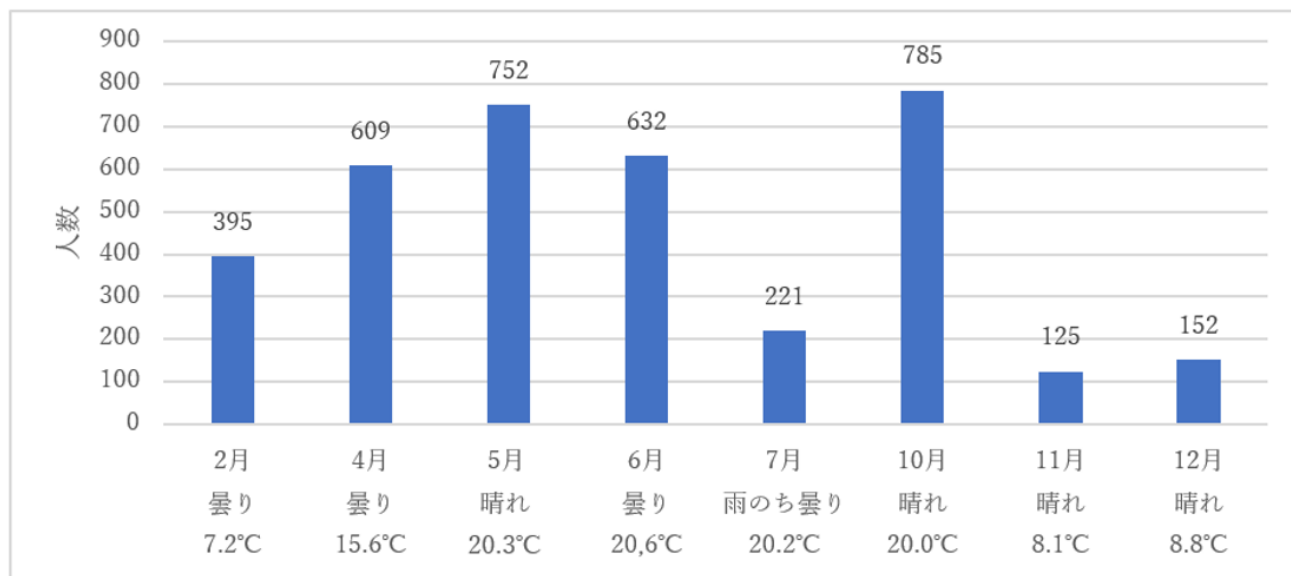


図 2-4-1 利用人数の月変化

②環境別利用状況

利用環境の月変化を図 2-4-2 に示した。全ての月に共通して「土手上・土手斜面」の利用者が最も多く、常に合計人数の6割以上を占めていた。これは堤防上の道路が散歩、マラソンなどのレクリエーション、犬の散歩、近隣住民の移動経路など、様々な目的で利用されているためと考えられる。次に多くを占める「グラウンド」「草地」の利用者は、主に団体で行われる野球・サッカーなどのスポーツ参加者である。競技の実施される日には100人以上が集まるものの、競技のない日には利用者が極めて少なくなる傾向が見られた。「水辺・中州」の利用者は4月に最多を記録し、それ以外の月では少なかった。多摩川中流域には3月～4月にかけてマルタウグイが遡上し、釣りのターゲットとなることから、こうした釣り人の増加を反映していると考えられる。

③目的別利用状況

利用目的の月変化を図 2-4-3 に示した。全ての月に共通して「歩行」、「自転車」、「スポーツ」の3項目が全体の8割以上を占めていた。これは利用環境の考察で述べた通り、散歩やマラソン、近隣住民の移動経路、グラウンドでの団体スポーツなどが利用目的の多くを占めていることを裏付けている。また「スポーツ」の月変動は、利用環境における「グラウンド」「草地」の変動と一致していることも確認できる。「釣り」の占める割合は各月において極めて小さいが、4月は他月に比べ際立って大きい。これは前述したようにマルタウグイの遡上時期と関連すると考えられる。

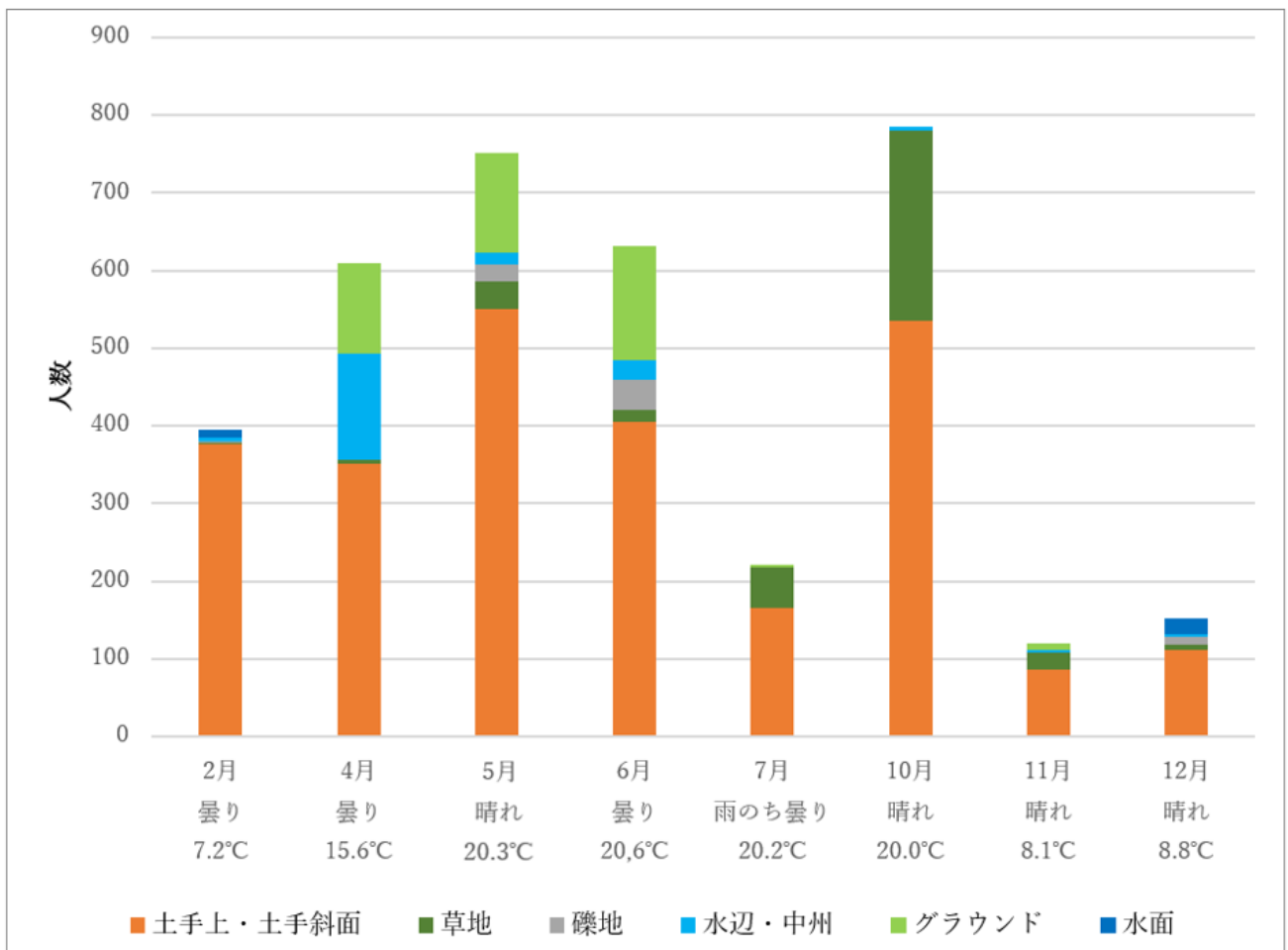


図 2-4-2 利用環境の月変化

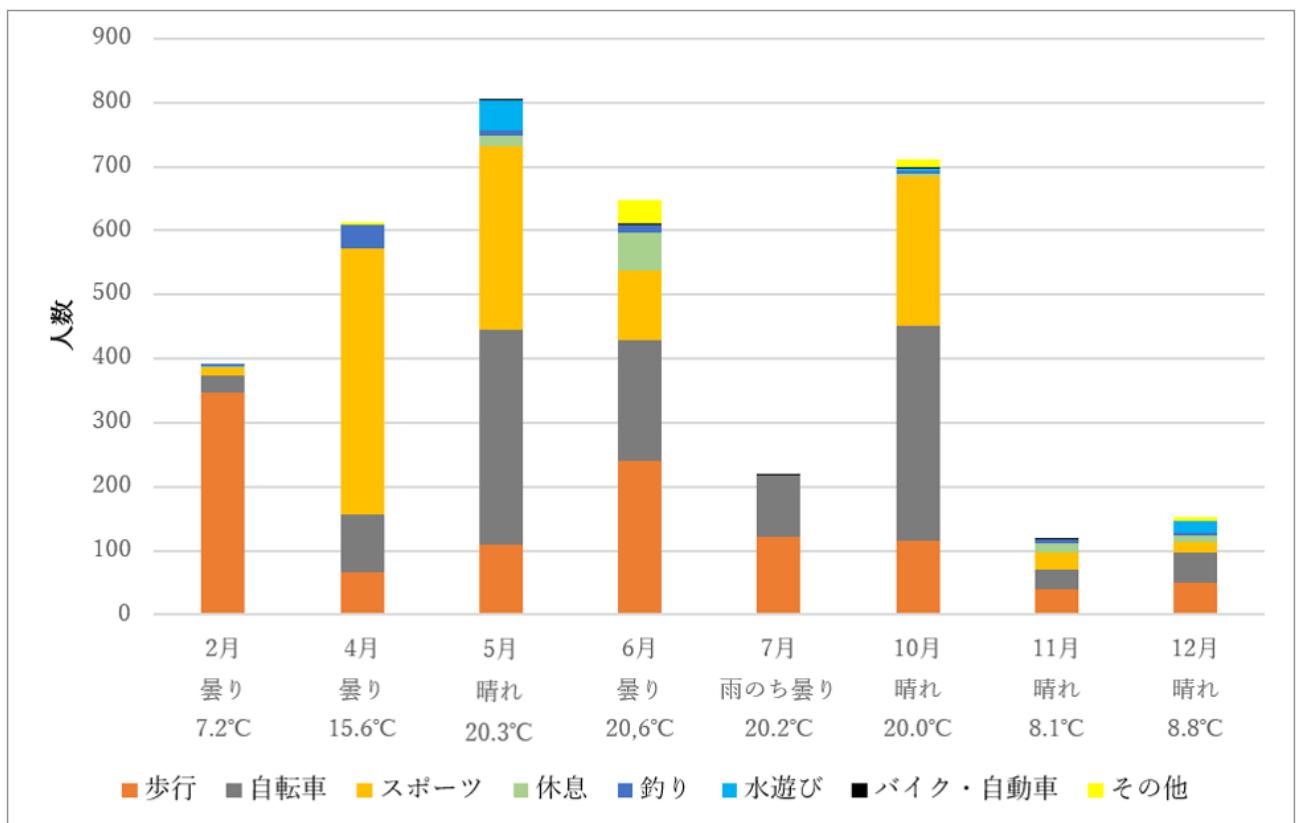


図 2-4-3 利用目的の月変化

(2) 1976年の状況との比較

1976年に実施された「多摩川鳥類等生態調査」では、5月、6月に下流～中流域の5区間において、利用者数、利用環境、利用目的の記録がなされている。1976年、2019～2021年共にこの2か月分の記録がある区間は「是政～関戸」(H区間、旧調査では調査地10)のみであったため、この区間で結果を比較した。

区間内で記録された合計人数(図2-4-4)は、過去と現在の調査で大きな違いはなかった。利用環境に関しては、過去も現在と同様に「土手上・土手斜面」と「グラウンド」が多く利用されている傾向が見られた(図2-4-5)。しかし1976年に最も多く利用されていた「水辺・中州」は、今回の調査では利用者が少なく、43年間で9割以上減少していた。この要因に関しては利用形態の項で考察する。

利用目的に関しては、「スポーツ」、「自転車」は人数が横ばい傾向にあり、「歩行」は増加、「釣り」は激減していた(図2-4-6)。「歩行」の増加は、過去と現在の調査の間、43年間に進行した高齢化により、河川敷の散策を行う近隣住民の増加が影響している可能性がある。また5月の調査は、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の感染拡大により緊急事態宣言が発令されていた時期に実施されたものであり、遠距離の移動が制限された住民が近隣の自然環境に散策に来たことも寄与していると考えられる。実際に、2020年の4～6月に発令された緊急事態宣言の期間中、北多摩地域の河川において人の出が増加したことが報道されている(NHK 2020)。最も顕著な変化として「釣り」の激減が挙げられる(図2-4-7)。2019年6月における釣り人の人数は、1976年の同月と比較して、96%減少している。これは、1970年代に釣りが娯楽として主要な地位を占めていたことを反映していると考えられる。現在では、当時と比較し釣りを目的として訪れる人々の数は激減していることが読み取れる。

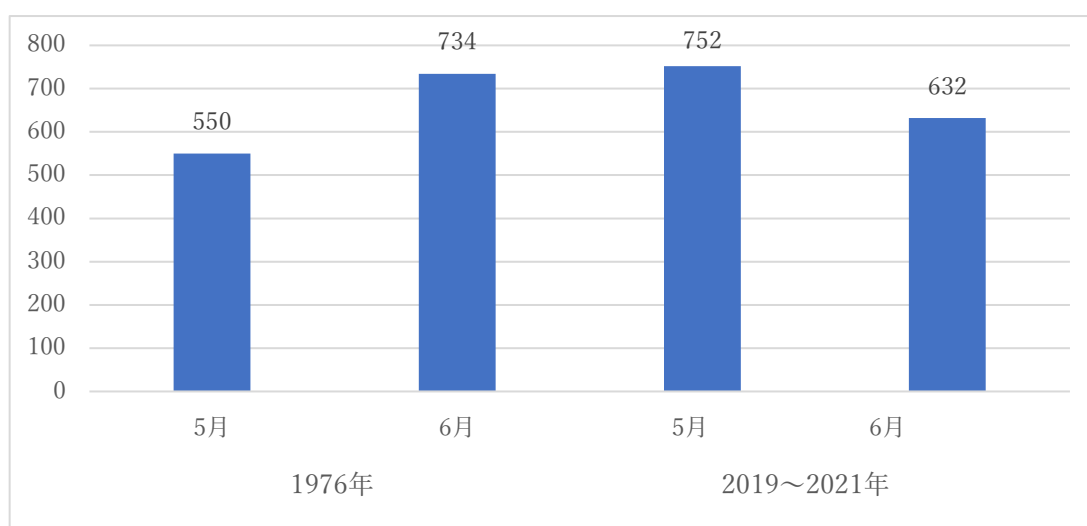


図2-4-4 利用人数の比較(1976年-2019～2021年)

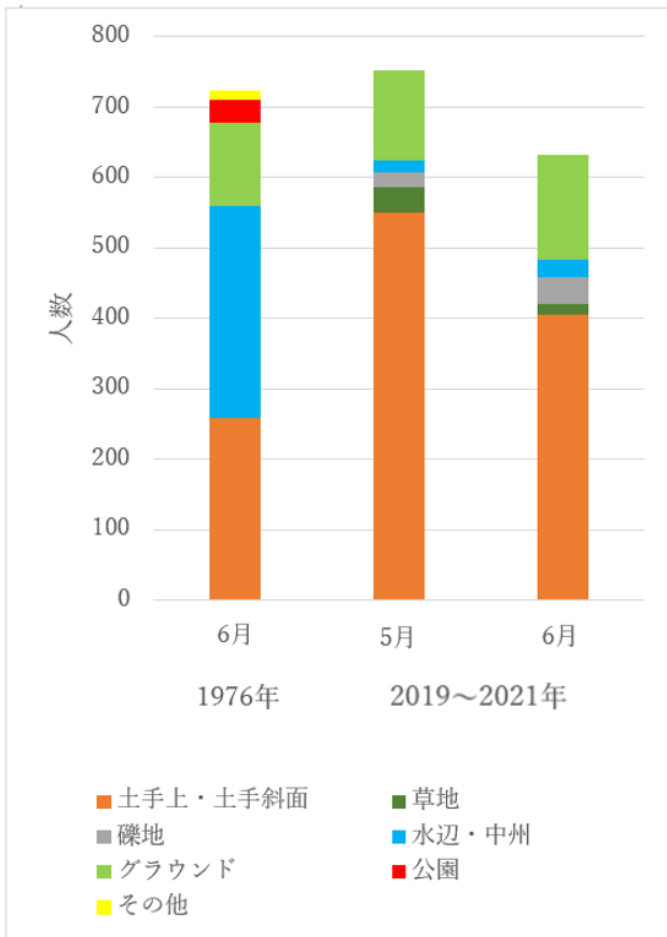


図 2-4-5 利用環境の比較(1976年 - 2019~2021年)

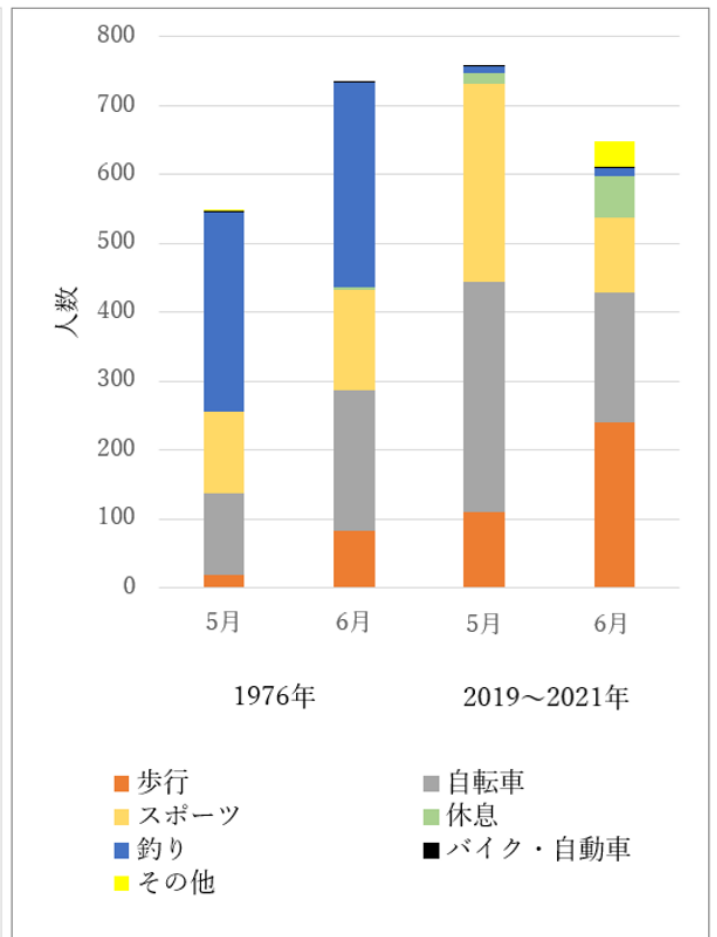


図 2-4-6 利用目的の比較(1976年 - 2019~2021年)

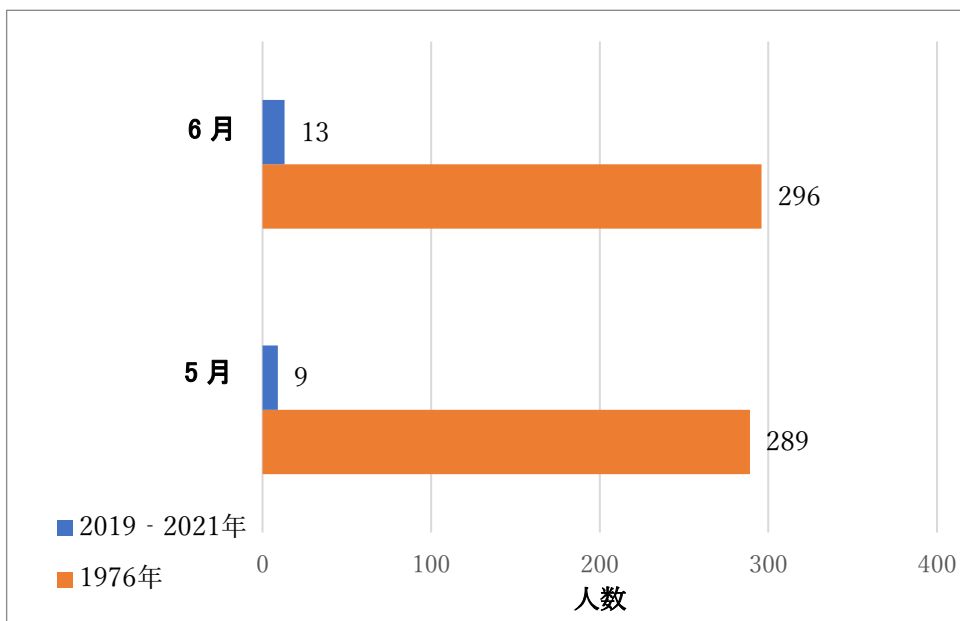


図 2-4-7 利用目的が「釣り」と分類された利用者の比較(1976年 - 2019~2021年)

(3) 人間活動が鳥類に与える影響

多摩川は古くから人々に利用されてきたため、生息する鳥類は常に人間活動による攪乱にさらされてきたと言える。例えば、多摩川では大正期～1960年代にかけて流域の各地で川砂利採取が行われ、大規模な掘削により河川の環境が改変された（稲城市教育部生涯学習課 2017、田村 1961）。1960年代から70年代にかけては下流域の水質汚濁が深刻化し（国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所 2009）、魚類の個体数が減少したため、鳥類も大きな影響を受けたことが考えられる。現代においても、河口域（川崎市）の羽田連絡橋工事によって、多摩川河口干潟の環境が悪影響を受ける可能性が指摘されている（WWF ジャパン 2017）。こうした人間の生産活動による影響のほか、かつては人の立ち入りそのものも鳥類の生息、繁殖に大きな影響を与えていたとされる。田村（1961）は、1950年代の多摩川中流域において、近隣住民によるヒバリの雛の捕獲、コアジサシの営巣地への悪戯などが常態化していたことを記している。この項では、多摩川に生息する鳥類に対し、人間活動が与える影響に関して考察する。

①釣りによる影響

釣りは、身近な環境で手軽に始められるアウトドアスポーツであり、多摩川でも過去から現在を通じて人数の変化はあるものの、釣りを楽しむ人の姿は絶えることがない。しかしながら、釣り人の増加やマナーの悪化は、時に環境に負の影響を与えることがあり、例として、河川敷の踏み荒らしによる植生の破壊、水面に伸びたリールによる水鳥の着水妨害、捨てられた釣り具による野鳥の絡まり事故などが挙げられる。「多摩川鳥類等生態調査」の報告書では、水際に長時間滞在する釣り人の存在が水鳥の生息に負の影響を与えており、釣りの盛んなシーズンには釣り場周辺で水鳥の姿があまり見られなくなることを記している。当時は約3kmの区間内に300名以上の釣り人が集結していたことから、水鳥の生息に何らかの影響があった可能性は否定できない。しかし現在では、釣り人の数は当時の10分の1以下に減少しており、個体数が増加に転じた種もあるものの、一方で多くの水鳥は減少が著しい。このことから、狭い地理的スケールでは釣りが水鳥の分布に影響を与えていた可能性は考えられるものの、流域の個体数変動には大きく寄与していない可能性が示唆される。むしろ、多摩川の環境変化、関東一円の湿地環境の減少、大規模な集団繁殖地の減少など、環境に関わる要因が、個体数変動に強く寄与していると思われる。ただし、河口域を中心とした多摩川流域では、現在も釣り糸やルアーに絡まって衰弱、死亡した野鳥が発見されており、個体レベルでの死亡要因としてはいまだに重要である。こうしたことから、釣りに関わる廃棄物が環境に与える影響を啓発し、マナーの向上を促していくことが望まれる。

②礫河原の利用による影響

礫河原においてはチドリ類、コアジサシ、セキレイ類などの野鳥が繁殖することから、人の不用意な立ち入りが営巣放棄やヒナへの給餌回数の減少など、鳥類の繁殖に負の影響を及ぼす可能性がある。特に多摩川では、コアジサシ、イカルチドリ、コチドリなど東京都版レッドリスト掲載種（東京都環境局 2021）の繁殖が確認されているため、営巣地の周辺は人の立ち入りを制限するなど、積極的な

保全策を進めることを検討すべきである。今回の調査区である是政～関戸地区においては、これら鳥類の繁殖が確認されず、人による攪乱の影響を評価することはできなかったが、自転車や徒歩で礫河原に進入する人々はたびたび確認され、時には自動車やバイクの進入を認めた場合もあった。リードを外して犬を運動させる人の姿も少ないながら観察され、野鳥を含む野生動物への悪影響が懸念された。また近年では、河川敷でドローンの飛行がたびたび確認されるようになった。ドローンは手軽に空中撮影を楽しめることから広く普及しているが、ガンカモ類などの水鳥に対して警戒や逃避行動を起こさせることが明らかになっている（宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 2019）。水鳥の集団越冬地や営巣地周辺では、高度 100m以下を飛行しないなどの配慮が必要であることを啓発していく必要があるだろう。

③大型土木工事による影響

近年の頻発する豪雨災害により、多摩川では治水事業（河道掘削・堤防補強）が各地で行われている。また、老朽化した橋梁の架け替え、橋梁の新設など、大規模な公共事業が次々と着手されている。こうした大規模な土木工事により、いくつかの種は生息に負の影響を受けている可能性がある。例えば、旧関戸橋橋梁には 20～30 ペアからなるイワツバメのコロニー（集団営巣地）が形成されていたが、2021 年に橋梁の撤去が終了したことにより、当地での繁殖は確認されなくなった。イワツバメの集団は約 3 km 下流の稲城大橋周辺など数ヵ所に分散して新たに営巣を始めたと思われるが、このような事態が続けば、東京都版レッドリスト掲載種である本種の生息地点が減少する可能性がある。また、前述したように河口部においては羽田連絡橋の建設が進行中であり、これにより神奈川県に残された貴重な干潟である多摩川河口干潟に悪影響が及ぶ可能性が指摘されている（WWF ジャパン 2017）。

以上のように、現在の多摩川においては、過去と比較して個人の行動が野鳥の生息に影響を及ぼすような事態は減少しつつあると考えられる。これには利用マナーの向上、利用目的の多角化、少子高齢化、自然と触れ合う趣味のブームが過ぎたことなど、いくつかの側面が考えられる。また、半世紀前と比較して水質汚濁や環境汚染は劇的に改善し、魚類をはじめ様々な水生生物が復活していることから、鳥類においても好適な生息環境になっていると考えられる。多摩川流域のカワウ個体数の増加などは、この傾向をよく表しているといえるだろう。一方、野生動物の生存を脅かす新たな問題が顕在化しつつあるのも現実である。野鳥の体内に蓄積するマイクロプラスチック問題、アライグマなど野鳥の雛を襲う外来生物の分布拡大、河川敷の藪化、樹林化に伴う礫河原を好む鳥類の減少など、いくつかの問題が指摘されている。今後、このような問題の実態を掴むために、多摩川において積極的なモニタリングや調査を進めていく必要が考えられる。

第 3 章

関連事項

1. 台風 19 号発生にともなう多摩川出水被害 まとめ 井上太志

(1) 降雨量と水位の変動状況

2019 年、台風 19 号の発生にともない、多摩川では 10 月 12 日に大規模な出水が発生した。これにより、多摩川下流域では（主に川崎市等）で氾濫が発生し人的被害が生じたほか、多摩川流域内の環境要素は大幅に変化した。

多摩川流域における降雨量は、10 月 12 日の 7 時から降り続き、21 時頃最大降雨量となった。また、上河内ダムにおける放水が 18 時から開始となり、下流側は水位が上昇した。その後、降雨量は急激に減少したが、水位や濁りはすぐには戻らず、10 月 14 日に平常時水位までほぼ減少した。ただし、水の濁りはすぐには戻らなかった。

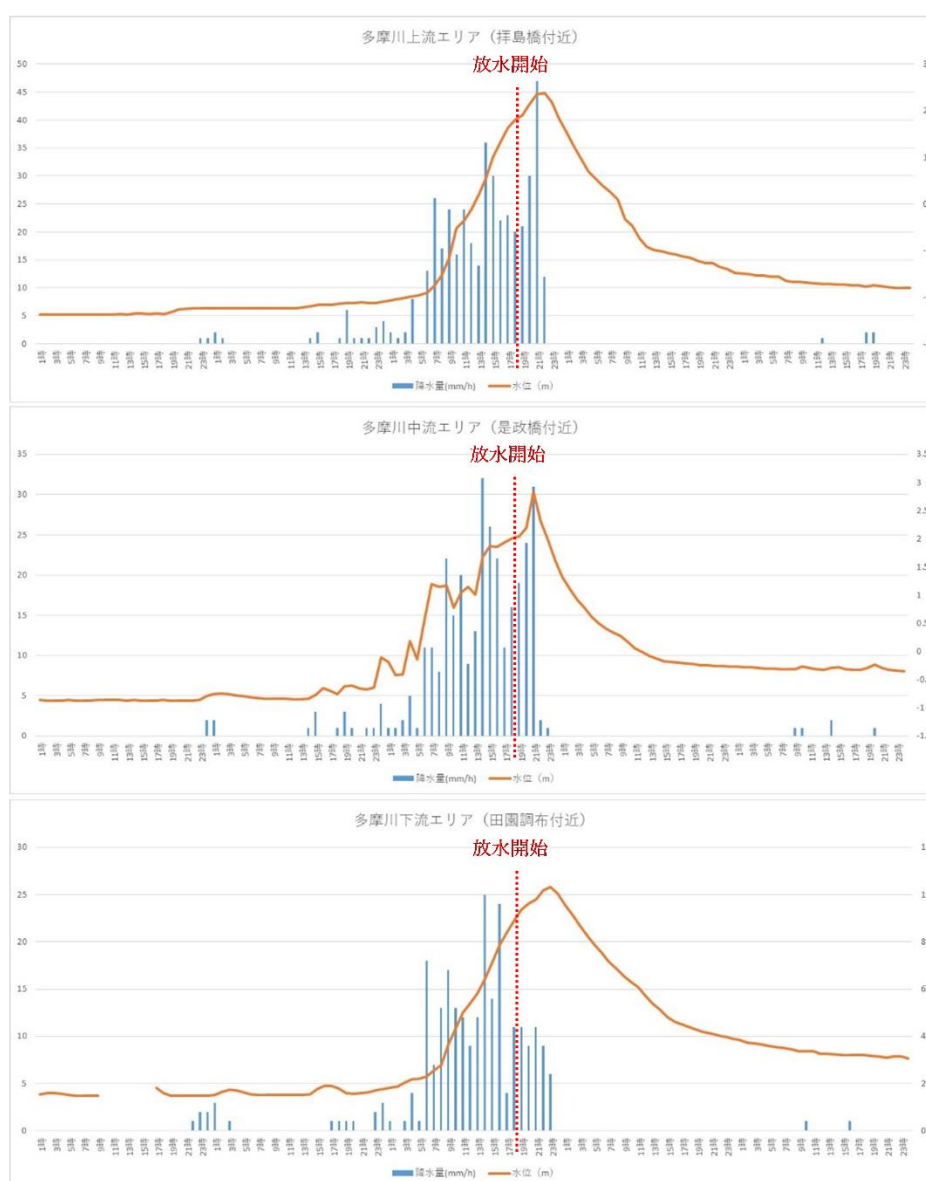


図 3-1-1

※国土交通省水文水質データベースより、水位、降雨量の過去データを引用 (river.go.jp)。

(2) 各地域の様子

① 下流域の様子 (8.6km：多摩川大橋付近の様子)

<p>(出水前) 2019年 7月30日</p> <p>写真 3-1-01</p>		<p>左岸側の河川敷は幅が狭く、丈の低い草が連続する。</p> <p>右岸側は広く、ゴルフ練習場になっている。川岸には部分的にヤナギ類などの樹木が生育する。</p> <p>付近に中州はない。</p>
<p>(出水直後) 2019年 10月31日</p> <p>写真 3-1-02</p>		<p>河川敷には厚く泥が積もり、ぬかるんで歩行困難な状態。</p> <p>川岸の樹木は一部を除き、流されたり折れたりしている。</p>
<p>(出水後一定期間経過) 2020年 1月14日</p> <p>写真 3-1-03</p>		<p>河川敷の泥は重機により、移動、集積され、歩行ルートがほぼ確保された。</p> <p>仮設トイレも復旧。</p>

② 中流域の様子（20.5km：東名高速道路付近の様子）

<p>（出水前） 2019年 9月22日</p> <p>写真 3-1-04</p>		<p>東名高速道路の橋付近から上流方向の様子。高水敷はイタドリ、マツヨイグサ、ヨモギ、オギなどの草本やオニグルミなどの樹木が茂っていた。対岸に見える低水敷も水際まで背の低い草本が生えていた。</p>
<p>（出水直後） 2019年 10月21日</p> <p>写真 3-1-05</p>		<p>出水から9日後。水位は低下したが、未だ平常時より水量が多い。河川敷の植生の大半が流失した。川岸は金網で覆われており、破損はないが、表層は流出、金網がない箇所は深く抉り取られていた。</p>
<p>（出水後一定期間経過） 2021年 4月19日</p> <p>写真 3-1-06</p>		<p>台風直後より環境は回復。草本はセイヨウカラシナ、ナヨクサフジ、アレチハナガサなど外来種が目立つ。対岸の河川敷の樹林（主にヤナギ類）も復活しつつある様子であった。</p>

③ 中流域支流の様子（17.8km：二子橋付近野川合流点の様子）

<p>（出水前） 2019年 9月22日</p> <p>写真 3-1-07</p>		<p>左岸堤防から上流方向の様子。手前に野川が流れ、奥に多摩川本川がわずかに見えており、この二子橋付近で合流する。</p> <p>ややまとまった樹林は兵庫島と呼ばれる（河川敷内にある小高い丘状の環境）。</p>
<p>（出水直後） 2019年 10月21日</p> <p>写真 3-1-08</p>		<p>堤防で越水があり、住宅に被害が生じた。</p> <p>兵庫島は半分ほどが水没した。</p> <p>台風から9日後で川の水量は減少しているが、河川敷の草木がほとんど流失していた。</p>
<p>（出水後一定期間経過） 2019年 12月14日</p> <p>写真 3-1-09</p>		<p>重機が入り流木などの残骸は整理され、越水のあった堤防付近は半分近く回復していた。</p> <p>河川敷のグラウンドなど運動施設は破損したままで、未着手の様子。</p>

④ 中流域の様子 (27.9km : 多摩川原橋付近の様子)

<p>(出水前) 2019年 7月15日</p> <p>写真 3-1-10</p>		<p>幅 100m程の中洲がある (撮影時は増水していた)。 左岸には砂礫地が広がる。 右岸は常緑樹と蔓植物により藪化している。</p>
<p>(出水直後) 2019年 10月20日</p> <p>写真 3-1-11</p>		<p>水位が上がり、川幅が広がる。 中洲、左岸の砂礫地は水没。 右岸の植生は流出。</p>
<p>(出水後一定期間経過) 2021年 4月11日</p> <p>写真 3-1-12</p>		<p>中洲が大きく拡大し、流路が右岸寄りに形状変更されている。 右岸は堤防が露出。</p>

⑤ 中流域の様子 (34.6km : 関戸橋付近の様子)

<p>(出水前) 2019年 9月28日</p> <p>写真 3-1-13</p>		<p>京王線直下の魚道から、やや狭い川幅で早瀬が連続し、蛇行して下流へ流れる。</p> <p>河川敷にはオギやヨシ等高茎草地帯が連続する。</p>
<p>(出水直後) 2019年 10月20日</p> <p>写真 3-1-14</p>		<p>出水により川幅がやや広がる。</p> <p>河川敷の植生は大半が流出し、ほとんどが砂礫地に変化する。</p>
<p>(出水後 一定期間 経過) 2021年 4月25日</p> <p>写真 3-1-15</p>		<p>工事により、出水前程度まで川幅が狭まる。</p> <p>河川敷は砂礫地に置き換わる。</p> <p>左岸側の草地帯は造成され、グラウンドに変わっている。</p>

⑥ 上流域の様子 (59km：奥多摩橋付近の様子)

<p>(出水前) 2019年 6月23日</p> <p>写真 3-1-16</p>		<p>両岸が切り立った崖線で、河道は蛇行しながら流下し、寄洲、中州が成立する。</p> <p>寄洲の比高が低い場所や中州は砂礫地が、寄洲の比高が高い場所にはツルヨシ等の高茎草地在広がっている。</p>
<p>(出水直後) 2019年 10月24日</p> <p>写真 3-1-17</p>		<p>水位が上がり、河道の幅は広がっている。寄洲の比高が高い場所は水面上にある。中州は水没している。寄洲の比高が高い場所の植生は水流で押し倒されている。</p>
<p>(出水後一定期間経過) 2021年4月 18日</p> <p>写真 3-1-18</p>		<p>水位が下がり、河道は出水前と同じ程度になっている。寄洲は表出しているが、中州は消失している。</p> <p>寄洲の比高が低い場所は砂礫地となり、比高が高い場所ではツルヨシ等の高茎草地在断片的に残存している。</p>

(3) 調査員の現地記録

現地調査において、出水の状況を記録したため、その様子と、調査員のコメントを以下に記す。

	
<p>区間 C：グラウンドの浸水 (2019年10月20日) 写真 3-1-19</p>	<p>区間 B：堤防階段における草木の堆積 (2019年10月15日) 写真 3-1-20</p>
	
<p>区間 D：二子玉川公園南側河川敷の グラウンド浸水（出水直後） (2019年10月13日) 写真 3-1-21</p>	<p>区間 L：河川敷における倒木および流木 の堆積 (2019年10月25日) 写真 3-1-22</p>
	
<p>区間 K：河川敷の浸食 (2019年10月20日) 写真 3-1-23</p>	<p>区間 I：河畔林の消失 (2019年10月20日) 写真 3-1-24</p>

区間 A (2019 年 10 月 20 日)	台風の被害は少ない印象。 海老取川河口の中州島である、通称ねずみ島は縮小していた。 大師橋などの橋脚に、流木等が堆積していた。
区間 B (2019 年 10 月 31 日)	台風から 20 日ほど経過したが、河川敷は泥で深く覆われていた。 ホームレスの家屋は流されており、人が減ったせいか、カワラバトも数が少ない印象。
区間 C (2019 年 10 月 20 日)	台風による影響で、グラウンドに大きな水溜まりができていたり、砂が被っていた。 川岸の樹木の多くは流失し、残っている木々は折れたり、葉の付いていないものが多く見られた。何時もグラウンドや木々に見られるムクドリ、スズメ、カワラヒワ、シジュウカラが非常に少ない印象だった。 川岸の大木とヤナギ類を除き、多くの樹木が倒木となり、藪、下草が消失した。鳥の生息環境に大きな不連続性をもたらす結果になり得ると考える。 ゴルフ練習場はフェンスの支柱が若干残るのみで跡形も無し。いくつもあったグラウンドのネット、物置、練習用具、仮設トイレなど、ほとんどの人工物が流され消失していた。
区間 D (2019 年 10 月 27 日)	台風の煽りで、特に中州が様変わりし、ひと昔前の砂礫地に戻っていた。以前繁殖していたコアジサシが戻ってくることを期待したい。
区間 E (2019 年 10 月 21 日)	二子橋はまさに今回の氾濫地点であり、また対岸の少し上流は氾濫で犠牲者が出た平瀬川合流点。河川敷の状況が大きく変わり、従来通りのコースを調査できない箇所がある反面、樹林やヨシ原が流失し見通しがよくなった箇所も見られた。
区間 F (2019 年 11 月 16 日)	河道が右岸側を直線的に流れるようになり、また堰の下は礫が溜まるなどの変化があり、鳥の分布は少し変わっていた。
区間 G・H (2019 年 10 月 20 日)	ところどころに流木やオギの枯れ葉などが散乱していた。また河川敷の草地が流されたことで、砂礫が露出し、流路がよく見通せる地点が格段に増加した。河川敷にあったグラウンド等は芝がはがれ、砂礫が堆積していたほか、ベンチやポールは根こそぎ流されており、いまだ手つかずの惨状であった。
区間 I (2019 年 10 月 20 日)	日野橋の橋脚が沈下（ニュース等で既知の通り）したほか、一部砂礫地が流出、各所でオギ、ヨシ原が消失した。 水位計、標識等は損壊し倒伏していた。
区間 J	－
区間 K (2019 年 11 月 21 日)	10 月の台風直後の調査時は、川幅が通常の倍ほどまで増水していたが、11 月の水量は落ち着いており、川の濁りも治まっていた。 増水により葛などの植物が消失した。

<p>区間 L (2019 年 10 月 21 日)</p>	<p>河畔林の多くは破滅状態で、いつも利用する調査ルートが通れない箇所があった。</p>
<p>区間 M (2019 年 10 月 17 日)</p>	<p>台風の影響は大きく、消失した中洲や大きく削られた川岸など、川の形が大きく変わっていた。残った中洲や河原も多くの木や草が流されていた。</p> <p>今まで見通しのきかなかったところも、水面まで見通せるようになったのは観察効率としては楽になった。</p> <p>今まで砂礫地は、宮ノ下運動公園先だけに少し残っていただけだったが、多くの場所が草地から砂礫地に戻っていた。</p> <p>個人的な印象として、従来の多摩川の印象は砂礫河原であり、昔の多摩川に戻ったと感じた。</p>
<p>区間 N (2019 年 10 月 24 日)</p>	<p>表出している河川敷はことごとく冠水していたため、かなり樹木や草本が流出していた。</p> <p>裸地がかなり広がり、来春の繁殖期の鳥類相の変化に期待したい。</p>

(4) 出水後の河川整備事業による環境変化の状況

台風 19 号により発生した多摩川流域における河川の氾濫について、今後の治水対策として、多摩川緊急治水対策プロジェクトが京浜河川事務所より発足された。これにより、多摩川流域における治水対策として、河道の土砂掘削、樹木伐採、堤防や橋梁の改築等の工事が大規模に行われた。

日野橋～関戸橋付近の河川敷に砂礫地が広がるエリアでは、以下のような工事が行われていた。

①河道整備作業

河道幅の調整、河道の形状を整備等のため、工事用道路を河川敷内に敷設。河川敷の樹林を伐採し、砂利を敷くことで高茎草地や樹林は、砂礫地へと環境が変化した。



写真 3-1-25



写真 3-1-26

②橋梁の修繕工事

出水により日野橋の右岸側橋脚が陥没したことにより、道路の通行止めが生じた。そのため、橋脚の修繕工事が実施され、付随して資材の搬入のための工事用道路敷設(砂利敷き)、堆砂敷の拡大、右岸側の日野橋上流では、高茎草地を除去し工事用車両の駐車場へと整備していた。



写真 3-1-27



写真 3-1-28

③河川敷内の樹林等の除伐作業

河川整備事業のうち、出水時における河道植生の流出を防ぐための一環として、河川敷の樹林伐採等が実施された。



写真 3-1-29



写真 3-1-30

④護岸工事

護岸を強化するため、様々なコンクリートブロックの設置、基礎工事等が実施された。主に下流側のエリアで実施され、護岸化が進んでいた。



写真 3-1-31



写真 3-1-32

多摩川緊急治水対策プロジェクトでは、様々な工事により河川整備が進み、今後の出水への対策は着々と進んでいた。

ただし、その背景に環境の大きな変化が生じていることは認識しておかねばならない。特に河川敷の樹林環境の伐採は著しく、見晴らしがよくなった箇所は多い。ミクロな環境では、藪地の消失が見られ、一時的にガビチョウやウグイス等の出現が低下する様子は現地調査の中でも伺えた。ただし、一部では外来植物の侵入も見られており、今後の植生の変化にも懸念がある。

工事、出水により最も大きな変化と言えるのは、砂礫地の拡大である。多摩川では、以前よりコアジサシの渡来が盛んであり、二ヶ領堰や聖蹟桜ヶ丘付近では本調査でも個体や繁殖兆候が確認されている。ほかにも砂礫地を好む種として、コチドリやイカルチドリは数多く確認されており、今後河川敷の砂礫地を好む種の定着が進む可能性に期待したい。

2. 1980～90 年代に見た多摩川の鳥

川沢祥三

40 年近いバードウォッチング歴の古さを頼りに、1980～90 年代の多摩川で印象に残るいくつかの体験を思い出してみます。

【アマツバメ】 1980 年代の中頃まで、私は大田区下丸子の多摩川沿いにある工場に勤めていました。だいぶ涼しくなった秋のある日、昼休みに河川敷のグラウンドに出ると、辺りの空間全体にばらまかれたようにたくさんの鳥が乱舞しているのに気が付きました。鎌形の長い翼を持ったアマツバメが、頭の上をかすめるように飛ぶものから空高く曲芸飛行をするものまで、数百羽の群れになって移動していたのでした。アマツバメの渡りを実感した貴重な経験だったと思います。

【コミミズク】 1990 年代の初めのころ、調布堰上流（大田区田園調布から世田谷区玉堤あたり）の川岸は今のようにならぬで水に近づきやすく整備されておらず、ワイルドな感じが残っていました。この付近にはコミミズクが越冬していました。夕方近くまで川岸で粘ると、中州や対岸のグラウンドの上を飛び始めます。多い時には同時に 7 羽(以上?)のコミミズクが空中にいることもありました。探鳥会の解散後、周りに声を掛けて連れてきたことが何度かありますが、外れることがほぼなかったのでみんな喜んでいました。1990 年代の後半になると川の雰囲気が変わり、コミミズクの越冬も見られなくなりました。



写真 3-2-01 コミミズク 1996.1



写真 3-2-02 ツリスガラ 1998.12

【ツリスガラ】 1990 年代の後半は、都内でツリスガラが時々見られるようになり、関東地方の冬の常連になるか、と言われていました。私も東京港野鳥公園で見ていたので、世田谷区玉堤付近の多摩川アシ原で見つけた時はそれほどびっくりも興奮もありませんでした。その後ツリスガラの観察記録は減り、普通種になることがなかったのは残念です。

以上、とりとめのない思い出を書きました。鳥見を始めてから 40 年弱の間に多摩川の様子は随分変わりました。一言で言えば「人と川の距離が近くなり、その分、鳥の領域が減った」となります。人と野鳥の共存はどうあるべきか、川というフィールドでは都市公園とはまた違った検討が必要なのではないでしょうか。

第4章

あとがきにかえて

以下の内容は、東急財団より成果報告書に必ず記述するように求められたものである。

(1) 助成開始時には計画していたが、実施・実現できなかったこと

① 鳥が人を警戒して飛び立つ距離の測定

ここ数十年間に、人と鳥の付き合い方は変化してきた。都市部では餌付けなどにより、野生のカモなどが人を見ると寄ってくるような場合もある。過去、日本野鳥の会の調査では距離計を用いた警戒距離の測定を行っていたので、今回も測定を実施し、比較したいと計画した。

これができなかった理由は、この調査にもっとも熱心だった調査者の担当区間で、対象となるカモなどがほとんどおらず（過去にはかなりの数がいた）、測定ができなかったことによる。

② 世代間の交流

現役の学生世代と、過去に（現在も）熱心なバードウォッチャーである熟年世代間で、情報や技術の交流、継承をはかることを目標としていた。調査を一緒にやること、またメーリングリスト上の論議（足掛け3年の間に1600通を数えた）で、ある程度の交流はできた。ただし、共通の場で顔を合わせての意見交換や勉強会などは、コロナ禍のためできなくなった。

(2) 今後に向けての課題

何らかの形での調査の継続という声は上がってきているが、具体化してはいない。

(3) 調査研究・活動の結果が、どのように社会に還元（活用）されるか

今回の調査結果、また過去との比較は大変興味深いものだった。将来、何らかの形で生かすことができるように、成果報告書は極力生データを利用しうる形をとり、また、鳥に特段興味を持たない人にとっても、見て面白いものになるように努めた。更に、研究助成金を用いて報告書を印刷し（200部を予定）、調査者全員に配布するほか、関係各位（山階鳥類研究所、日本野鳥の会、多摩川センター、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所、ほか）に寄贈する。

(4) 当財団宛の成果報告書以外の成果公表

まだ行っていない。

2. 謝辞

本調査報告にあたって、助成下さった公益財団法人東急財団、また各種便宜を図って頂いた国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所、かさばる生データの保管をお引き受け下さった NPO 法人多摩川センターとニヶ領せせらぎ館、そして、12 回の調査を担当されたり、運営や報告書作成そのほかを助けて下さった仲間の皆様に感謝いたします。

3. グループ参加者による“ひとこと感想”

【区間 A】

石井 隆 (10 月) ; 台風の被害は少ない感じでしたが、海老取川河口の中州島である通称ねずみ島が縮小。大師橋などの橋脚に流木などがあります。セイタカシギ 10 羽程確認。

黒田清恵 (6 月) ; この時期の多摩川河口は通年で最も確認鳥種が少なく寂しい。だが今回は繁殖行動とともに新顔も確認でき、改めて当地の豊かさを実感。

菊田清子 (6 月) ; 羽田連絡道路橋の工事が進行中ですが、ヨシ原のオオヨシキリは盛んにさえずり、この季節ならではのほほえましい家族群を何種もの鳥で見ました。

蓮尾純子 (6 月) ; 神奈川・東京・千葉在住の女性 3 人姦しくピンチヒッター。カワウの集団採食やコアジサシのダイビング、オオセグロカモメやイワツバメ、と驚きいっぱい。

鈴木直樹 (4 月) ; カモ類は減り、春の渡りを感じられた。干潮時に合わせて鳥を見たが肝心の河口部では橋の工事が終わっておらず、立ち入ることができなかった。

井澤哲舜 (感想なし)

【区間 B】

川沢祥三 (5 月) ; オオヨシキリのさえずり絶え間なし。六郷橋近くのゴルフ練習場芝地でコチドリ繁殖の気配にびっくり。モズも。終点直前の面白い観察で、満足の最終回。

増田直也 (5 月) ; 雨雲が近づくが、降られずに終えることができた。終盤、コチドリの偽傷行動。台風で堆積し、盛り土にされた土砂が重機で撤去中。梅雨入り前に撤去か。

伊東真寿美 (5 月) ; 区間 B は距離も短く、河川敷はグラウンドやゴルフ練習場ばかりで、少々面白みに欠ける印象でしたが、全部終わってみると、けっこう楽しかったなあと。

池田直樹 (感想なし)

【区間 C】

廣田行雄 (8 月) ; ムクドリが多く約 550 羽を観察。初記録の種はコムクドリ 1 羽だけでした。ハシボソガラスが空中でセミを捕らえて食べるのも観察できました。

鈴木勇之介 (8月) ; カルガモなど水鳥が少ない感じ。草刈後の土手斜面で多数のムクドリが採餌し、ツバメも飛んで、人が作った環境をよく利用しているなどと思いました。

田仲謙介 (8月) ; 初参加。天候にも恵まれ、和気あいあいと調査を行えました。ムクドリが多く、300羽を超える群れが観られ、ダイサギ 25羽ほどが上流方向へ飛びました。

川沢祥三 (8月) ; ムクドリやダイサギの群れ行動は季節変化の兆しでしょうか。

吉村理子 (8月) ; 芝地の草刈りが行われ、ハシボソガラスやムクドリ、ツバメが周囲でスタンバっていました。一方、観察路の一部は草が伸び放題で、かき分けて進みました。

重原美智子 (10月) ; 台風 19 号の跡が至る所に。多摩川の水位があとわずか上がったら、自宅も含め深刻な被害が拡大していたと感じて、自然災害の恐ろしさも感じました。

山名憲明 (10月) ; 多くの樹木が倒れ、藪、下草が喪失。グラウンド、草地が水分を多く含み泥っぽく、小バエより少し大きめの虫が大量に飛んでいて、体にまとわりつき不快。

【区間D】

深沢典子 (5月) ; 季節の変わり目を感じさせるシギチ類 (キアシシギほか) に出逢えてよかった。台風 19 号で打ち寄せられた土の中から元気に育っている草花も楽しめた。

澤村信之 (5月) ; 調査最終回のご褒美として、数多くのシギチやセッカの鳴き声に癒やされました。石井さんを含め、4人のチームワークのよさに感謝。お疲れ様でした。

石井えみ (12月) ; イカルチドリの群れの中にハマシギ 3羽を見つけて嬉しかった。アオサギ、ダイサギ、コサギのサギ類が多く見られた。

小谷海斗 (12月) ; 寒い中での調査でしたが、種数が多くよかった。なお、距離測定器を使ってみたが、鳥を飛ばしてその距離を測ることはあまり現実的でないと思われる。

【区間E】

小俣信一郎 (6月) ; 親しんでいる多摩川ですが、詳細に見ることができて楽しかったです。心配した雨もほとんど降らず、調査を終了できました。

稲積 遥 (6月) ; 思ったよりもたくさんの鳥がいました。種類の判別は難しかったです。大塚さんや小俣さんのお話を聞き少しは見分けられるようになったと感じています。

大塚 豊 (6月) ; 梅雨の最中、実施できてほっとしています。年長 2人と若者 1人の初顔合わせ 3人組で、次回以降に鳥の生息状況がどのように変わっていくか楽しみです。

大塚恵子 (4月) ; セイヨウカラシナやナヨクサフジなど外来の草花が咲き誇り、蝶が舞っていました。本来とはちょっと違う再生が進みつつあるように感じられました。

青井七海 (感想なし)

【区間F】

高田 陽 (8月) ; 京王相模原線の橋近くでコサギとカワウが群れで採餌していて、1羽チュウサギも観察しました。また、多摩川原橋でイソヒヨドリのメスを観察しました。

菅澤颯人（8月）；初めてで不安でしたが、鳥を見つけることはお手伝いできて達成感がありました。調査の中で印象付けて鳥を覚えられてよかったです。次回も楽しみです。

新橋拓也（4月）；遅ればせながら調査結果を添付にて。珍しいところでカオグロガビチョウが見られました。ガビチョウより体も声も一回り大きく、存在感がありました。

三間久豊（感想なし） **今西一果**（感想なし） **星野悠太**（感想なし）

【区間G・H】

徳長ゆり香（G6月）；草露や水溜まりで足元が汚れましたが、怪我もなく3時間以内に終えよかったです。地点の目印を地図に書き込むなどして円滑に進めたいと思います。

松脇菜那子（G6月）；イカルチドリや可愛いモズ幼鳥にも出会えて楽しい調査でした。

福倉大輔（G6月）；楽しかった！

神田 凧（G6月）；先輩方に飛翔中の特徴を教えていただきとても勉強になりました。

鈴木遼太郎（H6月）；初回、天候はまずまず。府中郷土の森付近でコアジサシ出現。

原島小百合（H6月）；関戸橋の下でのイワツバメの営巣が印象的でした。

大島遥香（H6月）；人の利用状況調査は大変でしたが、カワセミやコアジサシに驚きました。

藤田翔伍（H6月）；初めて見たものや珍しい鳥種を観察できてとても楽しかったです！

水井元太（H7月）；雨の中の調査が大変でした。ムクドリの数には驚きました。

宇賀神美紀（H7月）；雨の中でしたが、様々な種類の鳥が見られてよかったです。

安藤衿子（H7月）；先輩方の正確で素早い調査の様子に刺激を受けました。コシアカツバメなどなかなか見られない種や、アオサギがすぐ近くを飛ぶ姿の迫力に興奮しました！

團野江里（H3月）；公園と違って、葦原や灌木は鳥の観察がしやすく楽しかったです。

鈴木直樹（H3月）；中流域と下流域では見られる鳥が大きく異なり面白かったです。

【区間I】

井上太志；区間Iは砂礫地が優占する環境だったが、カワウの大移動や、ヒメアマツバメ、コアジサシの繁殖を観察できたことは最も印象に残った。コアジサシの繁殖成功を期待。

【区間J】

加藤ななえ（6月）；小雨スタートで条件やや不良。川が見える場所が少なく早足になりました。次はもう少しゆっくり歩けるようにします。チドリ類には望遠鏡が必要でした。

菊地真樹（7月）；就活シーズン真っ只中の人が多く、私自身も参加できない可能性があり、代理をお願いするかもしれません。欠測を避けるため非常時にはどうぞよろしく。

谷田部佑（9月）；草野球大会で人が多く、グラウンド付近で地上採餌するムクドリ、カワラヒワ等が少なかったようです。モズが多く、サギ類はあまり見られませんでした。

出縄美香；カウント調査は初めて。鳥の数え方もままならぬ私でしたが、大変勉強になる機会でした。初見の鳥も多く、楽しませていただきました。ありがとうございました。

西森奈々子；毎月行くたびに新しい発見があり、鳥の移動を実感できた。チョウゲンボウの狩りが見られたことがよかった。

眞砂野溪；1度きりの参加でしたが、オオヨシキリが見られて良かったです。

西村拓真（感想なし）

【区間K】

北村 亘（感想なし）

金子裕策（1月）；私はこの春卒業するので、調査は4年生に引き継ぎます。1年弱と短い間でしたが、多くを学び、大変お世話になりました。ありがとうございました。

古山 諒（2月）；各所でホオジロがさえずり始めていて、春の訪れを感じました。また、アカゲラをはじめて視認しました。

古口大雅；去年に引き続き2度目の参加。バードウォッチング日和の中で調査ができて良かったです。また機会があれば参加させて頂きたいです。ありがとうございました。

【区間L】

川内 博（8月）；雷雨が多かったためか水量が多く、イカルチドリは確認できず。昭和堰にはダイサギ、アオサギ、コサギ、カワウの群れが見られました。アオゲラ1羽確認。

川内桂子（10月）；う回路、封鎖、侵入禁止でも人々は出入り。初めて、川沿いを500m位歩けました。増水で草や灌木がなぎ倒され、ノビタキの全身がよく見えました。

平林輝美（感想なし） **陰山 拳**（感想なし）

【区間M】

真柳 元；水際ぎりぎりまで樹木や草が生い茂っていた河川敷でしたが、令和元年東日本台風のおかげで砂礫地など昔の河原がよみがえり、河原の鳥が見られました。

【区間N】

御手洗望；区間Nの大半は両岸が崖線で、河川区域の幅が限られています。そのため、台風19号の出水では河川敷の大部分が冠水し、出水前後の状況を観測できました。

【会計担当】

佐藤 文；問合わせにお返事がない時は、五寸釘と藁人形を用意しようかと。連絡が来れば嬉しさ100倍！ パソコン上の会話は楽しく、思い返せばいつも皆さんに助けられました。

第 5 章

關係資料

【収録資料】

・多摩川鳥類カウント 調査範囲図	-----	164
・多摩川鳥類カウント 調査実施内容	-----	173
・多摩川鳥類カウント 調査結果一覧	-----	197
・参考文献	-----	258
・掲載写真撮影者一覧	-----	258

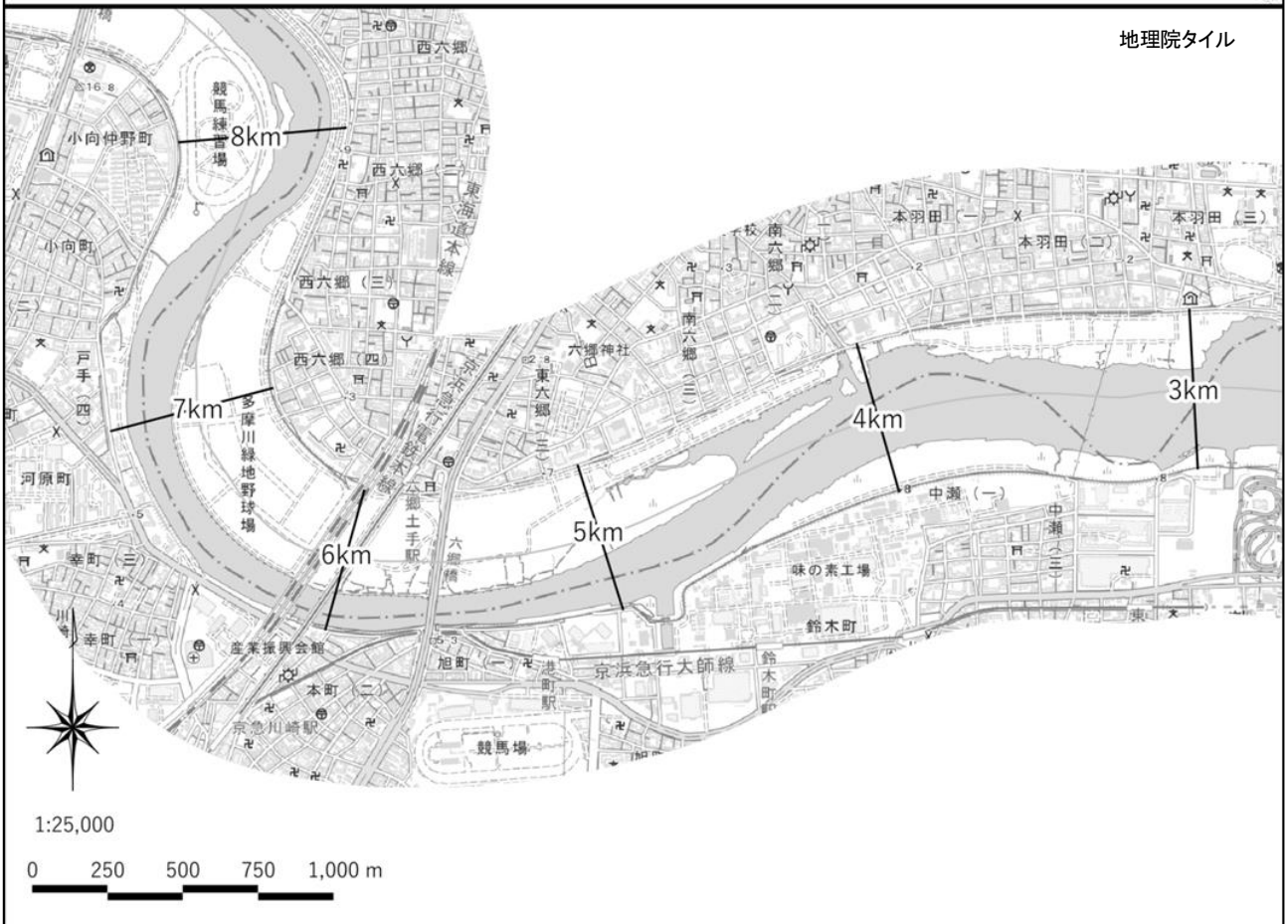
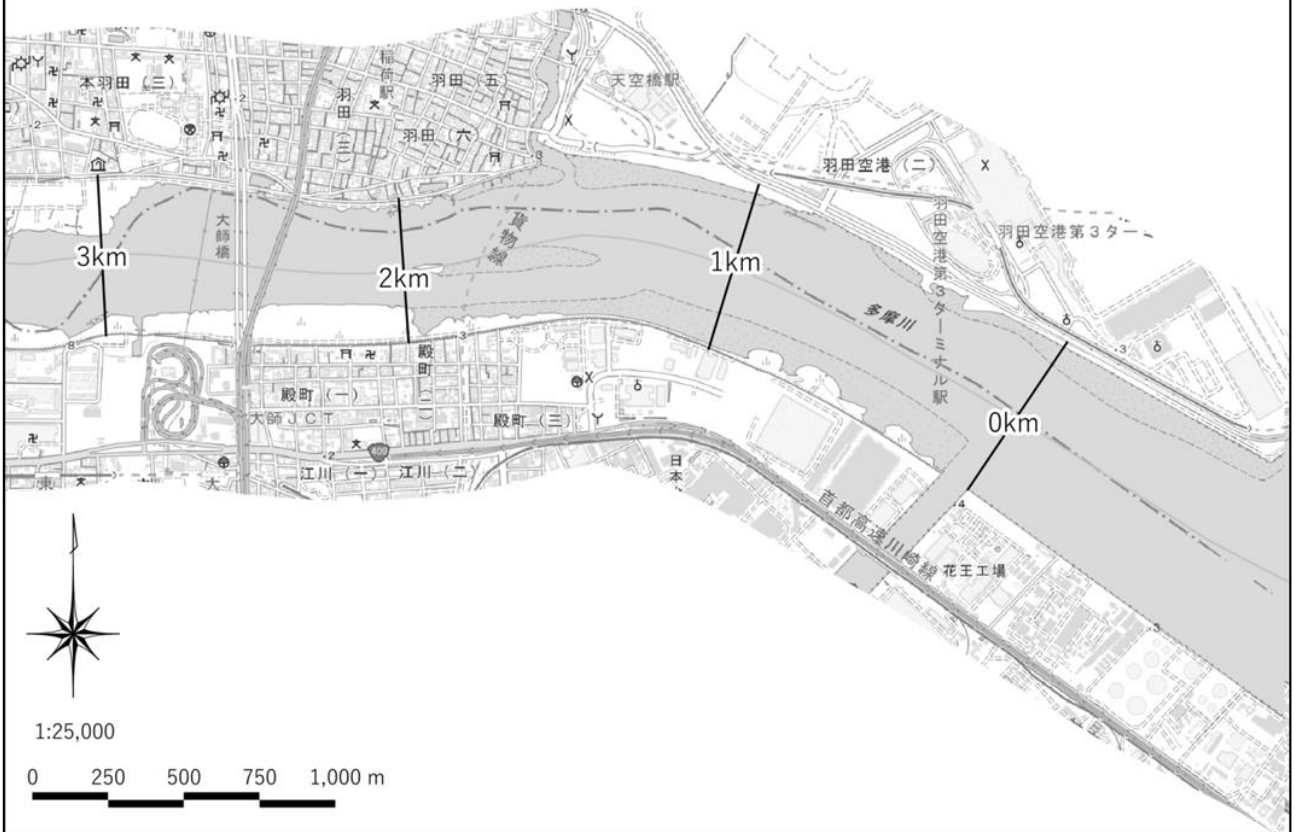


図 5-1-1 調査範囲 (0~8km 小区間)

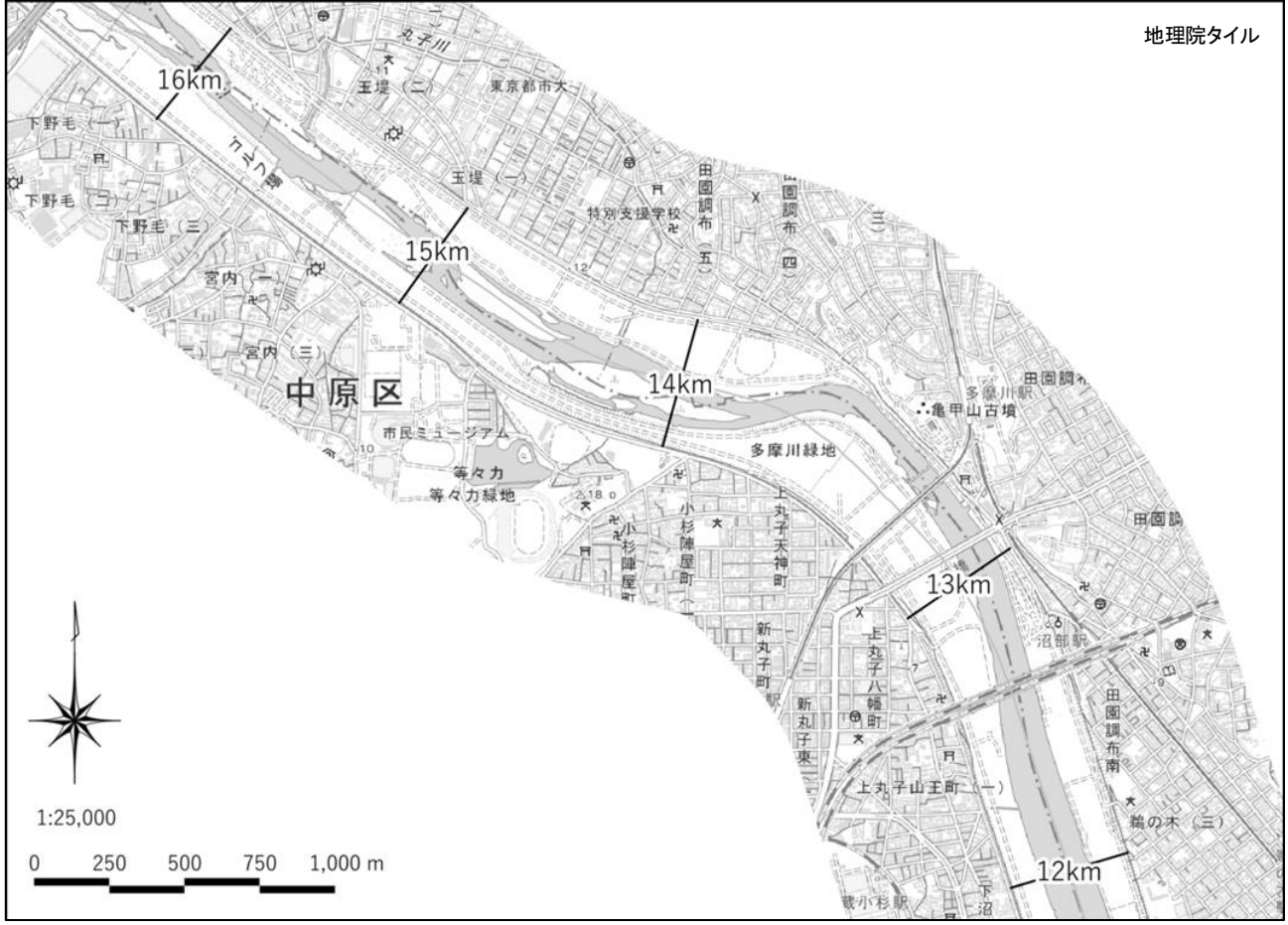
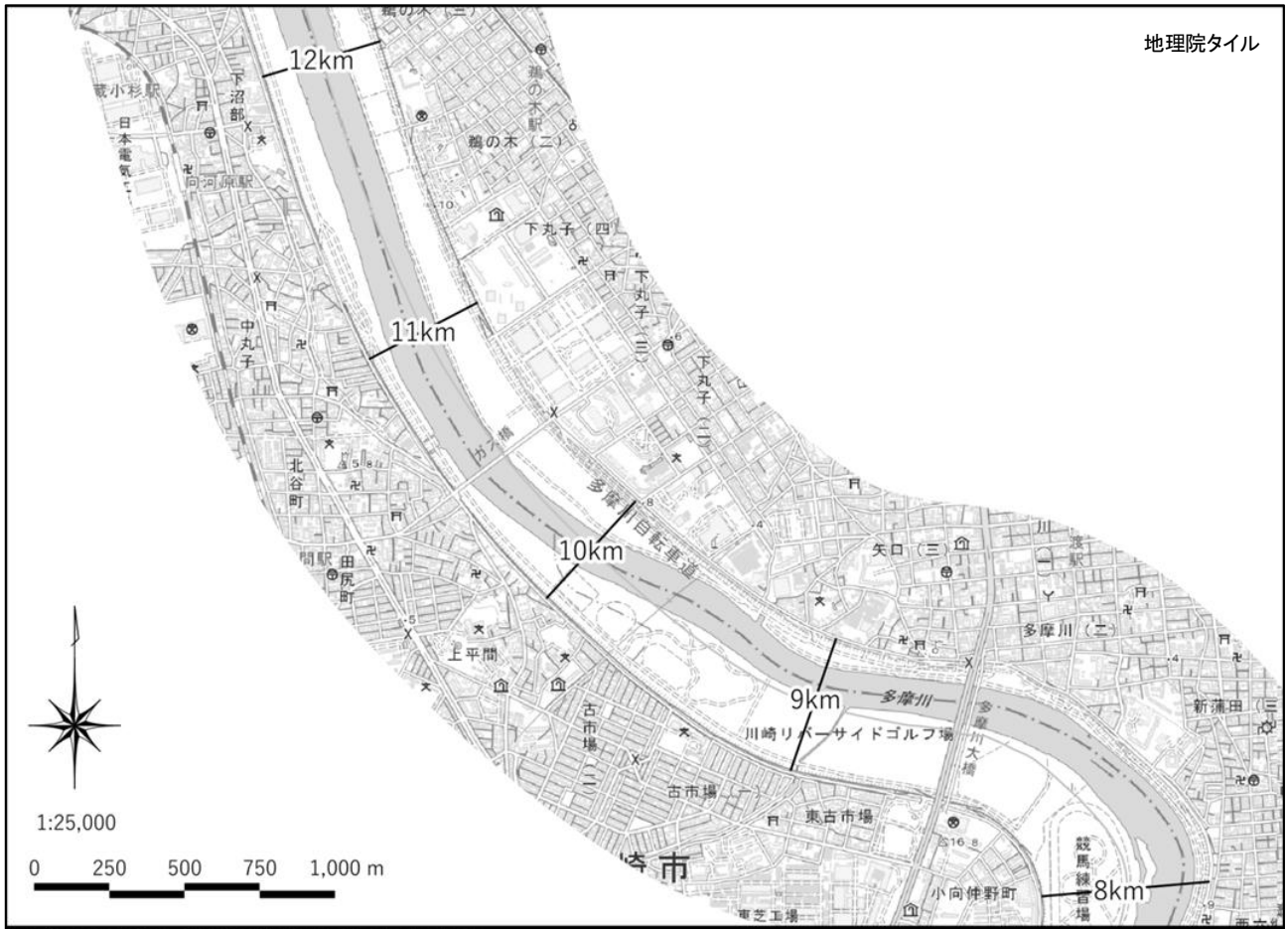


図 5-1-2 調査範囲 (8~16km 小区間)

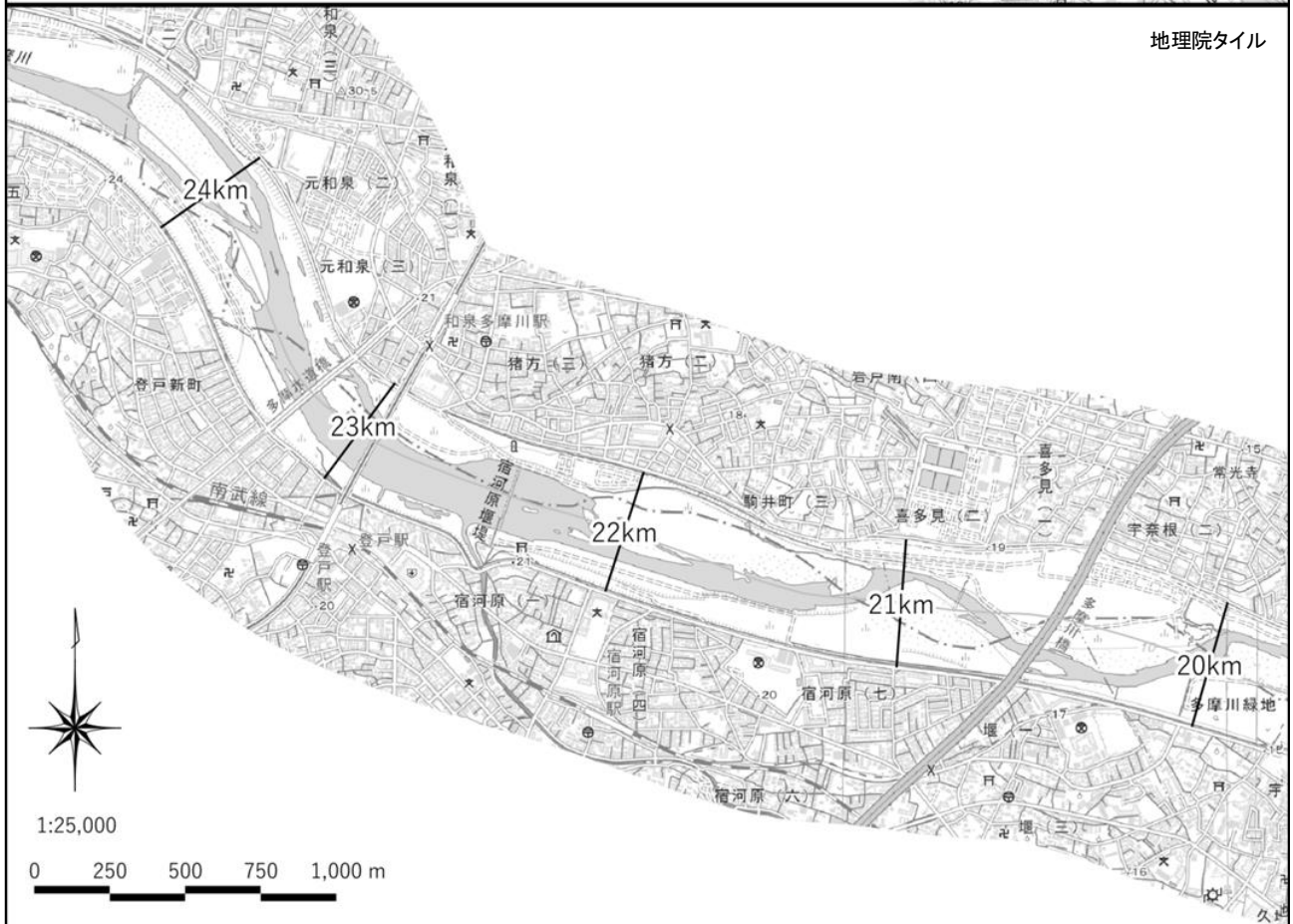
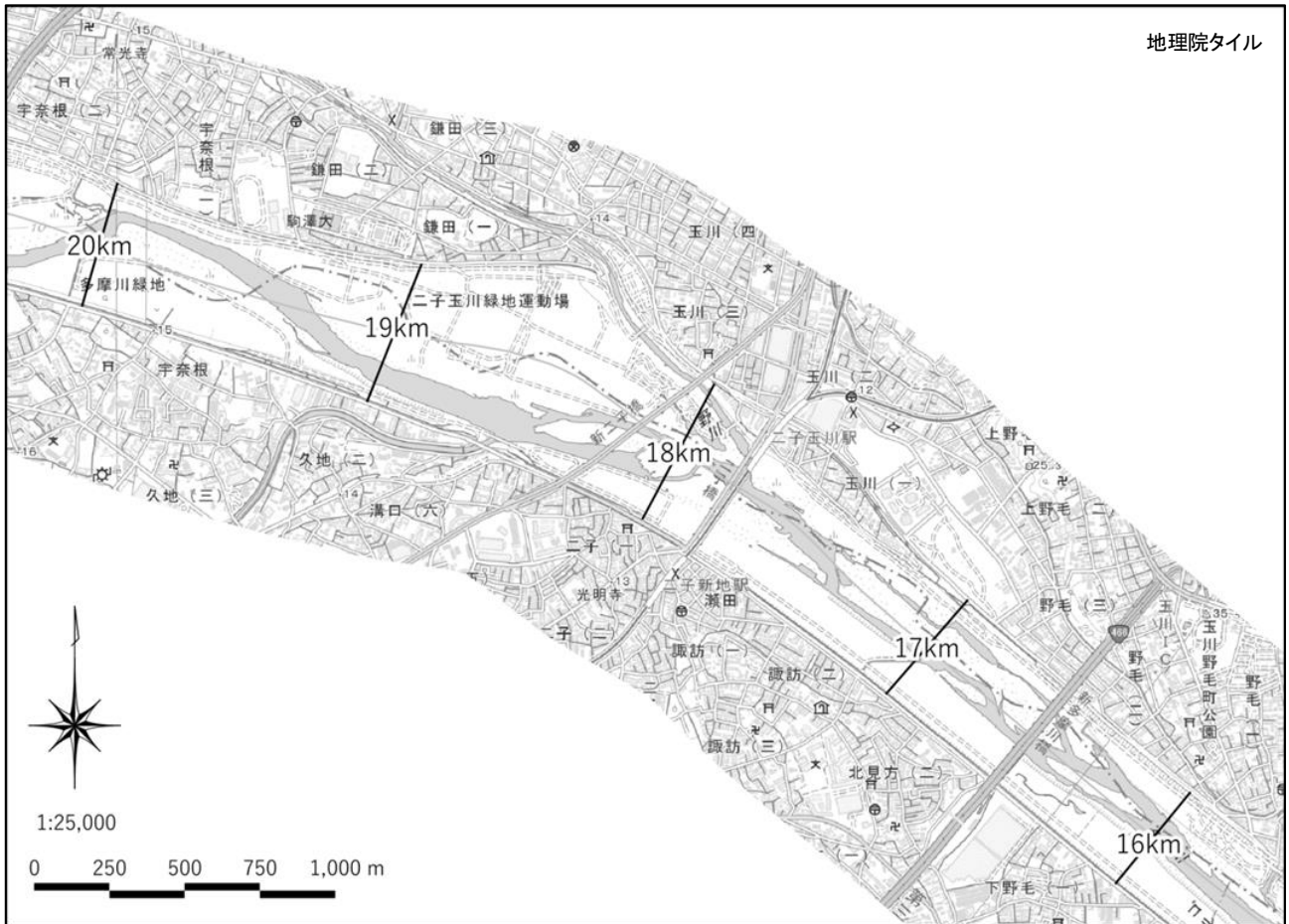


図 5-1-3 調査範囲 (16~24km 小区間)

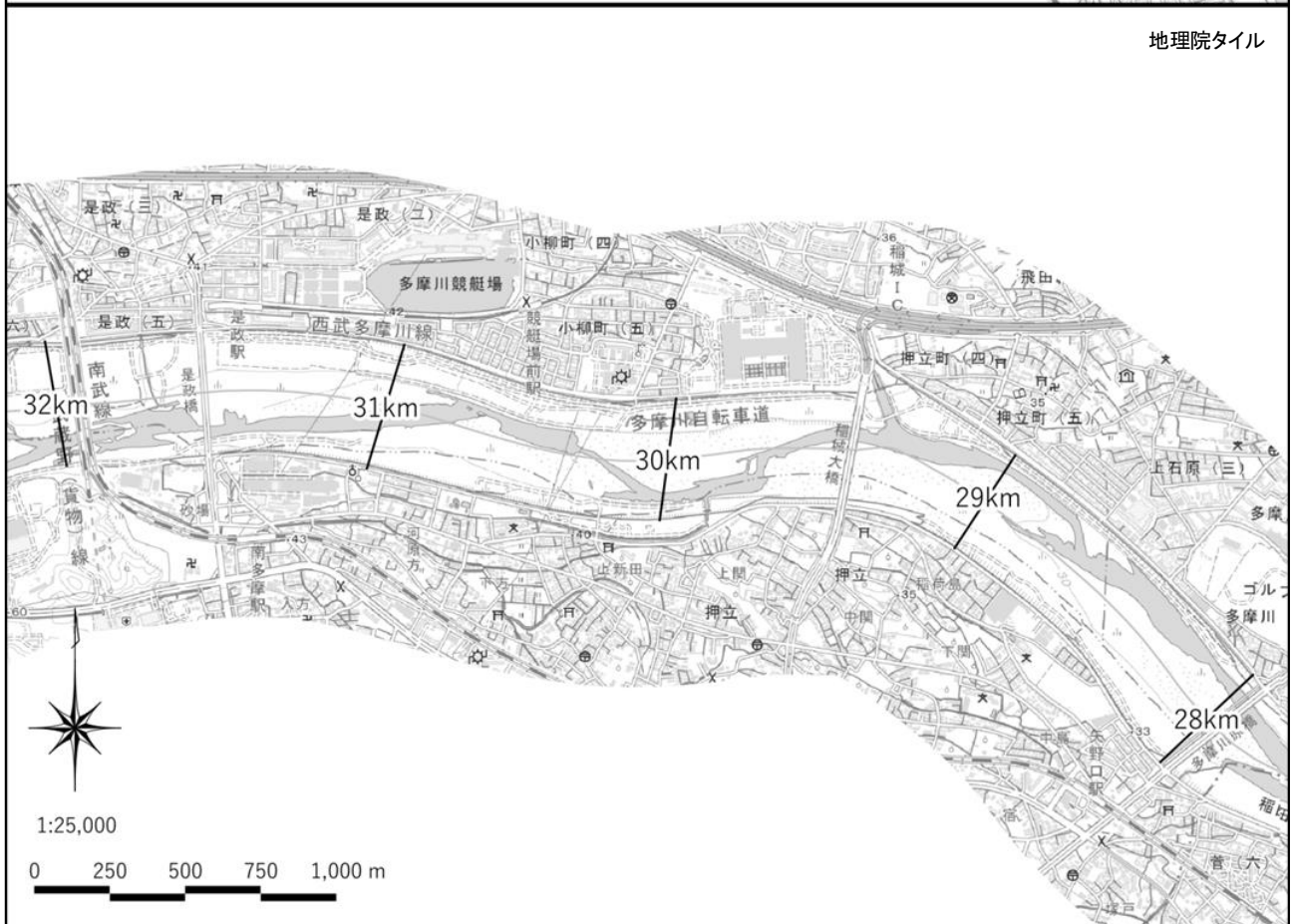
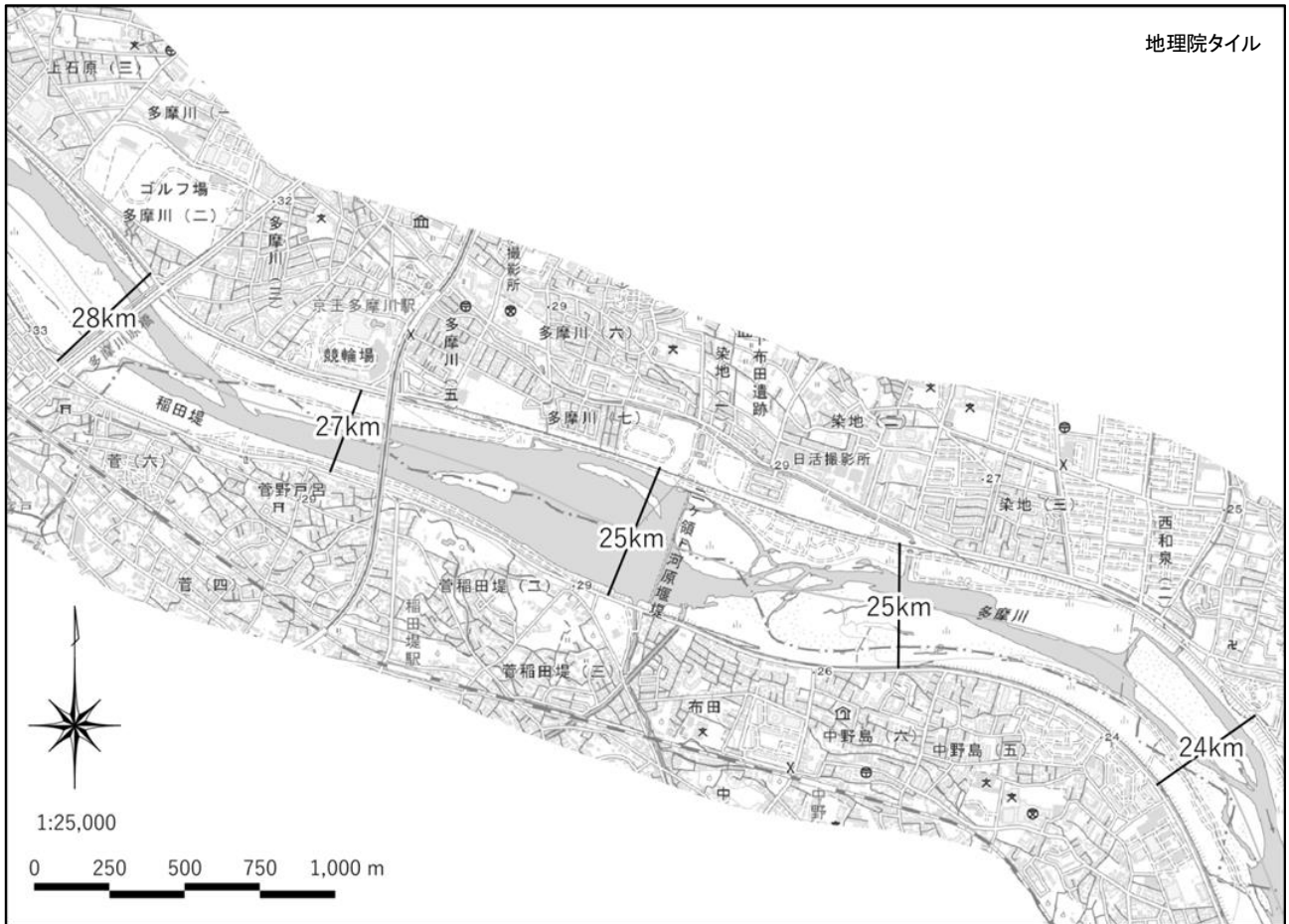


図 5-1-4 調査範囲 (24~32km 小区間)

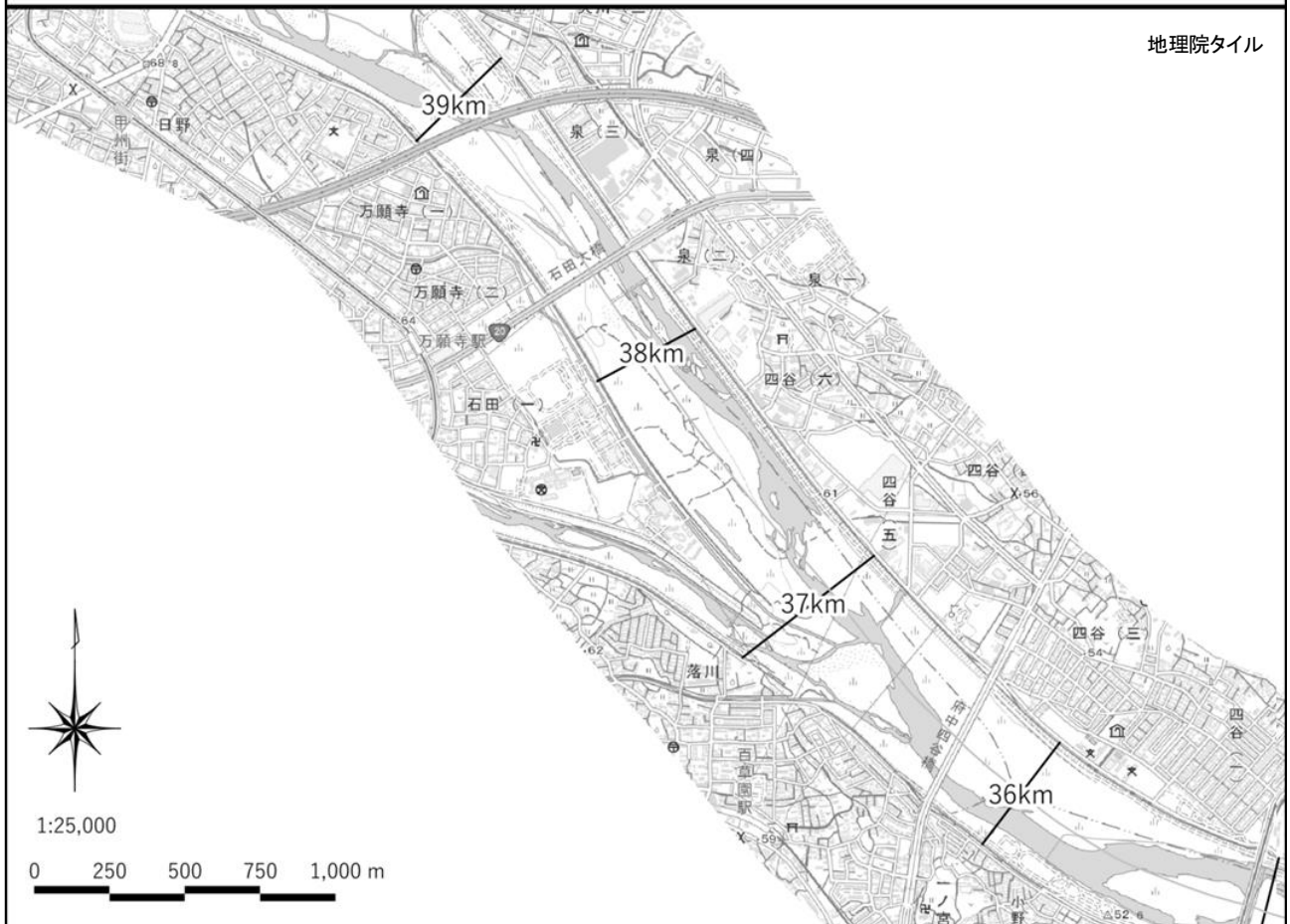
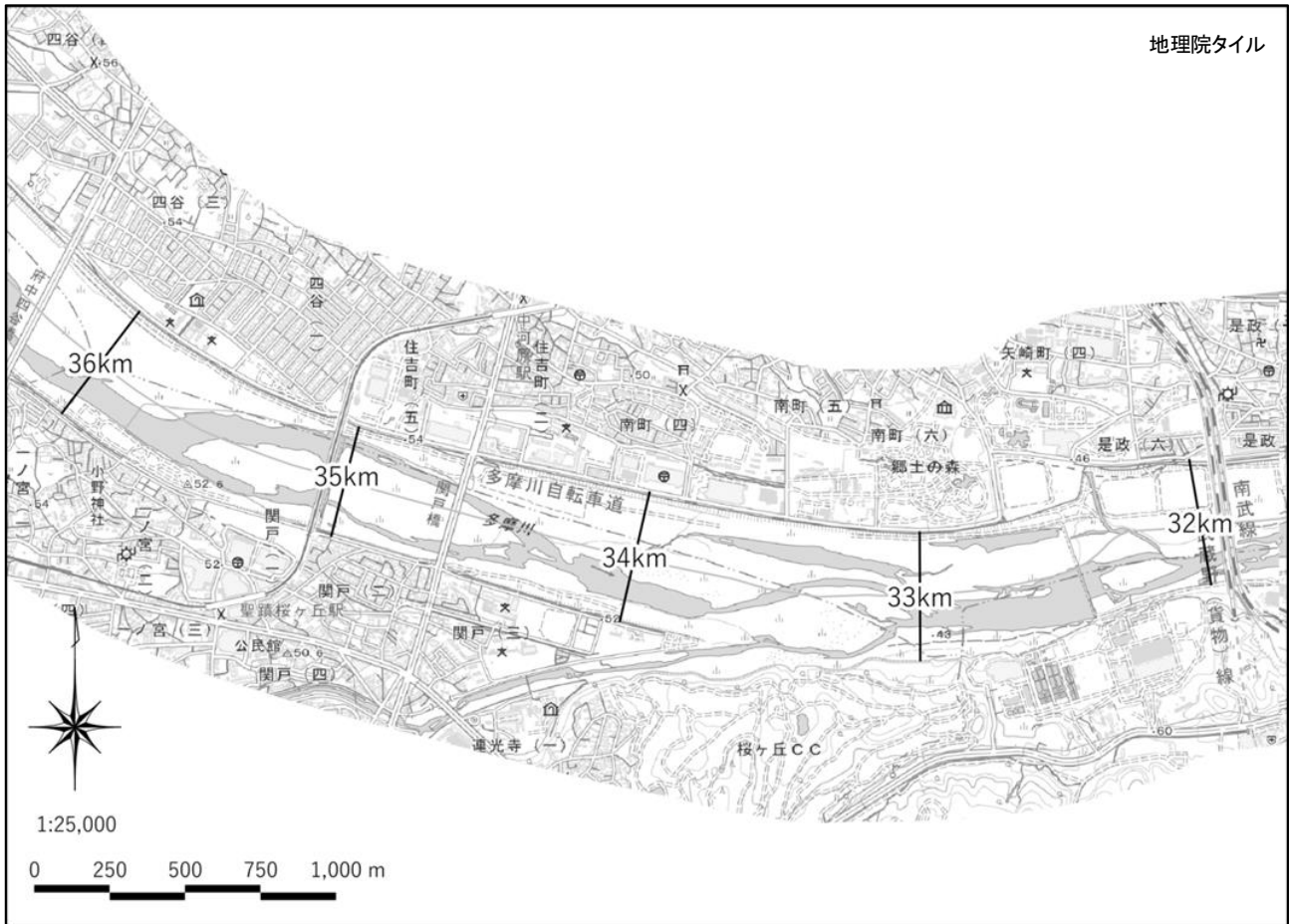


図 5-1-5 調査範囲 (32~39km 小区間)

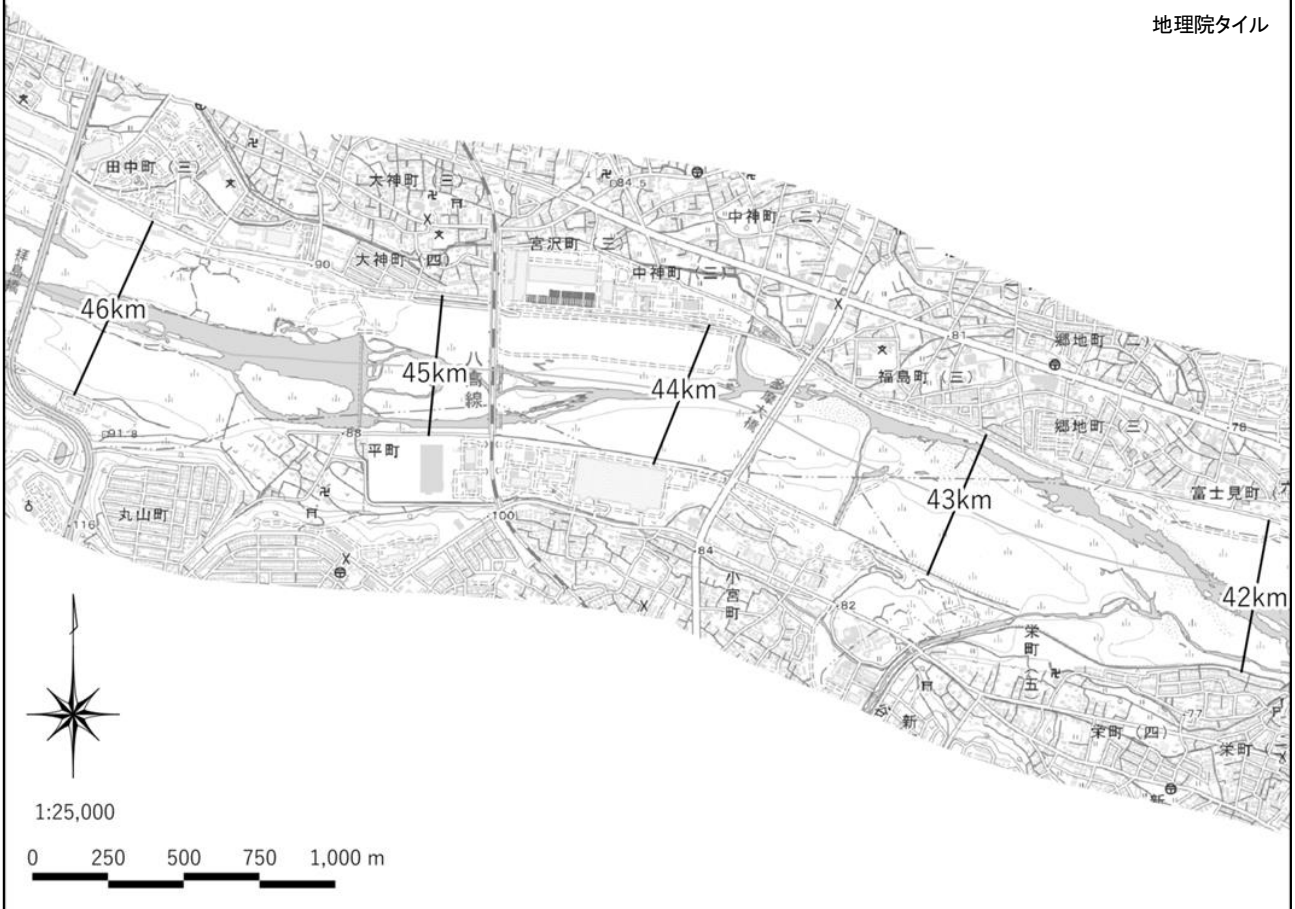
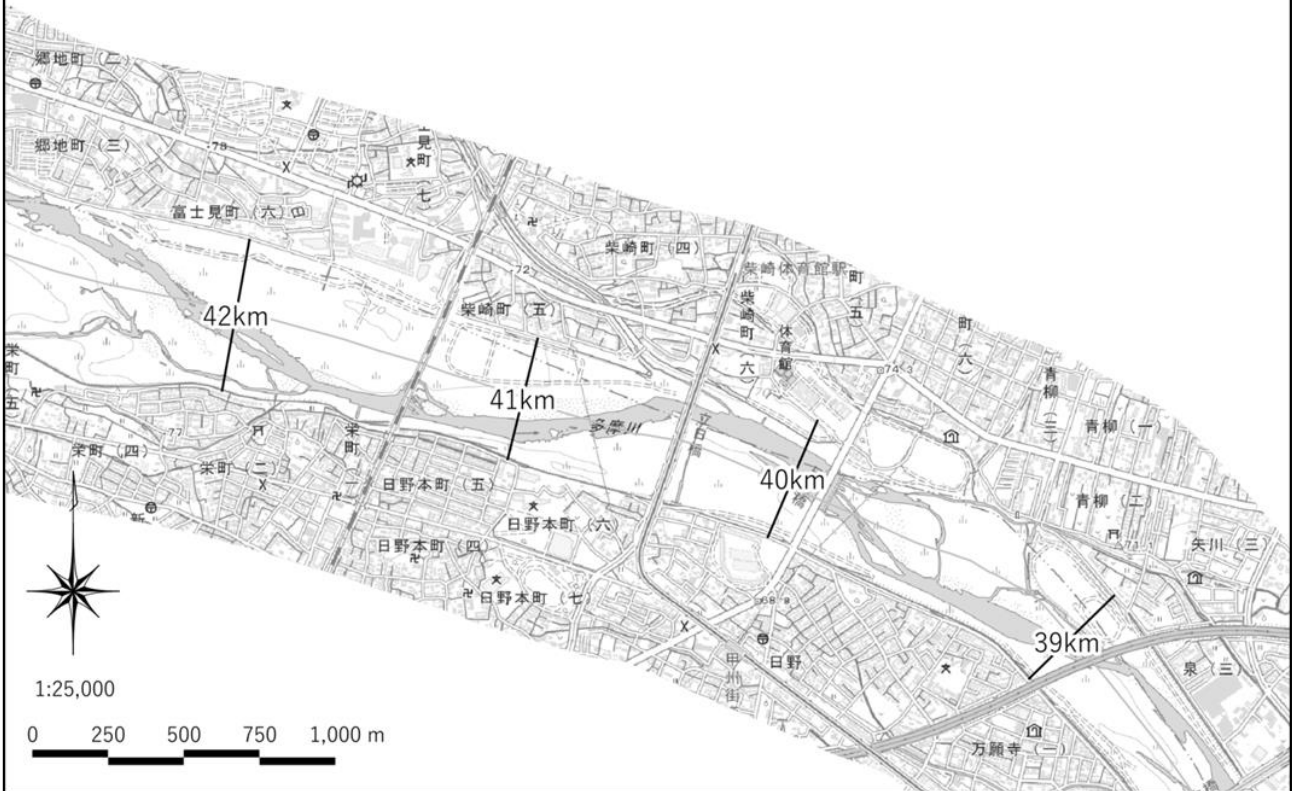


図 5-1-6 調査範囲 (39~46km 小区間)

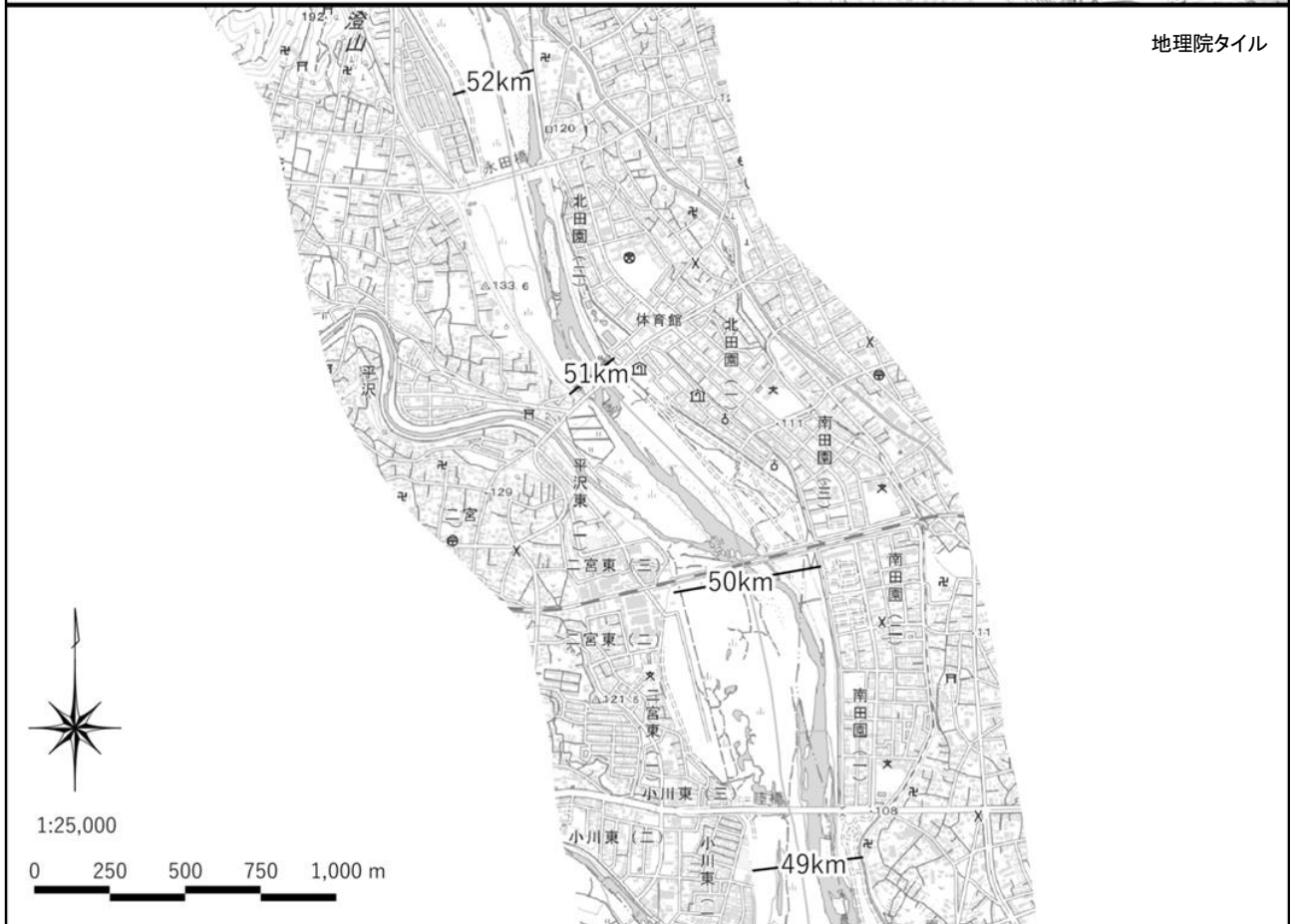
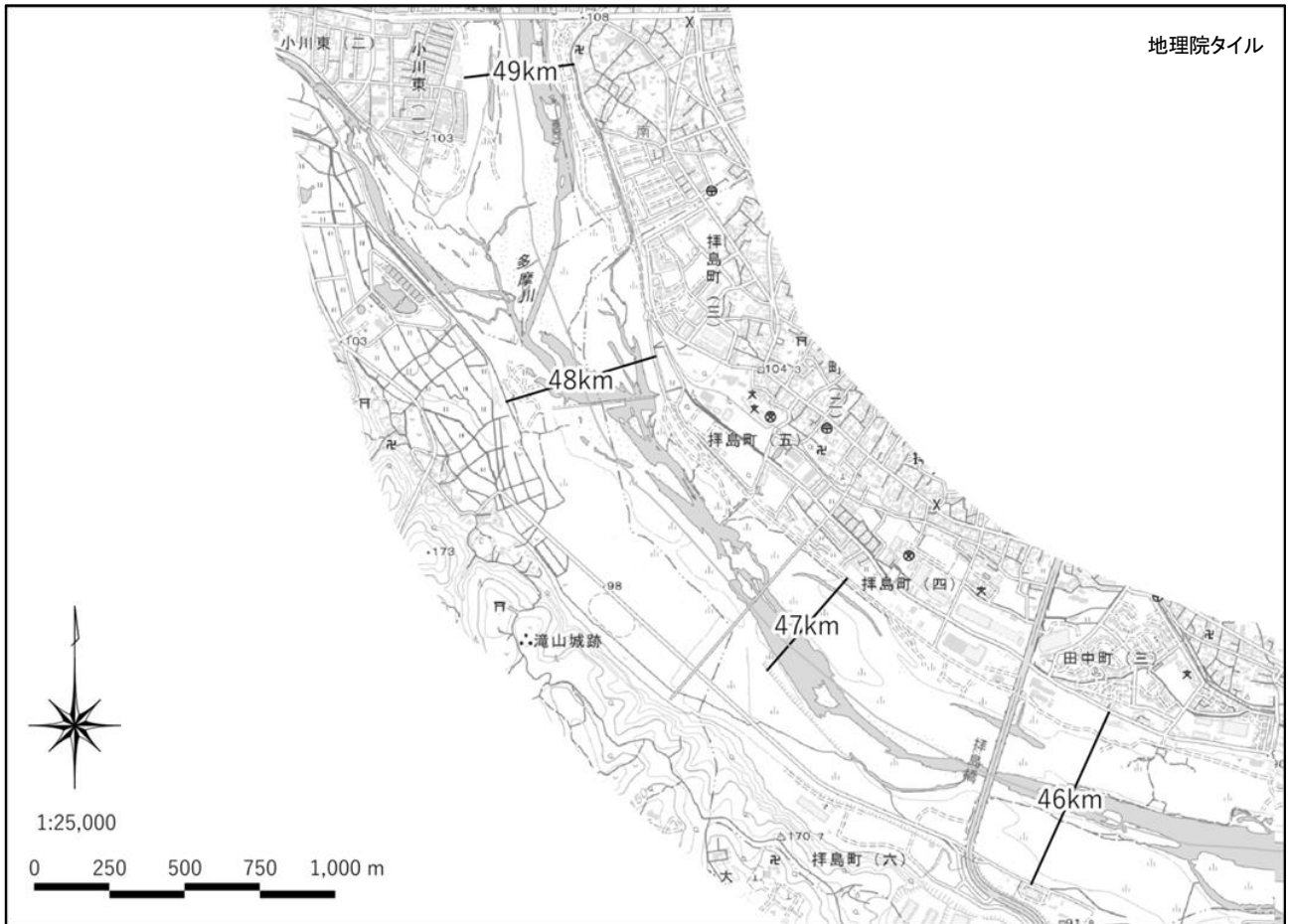


図 5-1-7 調査範囲 (46~52km 小区間)

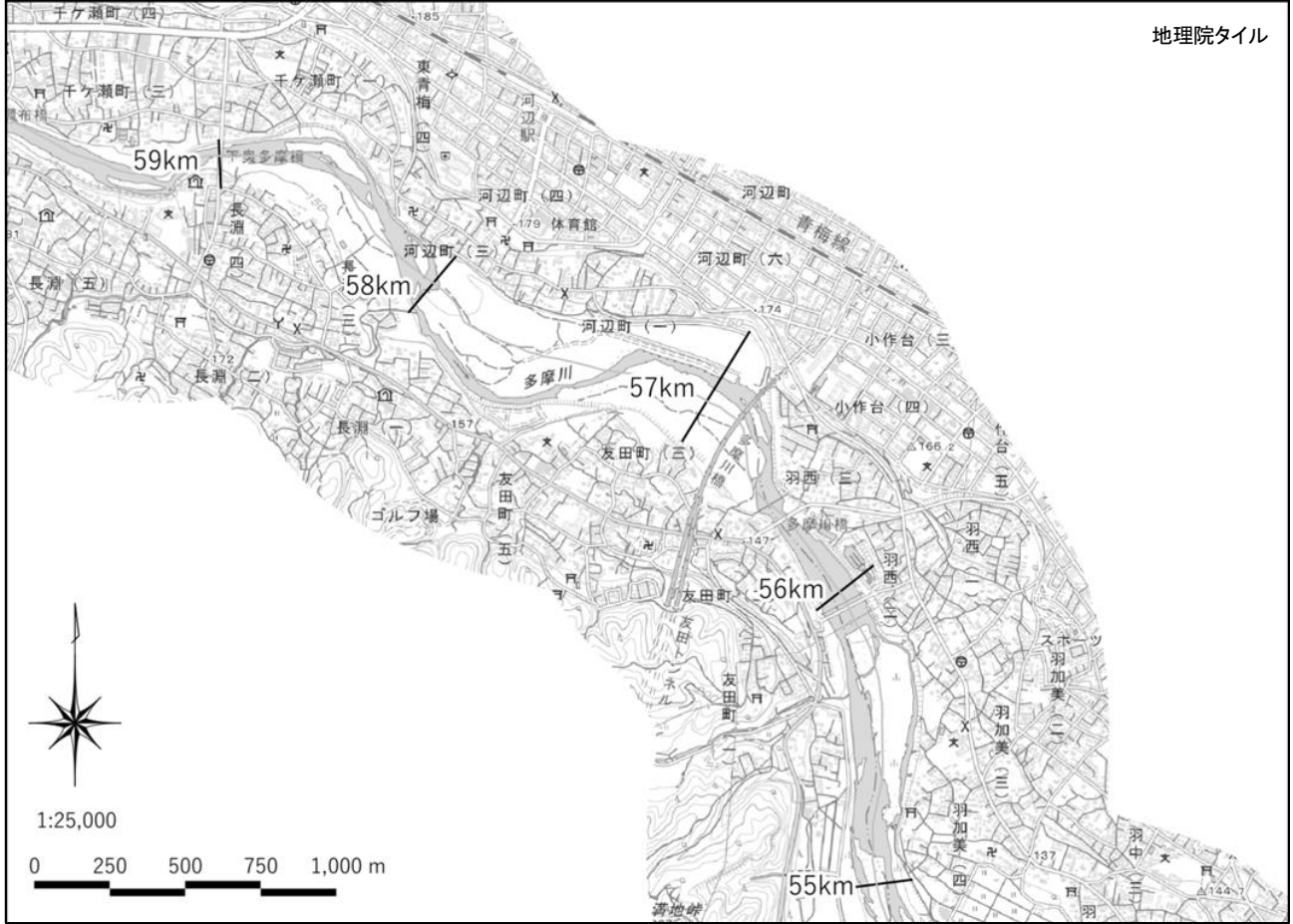
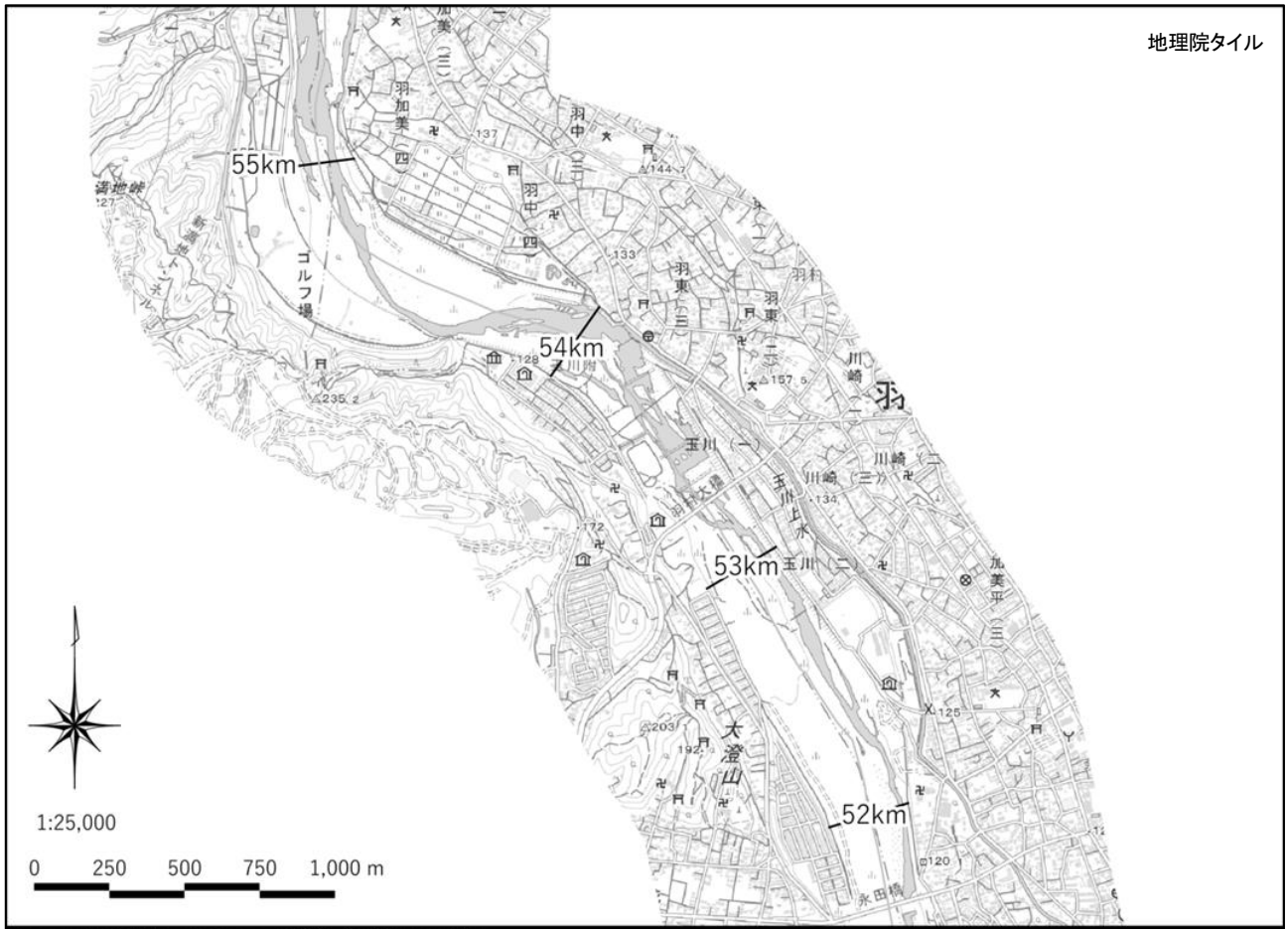


図 5-1-8 調査範囲 (52~59km 小区間)

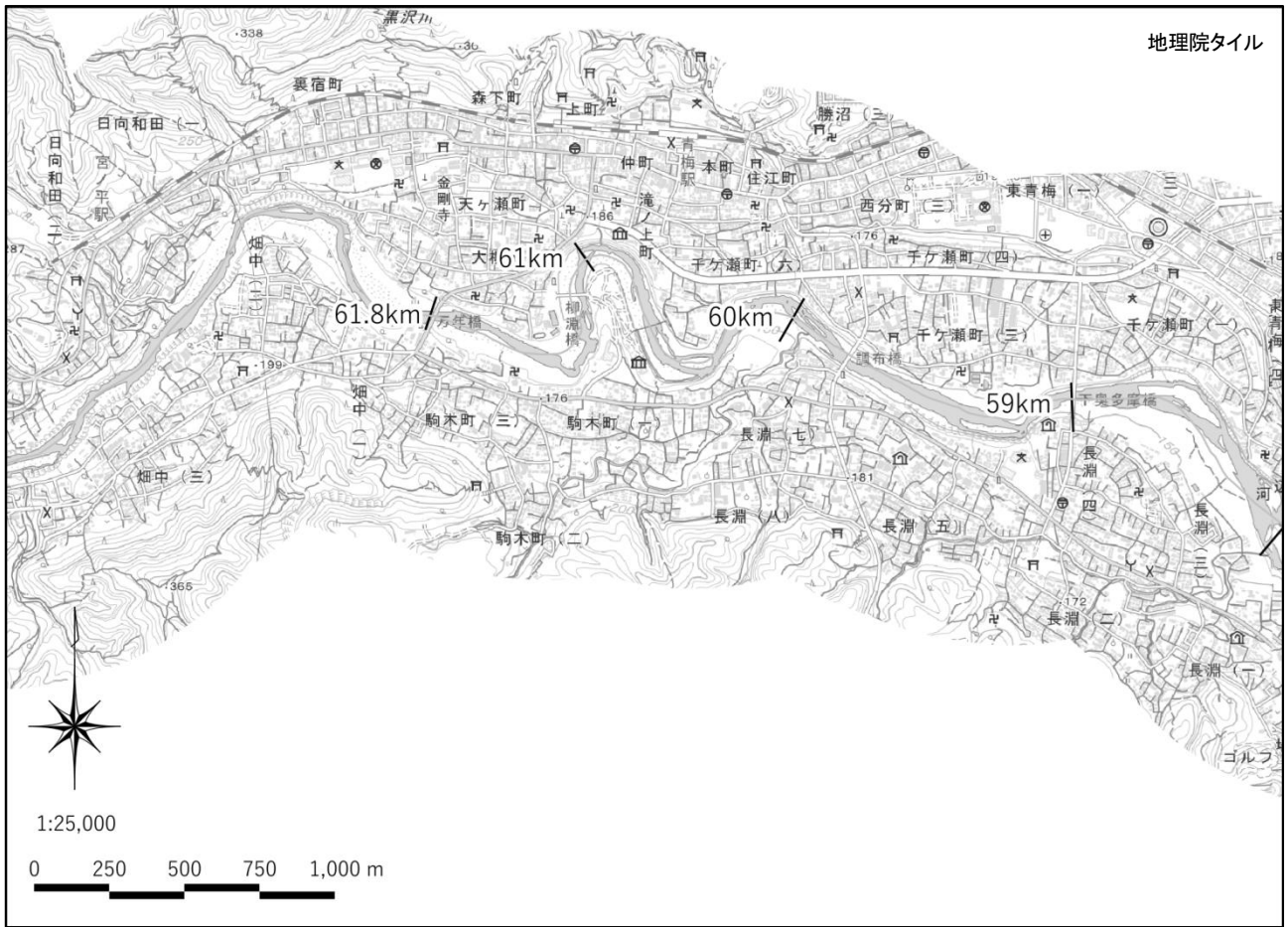


図 5-1-9 調査範囲 (59~62km 小区間)

表 5-2-1 調査実施内容 (6 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/7/8	A	曇	六郷橋	5	9:00	9:25	6月期調査として実施.
2019/7/8	A	曇	5	4	9:25	10:00	6月期調査として実施.
2019/7/8	A	曇	4	3	10:00	11:00	6月期調査として実施.
2019/7/8	A	曇	3	2	11:00	11:25	6月期調査として実施.
2019/7/8	A	曇	2	1	11:25	12:15	6月期調査として実施.
2019/7/8	A	曇	1	河口	12:15	12:55	6月期調査として実施.
2019/6/22	B	曇	多摩川大橋	8	6:10	7:05	
2019/6/22	B	曇	8	7	7:05	8:00	
2019/6/22	B	曇	7	6	8:00	8:35	
2019/6/22	B	曇	6	六郷橋	8:35	8:50	
2019/6/22	C	曇	丸子橋	13	8:15	8:18	
2019/6/22	C	曇	13	12	8:18	8:56	
2019/6/22	C	曇	12	11	8:56	9:40	
2019/6/22	C	小雨	11	10	9:40	10:28	
2019/6/22	C	小雨	10	9	10:28	11:15	
2019/6/22	C	曇	9	多摩川大橋	11:15	11:51	降雨のため一時中断.
2019/6/23	D	曇	丸子橋	14	8:40	9:30	
2019/6/23	D	曇	14	15	9:30	10:05	
2019/6/23	D	曇	15	16	10:05	10:25	
2019/6/23	D	曇	16	17	10:25	12:10	
2019/6/23	D	曇	17	二子橋	12:10	12:30	
2019/6/23	E	曇	二子橋	18	7:40	8:01	
2019/6/23	E	曇	18	19	8:30	9:18	
2019/6/23	E	曇	19	20	9:18	9:46	
2019/6/23	E	曇	20	21	10:34	11:15	
2019/6/23	E	曇	21	22	11:15	11:43	
2019/6/23	E	曇	22	小田急線	12:06	12:23	
2019/6/22	F	曇	小田急線	24	7:40	8:08	
2019/6/22	F	曇	24	25	8:08	8:50	
2019/6/22	F	曇	25	26	8:58	9:30	
2019/6/22	F	曇	26	27	9:30	10:00	
2019/6/22	F	曇	27	多摩川原橋	10:00	10:31	
2019/6/23	G	曇	是政橋	31	7:48	8:10	
2019/6/23	G	曇	31	30	8:10	8:37	
2019/6/23	G	曇	30	29	8:37	9:20	
2019/6/23	G	曇	29	多摩川原橋	9:35	10:05	
2019/6/23	H	曇	是政橋	32	7:40	7:58	
2019/6/23	H	曇	32	33	7:58	9:20	
2019/6/23	H	曇	33	34	9:20	10:06	
2019/6/23	H	曇	34	関戸橋	10:06	10:49	

表 5-2-2 調査実施内容 (6 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/6/29	I	曇時々小雨	日野橋	39	5:30	6:10	
2019/6/29	I	曇時々小雨	39	38	6:10	7:00	
2019/6/29	I	曇時々小雨	38	37	7:00	7:20	
2019/6/29	I	曇時々小雨	37	36	7:20	8:00	
2019/6/29	I	曇時々小雨	36	35	8:00	8:34	
2019/6/29	I	曇時々小雨	35	関戸橋	8:34	8:34	
2019/6/30	J	曇	日野橋	41	8:40	9:19	
2019/6/30	J	曇	41	42	9:19	9:49	
2019/6/30	J	曇	42	43	9:49	10:32	
2019/6/30	J	曇	43	多摩大橋	10:32	10:50	
2019/6/22	K	曇	多摩大橋	44	6:50	6:57	
2019/6/22	K	曇	44	45	6:58	7:45	
2019/6/22	K	曇	45	46	7:46	8:15	
2019/6/22	K	曇	46	拝島橋	8:16	8:46	
2019/6/20	L	曇	多摩橋	50	7:30	7:58	
2019/6/20	L	曇	50	49	7:59	8:34	
2019/6/20	L	曇	49	48	8:48	9:43	
2019/6/20	L	曇	48	47	9:44	10:36	
2019/6/20	L	曇	47	拝島橋	10:37	11:26	
2019/6/21	M	曇	多摩橋	51	5:30	5:35	
2019/6/21	M	曇時々小雨	51	52	5:35	6:20	
2019/6/21	M	曇時々小雨	52	53	6:20	6:50	
2019/6/21	M	曇時々小雨	53	54	6:50	7:40	
2019/6/21	M	曇時々小雨	54	55	7:40	8:10	
2019/6/21	M	曇	55	56	8:10	8:55	
2019/6/21	M	曇	56	多摩川橋	8:55	9:15	
2019/6/22	N	曇一時晴か雨	万年橋	61	5:53	6:15	7:10-7:50雨天中断.
2019/6/22	N	曇一時晴か雨	61	60	6:33	7:03	7:10-7:50雨天中断
2019/6/22	N	曇一時晴か雨	60	59	7:03	7:10	7:10-7:50雨天中断
2019/6/22	N	曇一時晴か雨	59	58	8:22	8:51	7:10-7:50雨天中断
2019/6/22	N	曇一時晴か雨	58	57	8:51	9:34	7:10-7:50雨天中断
2019/6/22	N	曇一時晴か雨	57	多摩川橋	9:34	10:01	7:10-7:50雨天中断

表 5-2-3 調査実施内容 (7 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/7/15	A	雨	六郷橋	5	6:20	6:33	
2019/7/15	A	雨	5	4	6:33	7:04	
2019/7/15	A	雨	4	3	7:04	7:44	
2019/7/15	A	雨	3	2	7:44	8:37	
2019/7/15	A	雨	3	2	7:44	8:37	
2019/7/15	A	雨	2	1	7:44	8:37	
2019/7/15	A	雨	1	河口	8:38	9:05	
2019/7/30	B	曇のち快晴	多摩川大橋	8	6:55	7:30	
2019/7/30	B	曇のち快晴	8	7	7:30	8:35	
2019/7/30	B	曇のち快晴	7	6	8:35	9:15	
2019/7/30	B	曇のち快晴	6	六郷橋	9:15	9:45	
2019/7/20	C	曇	丸子橋	13	8:10	8:14	
2019/7/20	C	曇	13	12	8:14	8:53	
2019/7/20	C	曇	11	10	9:43	10:34	
2019/7/20	C	曇	10	9	10:34	11:12	
2019/7/20	C	曇	9	多摩川大橋	11:12	11:32	
2019/7/20	D	曇	丸子橋	14	8:10	9:00	
2019/7/20	D	曇	14	15	9:00	9:40	
2019/7/20	D	曇	15	16	9:40	10:33	
2019/7/20	D	曇	16	17	10:35	11:10	
2019/7/20	D	曇	17	二子橋	11:10	11:45	
2019/7/21	E	曇	二子橋	18	7:05	7:25	
2019/7/21	E	曇	18	19	7:25	8:32	
2019/7/21	E	曇	19	20	8:32	10:14	
2019/7/21	E	曇	20	21	10:14	11:22	
2019/7/21	E	曇	21	22	11:22	12:29	
2019/7/21	E	曇	22	小田急線	12:29	12:56	
2019/7/20	F	曇	小田急線	24	7:35	7:59	
2019/7/20	F	曇	24	25	7:59	8:40	
2019/7/20	F	曇	25	26	8:40	8:59	
2019/7/20	F	曇	26	27	8:59	9:26	
2019/7/20	F	曇	27	多摩川原橋	9:27	10:01	
2019/7/15	G	雨	是政橋	31	7:30	7:44	
2019/7/15	G	雨	31	30	7:44	8:22	
2019/7/15	G	雨	30	29	8:22	8:56	
2019/7/15	G	雨	29	多摩川原橋	8:56	9:22	
2019/7/15	H	雨のち曇	是政橋	32	7:36	7:58	
2019/7/15	H	雨のち曇	32	33	7:58	9:05	
2019/7/15	H	雨のち曇	33	34	9:05	9:46	
2019/7/15	H	雨のち曇	34	関戸橋	9:46	10:19	

表 5-2-4 調査実施内容 (7 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/7/29	I	晴	日野橋	39	5:40	6:15	
2019/7/29	I	晴	39	38	6:15	7:00	
2019/7/29	I	晴	38	37	7:00	7:25	
2019/7/29	I	晴	37	36	7:25	7:45	
2019/7/29	I	晴	36	35	7:45	8:15	
2019/7/29	I	晴	35	関戸橋	8:15	8:35	
2019/7/27	J	曇	日野橋	41	7:55	8:40	
2019/7/27	J	曇	41	42	8:40	9:05	
2019/7/27	J	曇	42	43	9:05	9:40	
2019/7/27	J	晴	43	多摩大橋	9:40	10:05	
2019/7/21	K	曇時々雨	多摩大橋	44	6:51	7:04	
2019/7/21	K	曇時々雨	44	45	7:05	7:49	
2019/7/21	K	曇時々雨	45	46	7:50	8:15	
2019/7/21	K	曇時々雨	46	拝島橋	8:15	8:40	
2019/7/24	L	曇	多摩橋	50	7:24	7:45	
2019/7/24	L	曇	50	49	7:46	8:08	
2019/7/24	L	曇	49	48	8:21	9:01	
2019/7/24	L	曇	48	47	9:40	9:46	
2019/7/24	L	曇	47	拝島橋	9:46	10:25	拝島橋以下は拝島橋付近からの観察とした。
2019/7/17	M	曇	多摩橋	51	5:40	5:45	
2019/7/17	M	曇	51	52	5:45	6:15	
2019/7/17	M	曇	52	53	6:15	6:45	
2019/7/17	M	曇	53	54	6:45	7:25	
2019/7/17	M	曇	54	55	7:25	8:10	
2019/7/17	M	曇	55	56	8:10	8:45	
2019/7/17	M	曇	56	多摩川橋	8:45	9:15	
2019/7/21	N	曇	万年橋	61	6:00	6:32	川霧
2019/7/21	N	曇	61	60	6:32	7:04	川霧
2019/7/21	N	曇	60	59	7:04	7:33	川霧
2019/7/21	N	曇	59	58	7:33	8:01	川霧
2019/7/21	N	曇	58	57	8:01	8:28	川霧
2019/7/21	N	曇	57	多摩川橋	8:28	8:50	川霧

表 5-2-5 調査実施内容 (8 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/8/17	A	快晴	六郷橋	5	5:48	6:00	
2019/8/17	A	快晴	5	4	6:00	6:15	
2019/8/17	A	快晴	4	3	6:15	6:39	
2019/8/17	A	快晴	3	2	6:46	6:56	
2019/8/17	A	快晴	2	1	6:56	7:17	
2019/8/17	A	快晴	1	河口	7:17	7:38	
2018/8/21	B	晴	多摩川大橋	8	7:00	7:50	
2018/8/21	B	晴	8	7	7:50	8:45	
2018/8/21	B	晴	7	6	8:45	9:20	
2018/8/21	B	晴	6	六郷橋	9:20	9:40	
2018/8/24	C	曇	丸子橋	13	8:09	8:12	①丸子橋～ガス橋,②ガス橋 ～多摩川大橋の二班で実施.
2018/8/24	C	曇	13	12	8:12	8:59	①丸子橋～ガス橋,②ガス橋 ～多摩川大橋の二班で実施.
2018/8/24	C	晴	12	11	8:59	9:36	①丸子橋～ガス橋,②ガス橋 ～多摩川大橋の二班で実施.
2019/8/25	C	曇	11	10	8:10	8:25	①丸子橋～ガス橋,②ガス橋 ～多摩川大橋の二班で実施.
2019/8/24	C	曇	10	9	8:25	9:02	①丸子橋～ガス橋,②ガス橋 ～多摩川大橋の二班で実施.
2019/8/24	C	晴	9	多摩川大橋	9:02	9:21	①丸子橋～ガス橋,②ガス橋 ～多摩川大橋の二班で実施.
2019/8/27	D	曇一時小雨	丸子橋	14	7:00	7:28	
2019/8/27	D	曇一時小雨	14	15	7:29	7:51	
2019/8/27	D	曇一時小雨	15	16	7:51	8:45	
2019/8/27	D	曇一時小雨	16	17	9:05	9:20	
2019/8/27	D	曇一時小雨	17	二子橋	9:20	9:50	
2019/8/25	E	晴	二子橋	18	7:10	7:32	
2019/8/25	E	晴	18	19	7:52	8:16	
2019/8/25	E	晴	19	20	8:16	8:45	
2019/8/25	E	晴	20	21	9:31	9:52	
2019/8/25	E	晴	21	22	10:20	10:45	
2019/8/25	E	晴	22	小田急線	10:45	11:06	
2019/8/26	F	曇	小田急線	24	7:31	7:56	
2019/8/26	F	曇	24	25	7:56	8:41	
2019/8/26	F	曇	25	26	8:41	9:20	
2019/8/26	F	曇	26	27	9:20	9:47	
2019/8/26	F	曇	27	多摩川原橋	9:47	10:18	

表 5-2-6 調査実施内容 (8 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/8/23	G	雨	是政橋	31	7:37	8:04	
2019/8/23	G	雨	31	30	8:04	8:23	
2019/8/23	G	雨	30	29	8:23	9:00	
2019/8/23	G	雨	29	多摩川原橋	9:18	9:40	
2019/8/21	H	晴	是政橋	32	7:06	7:26	
2019/8/21	H	晴	32	33	7:26	8:13	
2019/8/21	H	晴	33	34	8:13	8:55	
2019/8/21	H	晴	34	関戸橋	8:55	9:26	
2019/8/25	I	晴	40	39	5:30	6:20	
2019/8/25	I	晴	39	38	6:20	7:00	
2019/8/25	I	晴	38	37	7:00	7:30	
2019/8/25	I	晴	37	36	7:30	8:00	
2019/8/25	I	晴	36	35	8:00	8:30	
2019/8/25	I	晴	35	関戸橋	8:30	8:40	
2019/8/31	J	曇	日野橋	41	7:42	8:33	
2019/8/31	J	曇	41	42	8:33	9:13	
2019/8/31	J	曇	42	43	9:13	9:48	
2019/8/31	J	晴	43	多摩大橋	9:48	10:12	
2019/8/22	K	曇時々雨	多摩大橋	44	7:04	7:20	
2019/8/22	K	曇時々雨	44	45	7:21	7:49	
2019/8/22	K	曇時々雨	45	46	7:49	8:35	植生の変化のため一部コースを変更.
2019/8/22	K	曇時々雨	46	拝島橋	8:36	8:50	
2019/7/24	L	曇	多摩橋	50	7:24	7:45	
2019/7/24	L	曇	50	49	7:46	8:08	
2019/7/24	L	曇	49	48	8:21	9:01	
2019/7/24	L	曇	48	47	9:40	9:46	
2019/7/24	L	曇	47	拝島橋	9:46	10:25	拝島橋以下は拝島橋付近からの観察とした.
2019/8/19	M	曇	多摩橋	51	5:35	5:40	
2019/8/19	M	曇	51	52	5:40	6:25	
2019/8/19	M	曇	52	53	6:25	6:55	
2019/8/19	M	曇	53	54	6:55	7:50	
2019/8/19	M	曇	54	55	7:50	8:20	
2019/8/19	M	曇	55	56	8:20	9:00	
2019/8/19	M	曇	56	多摩川橋	9:00	9:25	
2019/8/17	N	快晴	万年橋	61	6:00	6:25	
2019/8/17	N	快晴	61	60	6:25	6:45	
2019/8/17	N	快晴	60	59	6:45	7:27	
2019/8/17	N	快晴	59	58	7:27	7:58	
2019/8/17	N	快晴	58	57	7:58	8:25	
2019/8/17	N	快晴	57	多摩川橋	8:25	8:40	

表 5-2-7 調査実施内容 (9 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/9/21	A	曇時々雨	4	3	6:23	7:16	
2019/9/21	A	曇時々雨	3	2	7:16	7:26	
2019/9/21	A	曇時々雨	2	1	7:54	8:22	
2019/9/21	A	曇時々雨	1	河口	8:22	8:45	
2019/9/24	B	晴	多摩川大橋	8	7:00	7:54	
2019/9/24	B	晴	8	7	7:54	8:50	
2019/9/24	B	晴	7	6	8:50	9:40	
2019/9/24	B	晴	6	六郷橋	9:40	10:00	
2019/9/14	C	曇	丸子橋	13	8:10	8:14	大潮で水位が下がり両岸の泥地現れる。
2019/9/14	C	曇	13	12	8:14	9:10	大潮で水位が下がり両岸の泥地現れる。
2019/9/14	C	曇	12	11	9:10	10:02	大潮で水位が下がり両岸の泥地現れる。
2019/9/14	C	曇	11	10	10:02	10:55	大潮で水位が下がり両岸の泥地現れる。
2019/9/14	C	曇	10	9	10:55	11:35	大潮で水位が下がり両岸の泥地現れる。
2019/9/14	C	曇	9	多摩川大橋	11:35	12:00	大潮で水位が下がり両岸の泥地現れる。
2019/9/23	D	晴一時曇	丸子橋	14	7:15	8:33	
2019/9/23	D	晴一時曇	14	15	8:34	9:02	
2019/9/23	D	晴一時曇	15	16	9:07	10:19	
2019/9/23	D	晴一時曇	15	16	9:07	10:19	
2019/9/23	D	晴一時曇	16	17	10:19	10:56	
2019/9/23	D	晴一時曇	17	二子橋	10:56	11:21	
2019/9/22	E	晴	二子橋	18	7:08	7:26	
2019/9/22	E	晴	18	19	7:26	7:55	
2019/9/22	E	晴	19	20	9:02	9:30	
2019/9/22	E	晴	20	21	9:30	9:52	
2019/9/22	E	晴	21	22	10:52	11:30	
2019/9/22	E	晴	22	小田急線	11:30	11:48	
2019/9/10	F	快晴	小田急線	24	7:45	8:03	
2019/9/10	F	快晴	24	25	8:03	8:39	
2019/9/10	F	快晴	25	26	8:39	9:11	
2019/9/10	F	快晴	26	27	9:11	9:40	
2019/9/10	F	快晴	27	多摩川原橋	9:40	10:05	
2019/9/22	G	曇のち晴	是政橋	31	8:12	8:27	
2019/9/22	G	曇のち晴	31	30	8:27	9:04	
2019/9/22	G	曇のち晴	30	29	9:04	9:38	
2019/9/22	G	曇のち晴	29	多摩川原橋	9:38	10:10	

表 5-2-8 調査実施内容 (9 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/9/22	H	晴	是政橋	32	8:07	8:20	
2019/9/22	H	晴	32	33	8:20	9:07	
2019/9/22	H	晴	33	34	9:07	9:36	
2019/9/22	H	晴	34	関戸橋	9:36	10:02	
2019/9/28	I	晴	日野橋	39	6:50	7:15	
2019/9/28	I	晴	39	38	7:15	8:00	
2019/9/28	I	晴	38	37	8:00	8:30	
2019/9/28	I	晴	37	36	8:30	8:50	
2019/9/28	I	晴	36	35	8:50	9:15	
2019/9/28	I	晴	35	関戸橋	9:15	9:30	
2019/9/29	J	晴	日野橋	41	7:45	8:46	
2019/9/29	J	晴	41	42	8:46	9:27	
2019/9/29	J	晴	42	43	9:27	10:08	
2019/9/29	J	晴	43	多摩大橋	10:08	10:35	
2019/9/21	K	曇	多摩大橋	44	7:06	7:26	
2019/9/21	K	曇	44	45	7:27	8:10	
2019/9/21	K	曇	45	46	8:11	8:39	
2019/9/21	K	曇	46	拝島橋	8:40	8:58	
2019/9/28	L	曇のち晴	51	50	7:16	7:52	
2019/9/28	L	曇のち晴	50	49	7:52	8:30	
2019/9/28	L	曇のち晴	49	48	8:30	9:25	
2019/9/28	L	曇のち晴	48	47	9:25	10:05	
2019/9/28	L	曇のち晴	47	拝島橋	10:05	10:42	拝島橋以下は拝島橋付近からの観察とした。
2019/9/13	M	曇	多摩橋	51	5:40	5:45	
2019/9/13	M	曇	51	52	5:45	6:25	
2019/9/13	M	曇	52	53	6:25	6:55	
2019/9/13	M	曇	53	54	6:55	7:40	
2019/9/13	M	曇	54	55	7:40	8:15	
2019/9/13	M	曇	55	56	8:15	8:55	
2019/9/13	M	曇	56	多摩川橋	8:55	9:20	
2019/9/30	N	晴	多摩川橋	57	5:48	6:08	
2019/9/30	N	晴	57	58	6:08	6:40	
2019/9/30	N	晴	58	59	6:40	7:10	
2019/9/30	N	晴	59	60	7:10	7:37	
2019/9/30	N	晴	60	61	7:37	7:59	
2019/9/30	N	晴	61	万年橋	7:59	8:15	

表 5-2-9 調査実施内容 (10 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/10/20	A	曇	六郷橋	5	6:13	6:18	
2019/10/20	A	曇	5	4	6:18	6:59	
2019/10/20	A	曇	4	3	6:59	7:30	
2019/10/20	A	曇	3	2	7:30	7:50	
2019/10/20	A	曇	2	1	7:50	8:15	
2019/10/20	A	曇	1	河口	8:17	8:39	
2019/10/31	B	晴	多摩川大橋	8	7:05	8:10	
2019/10/31	B	曇	8	7	8:10	9:25	
2019/10/31	B	曇	7	6	9:25	9:55	
2019/10/31	B	曇	6	六郷橋	9:55	10:35	
2019/10/20	C	曇	丸子橋	13	8:11	8:15	台風19号後.
2019/10/20	C	曇	13	12	8:15	9:15	台風19号後.
2019/10/20	C	曇	12	11	9:15	9:57	台風19号後.
2019/10/20	C	曇	11	10	9:57	10:43	台風19号後.
2019/10/20	C	曇	10	9	10:43	11:15	台風19号後.
2019/10/20	C	曇	9	多摩川大橋	11:15	11:35	台風19号後.
2019/10/27	D	晴	丸子橋	14	8:10	9:20	
2019/10/27	D	晴	14	15	9:21	10:40	
2019/10/27	D	晴	15	16	10:41	12:08	
2019/10/27	D	晴	16	17	12:09	12:55	
2019/10/27	D	晴	17	二子橋	12:56	13:40	
2019/10/21	E	曇	二子橋	18	7:10	7:36	
2019/10/21	E	曇	18	19	7:36	8:30	
2019/10/21	E	曇	19	20	8:30	10:08	
2019/10/21	E	曇	20	21	10:08	12:06	
2019/10/21	E	曇	21	22	12:06	13:15	
2019/10/21	E	曇	22	小田急線	13:15	14:02	
2019/10/3	F	曇	小田急線	24	7:36	8:02	
2019/10/3	F	曇	24	25	8:03	8:58	
2019/10/3	F	曇	25	26	8:58	9:29	
2019/10/3	F	曇	26	27	9:29	9:55	
2019/10/3	F	曇	27	多摩川原橋	9:55	10:21	
2019/10/20	G	曇	是政橋	31	7:17	7:53	
2019/10/20	G	曇	31	30	7:53	8:19	
2019/10/20	G	曇	30	29	8:19	9:31	
2019/10/20	G	曇	29	多摩川原橋	9:31	10:07	
2019/10/20	H	晴	是政橋	32	7:16	7:39	
2019/10/20	H	晴	32	33	7:39	8:50	
2019/10/20	H	晴	33	34	8:50	9:30	
2019/10/20	H	晴	34	関戸橋	9:30	10:10	

表 5-2-10 調査実施内容 (10 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/10/20	I	晴	日野橋	39	6:30	7:10	
2019/10/20	I	晴	39	38	7:10	8:10	
2019/10/20	I	晴	38	37	8:10	8:45	
2019/10/20	I	晴	37	36	8:45	9:10	
2019/10/20	I	晴	36	35	9:10	9:50	
2019/10/20	I	晴	35	関戸橋	9:50	10:00	
2019/10/17	J	曇	日野橋	41	7:47	8:49	
2019/10/17	J	曇	41	42	8:49	9:42	
2019/10/17	J	曇	42	43	9:42	10:40	
2019/10/17	J	曇	43	多摩大橋	10:40	11:08	
2019/10/21	K	曇	多摩大橋	44	7:09	7:29	
2019/10/21	K	曇	44	45	7:29	7:50	
2019/10/21	K	曇	45	46	7:50	8:30	
2019/10/21	K	曇	46	拝島橋	8:30	8:42	
2019/10/21	L	曇	多摩橋	50	7:10	8:10	
2019/10/21	L	曇	50	49	8:10	8:48	
2019/10/21	L	曇	49	48	9:00	9:42	
2019/10/21	L	曇	48	47	9:42	10:18	
2019/10/21	L	曇	47	拝島橋	10:18	11:15	
2019/10/17	M	曇	多摩橋	51	6:40	6:45	
2019/10/17	M	曇	51	52	6:45	7:25	
2019/10/17	M	曇	52	53	7:25	8:00	
2019/10/17	M	曇	53	54	8:00	8:40	
2019/10/17	M	曇	54	55	8:40	9:15	
2019/10/17	M	曇	55	56	9:15	10:00	
2019/10/17	M	曇	56	多摩川橋	10:00	10:35	
2019/10/24	N	曇	万年橋	61	6:30	7:04	台風のため増水中.
2019/10/24	N	曇	61	60	7:04	7:52	台風のため増水中.
2019/10/24	N	曇	60	59	7:52	8:20	
2019/10/24	N	曇	59	58	8:20	8:45	58.3km付近の河川敷に入れず迂回.
2019/10/24	N	曇	58	57	8:45	9:50	
2019/10/24	N	曇	57	多摩川橋	9:50	10:09	

表 5-2-11 調査実施内容 (11 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/12/1	A	晴	六郷橋	5	6:43	6:57	
2019/12/1	A	晴	5	4	6:57	7:15	
2019/12/1	A	晴	4	3	7:20	7:45	
2019/12/1	A	晴	3	2	7:47	8:15	
2019/12/1	A	晴	2	1	8:15	8:47	
2019/12/1	A	晴	1	河口	8:47	9:07	
2019/11/19	B	曇	多摩川大橋	8	8:00	9:05	
2019/11/19	B	曇	8	7	9:05	10:10	
2019/11/19	B	曇	7	6	10:10	10:50	
2019/11/19	B	曇	6	六郷橋	10:50	11:25	
2019/11/24	C	曇	丸子橋	13	8:15	8:20	
2019/11/24	C	曇	13	12	8:20	9:20	
2019/11/24	C	曇	12	11	9:20	10:00	
2019/11/24	C	曇	11	10	10:00	10:47	
2019/11/24	C	曇	10	9	10:47	11:35	
2019/11/24	C	曇	9	多摩川大橋	11:35	11:54	
2019/11/16	D	晴	丸子橋	14	8:10	9:18	
2019/11/16	D	晴	14	15	9:18	10:09	
2019/11/16	D	晴	15	16	10:10	11:35	
2019/11/16	D	晴	16	17	10:36	12:30	
2019/11/16	D	晴	17	二子橋	12:31	13:00	
2019/11/16	E	快晴	二子橋	18	7:00	7:20	
2019/11/16	E	快晴	18	19	7:20	8:19	
2019/11/16	E	快晴	19	20	8:19	9:34	
2019/11/16	E	快晴	20	21	9:34	10:45	
2019/11/16	E	快晴	21	22	10:45	12:08	
2019/11/16	E	快晴	22	小田急線	12:08	13:47	
2019/11/16	F	快晴	小田急線	24	7:28	8:00	
2019/11/16	F	快晴	24	25	8:00	9:01	
2019/11/16	F	快晴	25	26	9:01	9:35	
2019/11/16	F	快晴	26	27	9:35	10:35	
2019/11/16	F	快晴	27	多摩川原橋	10:35	11:26	
2019/11/30	G	晴	是政橋	31	8:16	8:46	
2019/11/30	G	晴	31	30	8:46	9:29	
2019/11/30	G	晴	30	29	9:29	10:18	
2019/11/30	G	晴	29	多摩川原橋	10:18	10:36	
2019/11/30	H	快晴	是政橋	32	8:00	8:30	
2019/11/30	H	快晴	32	33	8:30	9:25	
2019/11/30	H	快晴	33	34	9:25	10:00	
2019/11/30	H	快晴	34	関戸橋	10:00	10:35	

表 5-2-12 調査実施内容 (11 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/11/30	I	晴	日野橋	39	7:10	7:40	
2019/11/30	I	晴	39	38	7:40	8:45	
2019/11/30	I	晴	38	37	8:45	9:10	
2019/11/30	I	晴	37	36	9:10	9:45	
2019/11/30	I	晴	36	35	9:45	10:10	
2019/11/30	I	晴	35	関戸橋	10:10	10:30	
2019/11/16	J	晴	日野橋	41	7:37	9:09	
2019/11/16	J	晴	41	42	9:09	10:00	
2019/11/16	J	晴	42	43	10:00	10:52	
2019/11/16	J	晴	43	多摩大橋	10:52	11:12	
2019/11/21	K	晴	多摩大橋	44	7:05	7:20	
2019/11/21	K	晴	44	45	7:21	7:58	
2019/11/21	K	晴	45	46	7:59	8:28	
2019/11/21	K	晴	46	拝島橋	8:29	8:50	
2019/11/12	L	晴	多摩橋	50	7:09	7:48	
2019/11/12	L	晴	50	49	7:48	8:23	
2019/11/12	L	晴	49	48	8:30	9:12	
2019/11/12	L	晴	48	47	9:12	9:53	
2019/11/12	L	晴	47	拝島橋	9:53	10:49	
2011/11/20	M	快晴	多摩橋	51	6:35	6:45	
2011/11/20	M	快晴	51	52	6:45	7:25	
2011/11/20	M	快晴	52	53	7:25	8:00	
2011/11/20	M	快晴	53	54	8:00	8:40	
2011/11/20	M	快晴	54	55	8:40	9:20	
2011/11/20	M	快晴	55	56	9:20	9:55	
2011/11/20	M	快晴	56	多摩川橋	9:55	10:15	
2019/11/22	N	曇	万年橋	61	6:55	7:22	
2019/11/22	N	曇	61	60	7:22	8:05	
2019/11/22	N	曇	60	59	8:05	8:37	
2019/11/22	N	曇	59	58	8:37	9:07	
2019/11/22	N	曇のち小雨	58	57	9:07	9:34	
2019/11/22	N	曇のち小雨	57	多摩川橋	9:34	9:47	

表 5-2-13 調査実施内容 (12 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/12/26	A	曇	六郷橋	5	7:08	7:18	
2019/12/26	A	曇	5	4	7:18	7:52	
2019/12/26	A	曇	4	3	7:52	8:30	
2019/12/26	A	曇	3	2	8:30	9:09	
2019/12/26	A	曇	2	1	9:09	9:38	
2019/12/26	A	曇	1	河口	9:38	9:47	
2019/12/10	B	曇	多摩川大橋	8	8:10	9:12	
2019/12/10	B	曇	8	7	9:12	10:25	
2019/12/10	B	曇	7	6	10:25	11:00	
2019/12/10	B	曇	6	六郷橋	11:00	11:40	
2019/12/14	C	快晴	丸子橋	13	8:10	8:15	
2019/12/14	C	快晴	13	12	8:15	9:10	
2019/12/14	C	快晴	12	11	9:10	9:53	
2019/12/14	C	快晴	11	10	9:53	10:45	
2019/12/14	C	快晴	10	9	10:45	11:25	
2019/12/14	C	快晴	9	多摩川大橋	11:25	11:52	
2019/12/21	D	曇	丸子橋	14	8:10	9:28	
2019/12/21	D	曇	14	15	9:29	10:16	
2019/12/21	D	曇	15	16	10:17	11:40	
2019/12/21	D	曇	16	17	11:41	13:02	
2019/12/21	D	曇	17	二子橋	13:03	13:42	
2019/12/14	E	晴	二子橋	18	7:10	7:35	
2019/12/14	E	晴	18	19	7:35	8:35	
2019/12/14	E	快晴	19	20	8:35	9:54	
2019/12/14	E	快晴	20	21	9:54	11:20	
2019/12/14	E	快晴	21	22	11:20	12:18	
2019/12/14	E	快晴	22	小田急線	12:18	13:38	
2019/12/28	F	快晴	小田急線	24	8:00	8:27	
2019/12/28	F	快晴	24	25	8:27	9:13	
2019/12/28	F	快晴	25	26	9:14	10:04	
2019/12/28	F	快晴	26	27	10:04	11:18	
2019/12/28	F	快晴	27	多摩川原橋	11:18	12:24	
2019/12/15	G	快晴	是政橋	31	7:58	8:28	
2019/12/15	G	快晴	31	30	8:28	8:59	
2019/12/15	G	快晴	30	29	8:59	9:55	
2019/12/15	G	快晴	29	多摩川原橋	9:55	10:16	
2019/12/15	H	晴	是政橋	32	7:55	8:20	
2019/12/15	H	晴	32	33	8:20	9:09	
2019/12/15	H	晴	33	34	9:09	9:48	
2019/12/15	H	晴	34	関戸橋	9:48	10:18	

表 5-2-14 調査実施内容 (12 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2019/12/14	I	晴	日野橋	39	7:40	8:25	
2019/12/14	I	晴	39	38	8:25	9:35	
2019/12/14	I	晴	38	37	9:35	10:15	
2019/12/14	I	晴	37	36	10:15	10:30	
2019/12/14	I	晴	36	35	10:30	11:05	
2019/12/14	I	晴	35	関戸橋	11:05	11:15	
2019/12/29	J	晴	日野橋	41	7:39	8:57	
2019/12/29	J	晴	41	42	8:57	9:45	
2019/12/29	J	晴	42	43	9:45	10:54	
2019/12/29	J	晴	43	多摩大橋	10:54	11:12	
2019/12/16	K	晴	多摩大橋	44	7:07	7:28	
2019/12/16	K	晴	44	45	7:29	8:00	
2019/12/16	K	晴	45	46	8:01	8:41	
2019/12/16	K	晴	46	拝島橋	8:42	8:58	
2019/12/11	L	晴	多摩橋	50	7:02	7:40	
2019/12/11	L	晴	50	49	7:40	8:24	
2019/12/11	L	晴	49	48	8:24	8:57	
2019/12/11	L	晴	48	47	8:57	9:30	
2019/12/11	L	晴	47	拝島橋	9:30	11:00	
2019/12/12	M	快晴	多摩橋	51	6:55	7:00	
2019/12/12	M	快晴	51	52	7:00	7:40	
2019/12/12	M	快晴	52	53	7:40	8:20	
2019/12/12	M	快晴	53	54	8:40	9:00	
2019/12/12	M	快晴	54	55	9:00	9:40	
2019/12/12	M	快晴	55	56	9:40	10:25	
2019/12/12	M	快晴	56	多摩川橋	10:25	10:50	
2019/12/22	N	曇	万年橋	61	7:24	7:47	
2019/12/22	N	曇	61	60	7:47	8:10	
2019/12/22	N	曇	60	59	7:47	8:10	
2019/12/22	N	曇	59	58	8:10	9:03	
2019/12/22	N	曇	58	57	9:03	9:33	
2019/12/22	N	曇	57	多摩川橋	9:33	9:43	

表 5-2-15 調査実施内容 (1 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2020/2/1	A	晴	六郷橋	5	6:36	6:45	
2020/2/1	A	晴	5	4	6:45	7:15	
2020/2/1	A	晴	4	3	7:15	7:39	
2020/2/1	A	晴	3	2	7:40	8:05	
2020/2/1	A	晴	2	1	8:05	8:25	
2020/2/1	A	晴	1	0	8:25	8:30	
2020/1/14	B	晴	多摩川大橋	8	8:00	8:40	
2020/1/14	B	晴	8	7	8:40	9:40	
2020/1/14	B	晴	7	6	9:40	10:30	
2020/1/14	B	晴	6	六郷橋	10:30	11:05	
2020/1/11	C	曇	丸子橋	13	8:14	8:20	
2020/1/11	C	曇	13	12	8:20	9:23	
2020/1/11	C	曇	12	11	9:23	10:10	
2020/1/11	C	曇	11	10	10:10	10:40	
2020/1/11	C	曇	10	9	11:16	12:04	
2020/1/11	C	曇	9	多摩川大橋	12:04	12:30	
2020/1/5	D	快晴	丸子橋	14	8:12	9:30	
2020/1/5	D	快晴	14	15	9:31	10:16	
2020/1/5	D	快晴	15	16	10:17	12:02	
2020/1/5	D	快晴	16	17	12:03	13:04	
2020/1/5	D	快晴	17	二子橋	13:05	13:35	
2020/1/21	E	快晴	二子橋	18	7:40	8:20	
2020/1/21	E	快晴	18	19	8:20	9:18	
2020/1/21	E	快晴	19	20	9:18	10:35	
2020/1/21	E	快晴	20	21	10:35	12:35	
2020/1/21	E	快晴	21	22	12:35	14:14	
2020/1/21	E	快晴	22	小田急線	14:14	16:35	
2020/1/11	F	曇	小田急線	24	7:37	8:10	
2020/1/11	F	曇	24	25	8:10	8:52	
2020/1/11	F	曇	25	26	8:53	9:31	
2020/1/11	F	晴	26	27	9:31	10:33	
2020/1/11	F	晴	27	多摩川原橋	10:33	11:45	
2020/1/29	G	晴	是政橋	31	9:23	9:52	
2020/1/29	G	晴	31	30	9:52	10:37	
2020/1/29	G	晴	30	29	10:37	11:32	
2020/1/29	G	晴	29	多摩川原橋	11:32	12:05	
2020/1/12	H	曇	是政橋	32	7:52	8:18	
2020/1/12	H	曇	32	33	8:18	9:43	
2020/1/12	H	曇	33	34	9:43	10:34	
2020/1/12	H	曇	34	関戸橋	10:34	10:55	

表 5-2-16 調査実施内容 (1 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2020/1/25	I	曇	日野橋	39	7:10	7:40	
2020/1/25	I	曇	39	38	7:40	9:05	
2020/1/25	I	曇	38	37	9:05	9:35	
2020/1/25	I	曇	37	36	9:35	9:50	
2020/1/25	I	曇	36	35	9:50	10:45	
2020/1/25	I	曇	35	関戸橋	10:45	10:50	
2020/1/11	J	曇	日野橋	41	7:49	8:47	
2020/1/11	J	曇	41	42	8:47	9:19	
2020/1/11	J	曇	42	43	9:19	10:17	
2020/1/11	J	晴	43	多摩大橋	10:17	10:55	
2020/1/19	K	晴	多摩大橋	44	7:08	7:25	
2020/1/19	K	晴	44	45	7:26	8:00	
2020/1/19	K	晴	45	46	8:01	8:45	
2020/1/19	K	晴	46	拝島橋	8:46	9:00	
2020/1/6	L	晴	多摩橋	50	7:07	7:44	
2020/1/6	L	晴	50	49	7:44	8:25	
2020/1/6	L	晴	49	48	8:25	8:58	
2020/1/6	L	晴	48	47	8:58	9:43	
2020/1/6	L	晴	47	拝島橋	9:43	10:32	
2020/1/10	M	晴	多摩橋	51	6:50	7:00	
2020/1/10	M	晴	51	52	7:00	7:40	
2020/1/10	M	快晴	52	53	7:40	8:15	
2020/1/10	M	快晴	53	54	8:15	9:00	
2020/1/10	M	快晴	54	55	9:00	9:40	
2020/1/10	M	快晴	55	56	9:40	10:30	
2020/1/10	M	快晴	56	多摩川橋	10:30	10:50	
2020/1/13	N	快晴	万年橋	61	7:00	7:30	
2020/1/13	N	快晴	61	60	7:30	7:58	
2020/1/13	N	快晴	60	59	7:58	8:32	
2020/1/13	N	快晴	59	58	8:32	9:00	
2020/1/13	N	快晴	58	57	9:00	9:30	
2020/1/13	N	快晴	57	多摩川橋	9:30	9:50	

表 5-2-17 調査実施内容 (2 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2020/2/29	A	曇	六郷橋	5	6:25	6:35	
2020/2/29	A	曇	5	4	6:35	6:57	
2020/2/29	A	曇	4	3	6:57	7:19	
2020/2/29	A	曇	3	2	7:20	7:40	
2020/2/29	A	曇	2	1	7:40	8:13	
2020/2/29	A	曇	1	河口	8:13	8:17	0.8kmまで。
2020/2/12	B	晴	多摩川大橋	8	8:05	8:50	
2020/2/12	B	晴	8	7	8:50	9:50	
2020/2/12	B	晴	7	6	9:50	10:25	
2020/2/12	B	晴	6	六郷橋	10:25	10:50	
2020/2/8	C	快晴	丸子橋	13	8:13	8:20	
2020/2/8	C	快晴	13	12	8:20	9:25	
2020/2/8	C	快晴	12	11	9:25	10:22	
2020/2/8	C	快晴	11	10	10:22	11:17	
2020/2/8	C	快晴	10	9	11:17	12:02	
2020/2/8	C	快晴	9	多摩川大橋	12:02	12:30	
2020/2/9	D	晴	丸子橋	14	8:00	9:25	
2020/2/9	D	晴	14	15	9:25	10:07	
2020/2/9	D	晴	15	16	10:07	11:25	
2020/2/9	D	晴	16	17	11:25	12:17	
2020/2/9	D	晴	17	二子橋	12:17	12:55	
2020/2/17	E	曇	二子橋	18	7:25	8:05	
2020/2/17	E	曇	18	19	8:05	9:41	
2020/2/17	E	晴	19	20	9:41	11:56	
2020/2/17	E	晴	20	21	11:56	13:40	
2020/2/17	E	晴	21	22	13:40	15:23	
2020/2/17	E	晴	22	小田急線	15:23	17:00	
2020/2/14	F	曇	小田急線	24	8:06	8:42	
2020/2/14	F	曇	24	25	8:42	9:47	
2020/2/14	F	曇	25	26	9:47	10:33	
2020/2/14	F	曇	26	27	10:33	11:56	
2020/2/14	F	曇	27	多摩川原橋	11:56	13:10	
2020/2/18	G	快晴	是政橋	31	8:41	9:01	
2020/2/18	G	快晴	31	30	9:01	9:25	
2020/2/18	G	快晴	30	29	9:25	10:38	
2020/2/18	G	快晴	29	多摩川原橋	10:38	11:05	
2020/2/20	H	曇	是政橋	32	8:54	9:20	
2020/2/20	H	曇	32	33	9:20	9:55	
2020/2/20	H	曇	33	34	9:55	11:15	
2020/2/20	H	曇	34	関戸橋	11:15	11:31	

表 5-2-18 調査実施内容 (2 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2020/2/23	I	晴	日野橋	39	6:45	7:25	
2020/2/23	I	晴	39	38	7:25	8:00	
2020/2/23	I	晴	38	37	8:00	8:30	
2020/2/23	I	晴	37	36	8:30	9:10	
2020/2/23	I	晴	36	35	9:10	9:30	
2020/2/23	I	晴	35	関戸橋	9:30	9:40	
2020/2/22	J	曇	日野橋	41	8:26	9:13	
2020/2/22	J	曇	41	42	9:13	9:58	
2020/2/22	J	曇	42	43	9:58	10:39	
2020/2/22	J	曇	43	多摩大橋	10:39	11:01	
2020/2/22	K	晴	多摩大橋	44	7:05	7:26	
2020/2/22	K	晴	44	45	7:27	7:56	
2020/2/22	K	晴	45	46	7:57	8:31	
2020/2/22	K	晴	46	拝島橋	8:32	8:47	
2020/2/11	L	晴	多摩橋	50	7:15	8:11	
2020/2/11	L	晴	50	49	8:11	8:39	
2020/2/11	L	晴	49	48	8:39	9:36	
2020/2/11	L	晴	48	47	9:36	10:13	
2020/2/11	L	晴	48	47	9:36	10:13	
2020/2/11	L	晴	47	拝島橋	10:13	10:55	
2020/2/10	M	晴	多摩橋	51	6:50	7:00	
2020/2/10	M	晴	51	52	7:00	7:40	
2020/2/10	M	晴	52	53	7:40	8:15	
2020/2/10	M	晴	53	54	8:15	8:50	
2020/2/10	M	晴	54	55	8:50	9:40	
2020/2/10	M	晴	55	56	9:40	10:25	
2020/2/10	M	晴	56	多摩川橋	10:25	10:45	
2020/2/28	N	快晴	万年橋	61	7:00	7:31	
2020/2/28	N	快晴	61	60	7:31	8:10	
2020/2/28	N	快晴	60	59	8:10	8:45	
2020/2/28	N	快晴	59	58	8:45	9:10	
2020/2/28	N	快晴	58	57	9:10	9:39	
2020/2/28	N	快晴	57	多摩川橋	9:39	9:55	

表 5-2-19 調査実施内容 (3 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2020/3/21	A	晴	六郷橋	5	7:10	7:25	
2020/3/21	A	晴	5	4	7:25	7:59	
2020/3/21	A	晴	4	3	7:59	8:40	
2020/3/21	A	晴	3	2	8:40	9:07	
2020/3/21	A	晴	2	1	9:07	9:54	
2020/3/21	A	晴	1	河口	9:54	10:00	
2020/3/11	B	晴	多摩川大橋	8	8:05	8:50	
2020/3/11	B	晴	8	7	8:50	9:50	
2020/3/11	B	晴	7	6	10:25	10:30	
2020/3/11	B	晴	6	六郷橋	10:30	11:00	
2020/3/7	C	曇一時雨	丸子橋	13	8:17	8:25	
2020/3/7	C	曇一時雨	13	12	8:25	9:26	
2020/3/7	C	曇一時雨	12	11	9:26	10:09	
2020/3/7	C	曇一時雨	11	10	10:09	11:15	
2020/3/7	C	曇一時雨	10	9	11:15	11:52	
2020/3/7	C	曇一時雨	9	多摩川大橋	11:52	12:24	
2020/3/7	D	曇	丸子橋	14	8:25	9:36	
2020/3/7	D	曇	14	15	9:37	10:20	
2020/3/7	D	曇	15	16	10:28	11:43	
2020/3/7	D	曇	16	17	11:45	12:33	
2020/3/7	D	曇	17	二子橋	12:35	13:05	
2020/3/24	E	快晴	二子橋	18	7:28	7:59	
2020/3/24	E	快晴	18	19	7:59	9:20	
2020/3/24	E	快晴	19	20	9:20	11:38	
2020/3/24	E	快晴	20	21	11:38	13:53	
2020/3/24	E	快晴	21	22	13:53	16:40	
2020/3/24	E	快晴	22	小田急線	16:40	18:16	
2020/3/20	F	晴	小田急線	24	8:12	8:47	
2020/3/20	F	晴	24	25	8:47	9:26	
2020/3/20	F	晴	25	26	9:26	10:14	
2020/3/20	F	晴	26	27	10:14	11:05	
2020/3/20	F	晴	27	多摩川原橋	11:05	11:50	
2020/3/9	G	快晴	是政橋	31	8:46	9:19	
2020/3/9	G	快晴	31	30	9:19	10:09	
2020/3/9	G	快晴	30	29	10:09	11:10	
2020/3/9	G	快晴	29	多摩川原橋	11:10	11:32	
2020/3/24	H	晴	是政橋	32	8:41	9:06	
2020/3/24	H	晴	32	33	9:06	9:54	
2020/3/24	H	晴	33	34	9:54	10:23	
2020/3/24	H	晴	34	関戸橋	10:23	11:03	

表 5-2-20 調査実施内容 (3 月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2020/3/21	I	晴	日野橋	39	6:30	7:05	
2020/3/21	I	晴	39	38	7:05	7:40	
2020/3/21	I	晴	38	37	7:40	8:10	
2020/3/21	I	晴	37	36	8:10	8:35	
2020/3/21	I	晴	36	35	8:35	9:00	
2020/3/21	I	晴	35	関戸橋	9:00	9:10	
2020/3/27	J	晴	日野橋	46	7:48	9:00	
2020/3/27	J	晴	41	42	9:00	9:27	
2020/3/27	J	晴	42	43	9:27	10:07	
2020/3/27	J	晴	34	多摩大橋	10:07	10:22	
2020/3/21	K	晴	多摩大橋	44	7:06	7:22	
2020/3/21	K	晴	44	45	7:23	7:56	
2020/3/21	K	晴	45	46	7:57	8:43	
2020/3/21	K	晴	46	拝島橋	8:48	9:16	
2020/3/11	L	晴	多摩橋	50	7:02	7:44	
2020/3/11	L	晴	50	49	7:44	8:30	
2020/3/11	L	晴	49	48	8:30	8:59	
2020/3/11	L	晴	48	47	8:59	9:37	
2020/3/11	L	晴	47	拝島橋	9:37	10:32	
2020/3/17	M	快晴	多摩橋	51	5:55	6:00	
2020/3/17	M	快晴	51	52	6:00	6:45	
2020/3/17	M	快晴	52	53	6:45	7:20	
2020/3/17	M	快晴	53	54	7:20	8:00	
2020/3/17	M	快晴	54	55	8:00	8:40	
2020/3/17	M	快晴	55	56	8:40	9:20	
2020/3/17	M	快晴	56	多摩川橋	9:20	9:45	
2020/3/21	N	快晴	万年橋	61	6:05	6:35	
2020/3/21	N	快晴	61	60	6:35	7:00	
2020/3/21	N	快晴	60	59	7:00	7:35	
2020/3/21	N	快晴	59	58	7:35	8:02	
2020/3/21	N	快晴	58	57	8:02	8:23	
2020/3/21	N	快晴	57	多摩川橋	8:23	8:44	

表 5-2-21 調査実施内容 (4 月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2021/4/22	A	晴	六郷橋	5	5:58	6:06	
2021/4/22	A	晴	5	4	6:06	6:29	
2021/4/22	A	晴	4	3	6:29	7:03	
2021/4/22	A	晴	3	2	7:03	7:32	
2021/4/22	A	晴	2	1	7:32	7:52	
2021/4/22	A	晴	1	河口	7:52	7:55	0.6km地点まで.
2021/4/23	B	晴	多摩川大橋	8	8:00	8:50	
2021/4/23	B	晴	8	7	8:50	9:40	
2021/4/23	B	晴	7	6	9:40	10:30	
2021/4/23	B	晴	6	六郷橋	10:30	11:00	
2021/4/18	C	快晴	丸子橋	13	8:13	8:17	
2021/4/18	C	快晴	13	12	8:17	9:05	
2021/4/18	C	快晴	12	11	9:05	9:56	
2021/4/18	C	快晴	11	10	9:56	10:15	
2021/4/18	C	快晴	10	9	10:15	10:53	
2021/4/18	C	快晴	9	多摩川大橋	10:53	11:14	
2020/4/18	D	晴	丸子橋	14	8:40	9:51	
2020/4/18	D	晴	14	15	9:52	10:38	
2020/4/18	D	晴	15	16	10:40	11:27	
2020/4/18	D	晴	16	17	12:30	12:30	
2020/4/18	D	晴	17	二子橋	12:31	12:40	
2021/4/19	E	快晴	二子橋	18	8:37	9:22	
2021/4/19	E	快晴	18	19	9:22	11:32	
2021/4/19	E	快晴	19	20	11:32	13:26	
2021/4/19	E	快晴	20	21	13:26	15:10	
2021/4/19	E	快晴	21	22	15:10	17:08	
2021/4/19	E	快晴	22	小田急線	17:08	18:28	
2021/4/10	F	晴	小田急線	24	7:37	8:10	
2021/4/10	F	晴	24	25	8:10	8:49	
2021/4/10	F	晴	25	26	8:49	9:47	
2021/4/10	F	晴	26	27	9:47	10:28	
2021/4/10	F	晴	27	多摩川原橋	10:28	11:55	
2021/4/11	G	快晴	是政橋	31	8:47	9:13	
2021/4/11	G	快晴	31	30	9:13	10:08	
2021/4/11	G	快晴	30	29	10:08	11:00	
2021/4/11	G	快晴	29	多摩川原橋	11:00	11:29	
2021/4/25	H	曇	是政橋	32	8:43	9:00	
2021/4/25	H	曇	32	33	9:00	9:47	
2021/4/25	H	曇	33	34	9:47	10:11	
2021/4/25	H	曇	34	関戸橋	10:11	10:32	

表 5-2-22 調査実施内容 (4 月期②)

年月日	区間	天候	開始 地点	終了 地点	開始 時間	終了 時間	備考
2021/4/25	I	晴	日野橋	39	5:40	6:20	
2021/4/25	I	晴	39	38	6:20	7:00	
2021/4/25	I	晴	38	37	7:00	7:20	
2021/4/25	I	晴	37	36	7:20	7:50	
2021/4/25	I	晴	36	35	7:50	8:05	
2021/4/25	I	晴	35	関戸橋	8:05	8:15	
2021/4/18	J	曇	日野橋	41	7:47	8:15	
2021/4/18	J	曇	41	42	8:15	8:51	
2021/4/18	J	曇	42	43	8:51	9:36	
2021/4/18	J	曇	43	多摩大橋	9:36	10:34	
2021/4/24	K	晴のち曇	多摩大橋	44	6:57	7:17	
2021/4/24	K	晴のち曇	44	45	7:17	8:00	
2021/4/24	K	晴のち曇	45	46	8:00	8:45	
2021/4/24	K	晴のち曇	46	拝島橋	8:45	9:09	
2021/4/8	L	快晴	多摩橋	50	7:00	7:36	
2021/4/8	L	快晴	51	50	7:00	7:36	
2021/4/8	L	快晴	50	49	7:36	8]17	
2021/4/8	L	快晴	49	48	8:17	9:14	
2021/4/8	L	快晴	48	47	9:14	10:02	
2021/4/8	L	快晴	47	拝島橋	10:02	10:48	
2021/4/9	M	晴	多摩橋	51	5:30	5:40	
2021/4/9	M	晴	51	52	5:40	6:25	
2021/4/9	M	晴	52	53	6:25	7:20	
2021/4/9	M	晴	53	54	7:20	8:10	
2021/4/9	M	快晴	54	55	8:10	9:00	
2021/4/9	M	快晴	55	56	9:00	9:40	
2021/4/9	M	快晴	56	多摩川橋	9:40	10:00	
2021/4/18	N	快晴	万年橋	61	6:00	6:37	
2021/4/18	N	快晴	61	60	6:37	7:18	
2021/4/18	N	快晴	60	59	7:18	8:01	
2021/4/18	N	快晴	59	58	8:01	8:39	
2021/4/18	N	快晴	58	57	8:39	9:03	
2021/4/18	N	快晴	57	多摩川橋	9:03	9:23	

表 5-2-23 調査実施内容 (5月期①)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2020/5/31	A	晴	多摩川大橋	5	7:30	7:40	
2020/5/31	A	晴	5	4	7:40	7:57	
2020/5/31	A	晴	4	3	7:57	8:26	
2020/5/31	A	晴	3	2	8:26	8:50	
2020/5/31	A	晴	2	1	8:50	9:12	
2020/5/31	A	晴	1	河口	9:12	9:16	河口0.6kmまで。
2021/5/18	B	曇	多摩川大橋	8	8:00	8:45	
2021/5/18	B	曇	8	7	8:45	9:45	
2021/5/18	B	曇	7	6	9:45	10:19	
2021/5/18	B	曇	6	六郷橋	10:19	10:45	
2021/5/22	C	曇	丸子橋	13	8:10	8:18	
2021/5/22	C	曇	13	12	8:18	9:21	
2021/5/22	C	曇	12	11	9:21	10:18	
2021/5/22	C	曇	11	10	10:18	11:17	
2021/5/22	C	曇	10	9	11:17	12:08	
2021/5/22	C	曇	9	多摩川大橋	12:08	12:36	
2021/5/8	D	快晴	丸子橋	14	8:20	9:18	
2021/5/8	D	快晴	14	15	9:19	10:14	
2021/5/8	D	快晴	15	16	10:15	11:30	
2021/5/8	D	快晴	16	17	11:31	12:45	
2021/5/8	D	快晴	17	二子橋	12:46	13:20	
2021/5/18	E	小雨	二子橋	18	9:30	10:14	
2021/5/18	E	小雨	18	19.0	10:14	12:27	
2021/5/18	E	曇	19	20	12:27	14:02	
2021/5/18	E	曇	20	21	14:02	15:45	
2021/5/18	E	曇	21	22	15:45	17:44	
2021/5/18	E	曇	22	小田急線	17:44	18:54	
2021/5/1	F	曇	小田急線	24	8:00	8:40	
2021/5/1	F	曇	24	25	8:40	9:20	
2021/5/1	F	曇	25	26	9:20	9:48	
2021/5/1	F	曇	26	27	9:48	10:13	
2021/4/10	F	晴	27	多摩川原橋	10:13	10:48	
2021/5/16	G	曇のち雨	是政橋	31	8:45	9:15	
2021/5/16	G	曇のち雨	31	30	9:15	9:47	
2021/5/16	G	曇のち雨	30	29	9:47	10:24	雨が激しくなったため以降早足での調査。
2021/5/16	G	曇のち雨	29	多摩川原橋	10:24	10:49	雨が激しくなったため以降早足での調査。
2021/5/29	H	晴	是政橋	32	8:46	9:10	
2021/5/29	H	晴	32	33	9:10	10:04	
2021/5/29	H	晴	33	34	10:04	10:38	
2021/5/29	H	晴	34	関戸橋	10:38	10:52	

表 5-2-24 調査実施内容 (5月期②)

年月日	区間	天候	開始地点	終了地点	開始時間	終了時間	備考
2021/5/23	I	曇のち晴	日野橋	39	6:00	6:45	
2021/5/23	I	曇のち晴	39	38	6:45	7:34	
2021/5/23	I	曇のち晴	38	37	7:34	8:04	
2021/5/23	I	曇のち晴	37	36	8:04	8:40	
2021/5/23	I	曇のち晴	36	35	8:40	9:20	
2021/5/23	I	曇のち晴	35	関戸橋	9:20	9:36	
2021/5/15	J	晴	日野橋	41	8:12	8:54	
2021/5/15	J	晴	41	42	8:54	9:32	
2021/5/15	J	晴	42	43	9:32	10:56	
2021/5/15	J	晴	43	多摩大橋	10:56	11:35	
2021/5/23	K	曇	多摩大橋	44	7:07	7:21	
2021/5/23	K	曇	44	45	7:21	7:52	
2021/5/23	K	曇	45	46	7:52	8:25	
2021/5/23	K	曇	46	拝島橋	8:25	8:42	
2021/5/15	L	曇	多摩橋	50	7:05	7:35	
2021/5/15	L	曇	50	49	7:35	8:01	
2021/5/15	L	曇	49	48	8:01	8:50	
2021/5/15	L	曇	48	47	8:50	9:23	
2021/5/15	L	曇	47	拝島橋	9:23	10:15	
2021/5/11	M	曇	多摩橋	51	5:30	5:35	
2021/5/11	M	曇	51	52	5:35	6:15	
2021/5/11	M	曇	52	53	6:15	7:05	
2021/5/11	M	曇	53	54	7:05	8:15	
2021/5/11	M	曇	54	55	8:15	8:55	
2021/5/11	M	曇	55	56	8:55	9:30	
2021/5/11	M	曇	56	多摩川橋	9:30	9:55	
2021/5/9	N	曇のち晴	万年橋	61	6:00	6:37	
2021/5/9	N	曇のち晴	61	60	6:37	7:15	
2021/5/9	N	曇のち晴	60	59	7:15	7:55	
2021/5/9	N	曇のち晴	59	58	7:55	8:22	
2021/5/9	N	曇のち晴	58	57	8:22	8:52	
2021/5/9	N	曇のち晴	57	多摩川橋	8:52	9:13	

表 5-3-1 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

キジ科 キジ

キジ目		キジ科												キジ												合計	出現										
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)		
	'19/6									1	1	1	1	1	1	1					1	1												14	21		
	'19/7																1	1																	2	3	
	'19/8																																			1	2
	'19/9																																			7	6
	'19/10																																			7	6
	'19/11																																			0	0
	'19/12																																			2	2
	'20/1																																			6	6
	'20/2																																			6	8
	'20/3																																			7	11
	'21/4																																			40	37
	'21/5																																			28	26

カモ目 カモ科 オシドリ

カモ目		カモ科												オシドリ												合計	出現											
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)			
	'19/6																																			0	0	
	'19/7																																				0	0
	'19/8																																				0	0
	'19/9																																				0	0
	'19/10																																				0	0
	'19/11																																				0	0
	'19/12																																				3	3
	'20/1																																				5	2
	'20/2																																				0	0
	'20/3																																				2	2
	'21/4																																				0	0
	'21/5																																				1	2

表 5-3-2 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

カモ目 km 年月	カモ科															合計 羽数	出現 率(%)	
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
'19/6																	0	0
'19/7																	0	0
'19/8																	0	0
'19/9																	0	0
'19/10																	0	0
'19/11															6		171	10
'19/12																	129	3
'20/1																	106	8
'20/2																	178	11
'20/3																	160	10
'21/4																	80	6
'21/5																	0	0

カモ目 km 年月	ヨシガモ															合計 羽数	出現 率(%)	
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
'19/6																	0	0
'19/7																	0	0
'19/8																	0	0
'19/9																	0	0
'19/10																	0	0
'19/11																	0	0
'19/12																	2	2
'20/1																	3	3
'20/2																	9	3
'20/3																	2	2
'21/4																	8	2
'21/5																	0	0

表 5-3-4 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

カモ目 カモ科 マガモ

年 月	km												合計 羽数	出現 率(%)	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2			
'19/6														0	0
'19/7														0	0
'19/8														0	0
'19/9														0	0
'19/10														8	6
'19/11														35	13
'19/12														47	8
'20/1														17	8
'20/2														20	11
'20/3														18	13
'21/4														3	5
'21/5														2	3

カモ目 カモ科 カルガモ

年 月	km												合計 羽数	出現 率(%)	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2			
'19/6														142	58
'19/7														199	55
'19/8														93	37
'19/9														153	42
'19/10														171	39
'19/11														91	31
'19/12														73	24
'20/1														50	15
'20/2														62	21
'20/3														109	32
'21/4														191	69
'21/5														181	69

表 5-3-6 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

カモ目 カモ科 コガモ

年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計	出現				
km																																									羽数	率(%)														
'19/6																																																							0	0
'19/7								1																																				1	2											
'19/8																																												0	0											
'19/9								4							2																													6	3											
'19/10						25		2						4	2																								53	2				89	11											
'19/11								1	2					15	35																								37	8	1	90		427	21											
'19/12	14	2	2					2	2					2	5																								37		130	70		1072	29											
'20/1							4	1						11	13	148						1	34																32		83		10	968	31											
'20/2						14		6	2					6	3	121						6	7	17															90		29		9	1039	35											
'20/3	3	10	1					6						6	84							3	15	10	13	9													48		24	80	2	765	39											
'21/4						28	9	1						5	4	4						4	2	10															64		8	2	10	355	35											
'21/5																							4	9															30		3			52	8											

カモ目 カモ科 ホシハジロ

年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計	出現
km																																									羽数	率(%)										
'19/6																																												0	0							
'19/7																																												0	0							
'19/8																																												0	0							
'19/9																																												0	0							
'19/10																																												0	0							
'19/11	35																																											55	5							
'19/12						2																																	2					7	5							
'20/1						1	1																																	2				9	8							
'20/2						1																																						5	3							
'20/3						6	5	5																																				30	6							
'21/4																																												0	0							
'21/5																																												0	0							

表 5-3-7 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

カモ目		カモ科												キンクロロハジロ												合計	出現																
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	羽数	率(%)
'19/6																																										0	0
'19/7																																										0	0
'19/8																																										0	0
'19/9	2																																									2	2
'19/10																																										0	0
'19/11									8				1				2																									19	6
'19/12	18 48					42			1				1																									3				138	15
'20/1	10 8 115					19			6																																	196	15
'20/2									1																																	50	15
'20/3	15 24 31					2			1																																	141	13
'21/4						3																																				4	3
'21/5																																										0	0

カモ目		カモ科												スズガモ												合計	出現																
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	羽数	率(%)
'19/6																																										0	0
'19/7																																										0	0
'19/8																																										0	0
'19/9																																										0	0
'19/10																																										5	2
'19/11	5 6 2																																									13	5
'19/12	5																																									8	3
'20/1																																										4	5
'20/2	15 17 18 24 5					1																																				86	11
'20/3	101 13 4																																									131	11
'21/4	28 1																																									29	3
'21/5																																										0	0

表 5-3-8 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

カモ目		カモ科												シノリガモ												合計	出現								
km	年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)
'19/6																																0	0		
'19/7																																0	0		
'19/8																																0	0		
'19/9																																0	0		
'19/10																																0	0		
'19/11																																0	0		
'19/12																																0	0		
'20/1																															2	2			
'20/2																																0	0		
'20/3																																0	0		
'21/4																																0	0		
'21/5																																0	0		

カモ目		カモ科												ホオジロガモ												合計	出現								
km	年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)
'19/6																																0	0		
'19/7																																	0	0	
'19/8																																	0	0	
'19/9																																	0	0	
'19/10																																	0	0	
'19/11																																	0	0	
'19/12																																	0	0	
'20/1																																4	3		
'20/2																																8	8		
'20/3																																7	5		
'21/4																																	0	0	
'21/5																																	0	0	

表 5-3-9 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

カモ目	カモ科												ミコアイサ												合計 羽数	出現 率(%)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2		
km	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	0
年月	'19/6	'19/7	'19/8	'19/9	'19/10	'19/11	'19/12	'20/1	'20/2	'20/3	'21/4	'21/5														0

カモ目	カモ科												カワアイサ												合計 羽数	出現 率(%)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2		
km	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
年月	'19/6	'19/7	'19/8	'19/9	'19/10	'19/11	'19/12	'20/1	'20/2	'20/3	'21/4	'21/5														0

表 5-3-13 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

ペリカン目		サギ科												ゴイサギ												合計	出現										
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)		
	'19/6																																		3	3	
	'19/7																																			0	0
	'19/8																																			1	2
	'19/9																																			2	3
	'19/10																																			0	0
	'19/11																																			0	0
	'19/12																																			0	0
	'20/1																																			0	0
	'20/2																																			0	0
	'20/3																																			0	0
	'21/4																																			0	0
	'21/5																																			0	0

ペリカン目		サギ科												ササゴイ												合計	出現										
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)		
	'19/6																																			0	0
	'19/7																																			0	0
	'19/8																																			0	0
	'19/9																																			0	0
	'19/10																																			0	0
	'19/11																																			0	0
	'19/12																																			0	0
	'20/1																																			0	0
	'20/2																																			0	0
	'20/3																																			0	0
	'21/4																																			0	0
	'21/5																																			1	2

表 5-3-15 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

ペリカン目 サギ科 ダイサギ

km	サギ科												合計	出現									
年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	羽数	率(%)
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	48	44
'19/7	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	88	60
'19/8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	249	69
'19/9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	180	60
'19/10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	303	77
'19/11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	206	58
'19/12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	87	44
'20/1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	31	34
'20/2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	28	32
'20/3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	31	34
'21/4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	121	53
'21/5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	122	39

ペリカン目 サギ科 チュウサギ

km	サギ科												合計	出現									
年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	羽数	率(%)
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
'19/7	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	8
'19/9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	10
'19/10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	5
'19/11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'20/1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'20/2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'20/3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'21/4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
'21/5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0

表 5-3-17 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

ツル目		クイナ科										バン										合計	出現										
km	年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	
'19/6																																0	0
'19/7																																0	0
'19/8																																0	0
'19/9																																0	0
'19/10																																0	0
'19/11																																0	0
'19/12																																0	0
'20/1																																0	0
'20/2																																1	2
'20/3																																0	0
'21/4																																0	0
'21/5																																0	0

ツル目		クイナ科										オオバン										合計	出現										
km	年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	
'19/6																																0	0
'19/7																																0	0
'19/8																																1	2
'19/9																																1	2
'19/10																																27	11
'19/11																																498	42
'19/12																																858	58
'20/1																																1191	48
'20/2																																1180	45
'20/3																																1007	50
'21/4																																587	45
'21/5																																60	10

表 5-3-20 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

チドリ目 チドリ科 ムナグロ

年/月	チドリ科												合計羽数	出現率(%)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2						
'19/6																0	0	
'19/7																	0	0
'19/8																	0	0
'19/9																	0	0
'19/10											3					3	2	0
'19/11																	0	0
'19/12																	0	0
'20/1																	0	0
'20/2																	0	0
'20/3																	0	0
'21/4																	0	0
'21/5																	0	0

チドリ目 チドリ科 イカルチドリ

年/月	チドリ科												合計羽数	出現率(%)					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2							
'19/6																	14	16	
'19/7																		12	8
'19/8																		7	10
'19/9																		13	10
'19/10																		3	3
'19/11																		36	18
'19/12																		22	13
'20/1																		42	16
'20/2																		60	31
'20/3																		27	23
'21/4																		21	23
'21/5																		24	26

表 5-3-21 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

チドリ目 子ドリ科 コチドリ

年	km	調査期間																														合計羽数	出現率(%)				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0			1	2		
'19/6																																				31	19
'19/7																																				4	3
'19/8																																				0	0
'19/9																																				0	0
'19/10																																				0	0
'19/11																																				6	2
'19/12																																				0	0
'20/1																																				0	0
'20/2																																				1	2
'20/3																																				22	16
'21/4																																				45	35
'21/5																																				52	35

チドリ目 子ドリ科 シロチドリ

年	km	調査期間																														合計羽数	出現率(%)					
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0			1	2			
'19/6																																				2	2	
'19/7																																					1	2
'19/8																																					0	0
'19/9																																					0	0
'19/10																																					0	0
'19/11																																					0	0
'19/12																																					0	0
'20/1																																					0	0
'20/2																																					0	0
'20/3																																					0	0
'21/4																																					0	0
'21/5																																					0	0

表 5-3-22 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

チドリ目		セイタカシギ科										セイタカシギ										合計	出現																													
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	羽数	率(%)
'19/6																																																			0	0
'19/7																																																			0	0
'19/8																																																			0	0
'19/9																																																			0	0
'19/10										13																																									13	2
'19/11																																																			0	0
'19/12										1																																									12	3
'20/1										13																																									13	2
'20/2										9																																									9	2
'20/3										7																																									7	2
'21/4										5																																									5	2
'21/5																																																			0	0

チドリ目		シギ科										タシギ										合計	出現																													
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	羽数	率(%)
'19/6																																																			0	0
'19/7																																																			0	0
'19/8																																																			0	0
'19/9																																																			0	0
'19/10																																																			0	0
'19/11																																																			0	0
'19/12										1																																									1	2
'20/1																																																			0	0
'20/2																																																			0	0
'20/3																																																			2	2
'21/4																																																			0	0
'21/5																																																			0	0

表 5-3-23 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

クサシギ

年 月	シギ科										クサシギ										合計 羽数	出現 率(%)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0						
'19/6																								0	0	
'19/7																									0	0
'19/8																									0	0
'19/9																									0	0
'19/10																									0	0
'19/11																									0	0
'19/12																									0	0
'20/1																									0	0
'20/2																									0	0
'20/3																								3	2	
'21/4																								2	2	
'21/5																								0	0	

タカブシギ

年 月	シギ科										タカブシギ										合計 羽数	出現 率(%)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0						
'19/6																									0	0
'19/7																									0	0
'19/8																									0	0
'19/9																									0	0
'19/10																									0	0
'19/11																									0	0
'19/12																									0	0
'20/1																									0	0
'20/2																									0	0
'20/3																									0	0
'21/4																									0	0
'21/5																								1	2	

表 5-3-25 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

チドリ目		シギ科												オジロトウネン												合計	出現								
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)
'19/6																																	0	0	
'19/7																																		0	0
'19/8																																		0	0
'19/9																																		0	0
'19/10																																		0	0
'19/11																																		0	0
'19/12																																		0	0
'20/1																																		0	0
'20/2																																	1	2	
'20/3																																		0	0
'21/4																																		0	0
'21/5																																		0	0

チドリ目		シギ科												ハマシギ												合計	出現									
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	羽数	率(%)	
'19/6																																		0	0	
'19/7																																			0	0
'19/8																																			0	0
'19/9																																			0	0
'19/10																																			0	0
'19/11																																			0	0
'19/12																																			0	0
'20/1																																		11	5	
'20/2																																		5	2	
'20/3																																		0	0	
'21/4																																		0	0	
'21/5																																		0	0	

表 5-3-27 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

チドリ目		カモメ科										カモメ										合計	出現																						
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	羽数	率(%)		
'19/6																																												0	0
'19/7																																												0	0
'19/8																																												0	0
'19/9																																												0	0
'19/10											1																																	1	2
'19/11																																												0	0
'19/12																																												1	2
'20/1																																												0	0
'20/2																																												0	0
'20/3																																												1	2
'21/4																																												0	0
'21/5																																												0	0

チドリ目		カモメ科										セグロカモメ										合計	出現																														
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	羽数	率(%)
'19/6																																																	0	0			
'19/7																																																	0	0			
'19/8																																																	0	0			
'19/9																																																	0	0			
'19/10																																																	7	10			
'19/11																																																	18	10			
'19/12																																																	23	23			
'20/1																																																	19	26			
'20/2																																																	25	21			
'20/3																																																	34	34			
'21/4																																																6	6				
'21/5																																																0	0				

表 5-3-29 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

タカ目 ミサゴ科 ミサゴ

タカ目 km 年月	ミサゴ科																				合計 羽数	出現 率(%)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0					
'19/6																							0	0	
'19/7																								0	0
'19/8																								0	0
'19/9																								1	2
'19/10																								3	5
'19/11																								3	5
'19/12																								4	6
'20/1																								1	2
'20/2																								1	2
'20/3																								1	2
'21/4																								1	2
'21/5																								0	0

タカ目 タカ科 トビ

タカ目 km 年月	タカ科																				合計 羽数	出現 率(%)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0					
'19/6																								17	24
'19/7																								29	32
'19/8																								16	18
'19/9																								36	40
'19/10																								31	35
'19/11																								48	47
'19/12																								40	37
'20/1																								35	37
'20/2																								42	39
'20/3																								52	42
'21/4																								34	40
'21/5																								26	27

表 5-3-30 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

ツミ

タカ目 km 年月	タカ科												合計 羽数	出現 率(%)		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2				
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3
'19/7	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
'19/8															0	0
'19/9															0	0
'19/10															1	2
'19/11															0	0
'19/12															0	0
'20/1															0	0
'20/2															0	0
'20/3															0	0
'21/4															1	2
'21/5															1	2

ハイタカ

タカ目 km 年月	タカ科												合計 羽数	出現 率(%)		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2				
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/7	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/8															0	0
'19/9															0	0
'19/10															0	0
'19/11															0	0
'19/12															2	3
'20/1															2	3
'20/2															0	0
'20/3															0	0
'21/4															0	0
'21/5															0	0

表 5-3-31 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

タカ目 夕力科 オオタカ

タカ目 km 年月	夕力科												合計 羽数	出現 率(%)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2						
'19/6																0	0	
'19/7													1	1			2	3
'19/8													1				3	5
'19/9																	1	2
'19/10																	4	5
'19/11																	7	11
'19/12																	2	3
'20/1																	5	8
'20/2																	7	10
'20/3																	2	3
'21/4																	2	3
'21/5																	1	2

タカ目 夕力科 ノスリ

タカ目 km 年月	夕力科												合計 羽数	出現 率(%)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2						
'19/6																	0	0
'19/7																	0	0
'19/8																	0	0
'19/9																	1	2
'19/10																	0	0
'19/11																	4	6
'19/12																	1	2
'20/1																	3	5
'20/2																	2	3
'20/3																	2	2
'21/4																	0	0
'21/5																	0	0

表 5-3-35 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

ハイブサ目		ハイブサ科										チヨウゲンボウ										合計	出現																				
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	羽数	率(%)
'19/6											1																													3	5		
'19/7																																								0	0		
'19/8										1																													1	2			
'19/9									1		1	1																											8	11			
'19/10									1	1	1	1																											11	13			
'19/11											2	2																											4	3			
'19/12										1																													3	5			
'20/1										1																													3	5			
'20/2									1	1	1	1																											8	13			
'20/3											1																												5	3			
'21/4										1																													1	2			
'21/5										1	1	1																											6	10			

ハイブサ目		ハイブサ科										ハイブサ										合計	出現																				
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	羽数	率(%)
'19/6																																								2	3		
'19/7																																								0	0		
'19/8																																								1	2		
'19/9											1																													2	3		
'19/10																																								2	3		
'19/11																																								0	0		
'19/12																																								7	10		
'20/1																																								5	8		
'20/2																																								3	5		
'20/3																																								2	3		
'21/4																																								1	2		
'21/5																																								1	2		

表 5-3-36 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目 モズ科

km	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計	出現
年月	モズ																				モズ																				羽数	率(%)																														
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	8																			
'19/7																																																				13	15																			
'19/8																																																				5	8																			
'19/9	1																																																			87	60																			
'19/10	1	2																																								137	74																													
'19/11	2																																									75	66																													
'19/12	1	1																																								55	55																													
'20/1	1																																									63	55																													
'20/2																																										61	60																													
'20/3	1	1																																								42	42																													
'21/4																																										32	32																													
'21/5																																										21	18																													

スズメ目 カラス科 オナガ

km	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計	出現
年月	オナガ																				オナガ																				羽数	率(%)																				
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15	11																			
'19/7																																										11	6																			
'19/8	1																																									22	11																			
'19/9	1																																									23	11																			
'19/10																																										54	15																			
'19/11																																										17	5																			
'19/12																																										37	11																			
'20/1																																										51	15																			
'20/2																																										20	10																			
'20/3																																										26	6																			
'21/4																																										11	11																			
'21/5																																										14	11																			

表 5-3-38 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目 シジュウカラ科 ヤマガラ

年 月	km												合計 羽数	出現 率(%)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2					
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'19/12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'20/1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'20/2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'20/3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
'21/4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
'21/5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0

スズメ目 シジュウカラ科 シジュウカラ

年 月	km												合計 羽数	出現 率(%)				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2						
'19/6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	194	68
'19/7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	154	60
'19/8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	173	68
'19/9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	125	61
'19/10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	162	56
'19/11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	126	52
'19/12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	144	50
'20/1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	122	40
'20/2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	114	47
'20/3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	158	65
'21/4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	108	50
'21/5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	120	48

表 5-3-46 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目		ムクドリ科														合計		出現 率(%)										
		コムクドリ																										
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	6				
'19/6																									0	0		
'19/7																										0	0	
'19/8								1																		1	2	
'19/9											1																2	3
'19/10																											0	0
'19/11																											0	0
'19/12																											0	0
'20/1																											0	0
'20/2																											0	0
'20/3																											0	0
'21/4																											4	2
'21/5																											0	0

スズメ目		カワガラス科														合計		出現 率(%)										
		カワガラス																										
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	6				
'19/6																											0	0
'19/7																											0	0
'19/8																											0	0
'19/9																											0	0
'19/10																											0	0
'19/11																											2	3
'19/12																											0	0
'20/1																											1	2
'20/2																											0	0
'20/3																											0	0
'21/4																											0	0
'21/5																											0	0

表 5-3-47 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

ヒタキ科											シロハラ											合計	出現																				
スズメ目		ヒタキ科											シロハラ											合計	出現																		
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計	出現
'19/6																																										0	0
'19/7																																										0	0
'19/8																																										0	0
'19/9																																									0	0	
'19/10																																									0	0	
'19/11											1	1											2		1	4	1											2		12	11		
'19/12										1																											1			3	5		
'20/1													1																							1				2	3		
'20/2																							1			1														4	6		
'20/3						1																	1		1															3	5		
'21/4																																									0	0	
'21/5																																									0	0	

ヒタキ科											アカハラ											合計	出現																					
スズメ目		ヒタキ科											アカハラ											合計	出現																			
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計	出現	
'19/6																																											0	0
'19/7																																											0	0
'19/8																																											0	0
'19/9																																											0	0
'19/10																																											0	0
'19/11																																											1	2
'19/12											1																															1	2	
'20/1																																										3	5	
'20/2																																										2	3	
'20/3																																										0	0	
'21/4																																										0	0	
'21/5																																										0	0	

表 5-3-48 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目 ヒタキ科 ツグミ

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計 羽数	出現 率(%)
'19/6																																																			0	0
'19/7																																									0	0										
'19/8																																									0	0										
'19/9																																									0	0										
'19/10																																									0	0										
'19/11	2	1	1	3							2	1	1	2	5	2	1	1	2	4	1	5	1	1	4	1	2	3	0	2	3	2	1	5	1	2	3	2	1	2	1	2	171	60								
'19/12	8	12	6	5	12	12	3	10	6	3	2	6	8	2	3	3	1	1	2	1	1	8	2	4	2	2																178	68									
'20/1	5	1	1	3	5	4	2	1	3	3	4	1	6								1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	108	60										
'20/2	2	1	3	1	3	1	9	5	2	3	7	6	4	14	1	4	1	5	2	3	5	1	2	5	1	2	5	1														130	68									
'20/3	1	3	3	3	4	2	3	7	4	5	8	6	1	2	1	2	2	5			2	7																			150	66										
'21/4	1	12	6	7	1	1															3	12	1	1	2	29	3	2	3	8	1	1						162	53													
'21/5																																								0	0											

スズメ目 ヒタキ科 ジョウビタキ

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計 羽数	出現 率(%)
'19/6																																									0	0
'19/7																																									0	0
'19/8																																									0	0
'19/9																																									0	0
'19/10																																									0	0
'19/11																																									0	0
'19/12																																									0	0
'20/1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	25	23	
'20/2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	18	
'20/3																																									21	26
'21/4																																									17	23
'21/5																																									5	6
'21/6																																									0	0

表 5-3-49 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目 ヒタキ科 ノビタキ

年 月	km										合計 羽数	出現 率(%)	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0			
'19/6												0	0
'19/7												0	0
'19/8												0	0
'19/9												0	0
'19/10									3	2	1	6	5
'19/11												0	0
'19/12												0	0
'20/1												0	0
'20/2												0	0
'20/3												0	0
'21/4												0	0
'21/5												0	0

スズメ目 ヒタキ科 イソヒヨドリ

年 月	km										合計 羽数	出現 率(%)	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0			
'19/6												0	0
'19/7												0	0
'19/8										1		2	3
'19/9			1							1		2	3
'19/10					1							5	8
'19/11										1		1	2
'19/12												0	0
'20/1												2	3
'20/2										1		0	0
'20/3												0	0
'21/4											1	3	5
'21/5												4	5

表 5-3-54 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目 アトリ科 ベニマシコ

年 月	km	アトリ科										合計 羽数	出現 率(%)					
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0							
'19/6																0	0	
'19/7																	0	0
'19/8																	0	0
'19/9																	0	0
'19/10																	0	0
'19/11																1	2	3
'19/12																	1	2
'20/1																1	1	2
'20/2																	0	0
'20/3																	1	2
'21/4																	0	0
'21/5																	0	0

スズメ目 アトリ科 シメ

年 月	km	アトリ科										合計 羽数	出現 率(%)								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0										
'19/6																			0	0	
'19/7																				0	0
'19/8																				0	0
'19/9																				0	0
'19/10																				75	23
'19/11																				42	26
'19/12																				48	27
'20/1																				49	31
'20/2																				45	27
'20/3																				16	13
'21/4																				4	6
'21/5																				0	0

表 5-3-56 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目 ホオジロ科 ホオアカ

年/月	km	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計 羽数	出現 率(%)
'19/6																																														0	0						
'19/7																																																0	0				
'19/8																																																0	0				
'19/9																																															0	0					
'19/10																																												1	2								
'19/11																																											1	2									
'19/12																																													0	0							
'20/1																																													0	0							
'20/2																																												1	2								
'20/3																																													0	0							
'21/4																																														0	0						
'21/5																																														0	0						

スズメ目 ホオジロ科 カシラダカ

年/月	km	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計 羽数	出現 率(%)
'19/6																																																0	0														
'19/7																																																	0	0													
'19/8																																																	0	0													
'19/9																																																	0	0													
'19/10																																																	0	0													
'19/11																																																	0	0													
'19/12																																																	16	15													
'20/1																																															3	3															
'20/2																																															10	8															
'20/3																																															7	3															
'21/4																																															1	2															
'21/5																																														5	5																
																																															0	0															

表 5-3-57 調査結果一覧 (月別・小区間別 個体数)

スズメ目 ホオジロ科 アオジ

年/月	ホオジロ科												合計 羽数	出現 率(%)								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2			3	4	5	6	7	8	9	0
'19/6																					0	0
'19/7																					0	0
'19/8																					0	0
'19/9																					0	0
'19/10																					6	8
'19/11																					106	44
'19/12																					118	63
'20/1																					101	47
'20/2																					136	50
'20/3																					83	44
'21/4																					70	47
'21/5																					0	0

スズメ目 ホオジロ科 クロジ

年/月	ホオジロ科												合計 羽数	出現 率(%)								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2			3	4	5	6	7	8	9	0
'19/6																					0	0
'19/7																					0	0
'19/8																					0	0
'19/9																					0	0
'19/10																					0	0
'19/11																					0	0
'19/12																					0	0
'20/1																					0	0
'20/2																					3	2
'20/3																					0	0
'21/4																					0	0
'21/5																					0	0

表 5-3-58 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目 ホオジロ科 コジュリン

年 月	km												合計 羽数	出現 率(%)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2					
'19/6															0	0	
'19/7																0	0
'19/8																0	0
'19/9																0	0
'19/10																0	0
'19/11																0	0
'19/12																0	0
'20/1																0	0
'20/2																0	0
'20/3																0	0
'21/4																1	2
'21/5																0	0

スズメ目 ホオジロ科 オオジュリン

年 月	km												合計 羽数	出現 率(%)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2					
'19/6																0	0
'19/7																0	0
'19/8																0	0
'19/9																0	0
'19/10																0	0
'19/11																15	5
'19/12																89	6
'20/1																24	8
'20/2																12	8
'20/3																24	10
'21/4																33	8
'21/5																0	0

表 5-3-60 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

		インコ科										ホンセイインコ										合計	出現							
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	合計	率(%)	
'19/6		1									1																		3	5
'19/7																													8	3
'19/8																													0	0
'19/9																													2	2
'19/10																													2	3
'19/11												1	4	1															6	5
'19/12														1	4														5	3
'20/1														3	2														5	3
'20/2												1	3	2															6	5
'20/3																													7	3
'20/4																													14	10
'21/5																													9	6

		チメドリ科										ガビチョウ										合計	出現							
km	年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	合計	率(%)	
'19/6																													51	44
'19/7																													44	44
'19/8																													36	39
'19/9																													35	29
'19/10																													53	31
'19/11																													20	19
'19/12																													19	13
'20/1																													33	23
'20/2																													23	15
'20/3																													18	18
'21/4																													43	34
'21/5																													55	35

表 5-3-61 調査結果一覧（月別・小区間別 個体数）

スズメ目	チメドリ科										カオグロガビチョウ										合計 羽数	出現 率(%)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		
km	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	2
年月	'19/6																				1	2
	'19/7	2									1										5	5
	'19/8	1																			1	2
	'19/9	2						1													3	3
	'19/10																				0	0
	'19/11																				0	0
	'19/12																				0	0
	'20/1																				0	0
	'20/2																				0	0
	'20/3																				0	0
	'21/4							1													1	2
	'21/5	1																			2	3

カモ目	カモ科										キンクロハジロxホシハジロ										合計 羽数	出現 率(%)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		
km	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	6	0
年月	'19/6																				0	0
	'19/7																				0	0
	'19/8																				0	0
	'19/9																				0	0
	'19/10																				0	0
	'19/11																				0	0
	'19/12																				0	0
	'20/1																				1	2
	'20/2																				0	0
	'20/3																				0	0
	'21/4																				0	0
	'21/5																				0	0

参考文献（順不同）

- 建設省関東地方建設局京浜工事事務所（1977年3月）多摩川鳥類等生態調査報告書
同（1977年8月）同 その2
同（1987年3月）昭和61年度多摩川鳥類実態環境調査業務報告書
同（1987年9月）昭和62年度多摩川鳥類実態環境歩調査その2報告書
国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所（2009年）多摩川リバーミュージアム 多摩川流域全体の概要 2009年2月
とうきゅう環境浄化財団（鳥類担当 日本野鳥の会）1977年 多摩川の鳥類 多摩川流域自然環境調査報告書別刷
日本野鳥の会東京研究部（2016年9月）東京の野鳥たち
同上（2018年10月）東京の野鳥たち2
日本野鳥の会東京機関誌（1956年～2020年）ユリカモメ
稲城市教育部生涯学習課（2017年）多摩川の砂利採掘 東京都稲城市公式ホームページ 2017年6月28日更新
NHK（2020年）新型コロナで人出に変化 絶滅危惧種への影響心配する声 NHK ニュース 2020年5月7日 13時27分
WWF ジャパン（2017年）多摩川河口干潟の保全を求めて WWF ジャパン公式ホームページ 2017年1月5日
田村栄（1961年）多摩川の鳥 誠文堂新光社 東京
東京都環境局（2021年）東京都の保護上重要な野生生物種（本土部）2020年版－東京都レッドリスト（本土部）2020年版－
宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団（2019年）ドローンを利用したガンカモ類調査ガイドライン
村松昭（1997年）多摩川散策絵図
NPO 法人リトルターン・プロジェクト会報（2020年2月1日）こあじ冊子41号
国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（2021年7月取得）
地理院タイル（2021年7月取得）
Google Google マップ（2019年）航空写真地図

掲載写真撮影者一覧（五十音順、キャプションに記した撮影者を除く）

石井隆、伊東真寿美、井上太志、大塚恵子、大塚豊、金子裕策、川沢祥三、川内桂子、川内博、小谷海斗、澤村信之、鈴木直樹、鈴木遼太郎、高田陽、徳長ゆり香、新橋拓也、西村拓真、古山諒、増田直也、真柳元、御手洗望、三間久豊、谷田部佑、山名憲明、山道省三、吉村理子

以上

多摩川鳥類カウント再現

(研究助成・一般研究 VOL. 43—NO. 255)

著者 蓮尾 純子
多摩川鳥類カウントグループ 会長

発行日 2021年12月

発行者 公益財団法人 東急財団

〒 150-8511

東京都渋谷区南平台町5番6号

TEL (03) 3477-6301

<http://foundation.tokyu.co.jp>